
豊川市障害者福祉計画等
策定のためのアンケート調査
結果報告書

令和2年9月

豊川市

目次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	2
2. 調査の概要	2
3. 報告書の見方	3
II 障害者・障害児調査結果	4
1. あなた（宛名の方）の性別・年齢・ご家族などについて	10
2. 生活の状況について	22
3. 外出や余暇について	39
4. サービスについて	51
5. 教育・療育について	72
6. 将来について	75
7. 就労について	83
8. 相談・情報について	86
9. 障害理解について	92
10. 成年後見制度について	100
11. 保健・医療について	103
12. 避難や災害時対策について	107
13. 障害者施策全般について	112
14. 家族介護の状況について	114
III 事業所調査結果	119
1. 貴事業所の概要について	120
2. 貴事業所の運営状況について	122
3. サービスの利用状況について	126
4. 災害時の対応について	127
5. 地域共生に向けた取組について	129
IV その他・自由回答まとめ	132
1. その他回答	133
2. 自由記述	175

I 調査の概要

1. 調査の目的

このアンケート調査は、「第4次豊川市障害者福祉計画」「第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画」の策定にあたり、各種施策の基礎資料として活用することを目的として実施しました。

2. 調査の概要

■調査に関する事項（各調査共通）

区分	内容
調査票の配布・回収方法	郵送配布・郵送回収
調査基準日	令和2年6月1日現在
調査期間	令和2年6月13日～令和2年6月26日

■配布・回収に関する事項

区分	障害者	障害児	事業所
対象者	18歳以上の 障害者手帳所持者	18歳未満の 児童通所支援サービス利用者	障害福祉サービス 事業所
配布数	1,999件	694件	70件
有効回収件数	1,053件	354件	45件
有効回収率	52.7%	51.0%	64.3%

3. 報告書の見方

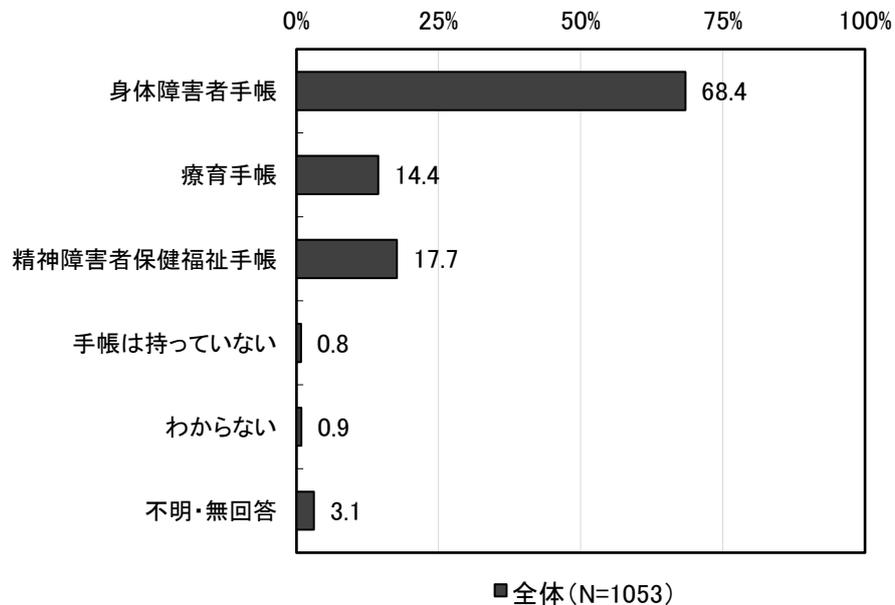
- 図表中の「N数 (number of case)」は集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を示しています。
- グラフ中の「%」は、小数第2位を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つだけに○をつけるもの）であっても合計が 100.0%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（いくつでも○をつけるものなど）は「N」に対する各選択肢の回答者数の割合を示しています。
- 図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載しています。

II 障害者・障害児調査結果

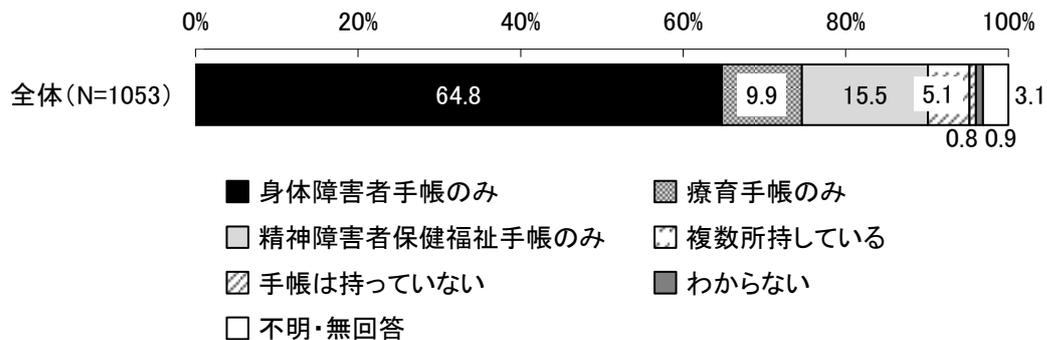
(1) あなたはどの手帳等をお持ちですか。(あてはまるものすべてに○をつけ、級または判定を記入してください。)

障害者問5

所持している手帳は、「身体障害者手帳」が68.4%と最も高く、次いで「精神障害者保健福祉手帳」が17.7%となっています。



複数の手帳を所持している人をまとめて集計すると、以下の通りとなっています。



これより後の設問では、以下の項目でクロス集計を行っています。

身体障害者手帳のみ：「身体障害者手帳所持者」

療育手帳のみ：「療育手帳所持者」

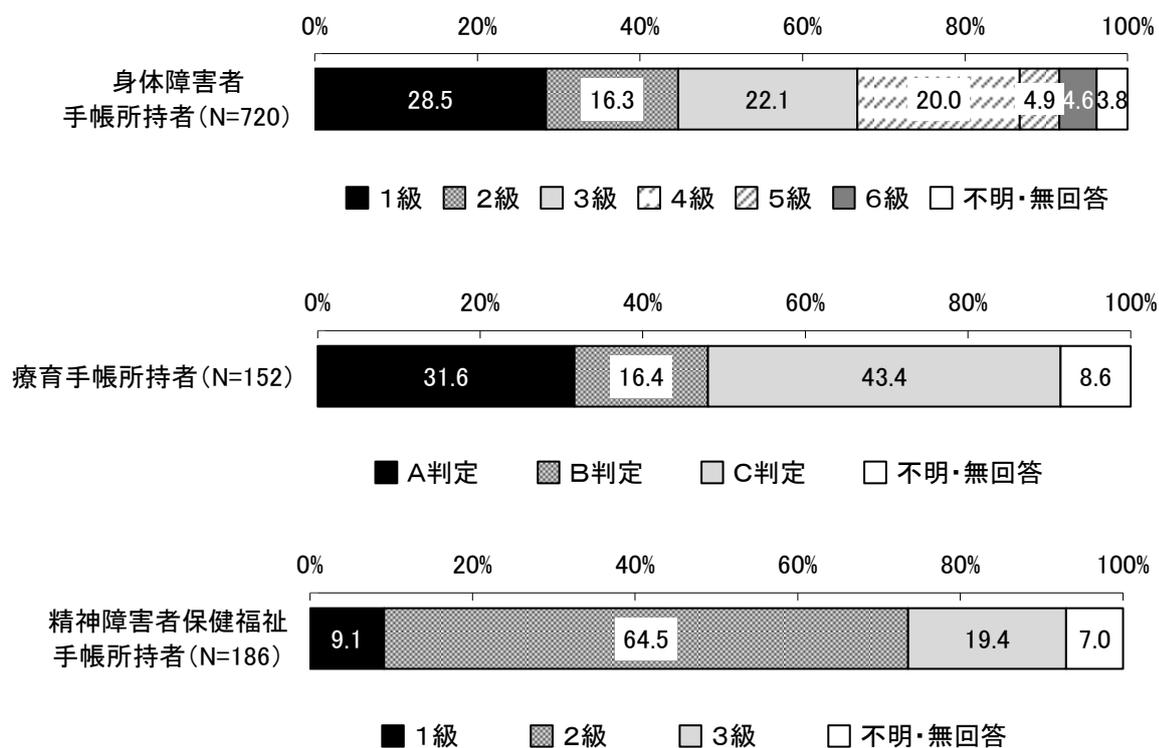
精神障害者保健福祉手帳のみ：「精神障害者保健福祉手帳所持者」

複数所持している：「複数手帳所持者」

手帳の等級・判定は、身体障害者手帳所持者で「1級」が28.5%と最も高く、次いで「3級」が22.1%、療育手帳所持者で「C判定」が43.4%と最も高く、次いで「A判定」が31.6%、精神障害者保健福祉手帳所持者で「2級」が64.5%と最も高く、次いで「3級」が19.4%となっています。

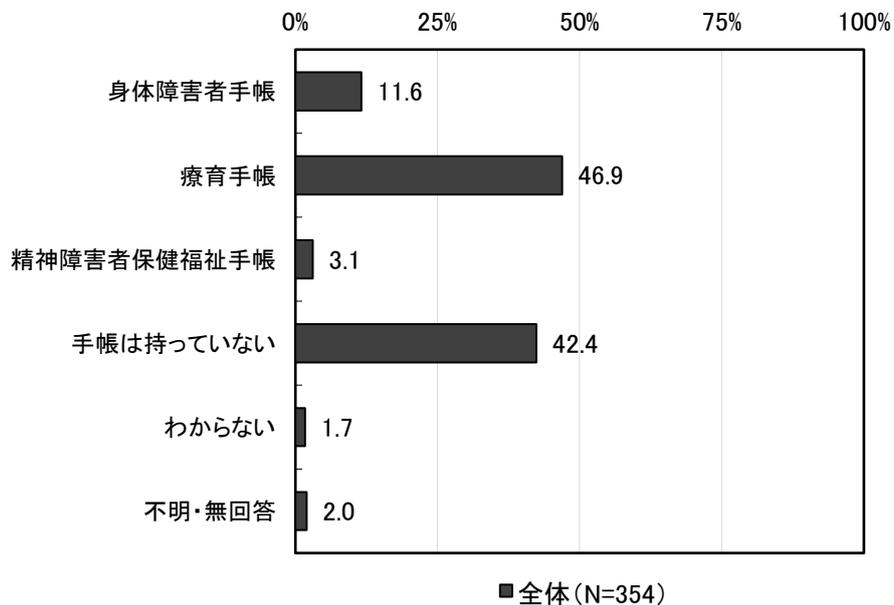
■等級・判定

*複数手帳所持者も、それぞれの手帳へと振り分けて集計しています。そのため、それぞれのN数の合計は回答者数を超えています。



障害児問 5

所持している手帳は、「療育手帳」が46.9%と最も高く、次いで「手帳は持っていない」が42.4%となっています。



これより後の設問では、以下の項目でクロス集計を行っています。

身体障害者手帳のみ：「身体障害者手帳所持者」

療育手帳のみ：「療育手帳所持者」

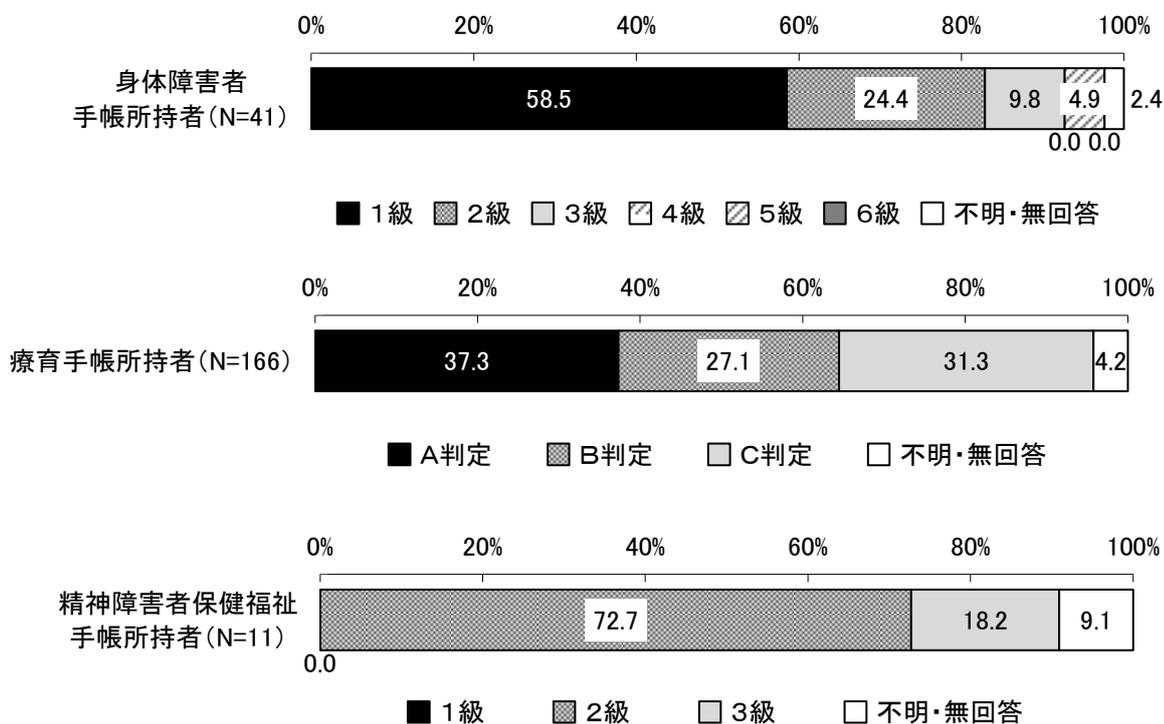
精神障害者保健福祉手帳のみ：「精神障害者保健福祉手帳所持者」

手帳は持っていない：「手帳所持なし」

手帳の等級・判定は、身体障害者手帳所持者で「1級」が58.5%と最も高く、次いで「2級」が24.4%、療育手帳所持者で「A判定」が37.3%と最も高く、次いで「C判定」が31.3%、精神障害者保健福祉手帳所持者で「2級」が72.7%と最も高く、次いで「3級」が18.2%となっています。

■ 等級・判定

*複数手帳所持者も、それぞれの手帳へと振り分けて集計しています。そのため、それぞれのN数の合計は全体の手帳所持者数を超えています。

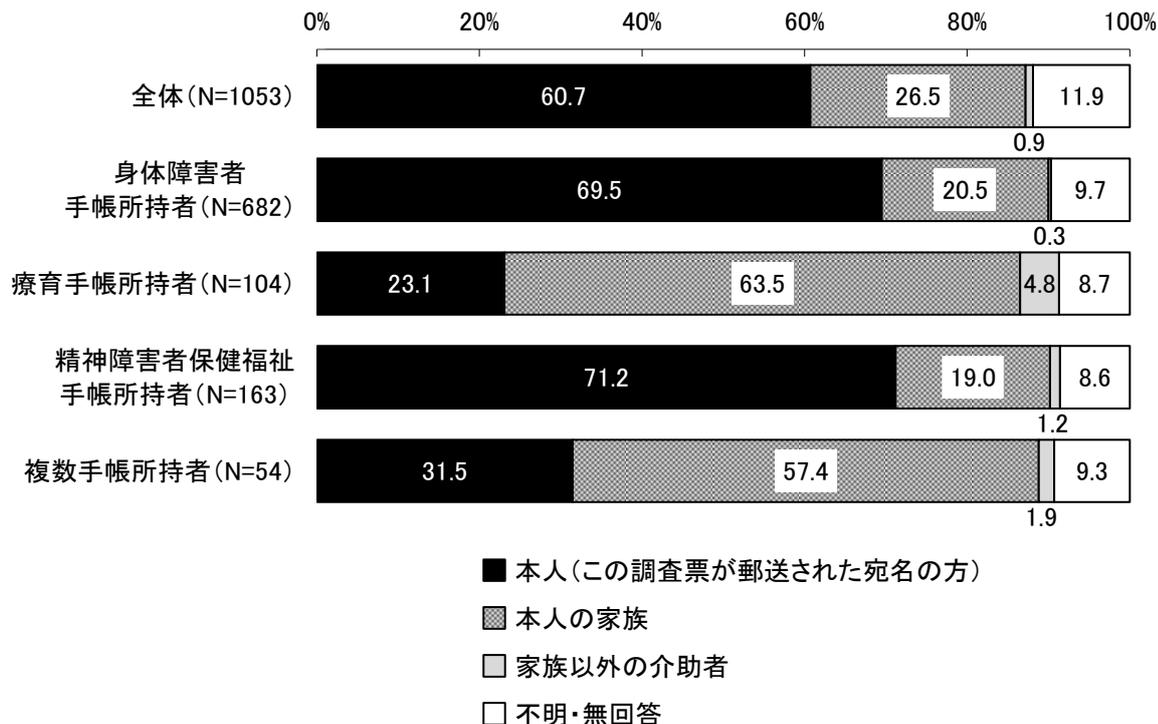


(2) お答えいただくのはどなたですか。(○は1つだけ)

障害者問 1

回答者は、全体で「本人（この調査票が郵送された宛名の方）」が60.7%と最も高く、次いで「本人の家族」が26.5%となっています。

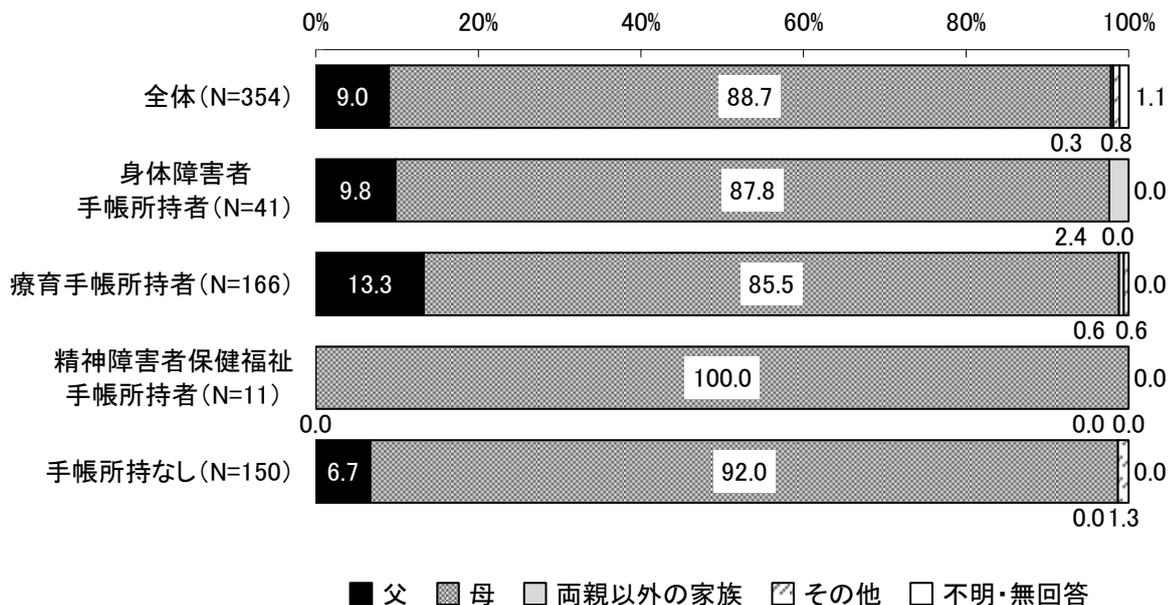
手帳別では、身体障害者手帳所持者及び精神障害者保健福祉手帳所持者で「本人」が69.5%、71.2%、療育手帳所持者及び複数手帳所持者で「本人の家族」が63.5%、57.4%と、それぞれ高くなっています。



障害児問 1

回答者は、全体で「母」が88.7%と最も高く、次いで「父」が9.0%となっています。

手帳別では、いずれも「母」が8割を超えています。

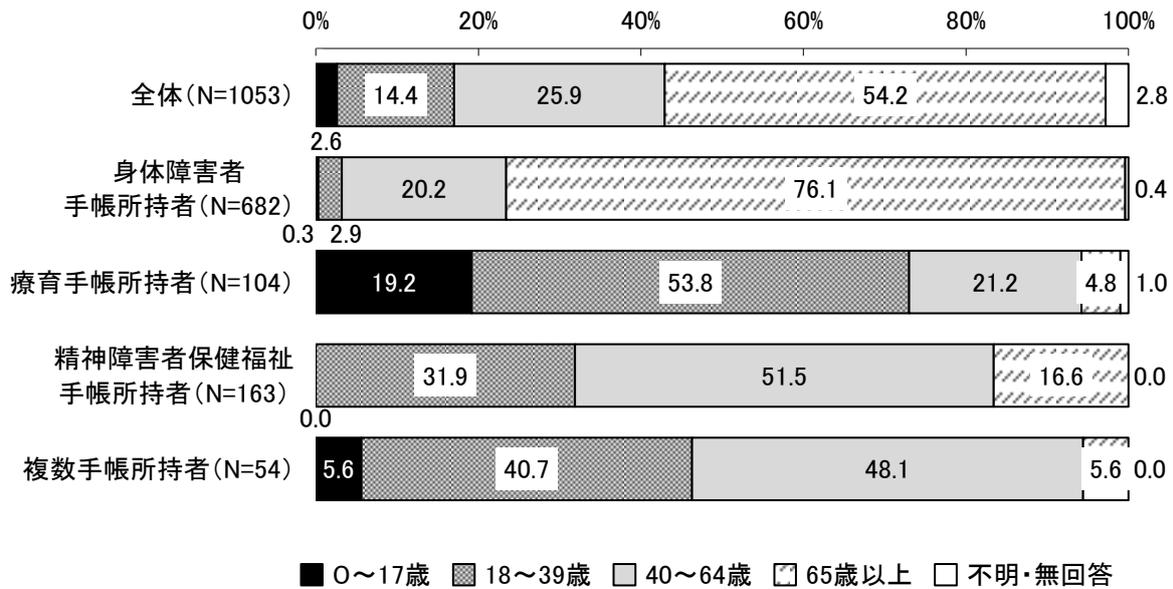


1. あなた(宛名の方)の性別・年齢・ご家族などについて

(3) あなたの年齢をお答えください。(令和2年6月1日現在)(数字を記入)

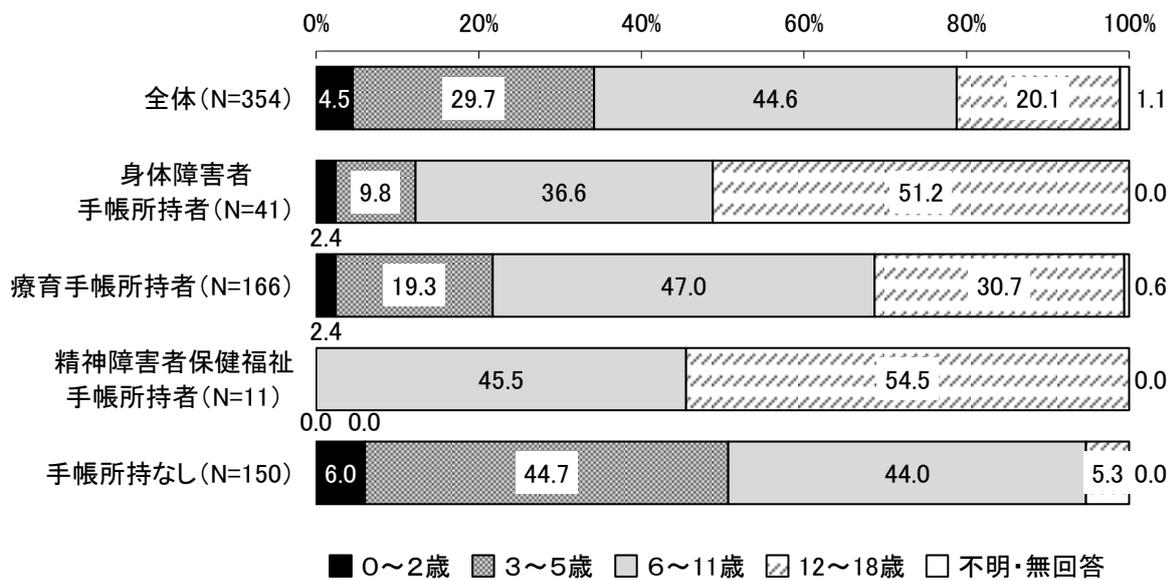
障害者問2

年齢は、全体で「65歳以上」が54.2%と最も高く、次いで「40～64歳」が25.9%となっています。
手帳別では、身体障害者手帳所持者で「65歳以上」が他と比べて高くなっています。



障害児問3

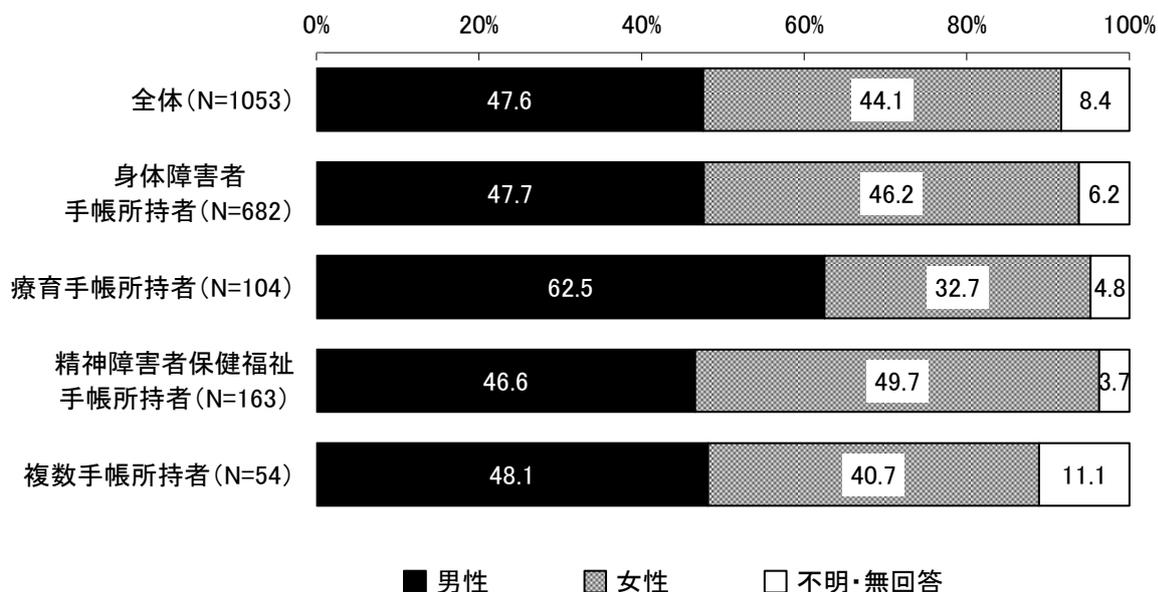
年齢は、全体で「6～11歳」が44.6%と最も高く、次いで「3～5歳」が29.7%となっています。
手帳別では、手帳所持なしで「3～5歳」が他と比べて高くなっています。



(4) あなたの性別をお答えください。(どちらかに○)

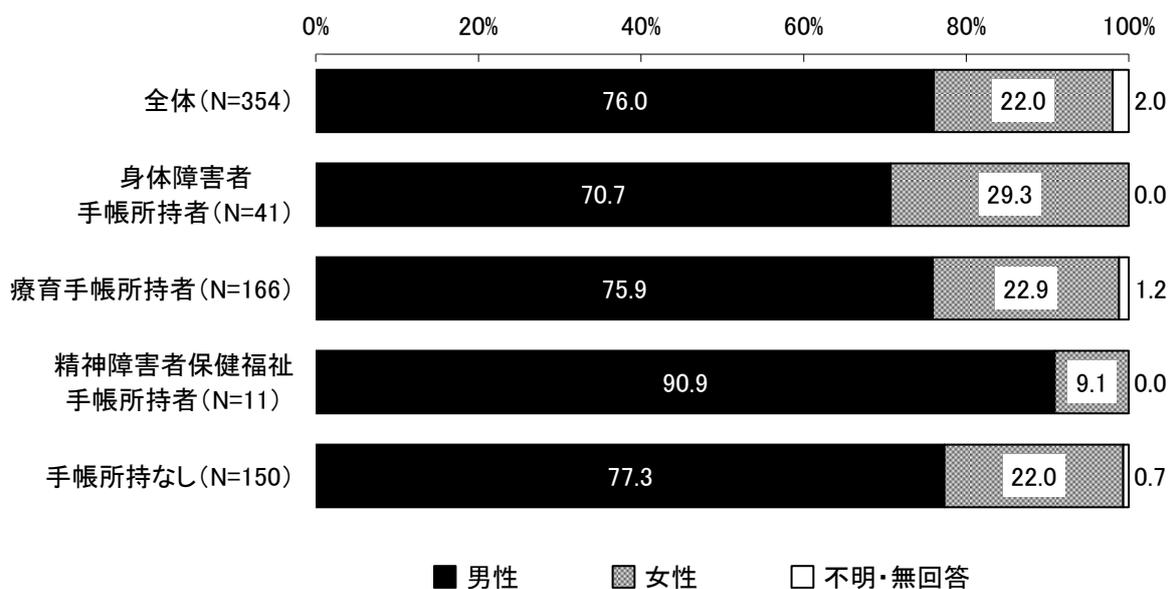
障害者問3

性別は、全体で「男性」が47.6%、「女性」が44.1%となっています。
手帳別では、療育手帳所持者で「男性」が他と比べて高くなっています。



障害児問2

性別は、全体で「男性」が76.0%、「女性」が22.0%となっています。
手帳別では、身体障害者手帳所持者で「女性」が他と比べて高くなっています。

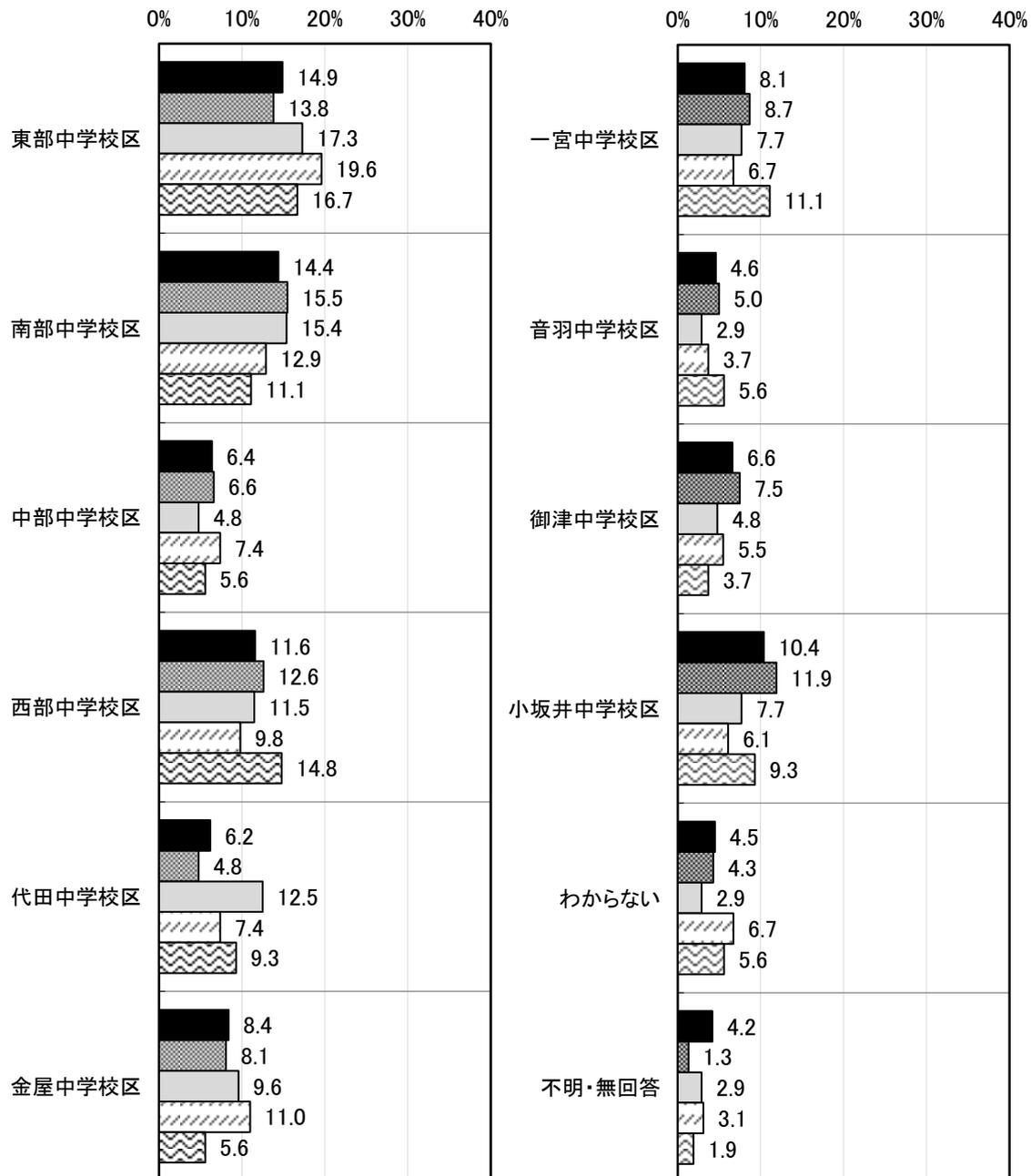


(5) あなたのお住まいの中学校区はどこですか。(○は1つだけ)

障害者問 4

住んでいる中学校区は、全体で「東部中学校区」が 14.9%と最も高く、次いで「南部中学校区」が 14.4%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「南部中学校区」が 15.5%、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者及び複数手帳所持者で「東部中学校区」が 17.3%、19.6%、16.7%と、それぞれ高くなっています。



■ 全体 (N=1053)

□ 療育手帳所持者 (N=104)

□ 複数手帳所持者 (N=54)

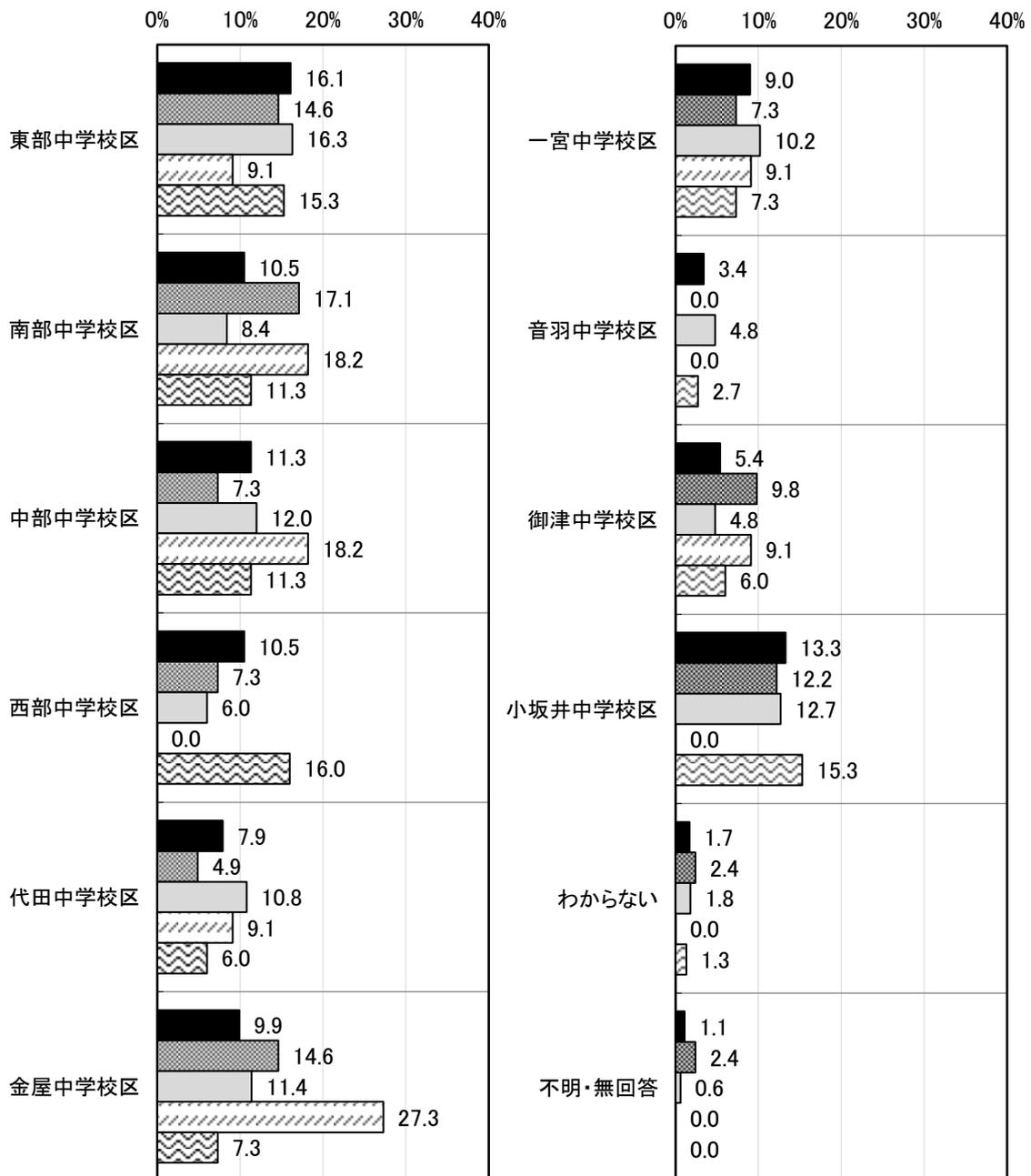
■ 身体障害者手帳所持者 (N=682)

□ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)

障害児問 4

住んでいる中学校区は、全体で「東部中学校区」が 16.1%と最も高く、次いで「小坂井中学校区」が 13.3%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「南部中学校区」が 17.1%、療育手帳所持者で「東部中学校区」が 16.3%、精神障害者保健福祉手帳所持者で「金屋中学校区」が 27.3%、手帳所持なしで「西部中学校区」が 16.0%と、それぞれ高くなっています。



■全体 (N=354)

□療育手帳所持者 (N=166)

▨手帳所持なし (N=150)

■身体障害者手帳所持者 (N=41)

□精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)

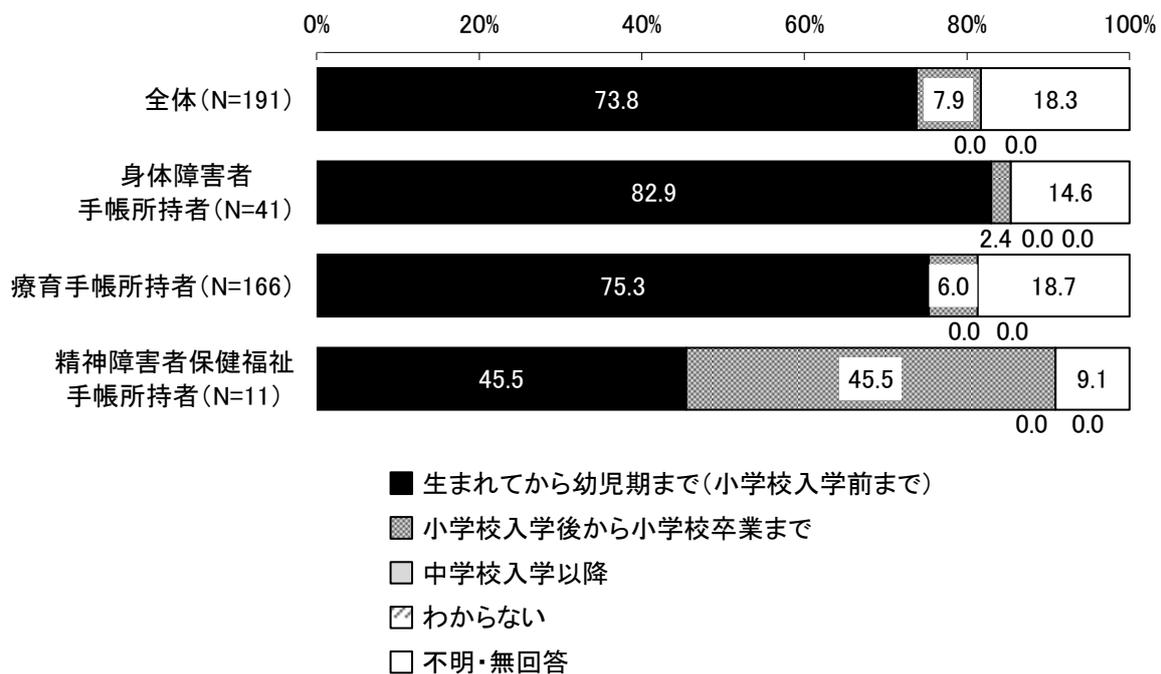
【問5で「1.」～「3.」いずれかと答えた方(手帳をお持ちのお子さん)にお聞きします。】

(6) 障害者手帳をお持ちのお子さんについてうかがいます。障害者手帳を初めて交付されたのはいつですか。(○は1つだけ)

障害児問 8

障害者手帳の交付時期は、全体で「生まれてから幼児期まで(小学校入学前まで)」が73.8%と最も高く、次いで「小学校入学後から小学校卒業まで」が7.9%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「生まれてから幼児期まで(小学校入学前まで)」が他と比べて高くなっています。

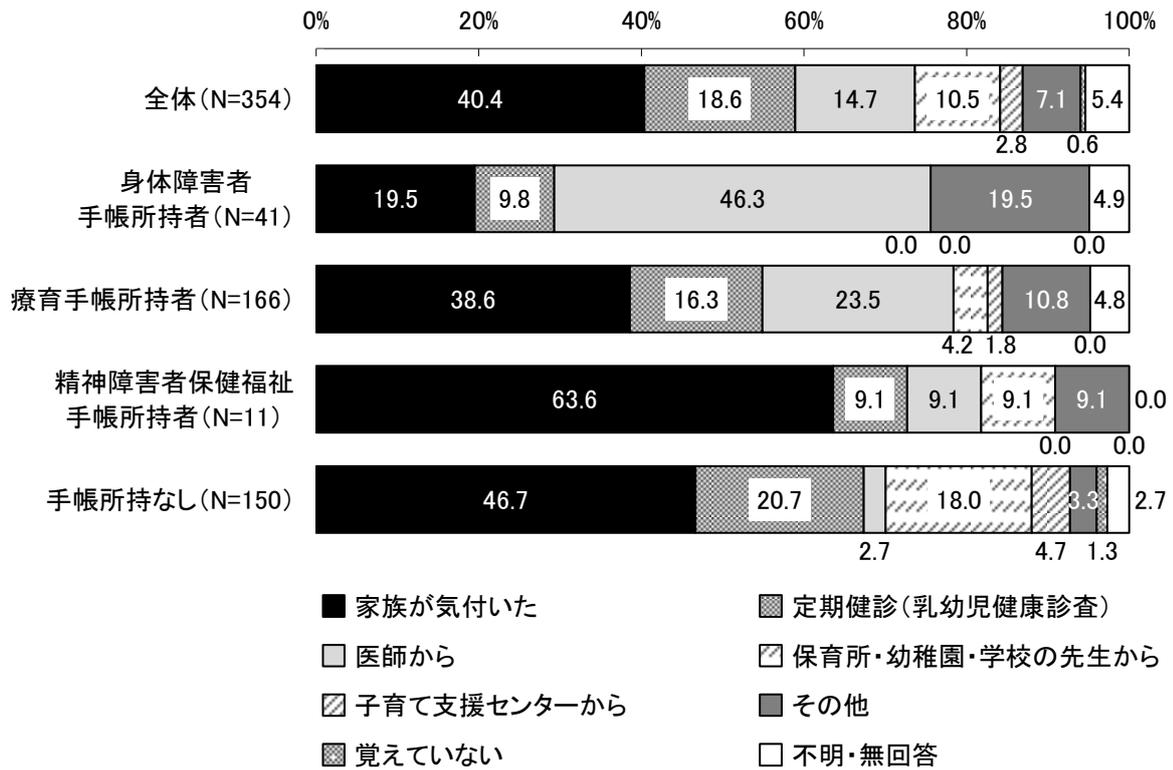


(7) お子さんの発達の不安や障害に気付いたきっかけは何ですか。(〇は1つだけ)

障害児問9

発達の不安や障害に気付いたきっかけは、全体で「家族が気付いた」が40.4%と最も高く、次いで「定期健診（乳幼児健康診査）」が18.6%となっています。

手帳別では、手帳所持なしで「保育所・幼稚園・学校の先生から」が他と比べて高くなっています。

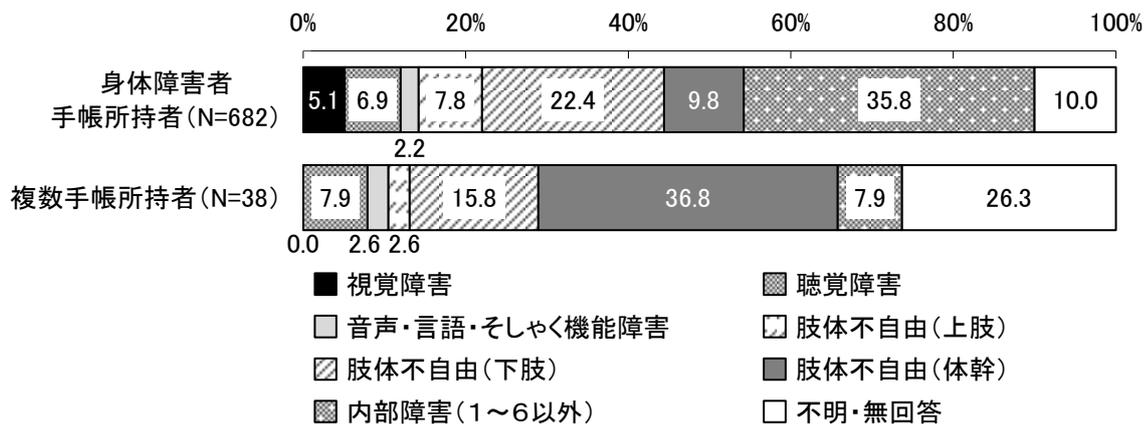


【問5で「1. 身体障害者手帳」と答えた方にお聞きします。】

(8) 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障害をお答えください。(○は1つだけ)

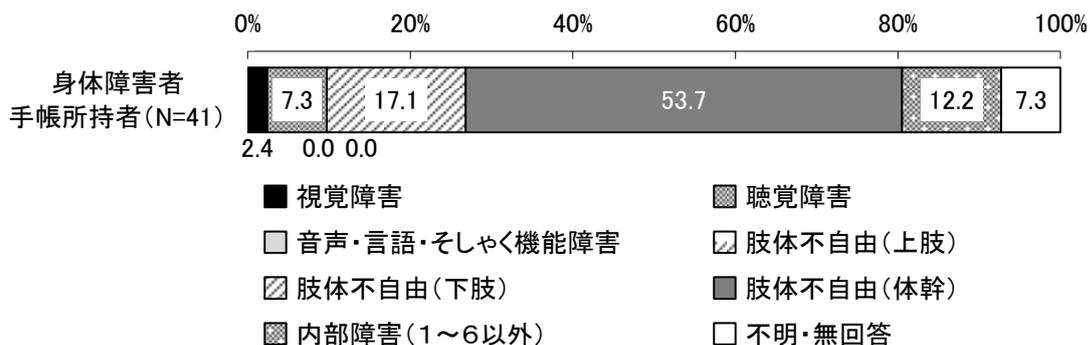
障害者問 6

身体障害の主たる障害は、身体障害者手帳所持者で「内部障害（1～6以外）」が35.8%と最も高く、次いで「肢体不自由（下肢）」が22.4%、複数手帳所持者で「肢体不自由（体幹）」が36.8%と最も高く、次いで「肢体不自由（下肢）」が15.8%となっています。



障害児問 6

身体障害の主たる障害は、「肢体不自由（体幹）」が53.7%と最も高く、次いで「肢体不自由（下肢）」が17.1%となっています。

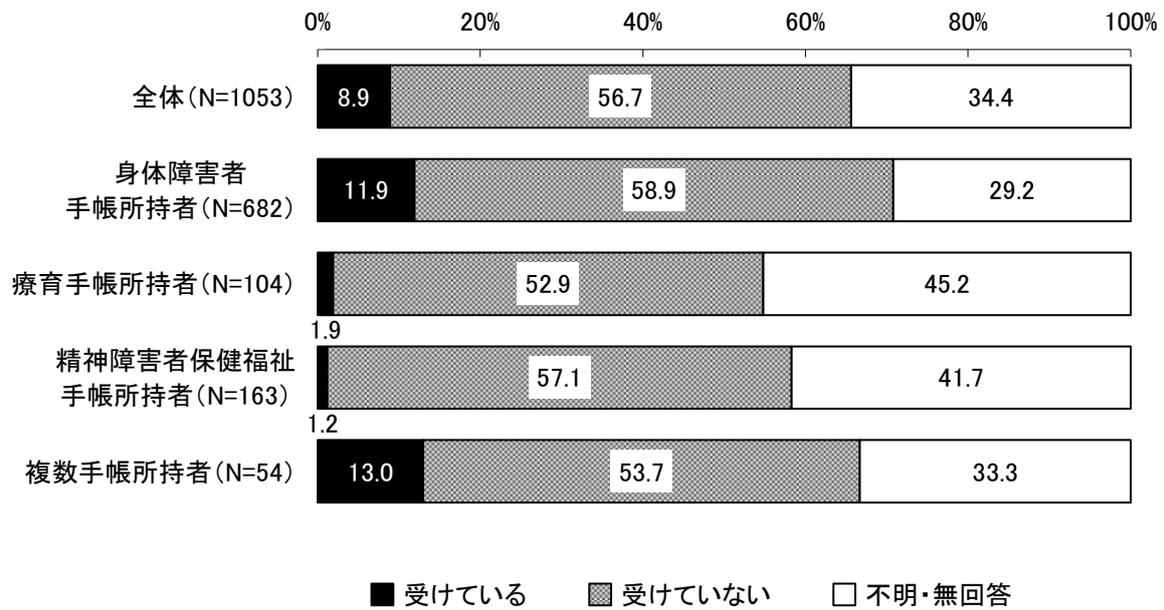


(9) あなたは次の認定や診断を受けていますか。また、医療的ケアを必要としますか。(①から④それぞれに○は1つ)

障害者問7①難病認定

難病認定は、全体で「受けている」が8.9%、「受けていない」が56.7%となっています。

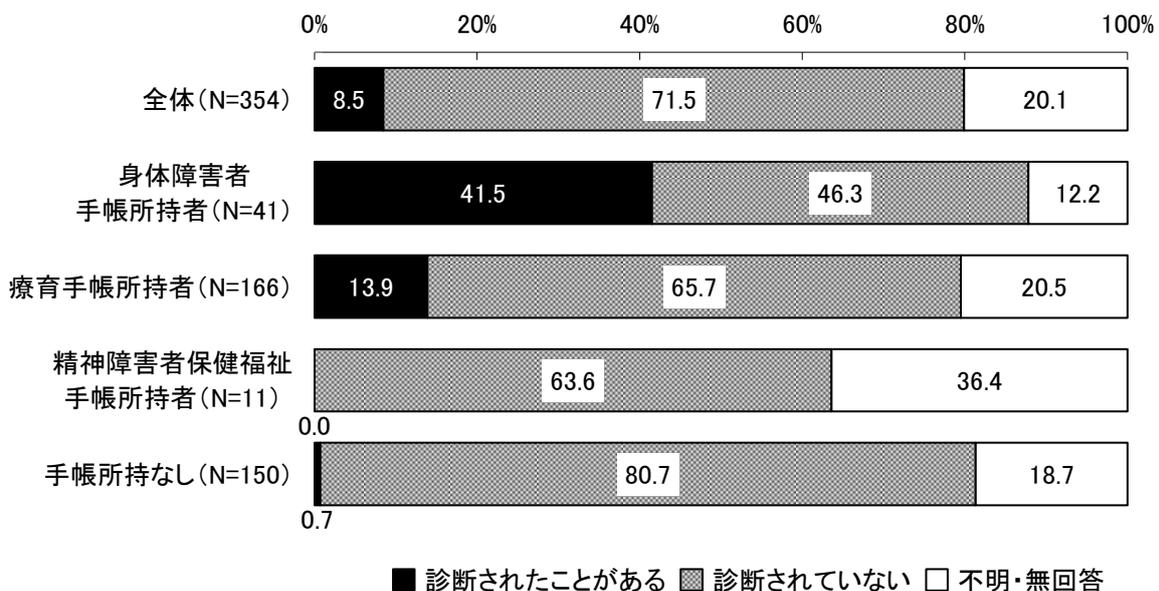
手帳別では、身体障害者手帳所持者、複数手帳所持者で「受けている」が他と比べて高くなっています。



障害児問7①小児慢性特定疾患

小児慢性特定疾病は、全体で「診断されたことがある」が8.5%、「診断されたことがない」が71.5%となっています。

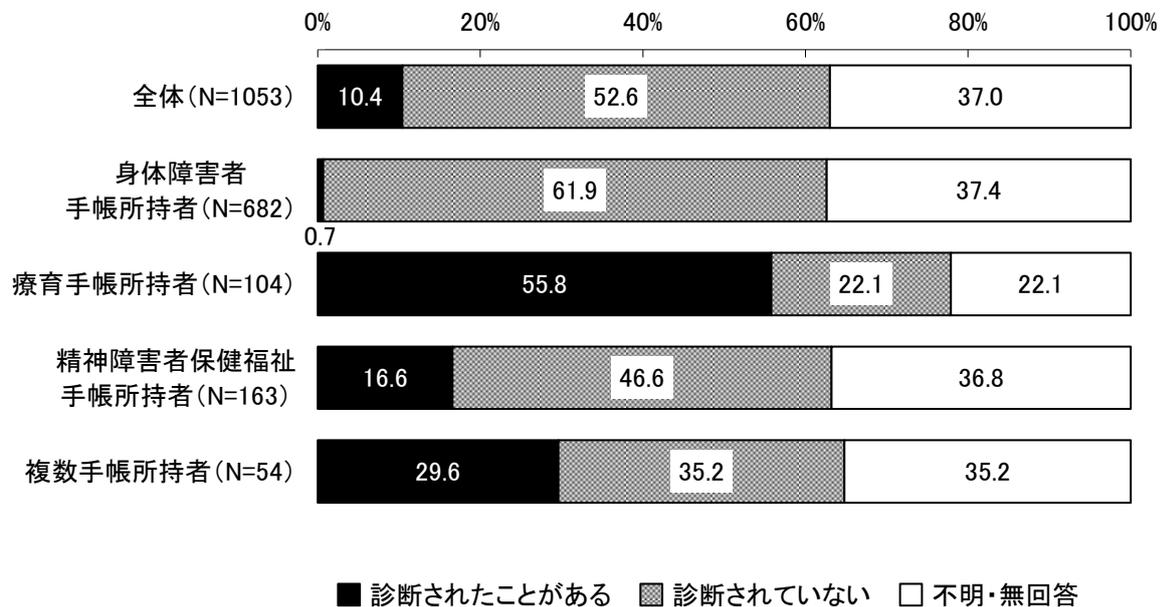
手帳別では、身体障害者手帳所持者で「診断されたことがある」が他と比べて高くなっています。



障害者問7②発達障害

発達障害は、全体で「診断されたことがある」が10.4%、「診断されていない」が52.6%となっています。

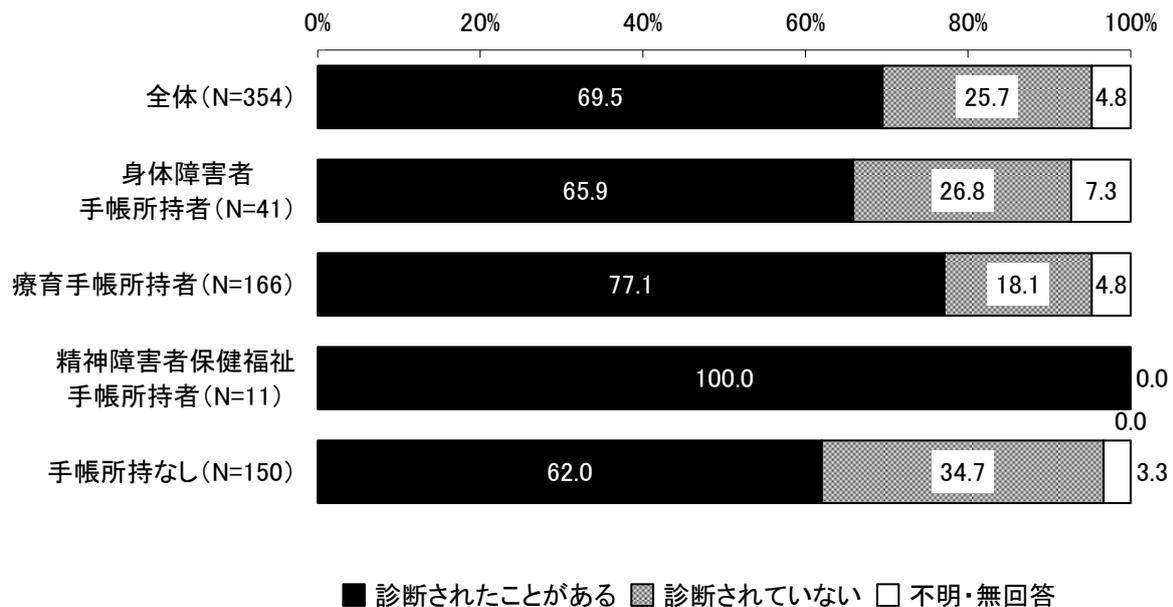
手帳別では、療育手帳所持者で「診断されたことがある」が他と比べて高くなっています。



障害児問7②発達障害

発達障害は、全体で「診断されたことがある」が69.5%、「診断されていない」が25.7%となっています。

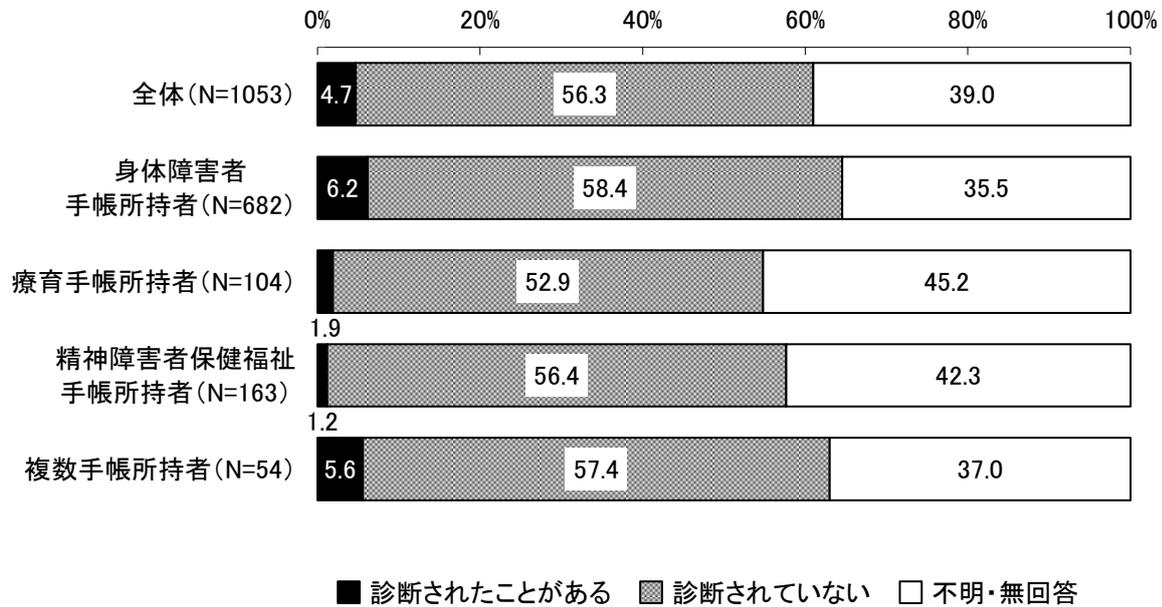
手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「診断されたことがある」が他と比べて高くなっています。



障害者問7③高次脳機能障害

高次脳機能障害は、全体で「診断されたことがある」が4.7%、「診断されていない」が56.3%となっています。

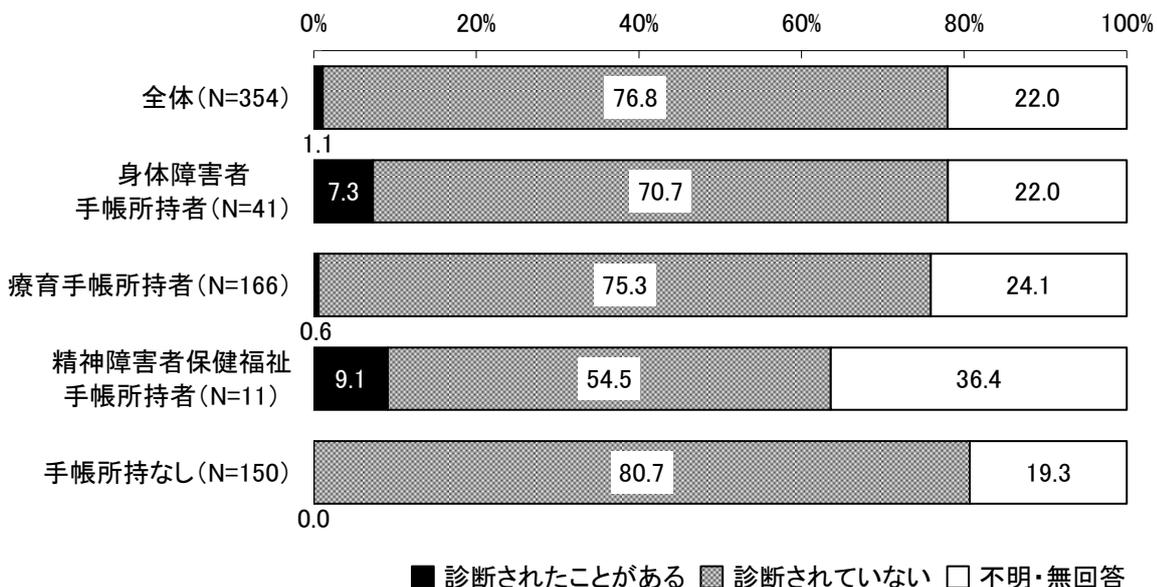
手帳別では、身体障害者手帳所持者、複数手帳所持者で「診断されたことがある」が他と比べて高くなっています。



障害児問7③高次脳機能障害

高次脳機能障害は、全体で「診断されたことがある」が1.1%、「診断されていない」が76.8%となっています。

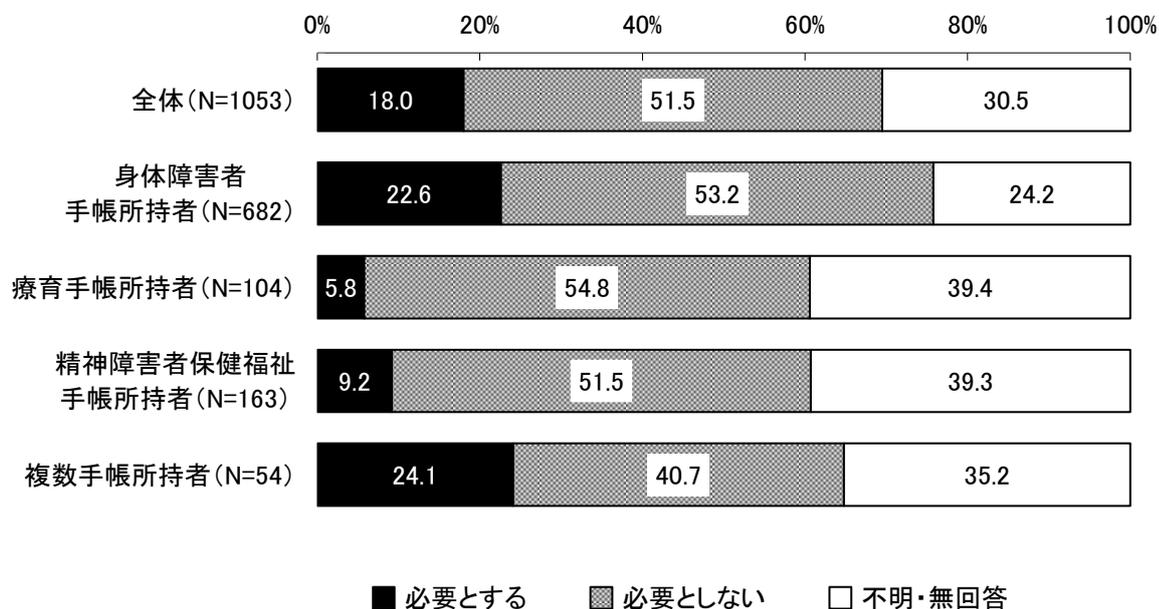
手帳別では、「診断されたことがある」が身体障害者手帳所持者で7.3%、療育手帳所持者で0.6%、精神障害者保健福祉手帳所持者で9.1%、手帳所持なしで0.0%となっています。



障害者問7④医療的ケア

医療的ケアは、全体で「必要とする」が18.0%、「必要としない」が51.5%となっています。

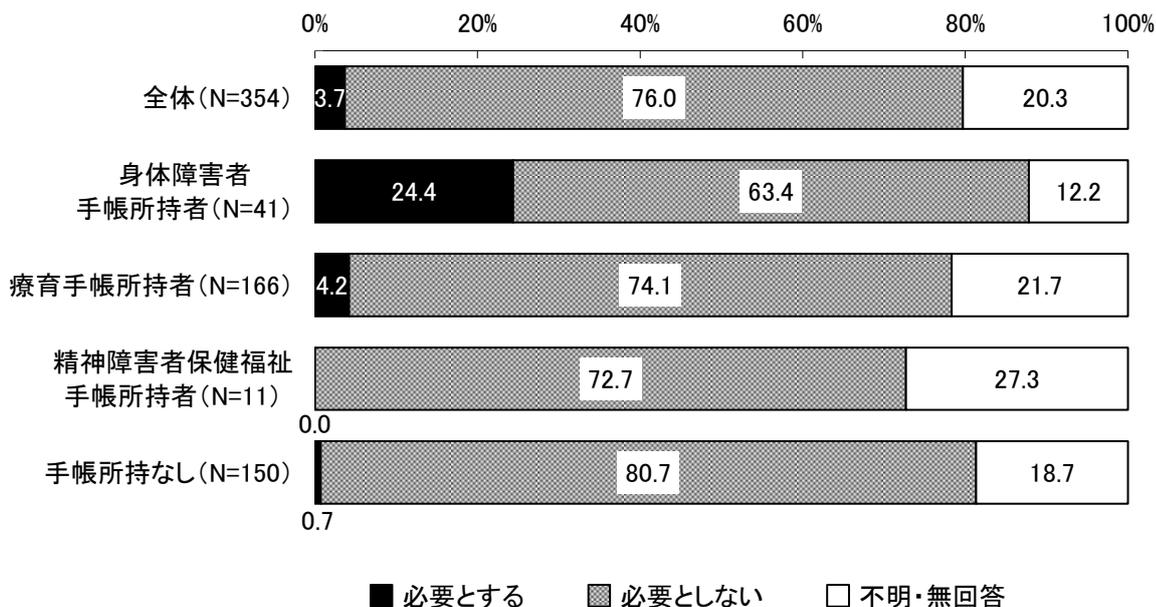
手帳別では、身体障害者手帳所持者、複数手帳所持者で「必要とする」が他と比べて高くなっています。



障害児問7④医療的ケア

医療的ケアは、全体で「必要とする」が3.7%、「必要としない」が76.0%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「必要とする」が他と比べて高くなっています。



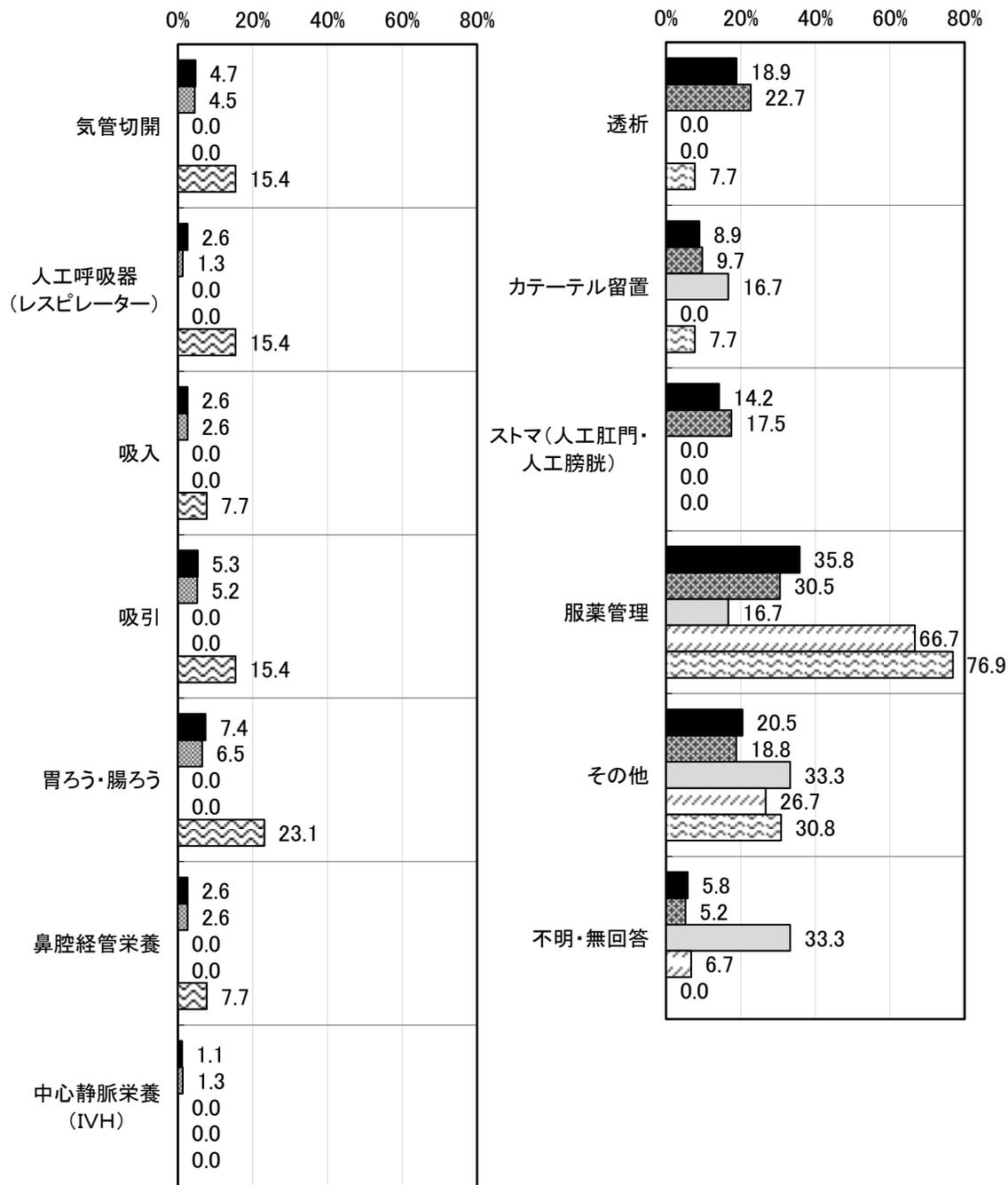
【問7④医療的ケアで「1. 必要とする」と答えた方にお聞きします。】

(10) あなたが現在受けている医療的ケアをご回答ください。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 8

現在受けている医療的ケアは、全体で「服薬管理」が35.8%と最も高く、次いで「その他」が20.5%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、複数手帳所持者で「服薬管理」、療育手帳所持者で「その他」がそれぞれ高くなっています。



■全体 (N=190)
 □療育手帳所持者 (N=6)
 □複数手帳所持者 (N=13)

■身体障害者手帳所持者 (N=154)
 □精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=15)

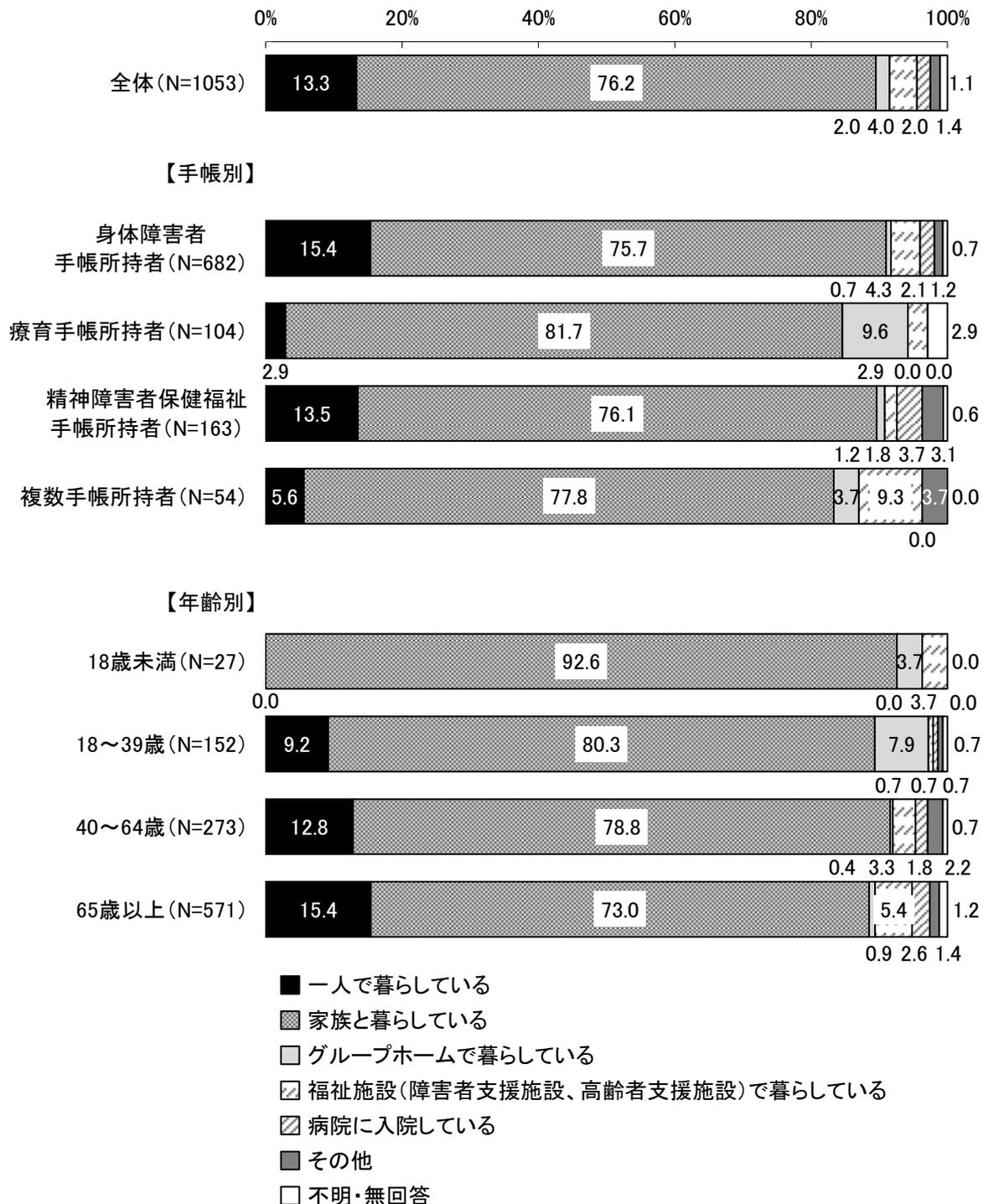
2. 生活の状況について

(11) あなたは現在どのように暮らしていますか。(○は1つだけ)

障害者問9

現在の暮らしは、全体で「家族と暮らしている」が76.2%と最も高く、次いで「一人で暮らしている」が13.3%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者で「グループホームで暮らしている」が他と比べて高くなっています。年齢別では、18～39歳で「グループホームで暮らしている」が他と比べて高くなっています。



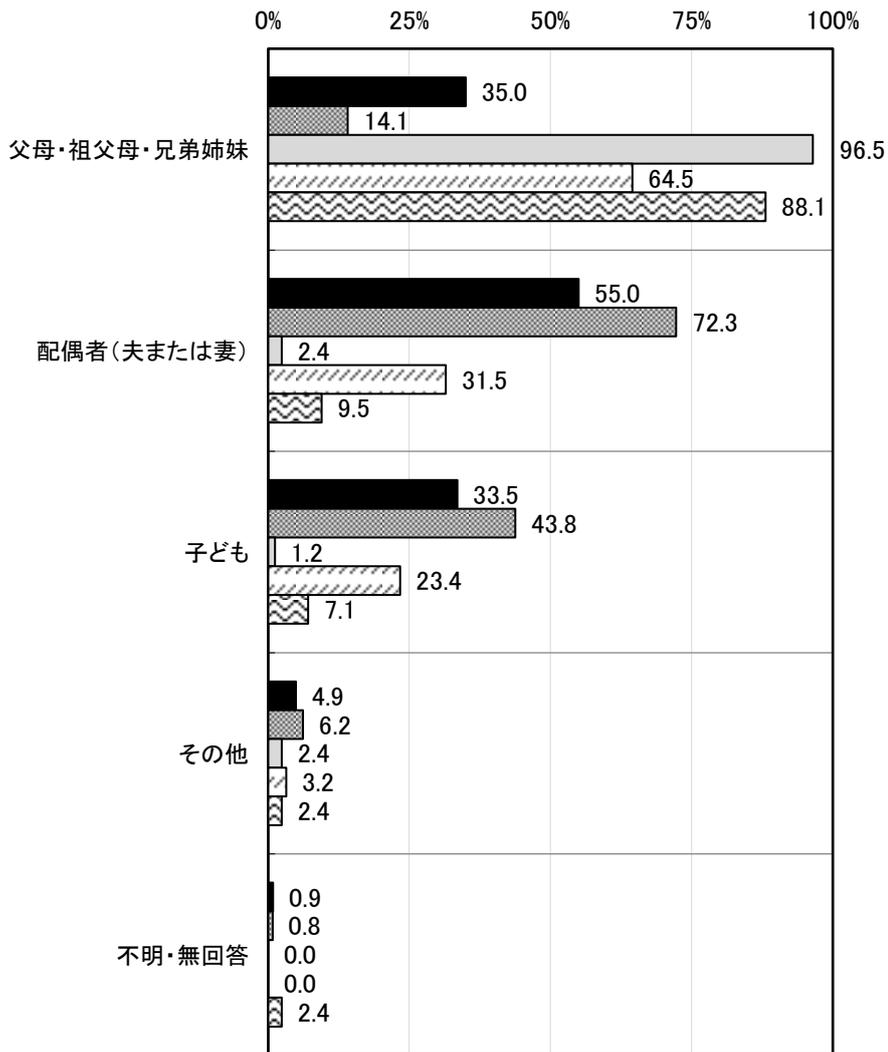
【障害者 問9で「2. 家族と暮らしている」と答えた方にお聞きします。】

(12) あなたと一緒に暮らしている人は、どなたですか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 10

一緒に生活している人は、全体で「配偶者（夫または妻）」が55.0%と最も高く、次いで「父母・祖父母・兄弟姉妹」が35.0%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「配偶者（夫または妻）」が他と比べて高くなっています。

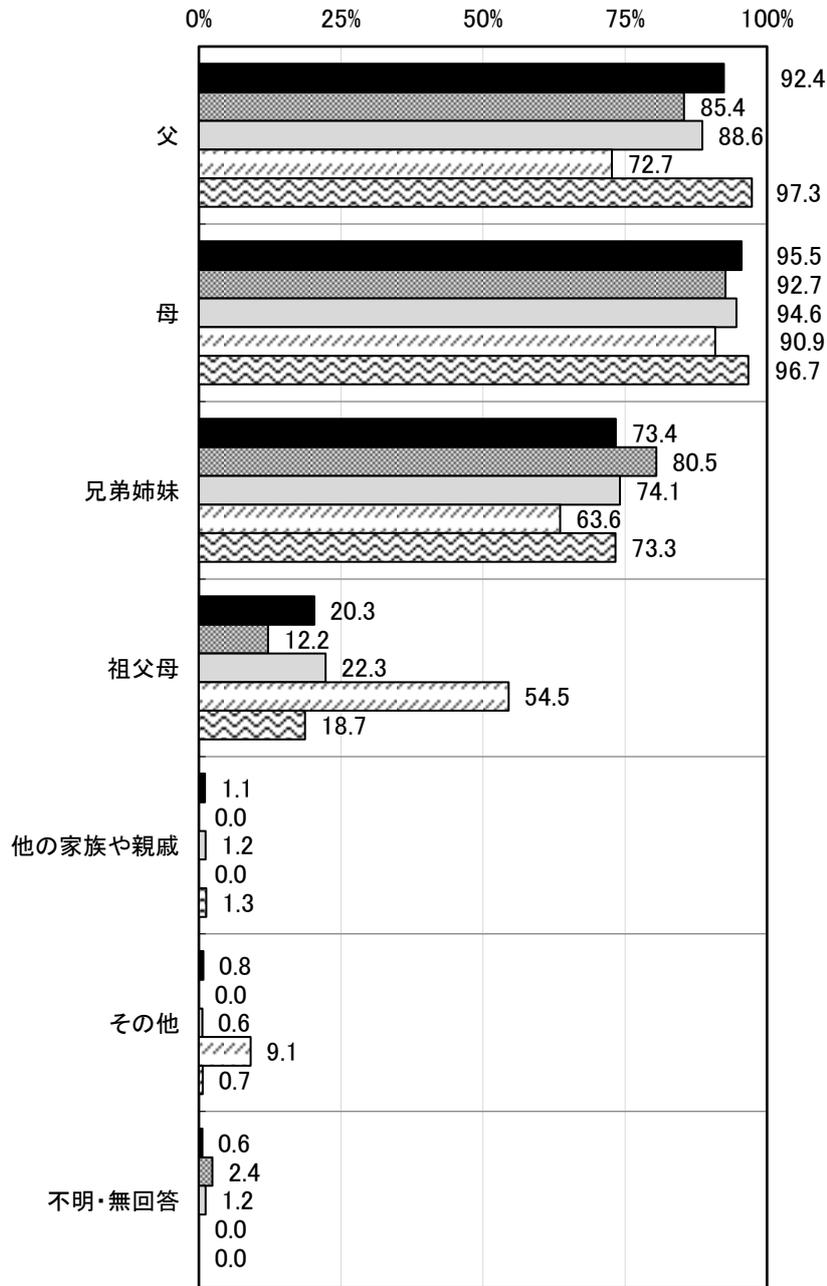


- 全体 (N=802)
- ▣ 身体障害者手帳所持者 (N=516)
- 療育手帳所持者 (N=85)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=124)
- ▣ 複数手帳所持者 (N=42)

■ 一緒に暮らしている人はだれですか。お子さんからみた続柄でお答えください。
 (あてはまるものすべてに○)

障害児問 12

一緒に生活している人は、全体で「母」が95.5%と最も高く、次いで「父」が92.4%となっています。
 手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「祖父母」が他と比べて高くなっています。



- 全体 (N=354)
- ▣ 身体障害者手帳所持者 (N=41)
- 療育手帳所持者 (N=166)
- ▤ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)
- 手帳所持なし (N=150)

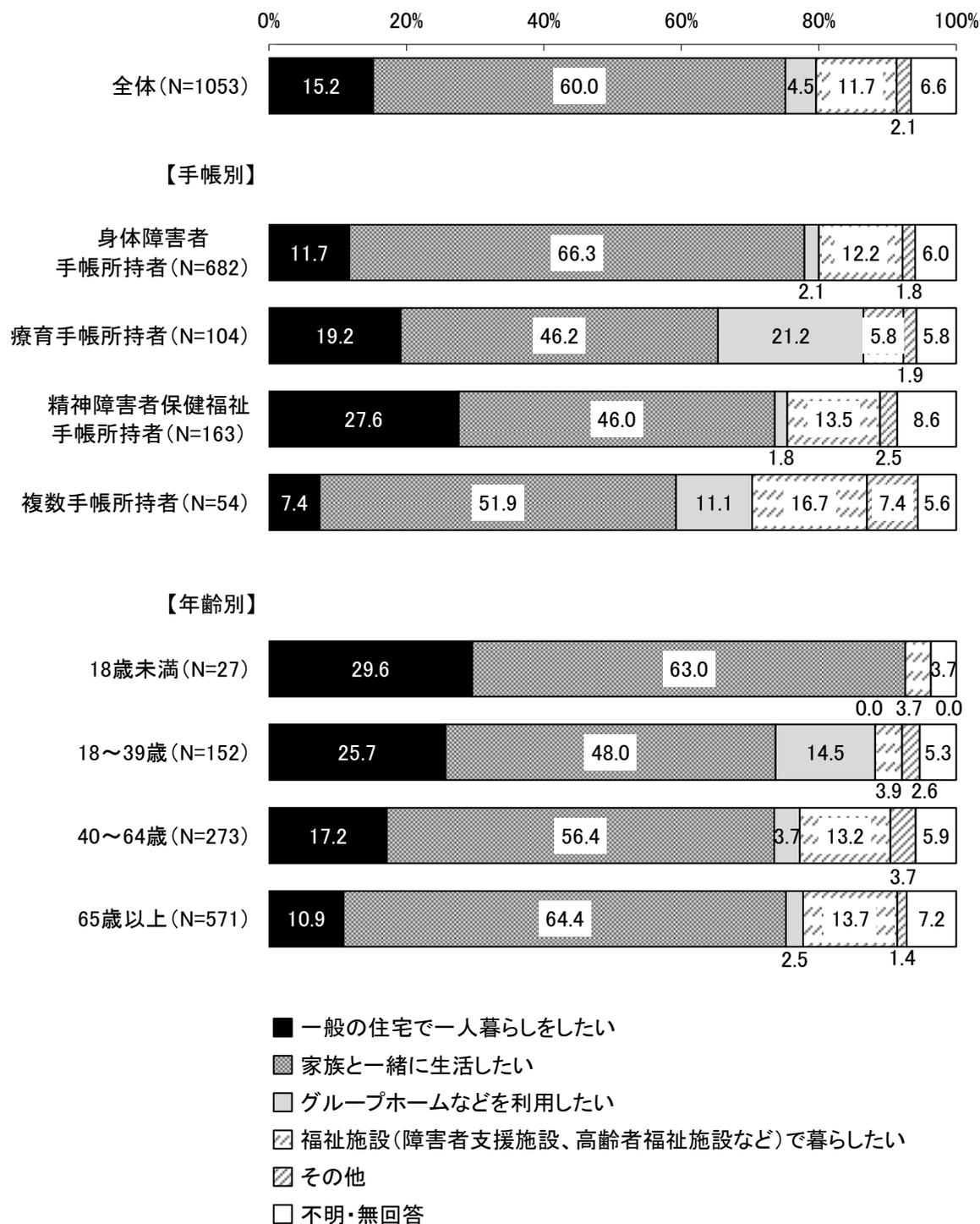
(13) あなたは、将来、どのように生活したいと思いますか。(○は1つだけ)

障害者問 11

今後希望する暮らしは、全体で「家族と一緒に生活したい」が60.0%と最も高く、次いで「一般の住宅で一人暮らしをしたい」が15.2%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者で「グループホームなどを利用したい」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「一般の住宅で一人暮らしをしたい」が、他と比べて高くなっています。

年齢別では、18～39歳で「グループホームなどを利用したい」、40～64歳、65歳以上で「福祉施設（障害者支援施設、高齢者福祉施設など）で暮らしたい」が、他と比べて高くなっています。



(14) 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。①から⑩のそれぞれにお答えください。
 (①から⑩それぞれに○は1つ)

本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

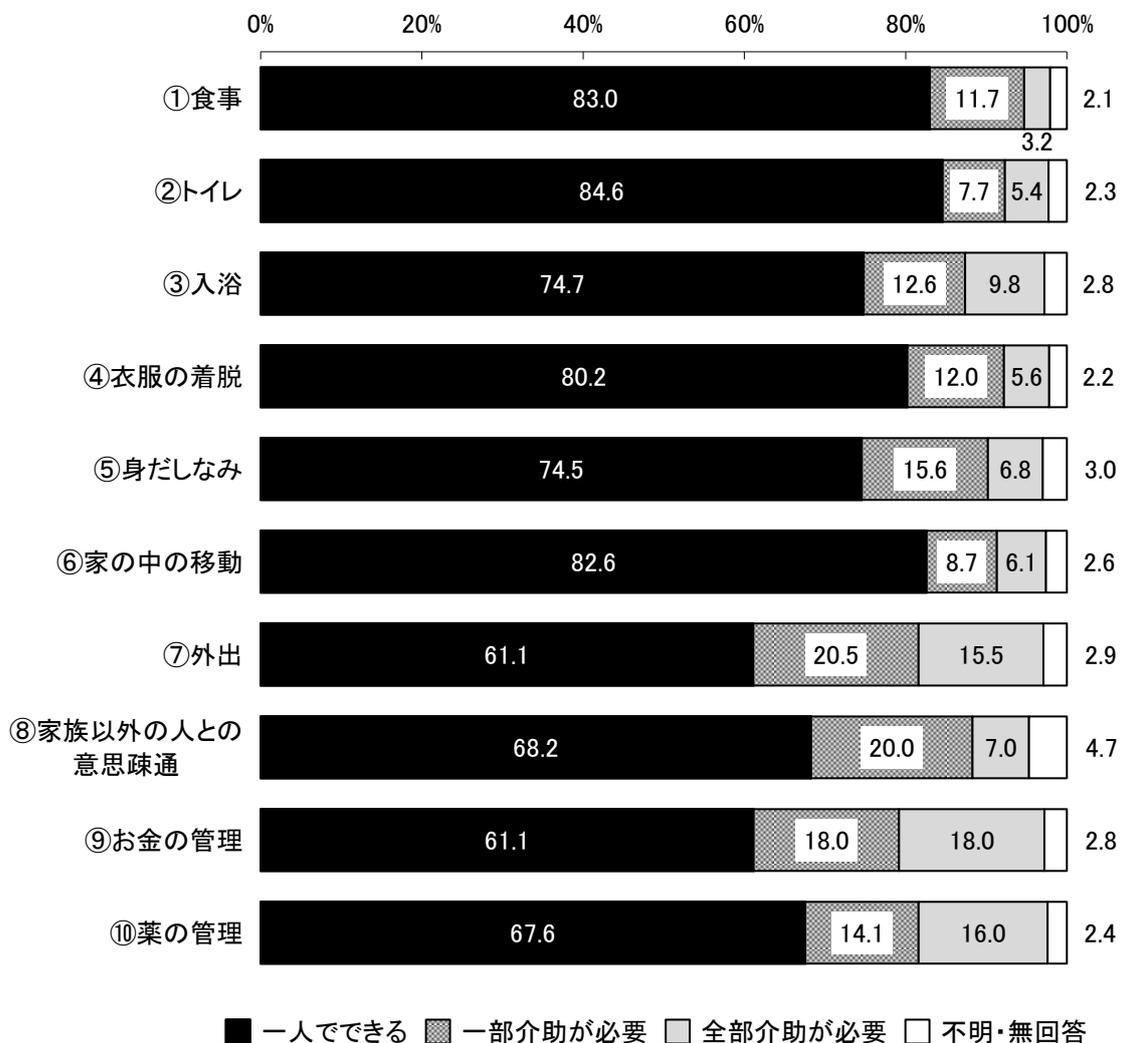
『介助が必要』 … 「一部介助が必要」と「全部介助が必要」の合算

障害者問 12

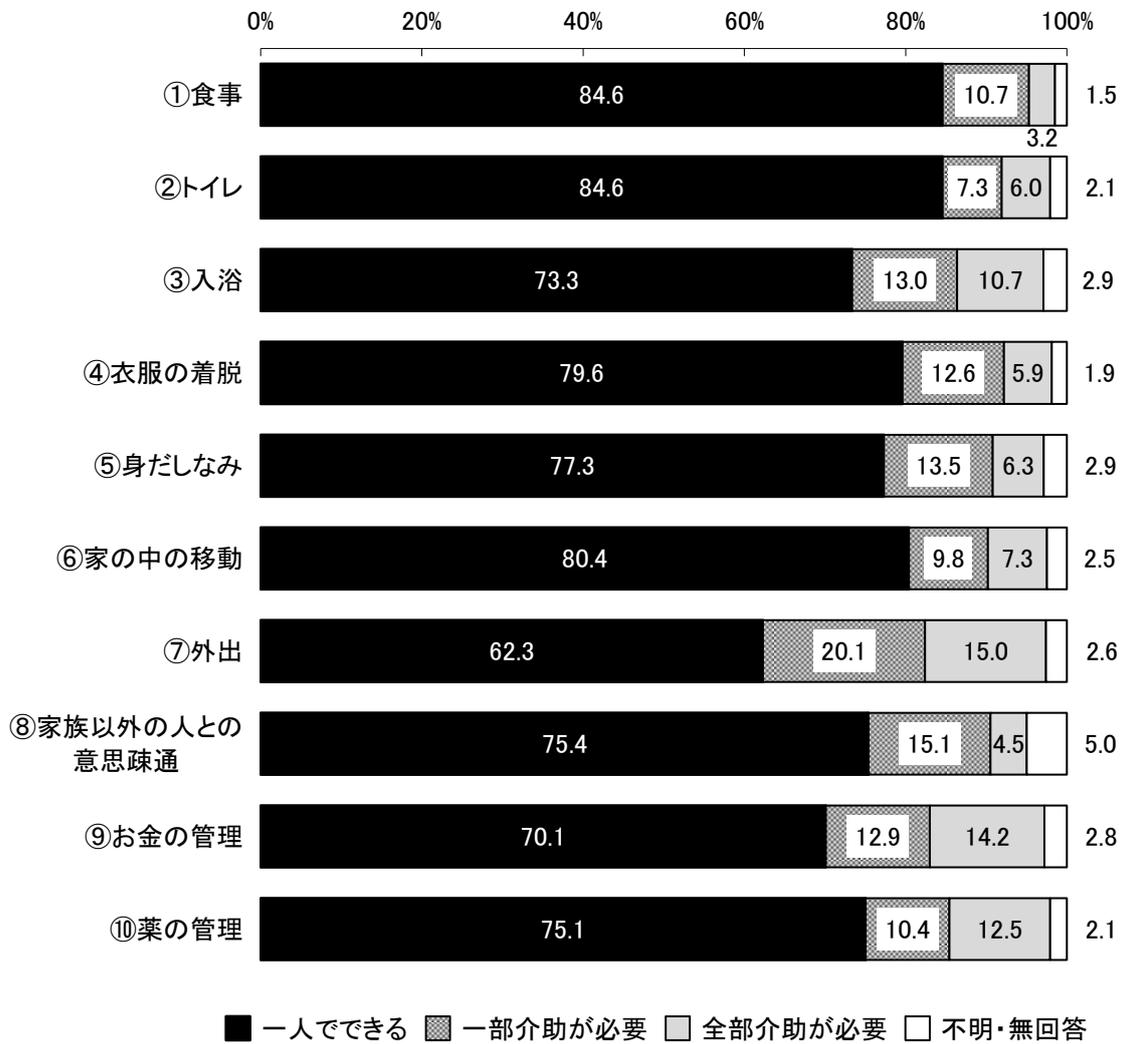
日常生活での介助の必要性は、全体で「⑦外出」「⑨お金の管理」で『介助が必要』が他と比べて高くなっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「⑦外出」、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、複数手帳所持者で「⑨お金の管理」で『介助が必要』が、他と比べて高くなっています。

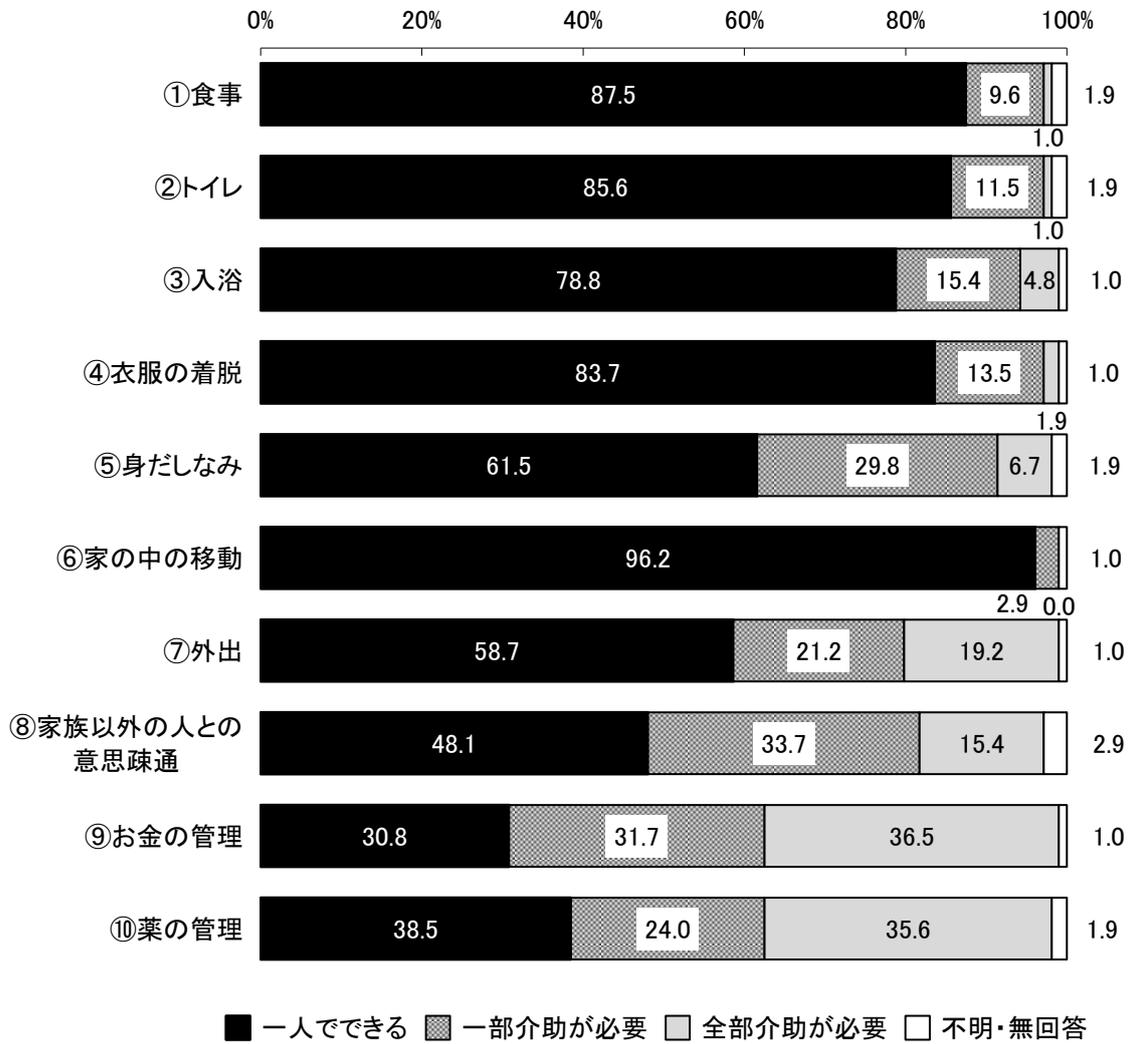
■全体 (N=1053)



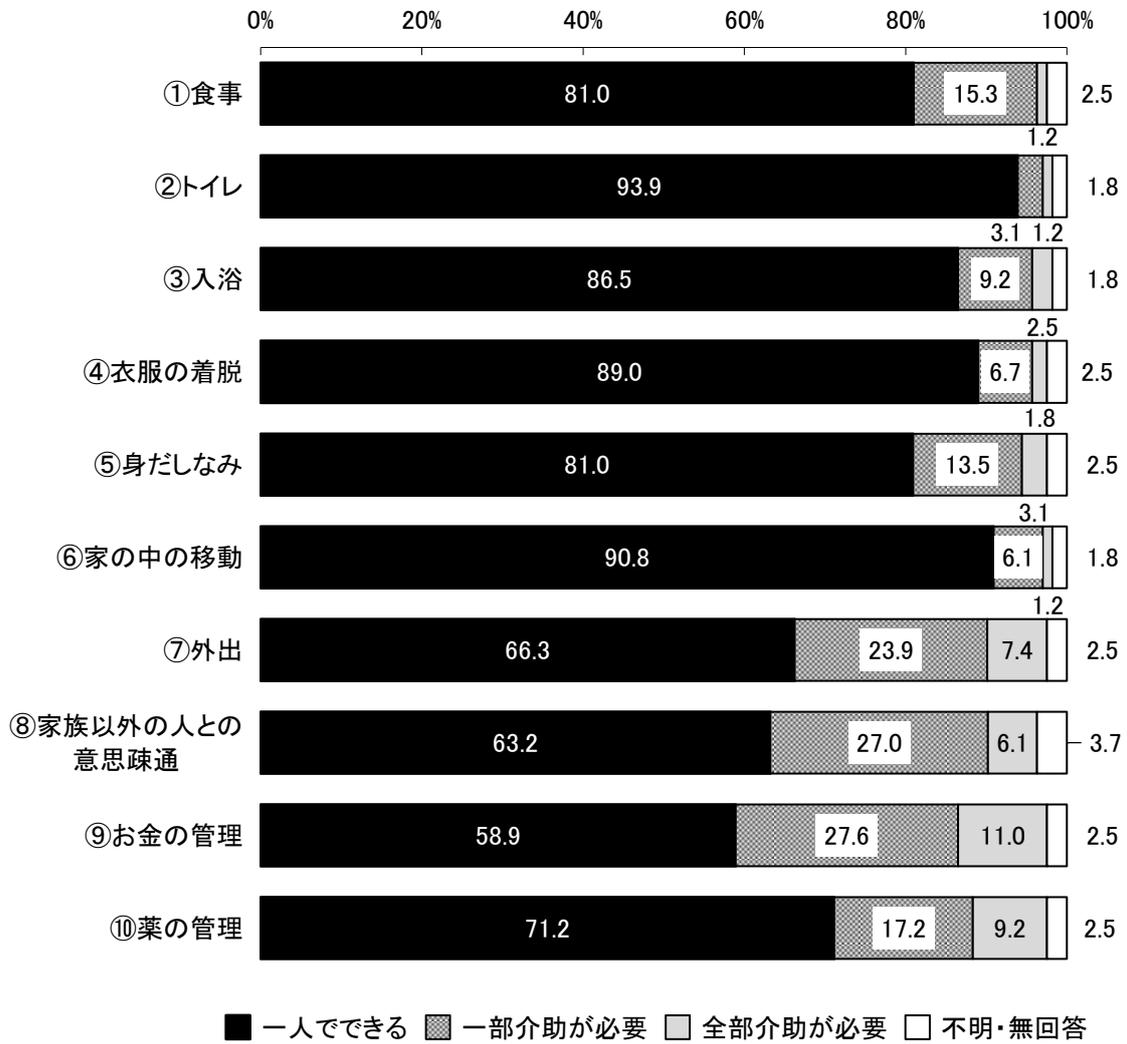
■身体障害者手帳所持者(N=682)



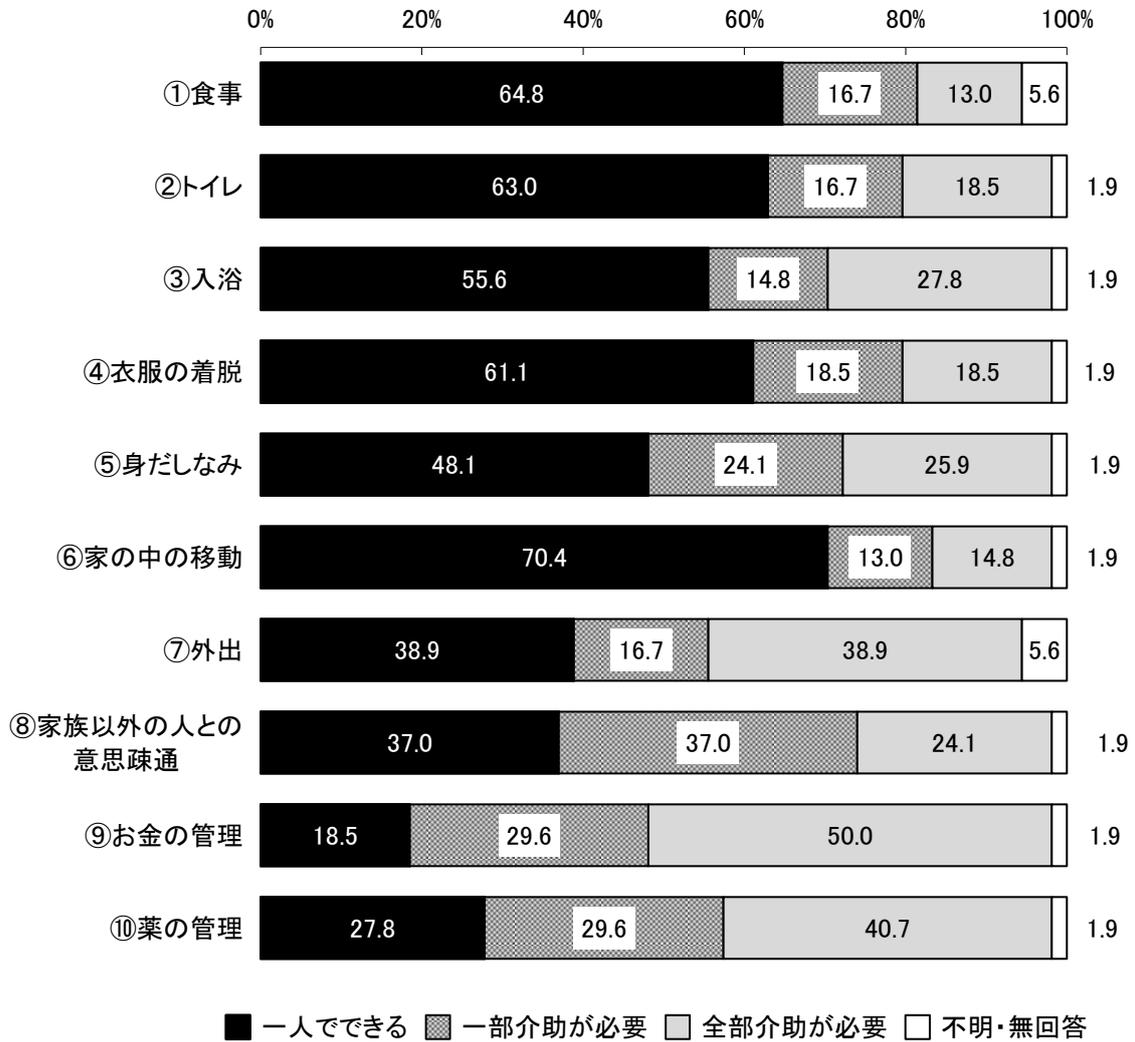
■療育手帳所持者(N=104)



■精神障害者保健福祉手帳所持者(N=163)



■複数手帳所持者(N=54)

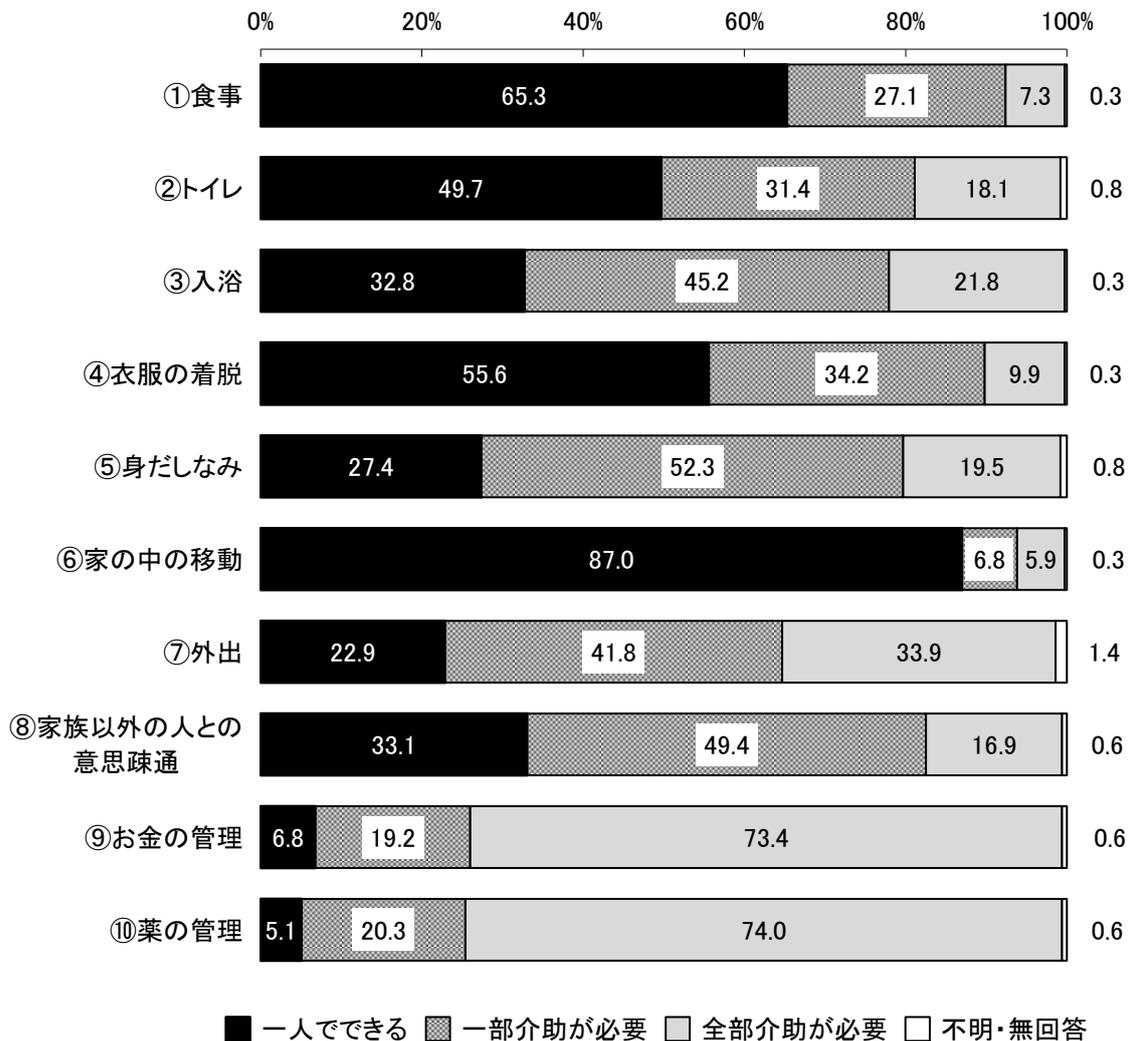


障害児問 14

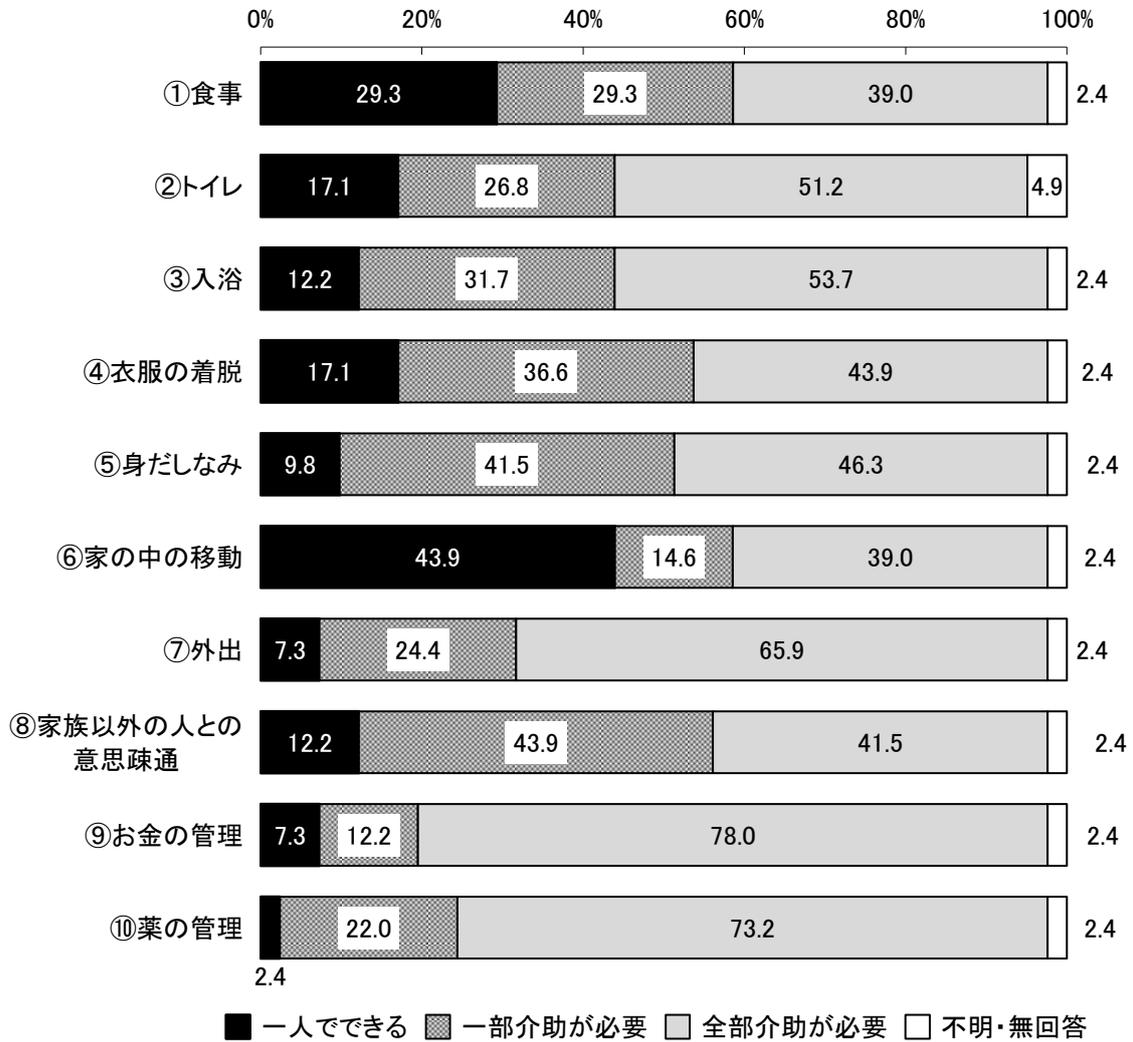
日常生活での介助の必要性は、全体で「⑨お金の管理」「⑩薬の管理」で『介助が必要』が、他と比べて高くなっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「①食事」「⑥家の中の移動」を除いた項目、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、手帳所持なしで「⑨お金の管理」「⑩薬の管理」で『介助が必要』が、他と比べて高くなっています。

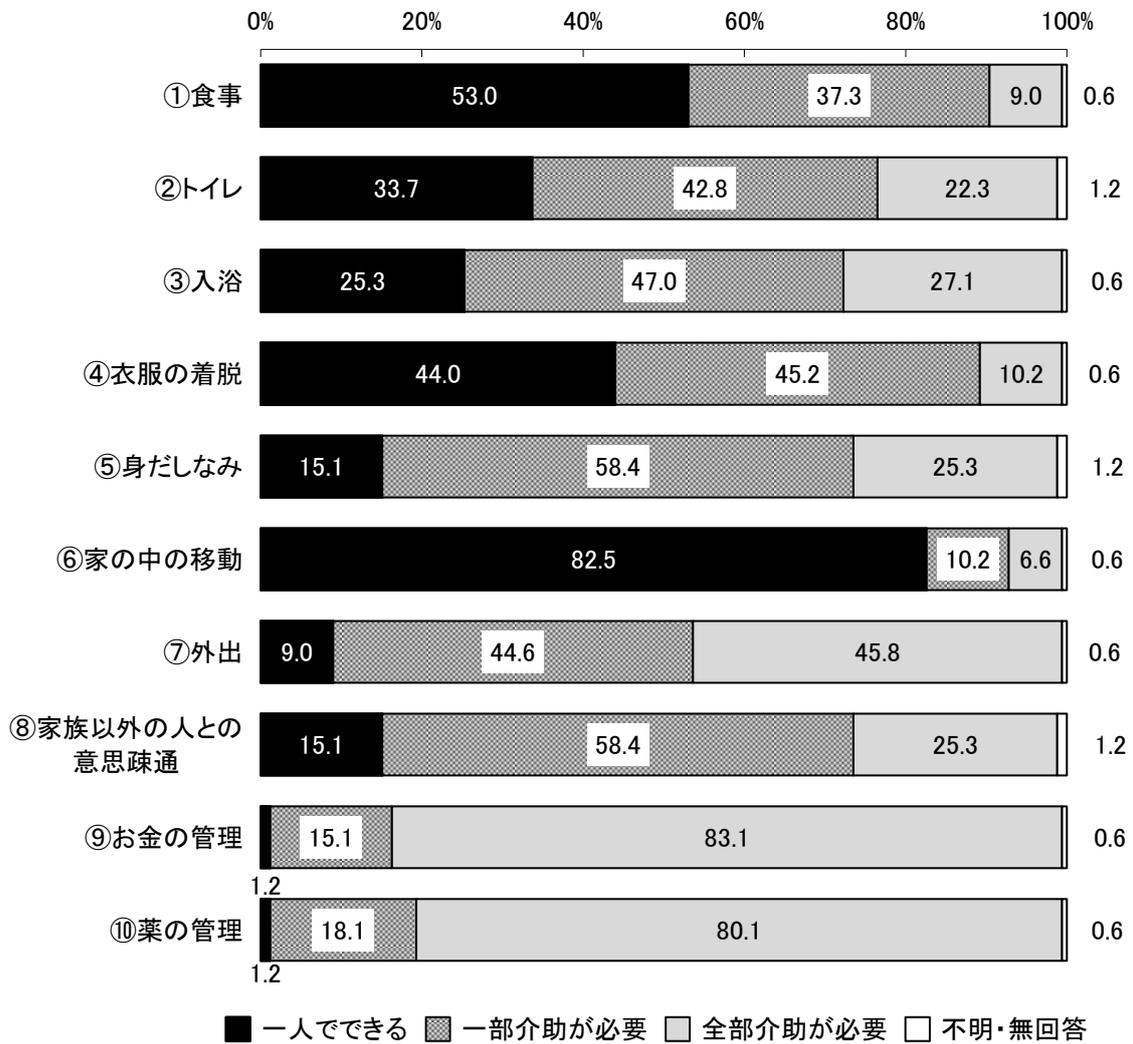
■全体 (N=354)



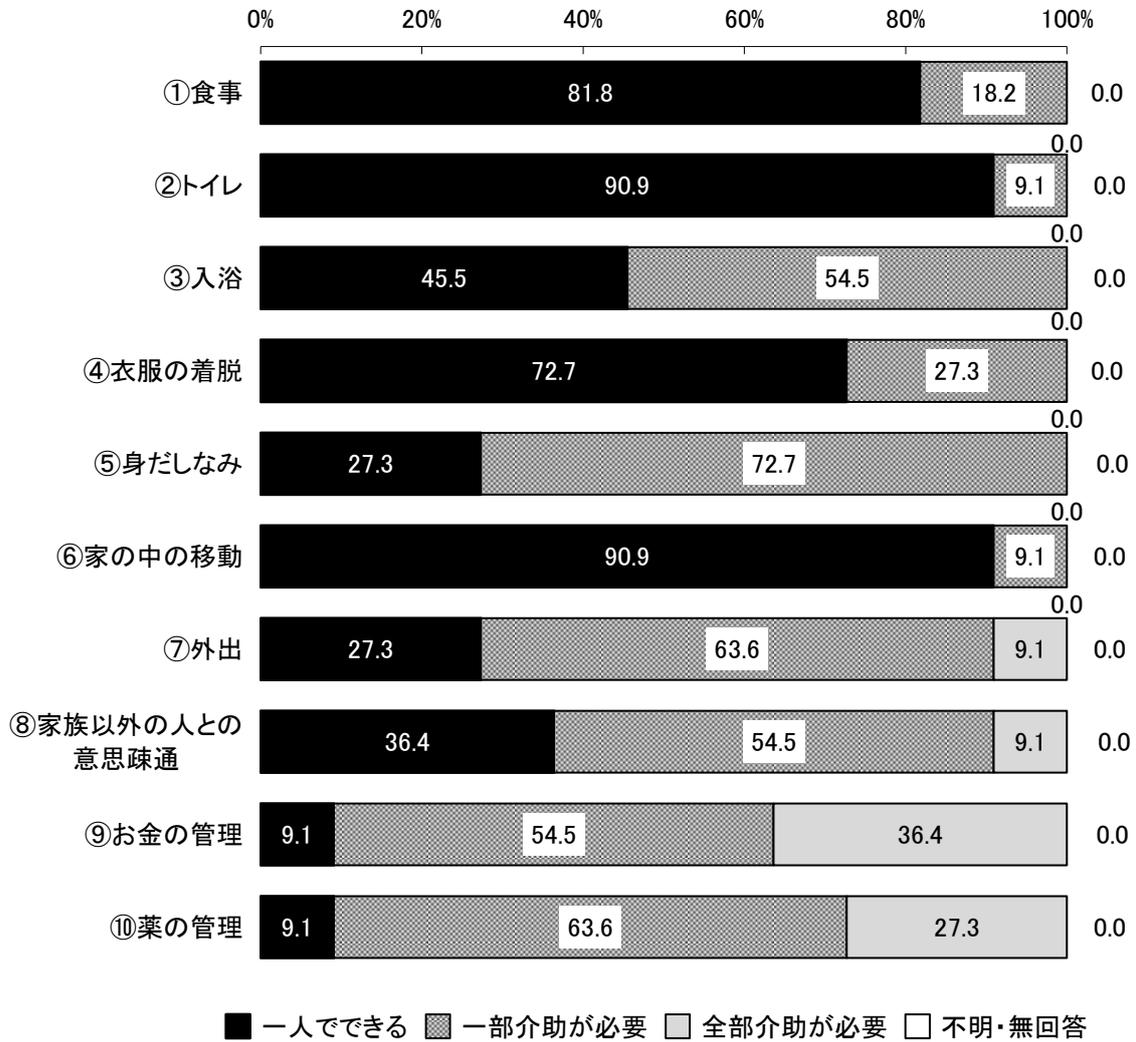
■身体障害者手帳所持者(N=41)



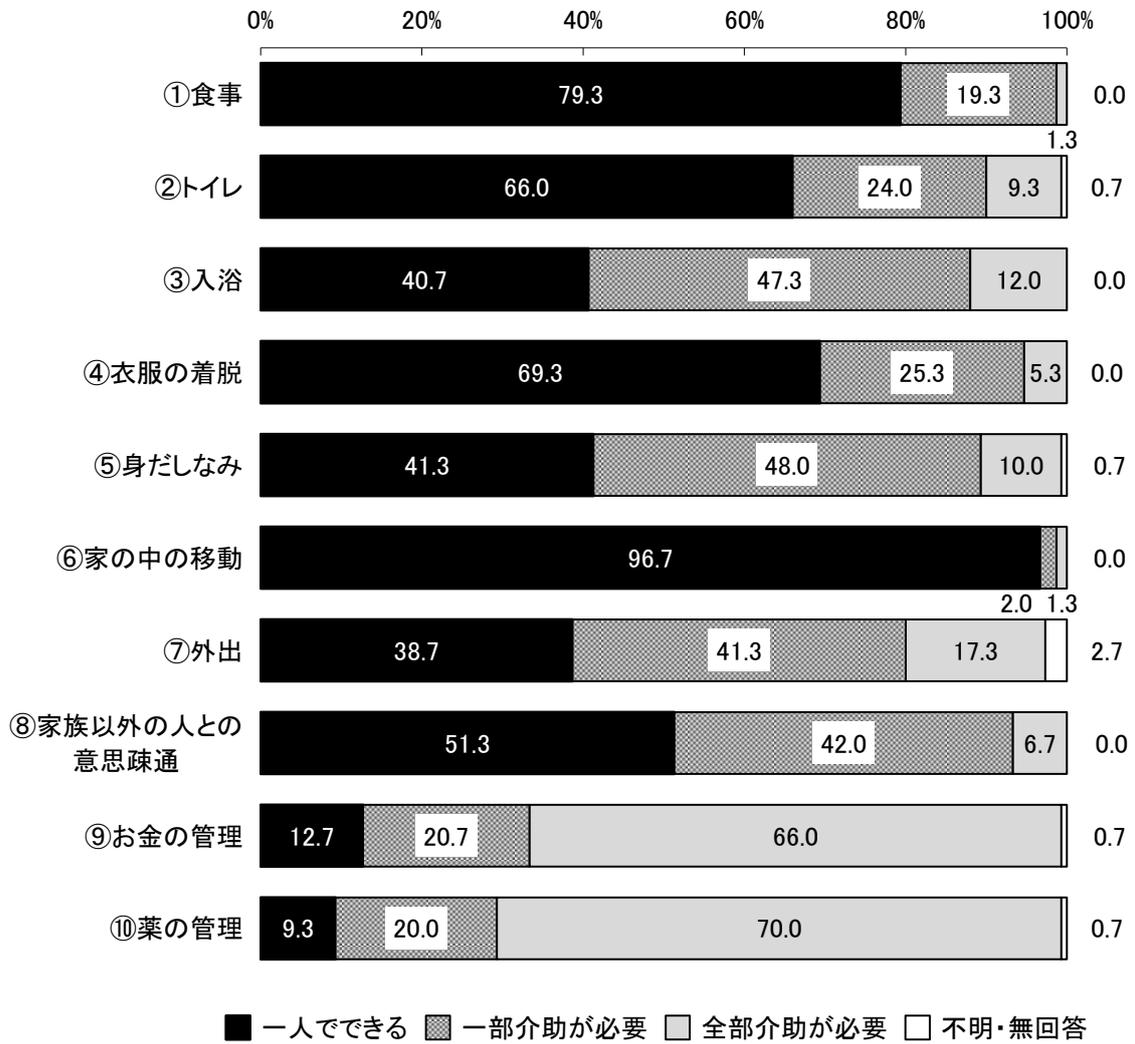
■療育手帳所持者 (N=166)



■精神障害者保健福祉手帳所持者(N=11)



■手帳所持なし(N=150)



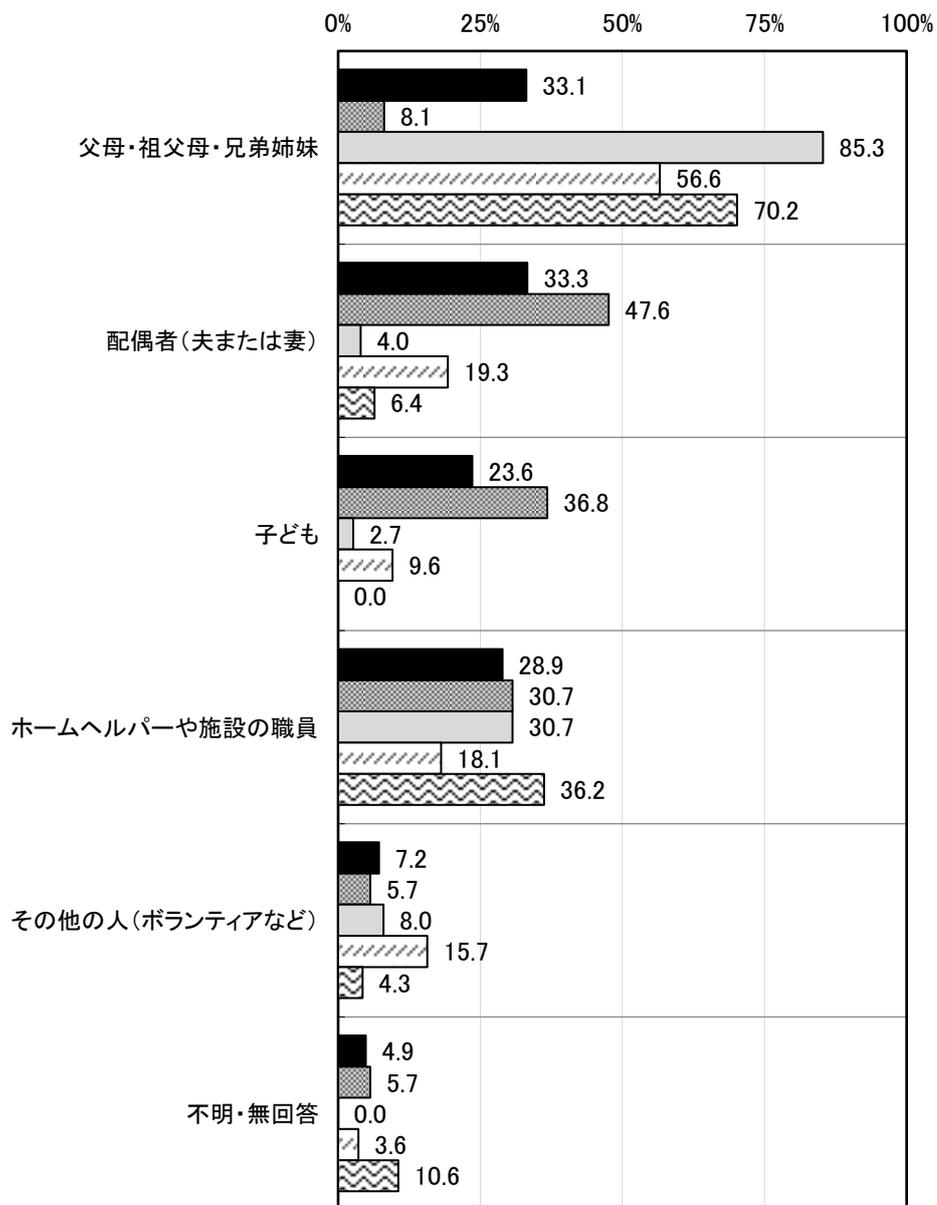
【障害者 問 12 のいずれかで「2. 一部介助が必要」または「3. 全部介助が必要」と答えた方にお聞きします。】

(15) あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 13

介助者は、全体では「配偶者（夫または妻）」が 33.3%と最も高く、次いで「父母・祖父母・兄弟姉妹」が 33.1%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「配偶者（夫または妻）」が 47.6%、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳、複数手帳所持者で「父母・祖父母・兄弟姉妹」が 85.3%、56.6%、70.2%と、それぞれ高くなっています。



- 全体 (N=526)
- 身体障害者手帳所持者 (N=296)
- 療育手帳所持者 (N=75)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=83)
- 複数手帳所持者 (N=47)

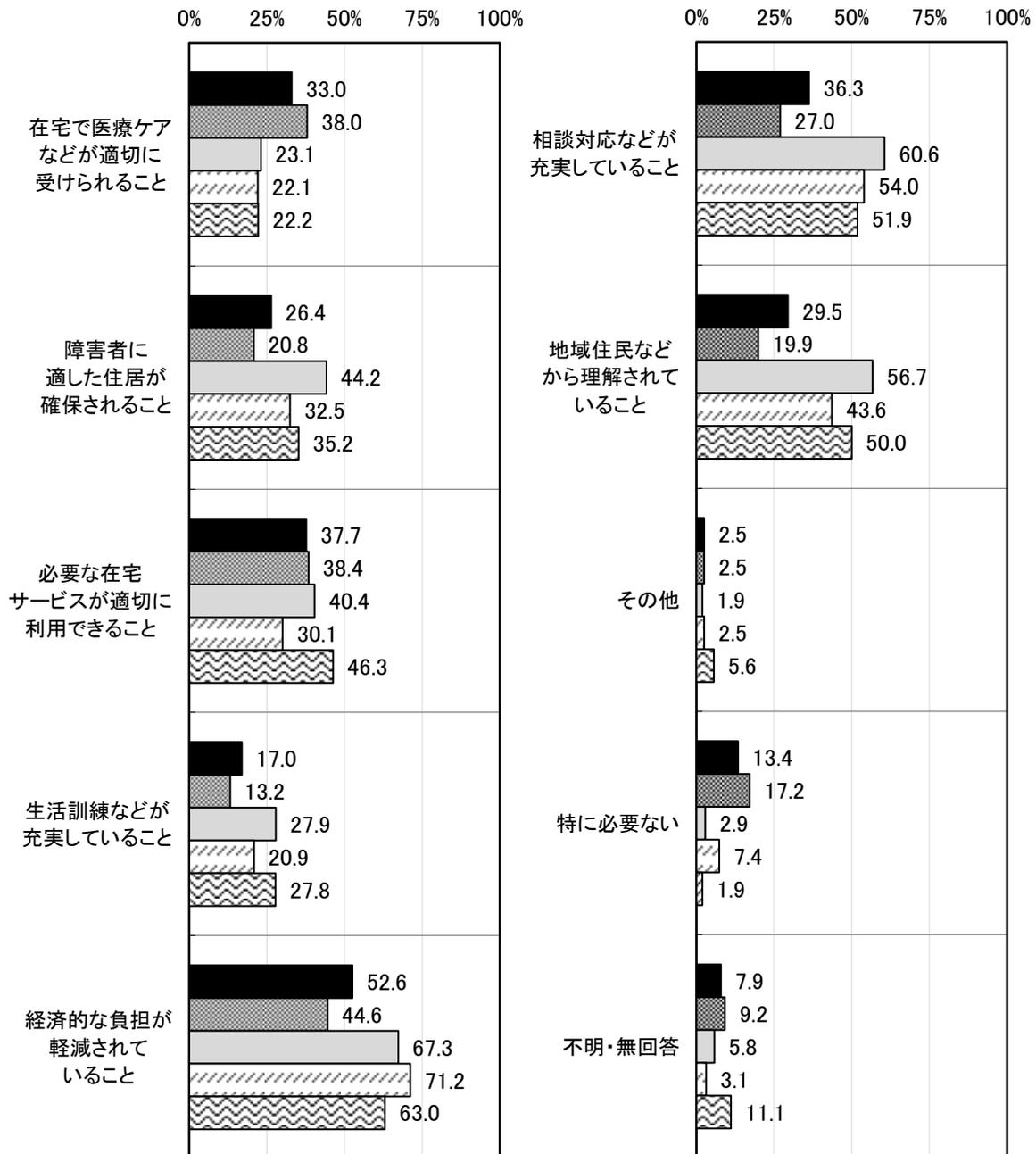
(16) 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

障害者問 14

地域で生活するために必要な支援は、全体で「経済的な負担が軽減されていること」が52.6%と最も高く、次いで「必要な在宅サービスが適切に利用できること」が37.7%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者で「障害者に適した住居が確保されること」が他と比べて高くなっています。



■全体 (N=1053)

□療育手帳所持者 (N=104)

▨複数手帳所持者 (N=54)

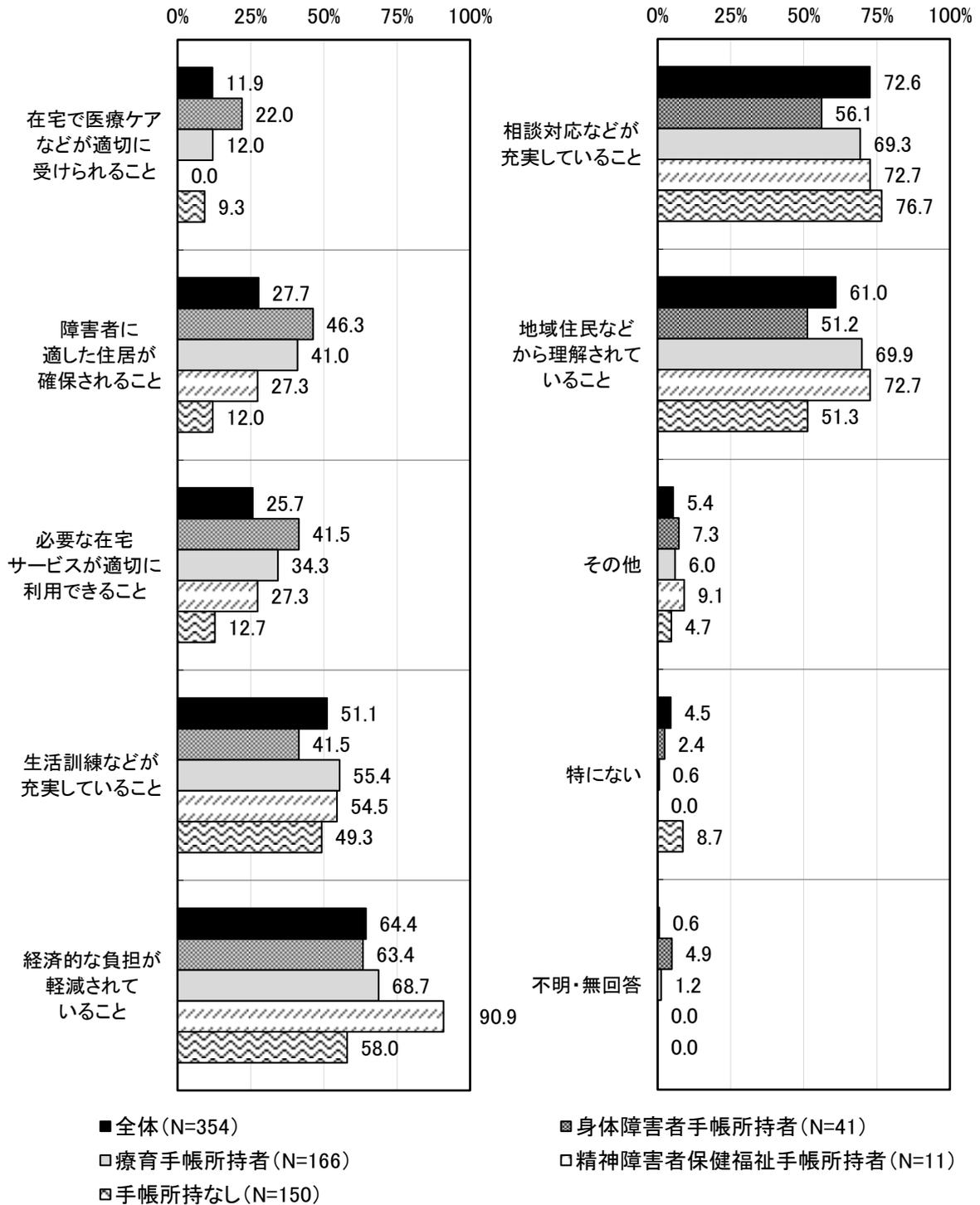
▩身体障害者手帳所持者 (N=682)

□精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)

障害児問 15

地域で生活するために必要な支援は、全体で「相談対応などが充実していること」が72.6%と最も高く、次いで「経済的な負担が軽減されていること」が64.4%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「地域住民などから理解されていること」が他と比べて高くなっています。



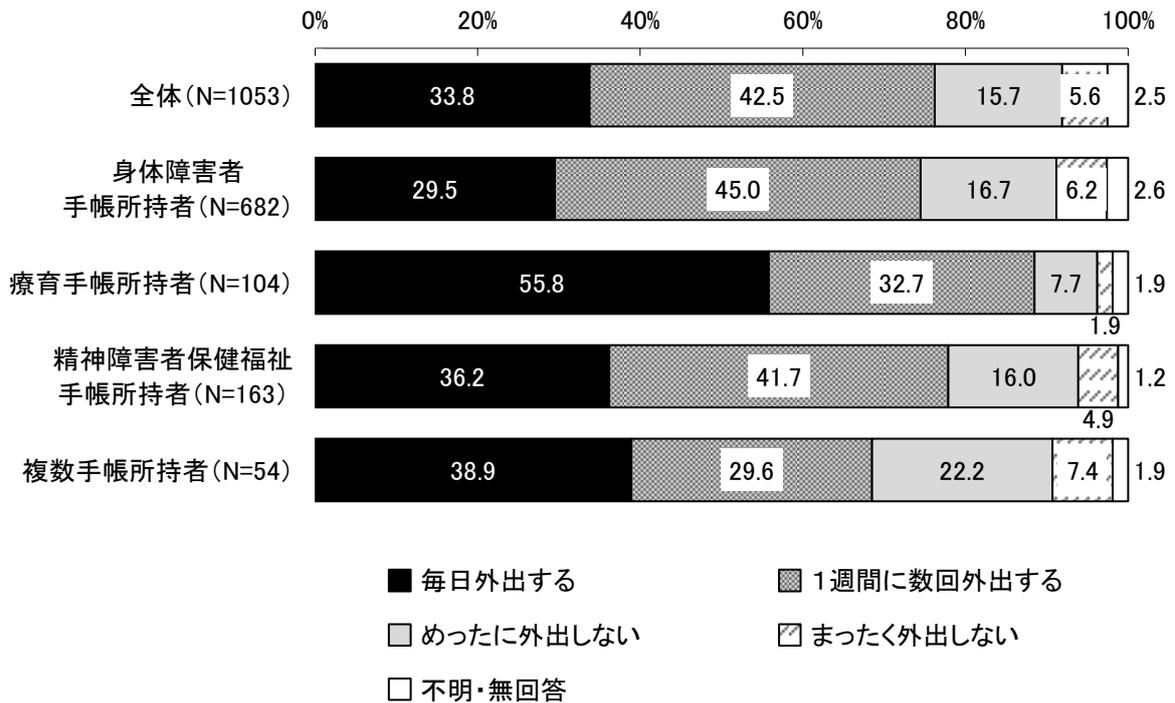
3. 外出や余暇について

(17) あなたは1週間にどの程度外出しますか。(○は1つだけ)

障害者問 15

一週間の外出頻度は、全体で「一週間に数回外出する」が42.5%と最も高く、次いで「毎日外出する」が33.8%となっています。

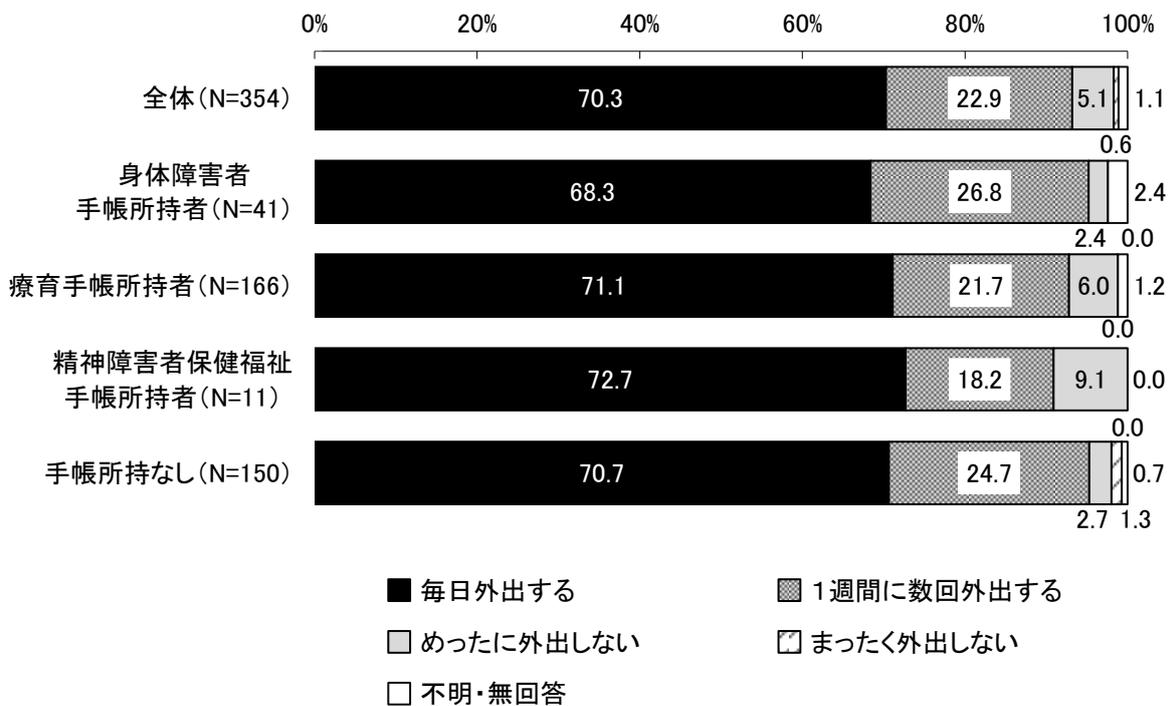
手帳別では、療育手帳所持者で「毎日外出する」が他と比べて高くなっています。



障害児問 16

一週間の外出頻度は、全体で「毎日外出する」が 70.3%と最も高く、次いで「一週間に数回外出する」が 22.9%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「めったに外出しない」が他と比べて高くなっています。



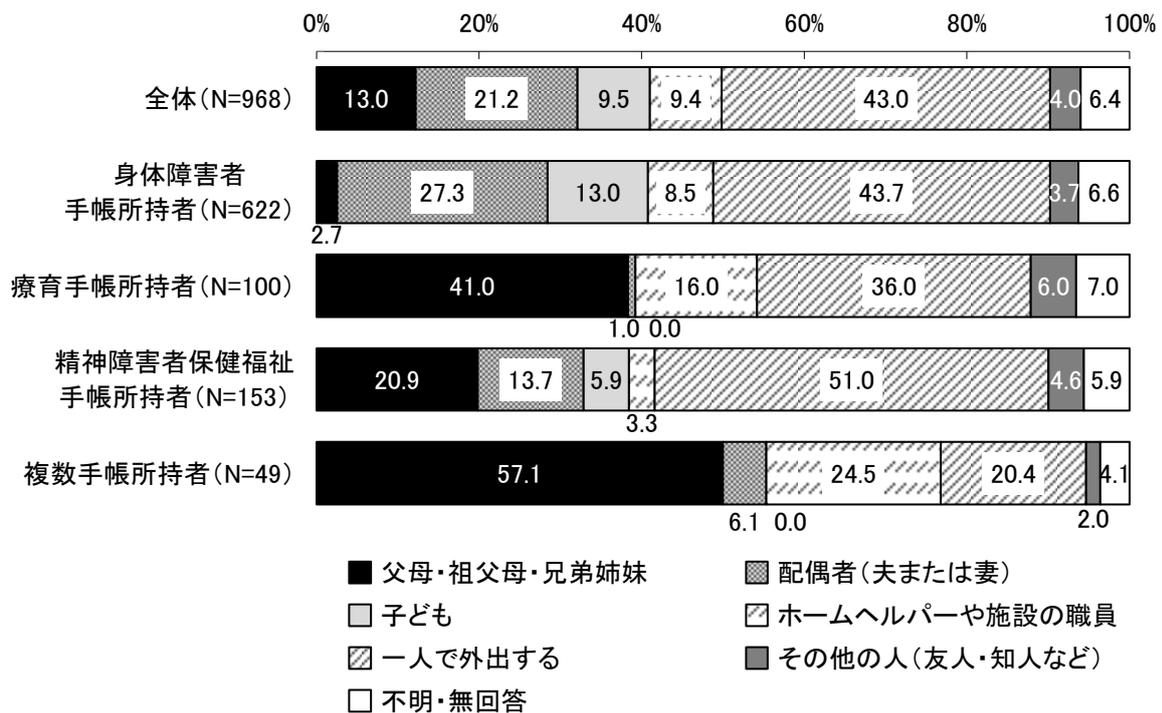
【障害者 問 15、障害児 問 16 で「4」以外と答えた方(外出している方)にお聞きします。】

(18) あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。

障害者問 16

外出する際の主な同伴者は、全体で「一人で外出する」が43.0%と最も高く、次いで「配偶者(夫または妻)」が21.2%となっています。

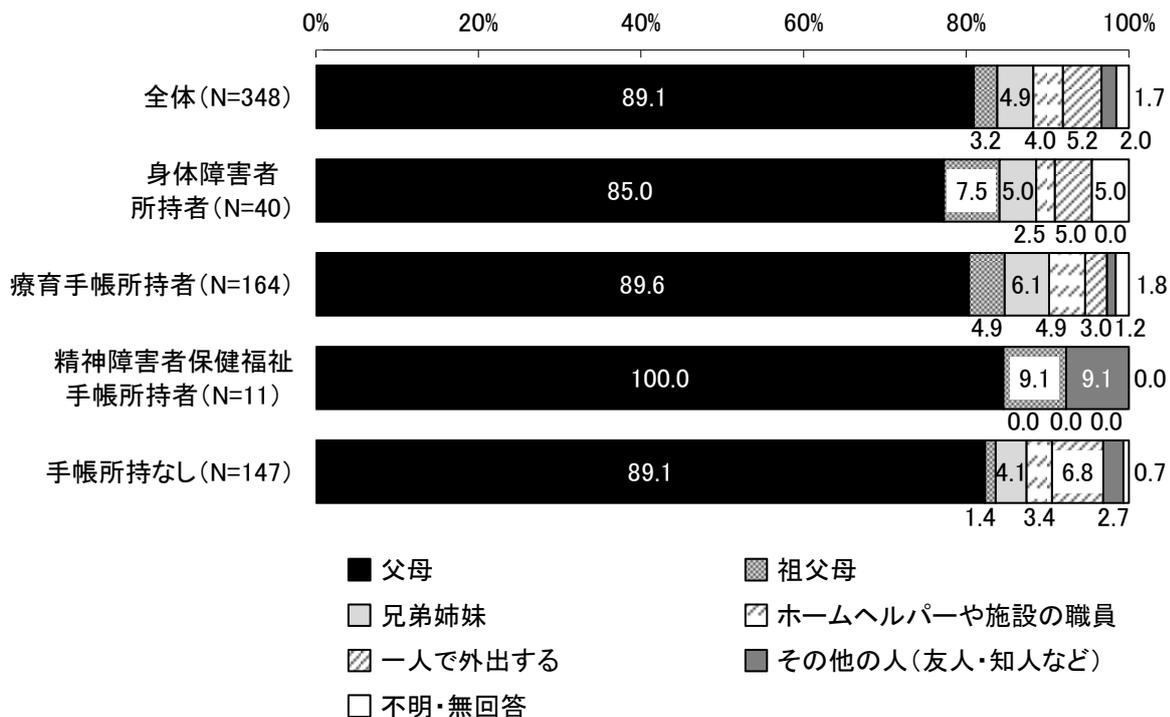
手帳別では、身体障害者手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「一人で外出する」が43.7%、51.0%、療育手帳所持者、複数手帳所持者で「父母・祖父母・兄弟姉妹」が41.0%、57.1%と、それぞれ高くなっています。



障害児問 17

外出する際の主な同伴者は、全体で「父母」が 89.1%と最も高く、次いで「一人で外出する」が 5.2% となっています。

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所有者で「その他の人（友人・知人など）」が他と比べて高くなっています。

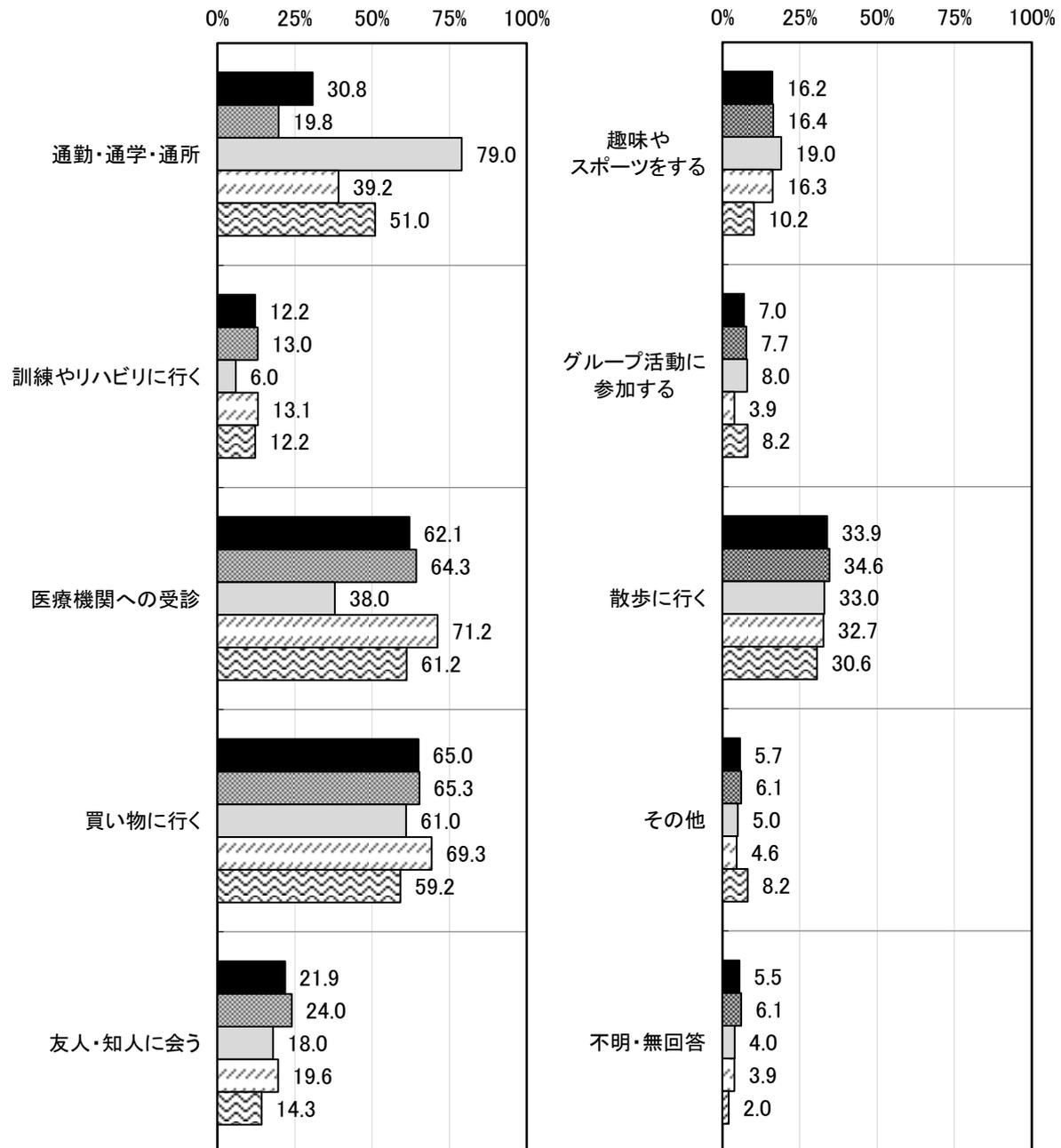


【障害者 問 15、障害児 問 16 で「4」以外と答えた方(外出している方)にお聞きします。】
 (19) あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 17

外出の目的は、全体で「買い物に行く」が 65.0%と最も高く、次いで「医療機関への受診」が 62.1%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者で「通勤・通学・通所」が他と比べて高くなっています。



■ 全体 (N=968)

□ 療育手帳所持者 (N=100)

□ 複数手帳所持者 (N=49)

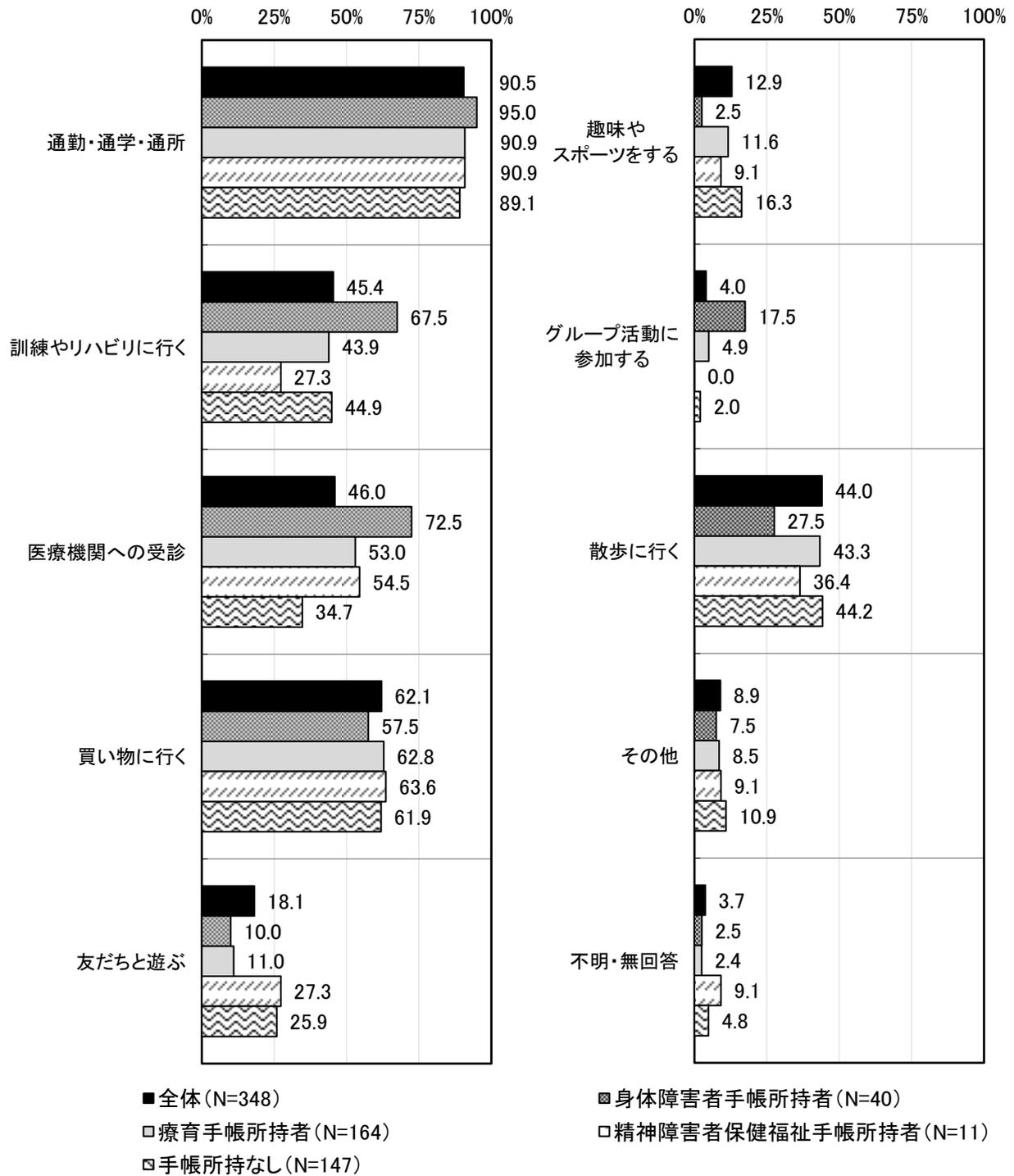
■ 身体障害者手帳所持者 (N=622)

□ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=153)

障害児問 18

外出の目的は、全体で「通勤・通学・通所」が 90.5%と最も高く、次いで「買い物に行く」が 62.1%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「訓練やリハビリに行く」「医療機関への受診」が他と比べて高くなっています。



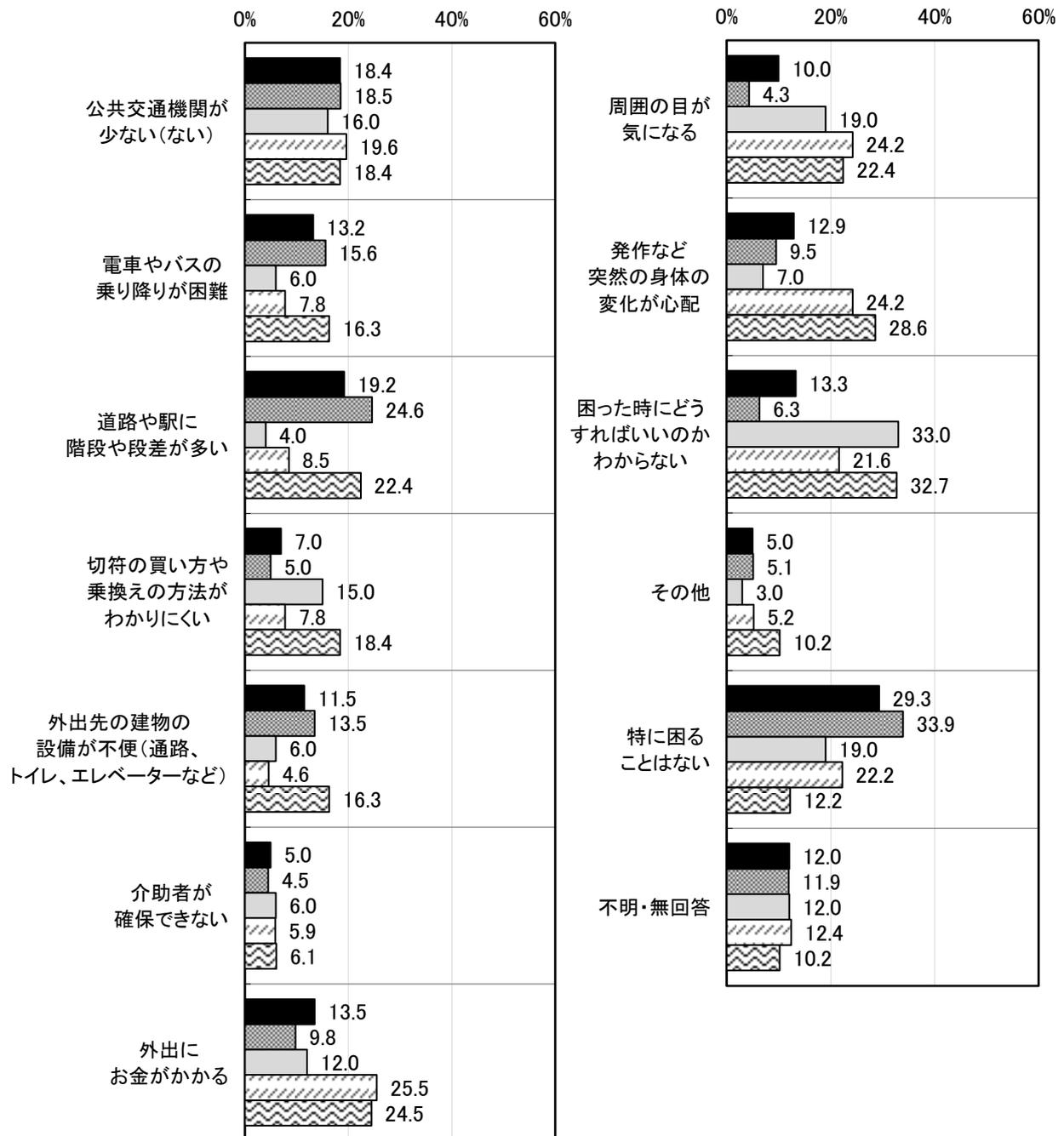
【障害者 問 15、障害児 問 16 で「4」以外と答えた方(外出している方)にお聞きます。】

(20) 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 18

外出する時に困ることは、全体で「特に困ることはない(29.3%)」を除き、「道路や駅に階段や段差が多い」が19.2%と最も高く、次いで「公共交通機関が少ない(ない)」が18.4%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者、複数手帳所持者で「困った時にどうすればいいのかわからない」が他と比べて高くなっています。



■全体(N=968)

□療育手帳所持者(N=100)

□複数手帳所持者(N=49)

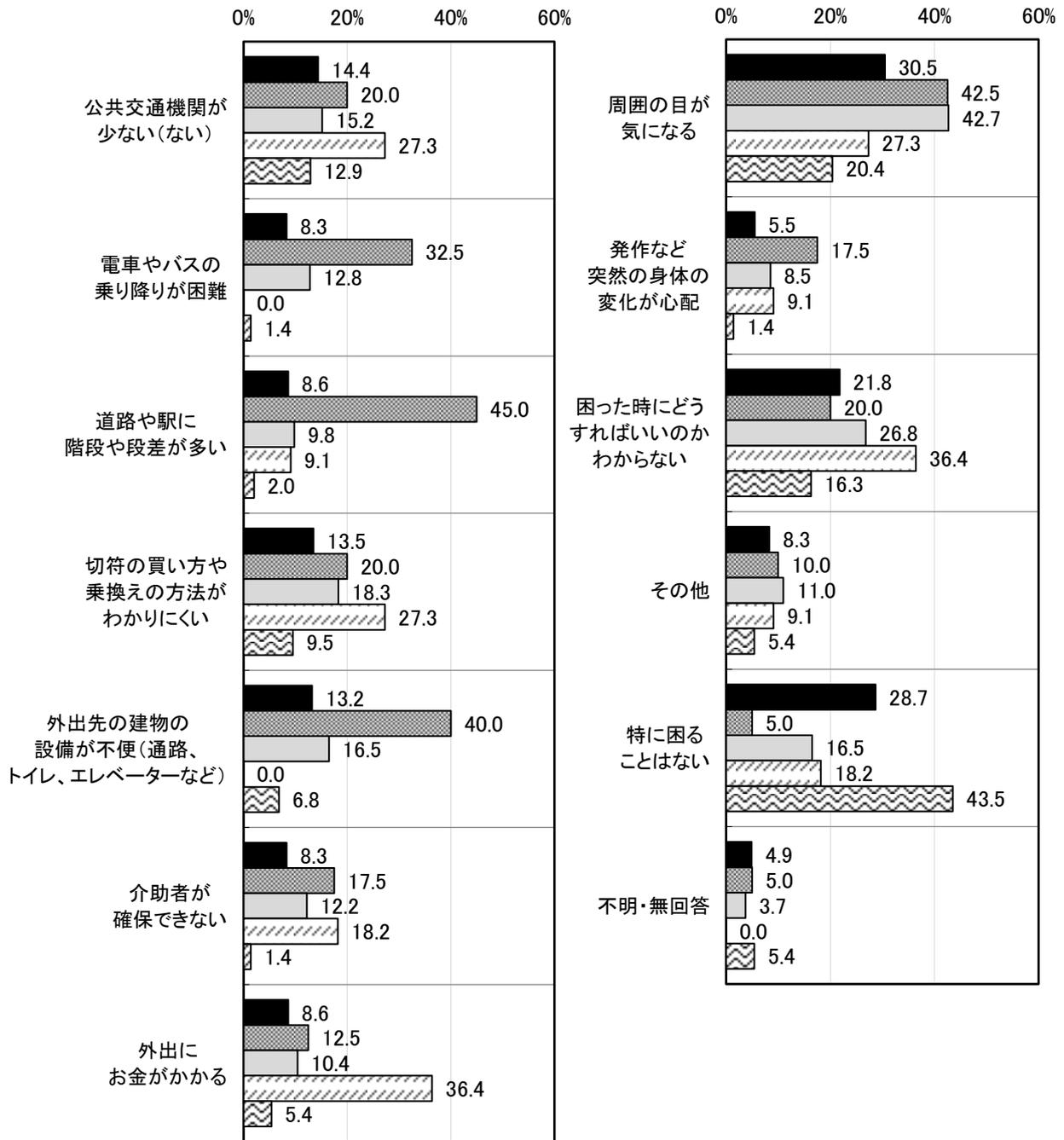
■身体障害者手帳所持者(N=622)

□精神障害者保健福祉手帳所持者(N=153)

障害児問 19

外出する時に困ることは、全体で「特に困ることはない (28.7%)」を除き、「周囲の目が気になる」が30.5%と最も高く、次いで「困った時にどうすればいいのかわからない」が21.8%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「電車やバスの乗り降りが困難」「道路や駅に階段や段差が多い」「外出先の建物の設備が不便 (通路、トイレ、エレベーターなど)」が他と比べて高くなっています。



- 全体 (N=348)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=40)
- ▤ 療育手帳所持者 (N=164)
- ▧ 手帳所持なし (N=147)
- ▩ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)

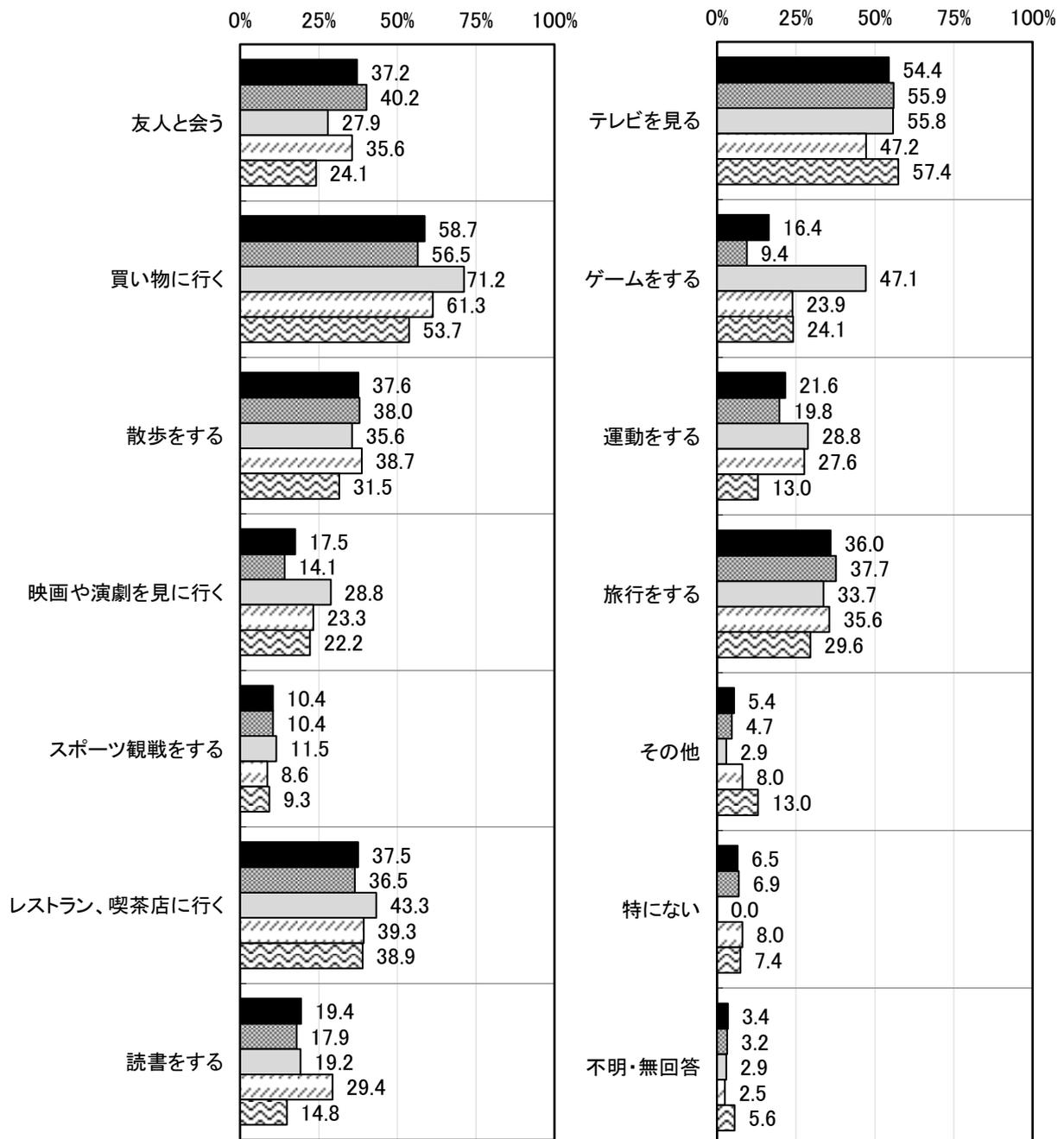
(21) 自分の楽しみに使う時間を、今後どのように過ごしたいですか。

(あてはまるものすべてに○)

障害者問 19

楽しみに使う時間の過ごし方は、全体で「買い物に行く」が58.7%と最も高く、次いで「テレビを見る」が54.4%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者で「ゲームをする」が他と比べて高くなっています。



■全体 (N=1053)

□療育手帳所持者 (N=104)

▨複数手帳所持者 (N=54)

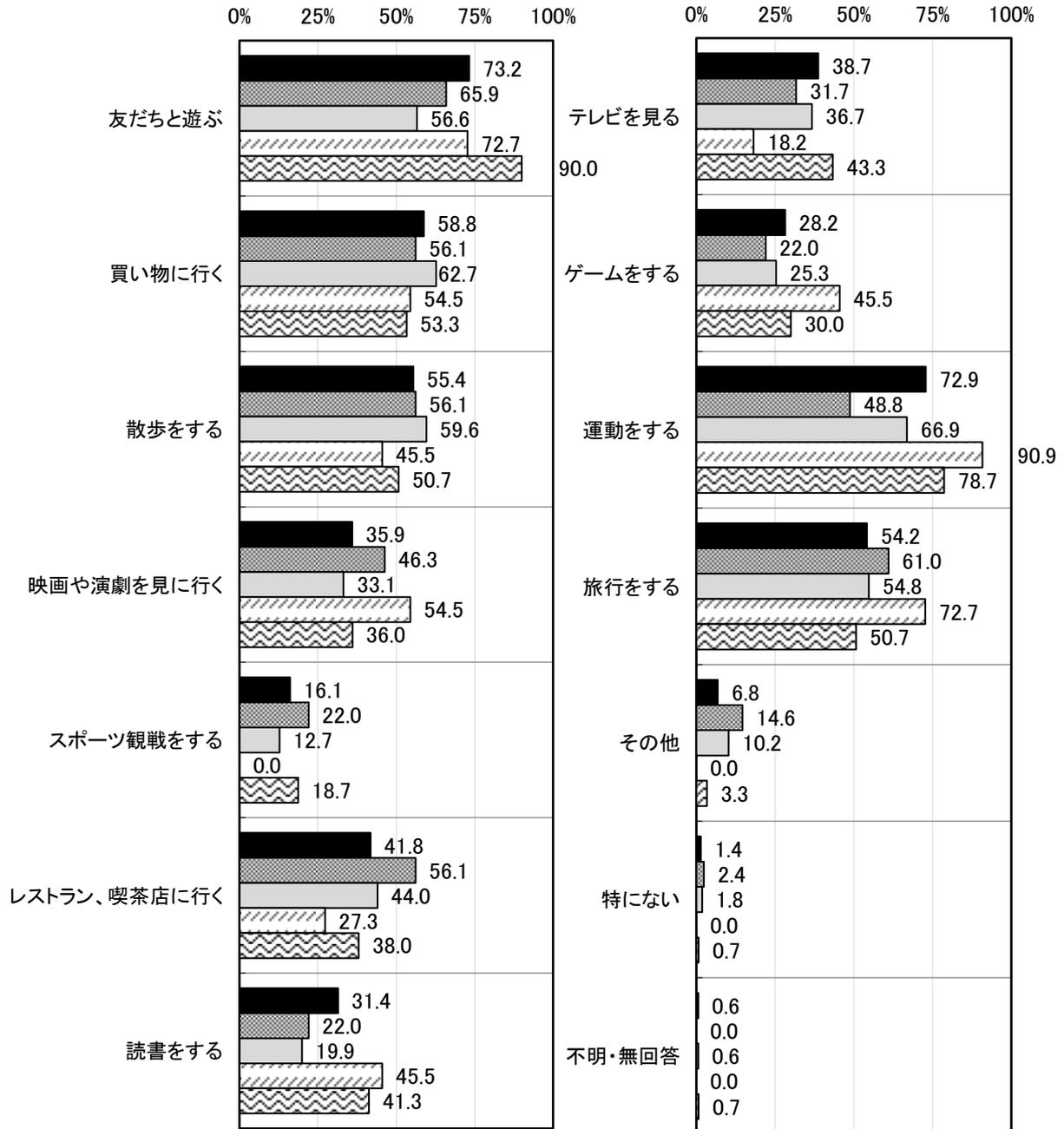
▤身体障害者手帳所持者 (N=682)

▥精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)

障害児問 20

楽しみに使う時間の過ごし方は、全体で「友だちと遊ぶ」が73.2%と最も高く、次いで「運動をする」が72.9%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「レストラン、喫茶店に行く」、手帳所持なしで「友だちと遊ぶ」が、他と比べて高くなっています。



■ 全体 (N=354)

□ 療育手帳所持者 (N=166)

▨ 手帳所持なし (N=150)

▩ 身体障害者手帳所持者 (N=41)

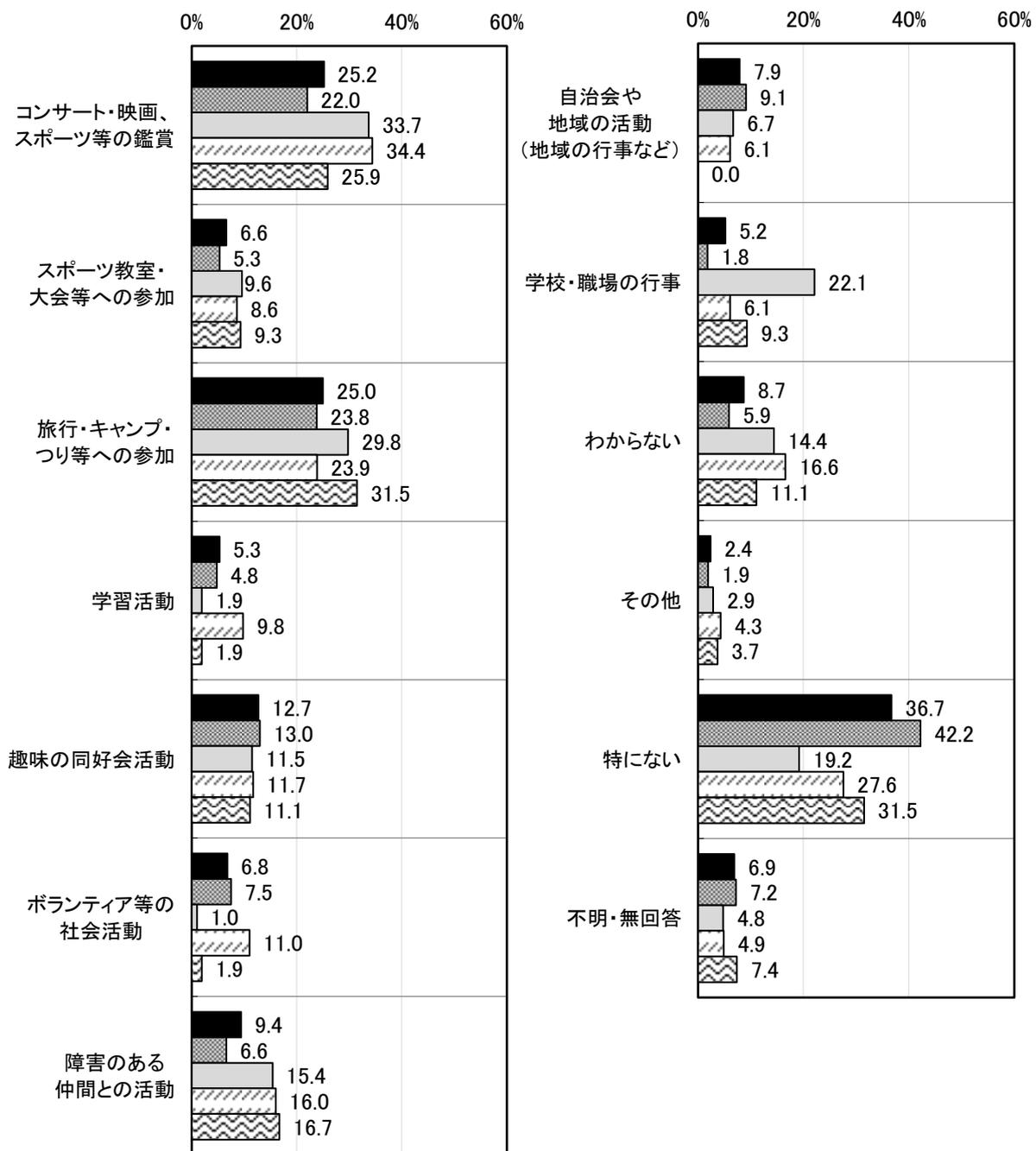
□ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)

(22) あなたが参加したいスポーツや文化活動は何ですか。(現在参加しているものも含む)
(あてはまるものすべてに○)

障害者問 20

参加したいスポーツや文化活動は、全体で「特にない」が36.7%と最も高く、次いで「コンサート・映画、スポーツ等の鑑賞」が25.2%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者で「学校・職場の行事」が他と比べて高くなっています。



■全体 (N=1053)

□療育手帳所持者 (N=104)

□複数手帳所持者 (N=54)

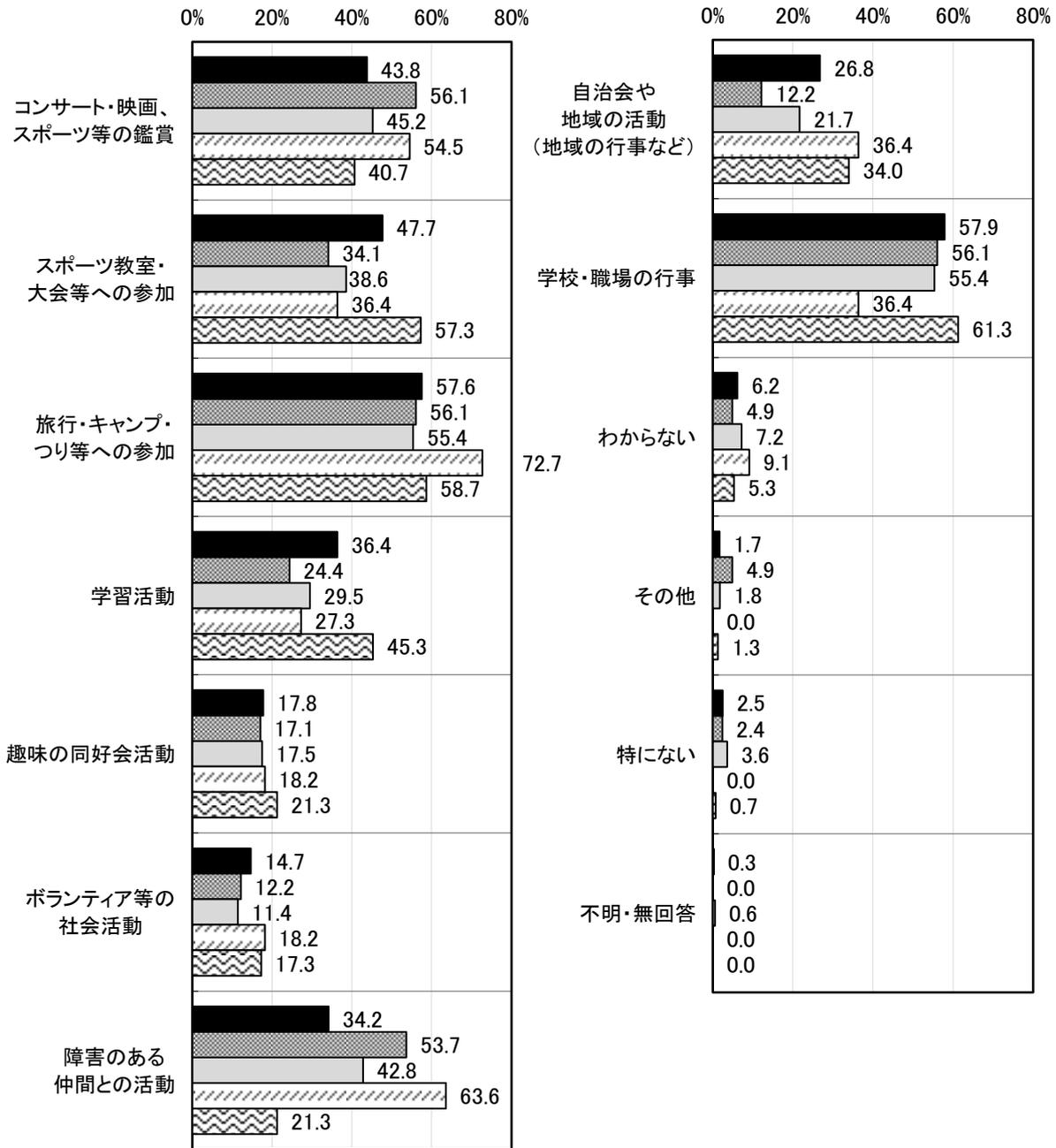
■身体障害者手帳所持者 (N=682)

□精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)

障害児問 21

参加したいスポーツや文化活動は、全体で「学校・職場の行事」が57.9%と最も高く、次いで「旅行・キャンプ・つり等への参加」が57.6%となっています。

手帳別では、手帳所持なしで「スポーツ教室・大会等への参加」が他と比べて高くなっています。



■ 全体 (N=354)

□ 療育手帳所持者 (N=166)

□ 手帳所持なし (N=150)

■ 身体障害者手帳所持者 (N=41)

□ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)

4. サービスについて

(23) あなたは次のサービスを利用していますか。また、今後利用したいと考えますか。(1)から(21)のサービスについて、「現在の利用」でどちらかに○、「今後の利用意向」でどちらかに○)

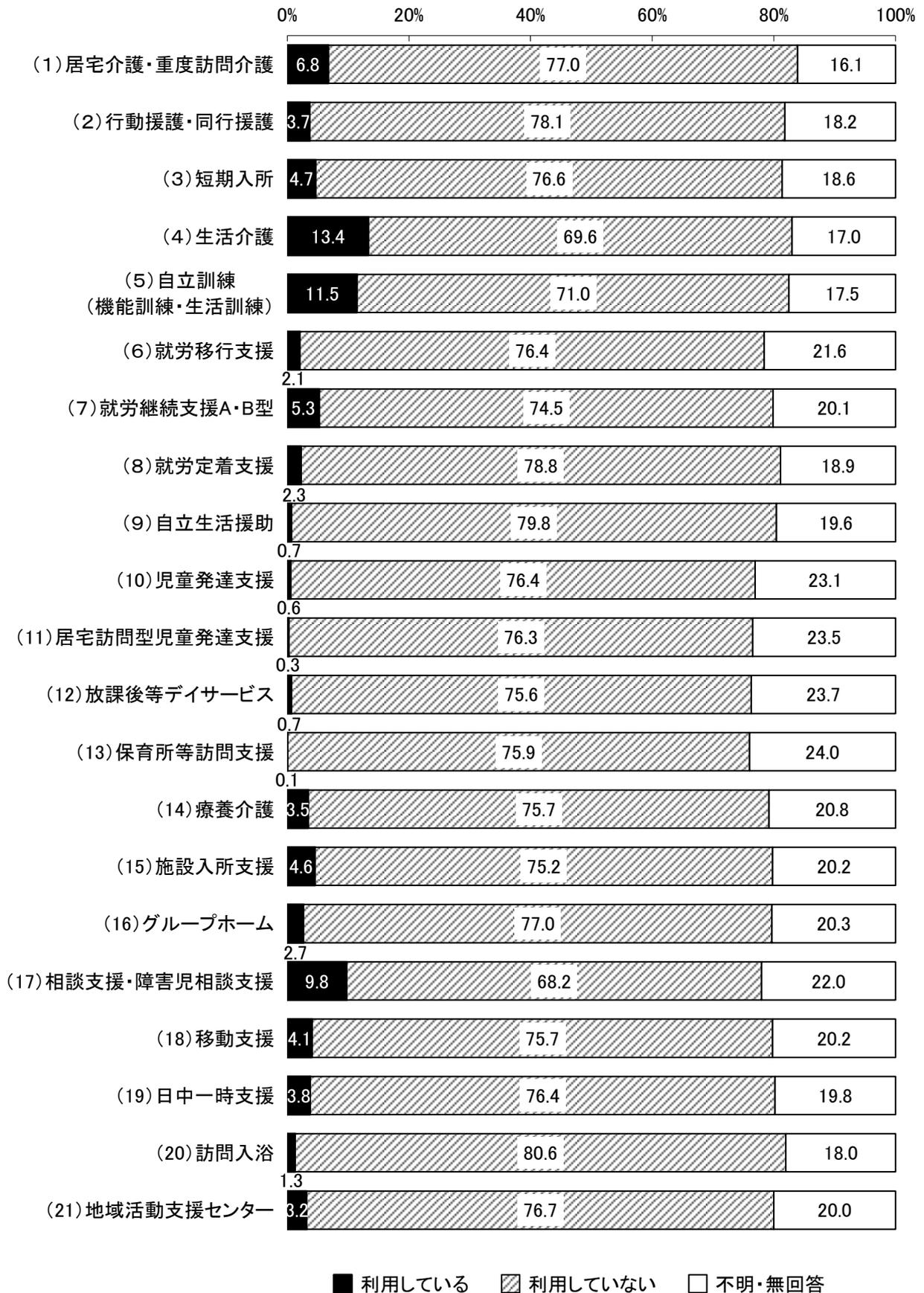
障害者問 21

サービスの現在の利用は、全体で「(4) 生活介護」「(5) 自立訓練（機能訓練・生活訓練）」について、「利用している」が他と比べて高くなっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「(4) 生活介護」「(5) 自立訓練（機能訓練・生活訓練）」、療育手帳所持者、複数手帳所持者で「(17) 相談支援・障害児相談支援」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「(7) 就労継続支援A・B型」について、「利用している」が他と比べて高くなっています。

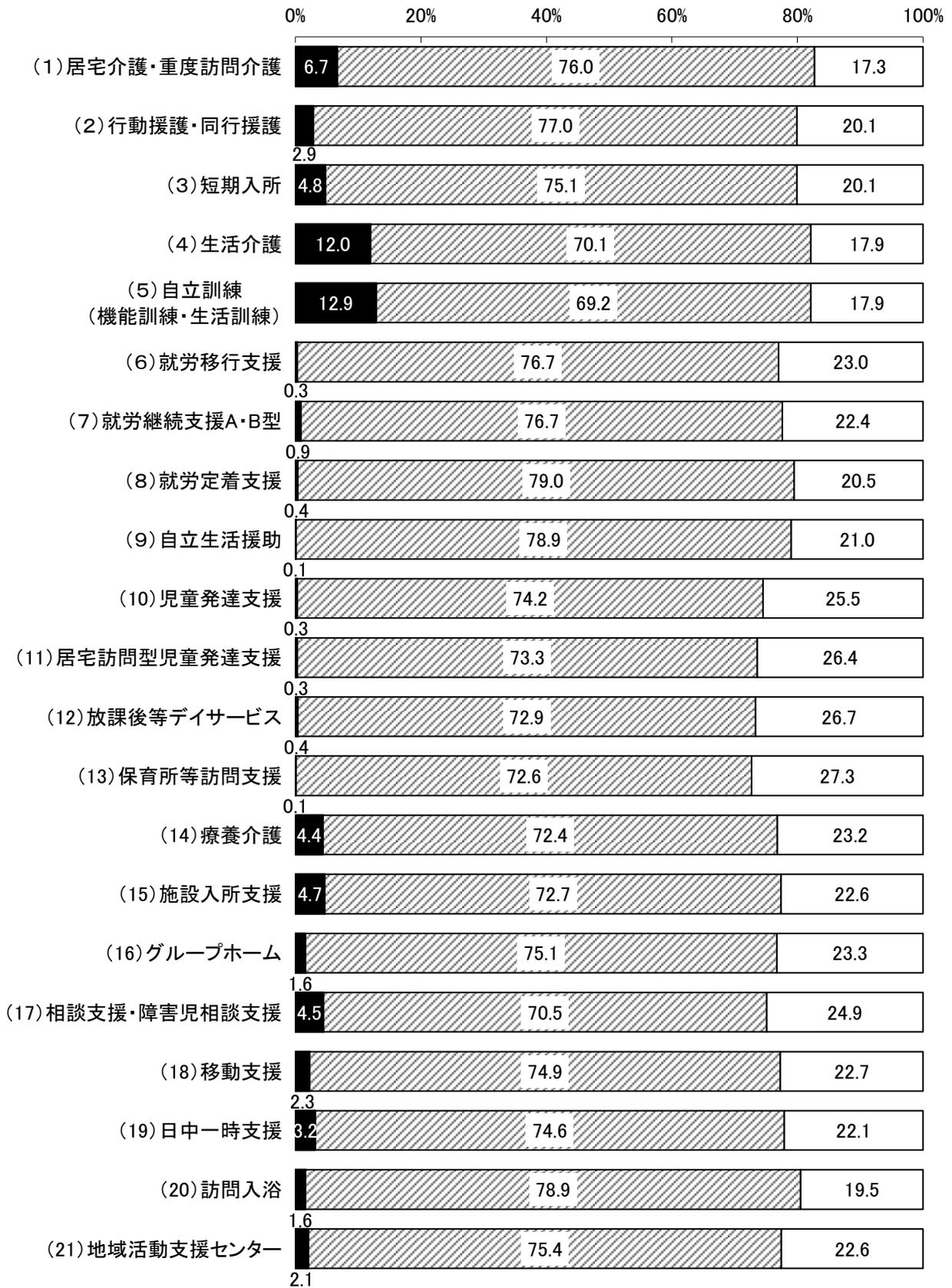
<現在の利用>

■全体 (N=1053)



<現在の利用>

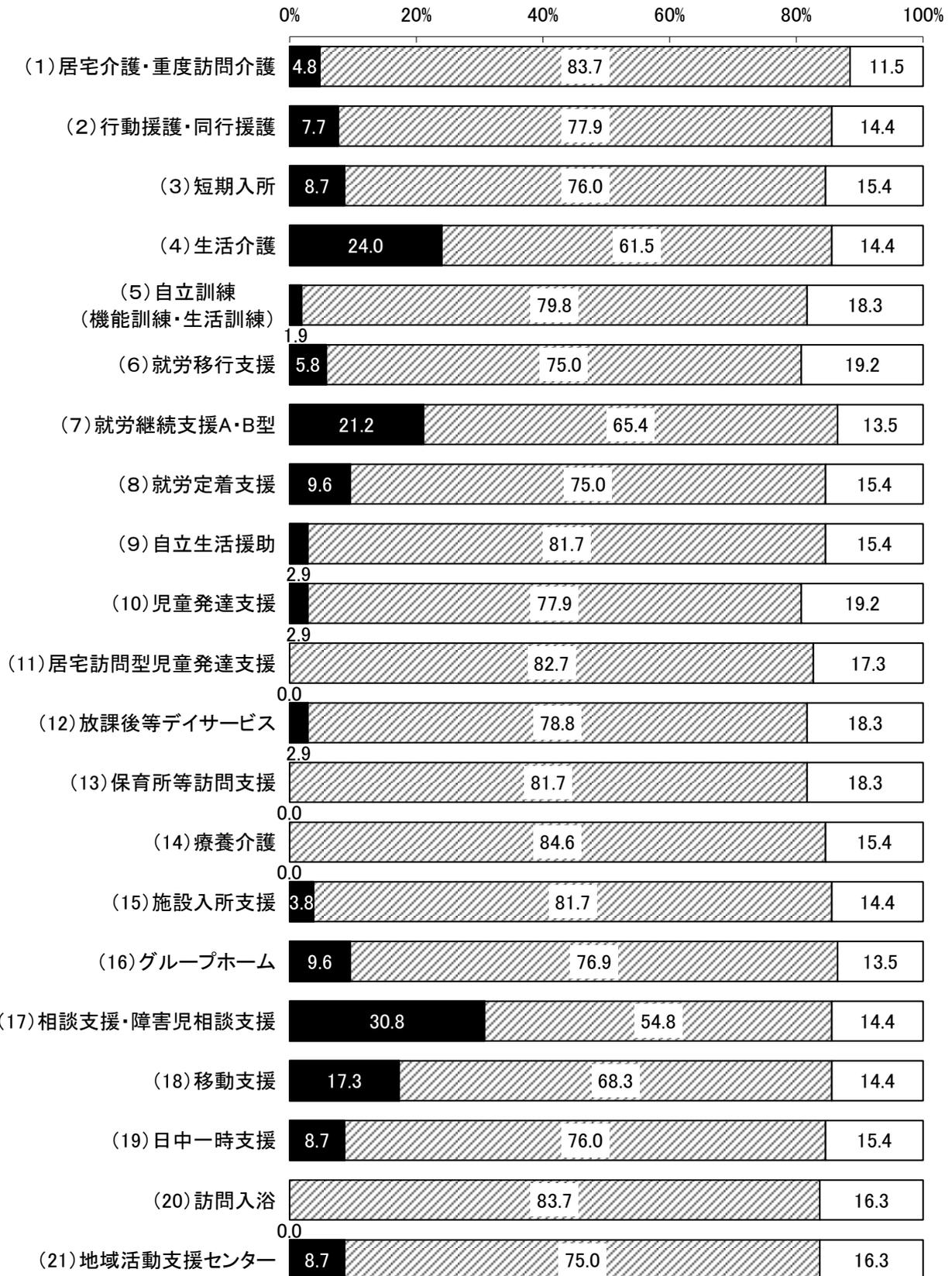
■身体障害者手帳所持者 (N=682)



■ 利用している ▨ 利用していない □ 不明・無回答

<現在の利用>

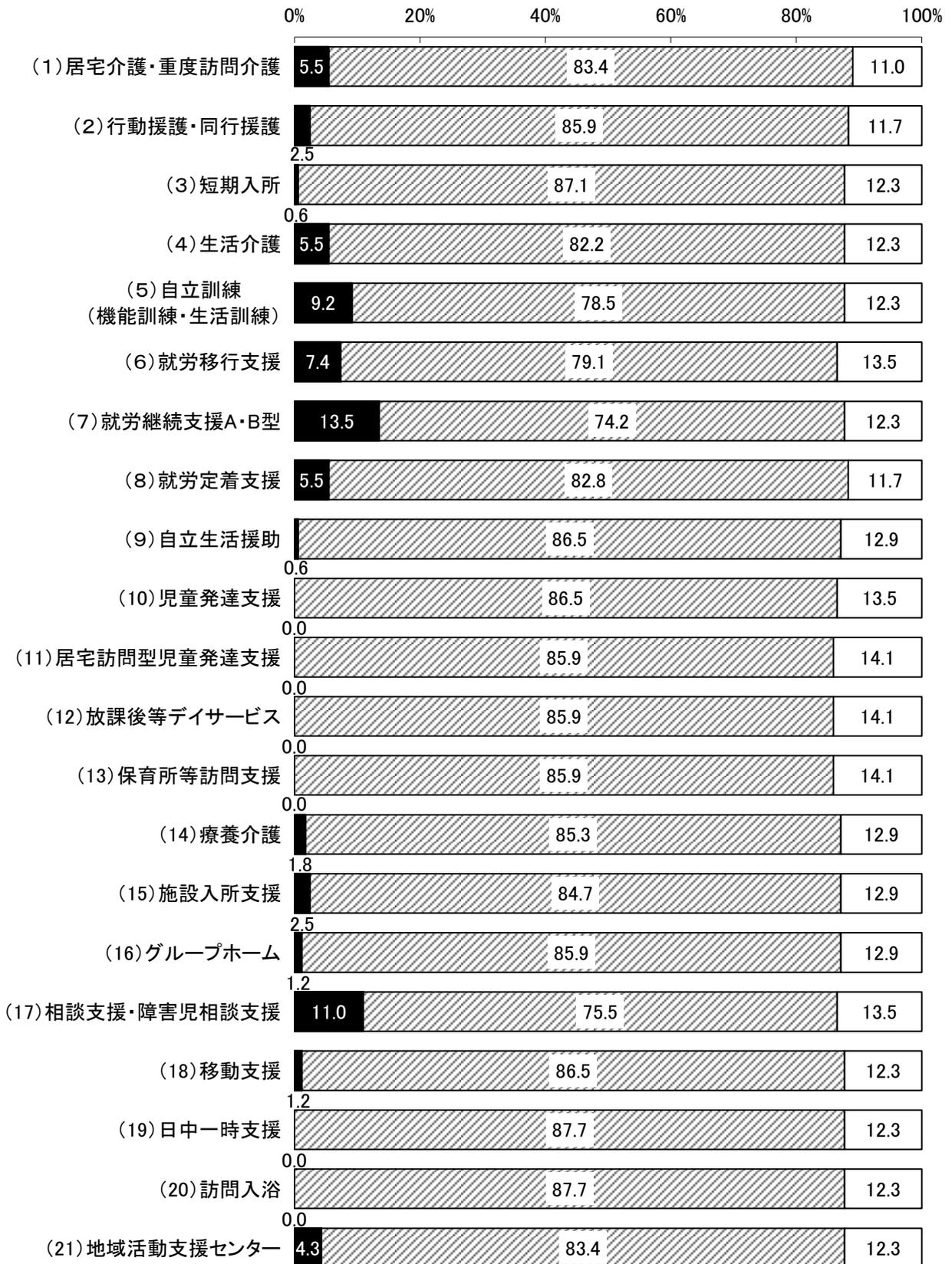
■療育手帳所持者 (N=104)



■ 利用している ▨ 利用していない □ 不明・無回答

<現在の利用>

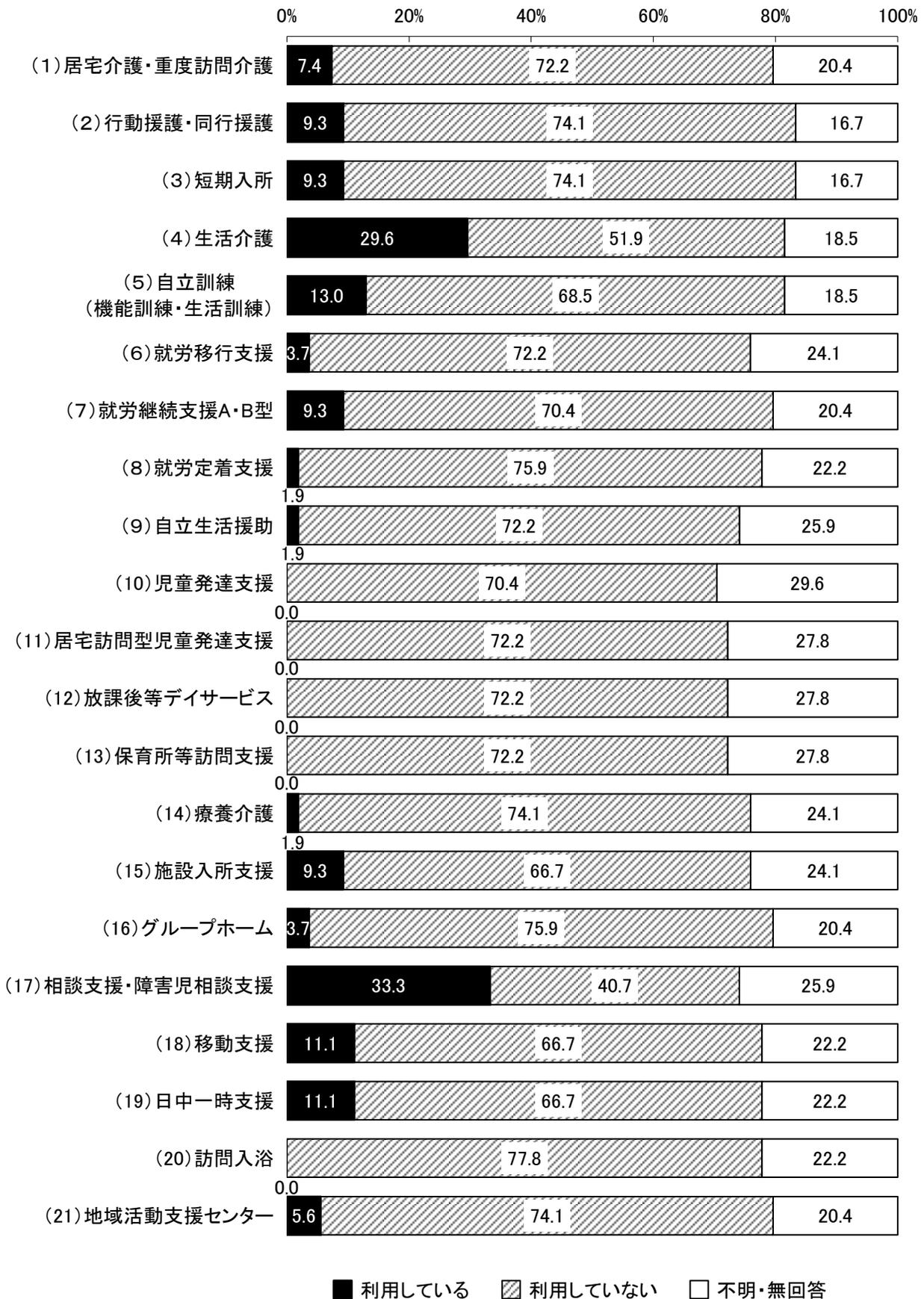
■精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)



■ 利用している ▨ 利用していない □ 不明・無回答

<現在の利用>

■複数手帳所持者 (N=54)

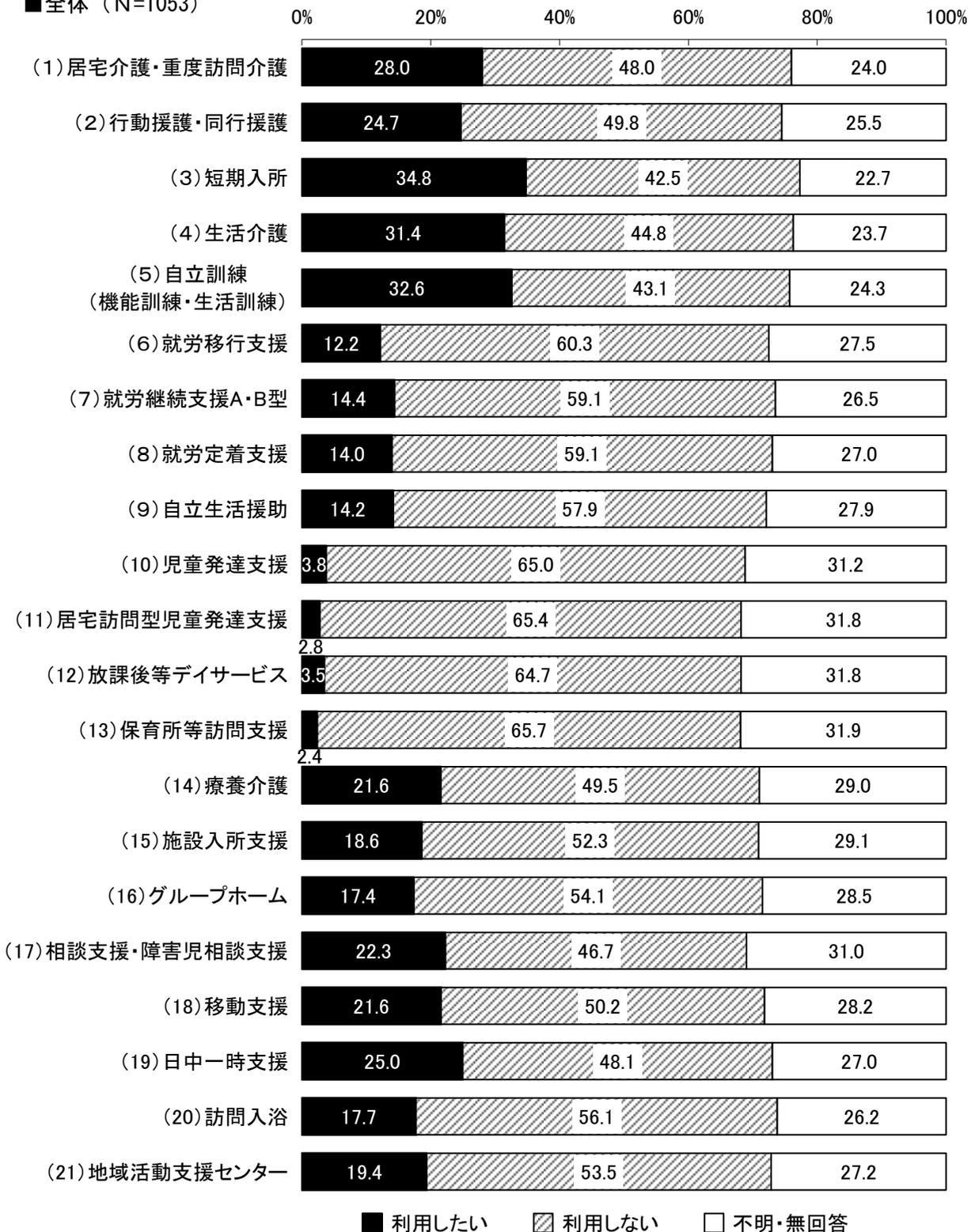


サービスの今後の利用意向は、全体で「(3) 短期入所」「(4) 生活介護」「(5) 自立訓練（機能訓練・生活訓練）」について、「利用したい」が他と比べて高くなっています。

手帳別で、身体障害者手帳所持者で「(3) 短期入所」「(4) 生活介護」「(5) 自立訓練（機能訓練・生活訓練）」、療育手帳所持者で「(17) 相談支援・障害児相談支援」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「(8) 就労定着支援」「(9) 就労継続支援A・B型」、複数手帳所持者で「(3) 短期入所」「(4) 生活介護」について、「利用したい」が他と比べて高くなっています。

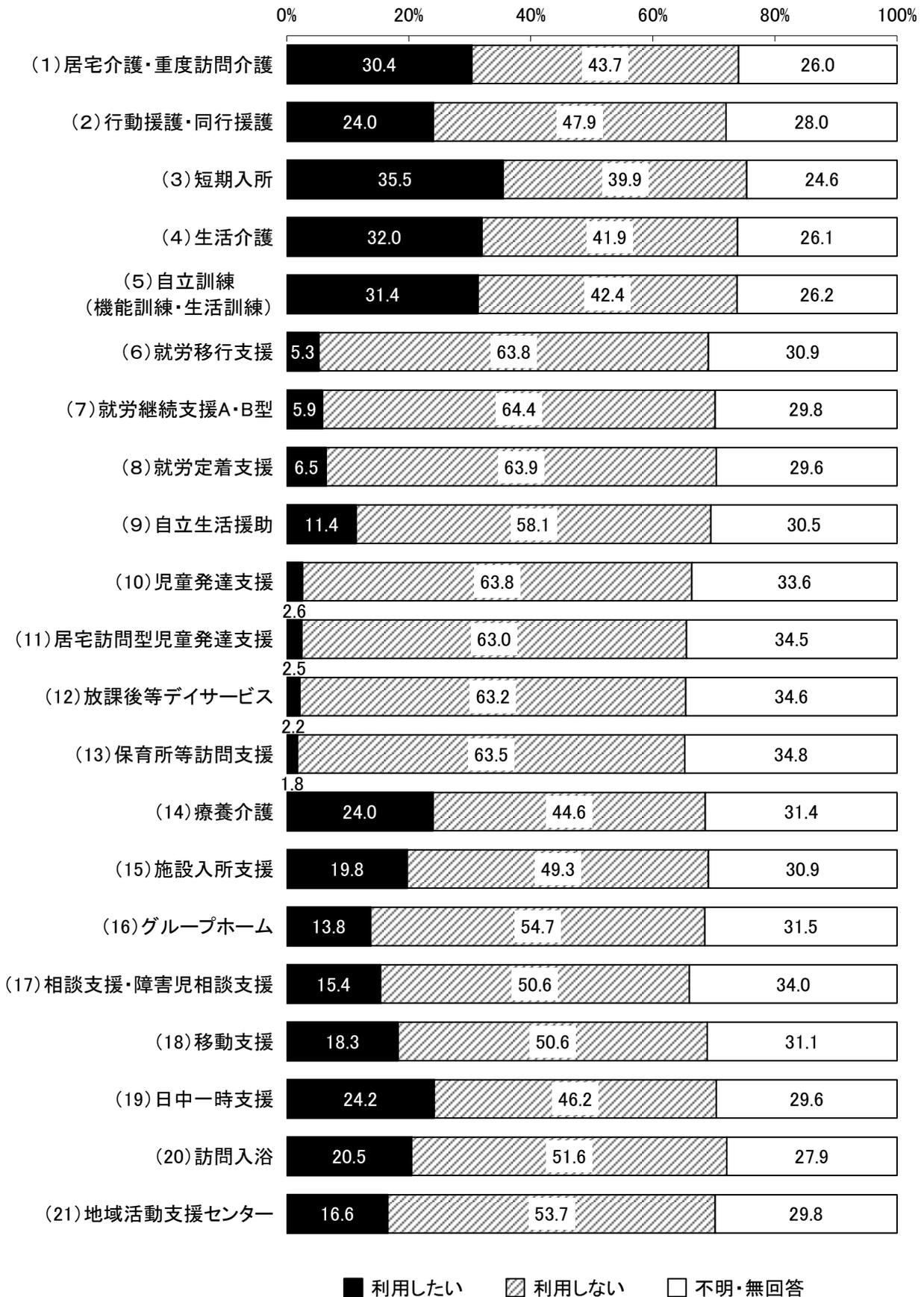
＜今後の利用意向＞

■全体（N=1053）



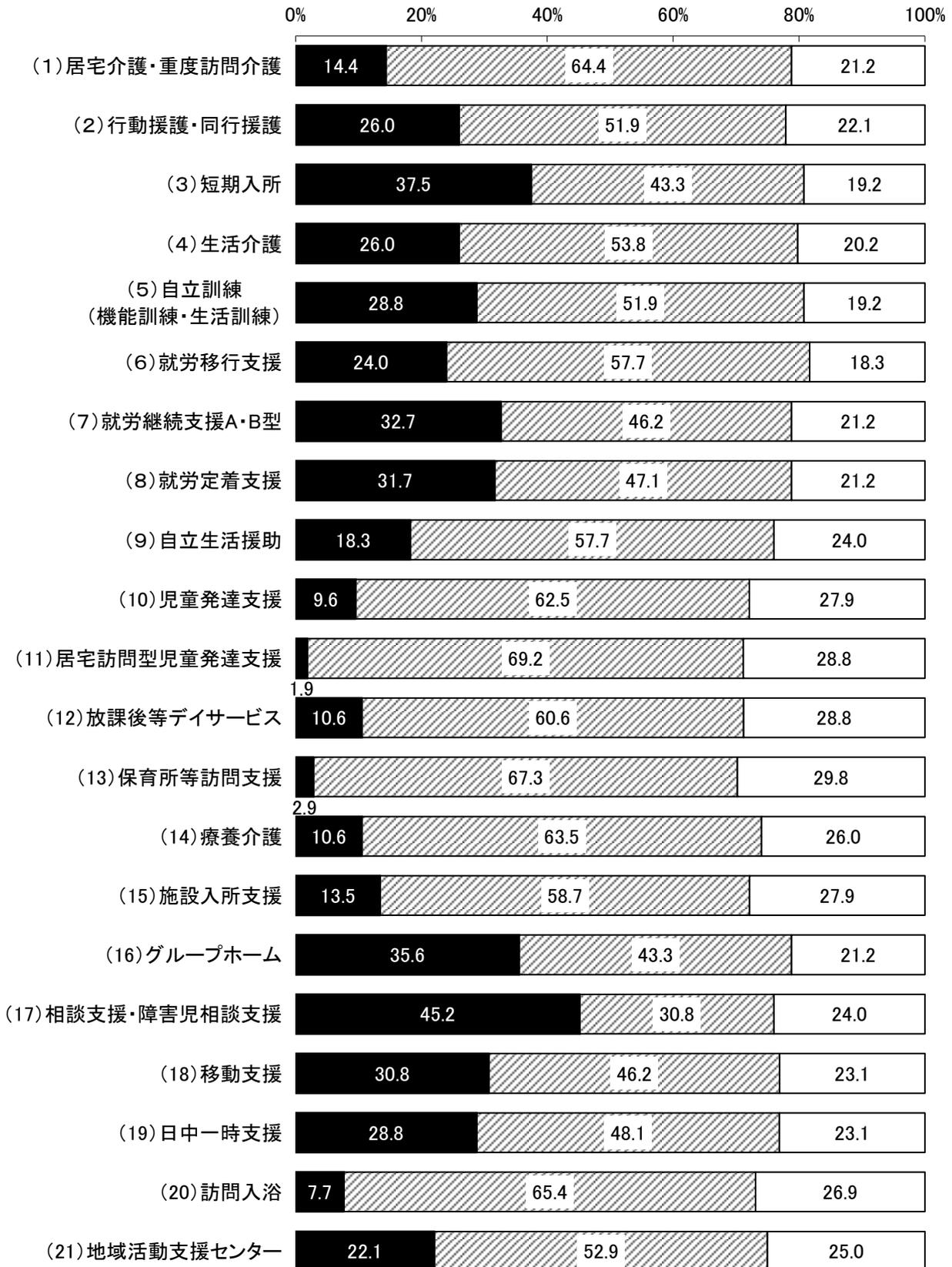
<今後の利用意向>

■身体障害者手帳所持者 (N=682)



<今後の利用意向>

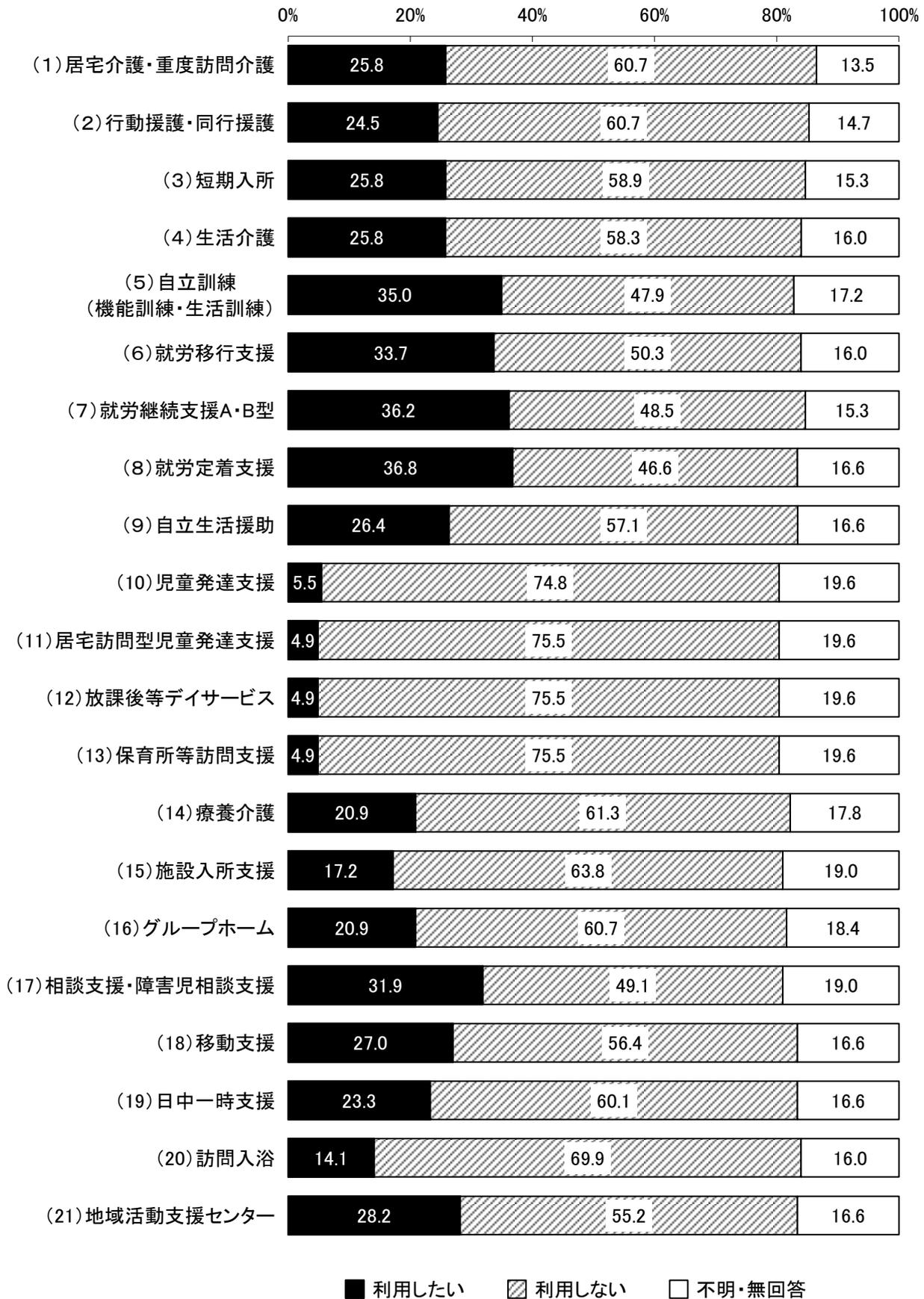
■療育手帳所持者 (N=104)



■ 利用したい ▨ 利用しない □ 不明・無回答

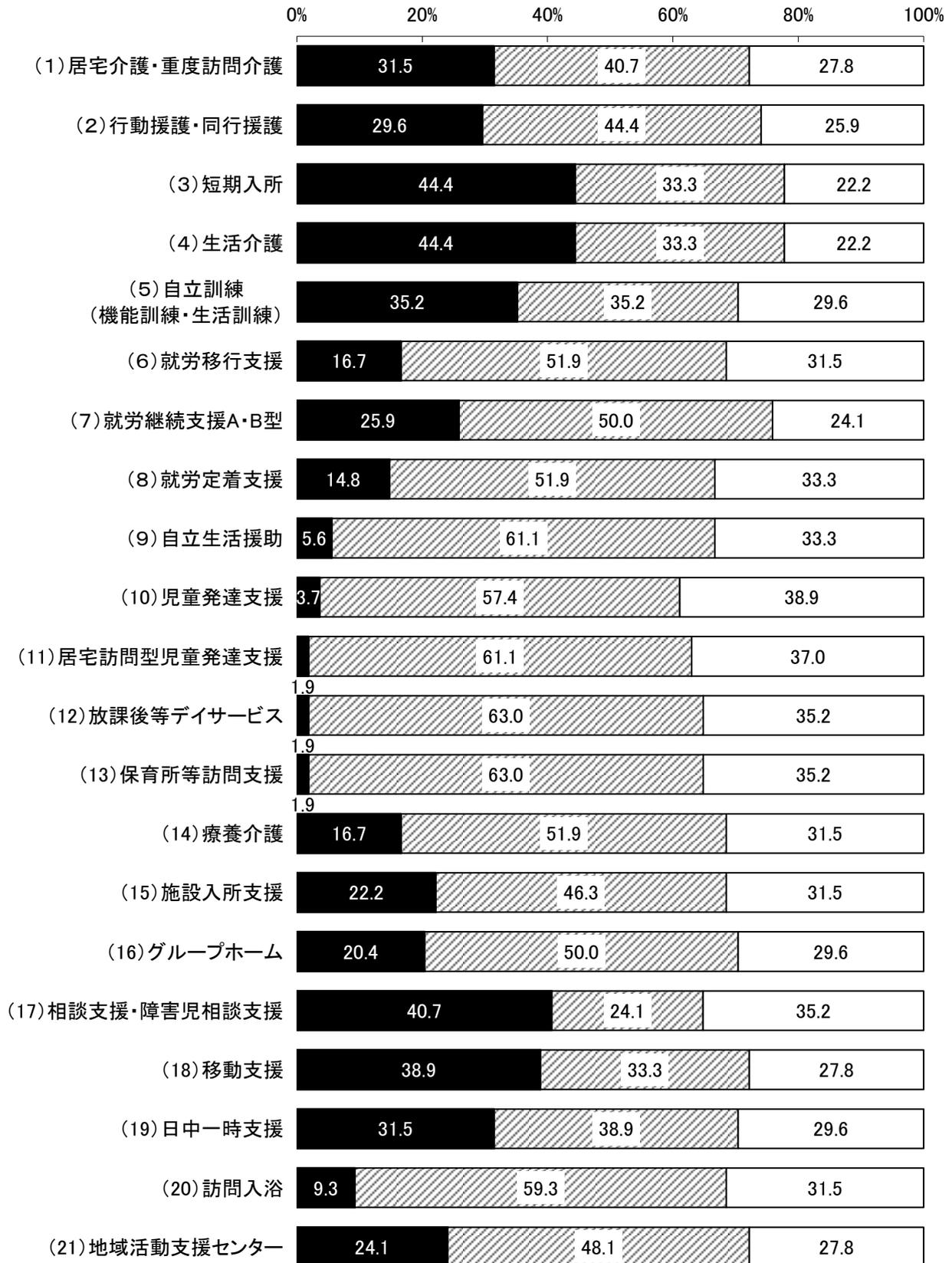
<今後の利用意向>

■精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)



<今後の利用意向>

■複数手帳所持者 (N=54)



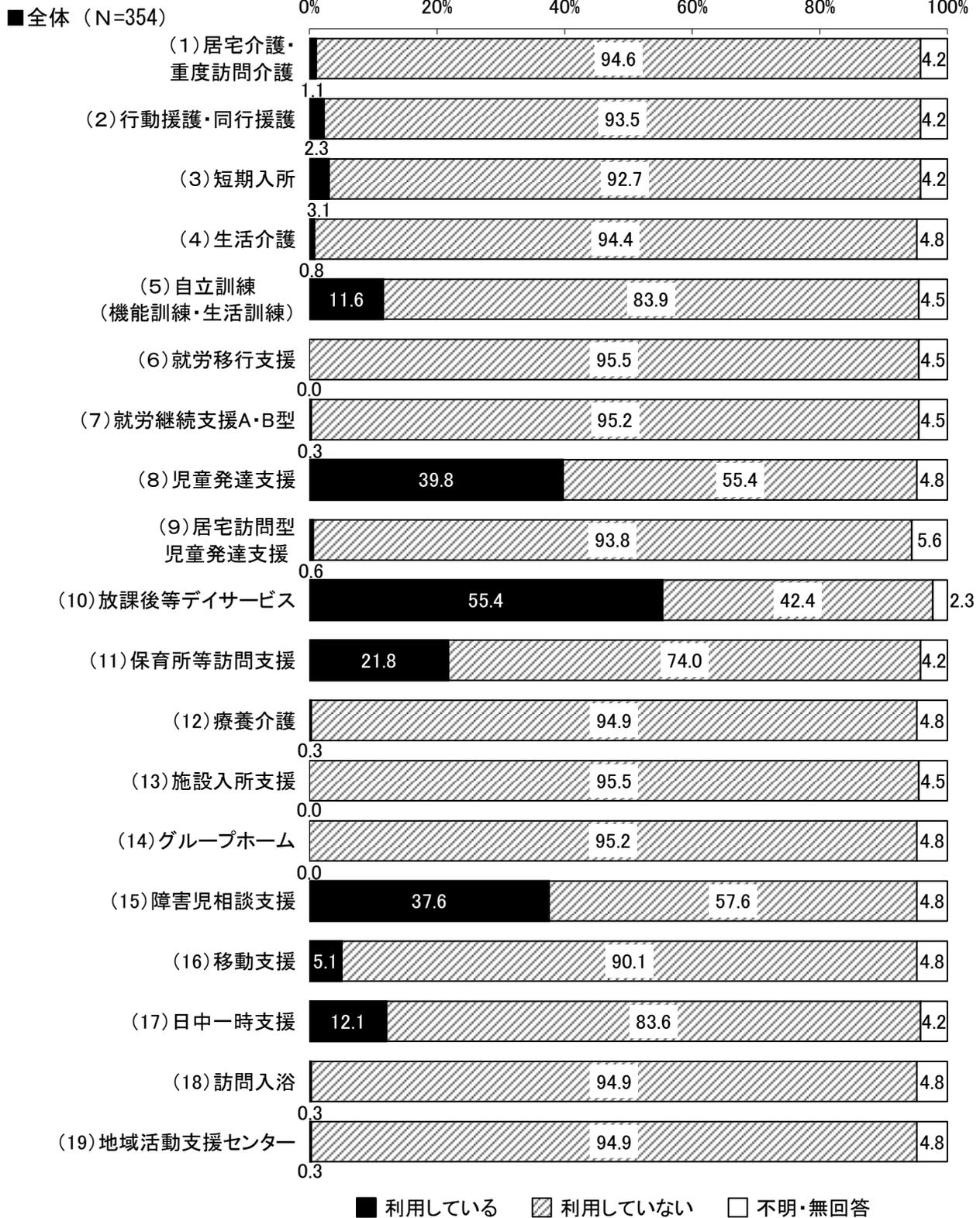
■ 利用したい ▨ 利用しない □ 不明・無回答

障害児問 22

サービスの現在の利用は、全体で「(8) 児童発達支援」「(10) 放課後等デイサービス」「(15) 障害児相談支援」について、「利用している」が他と比べて高くなっています。

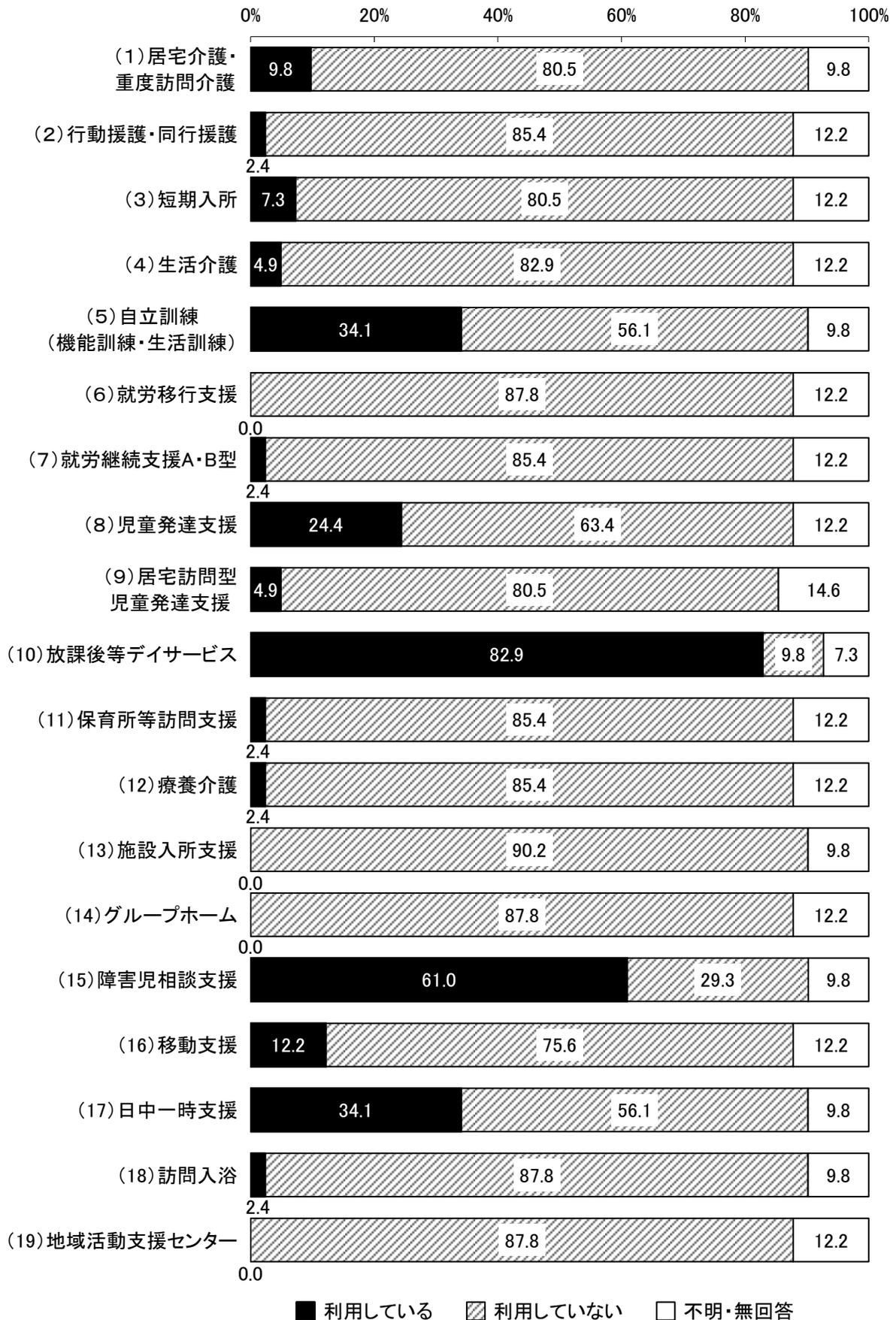
手帳別では、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「(10) 放課後等デイサービス」、手帳所持なしで「(8) 児童発達支援」について、「利用している」が他と比べて高くなっています。

<現在の利用>



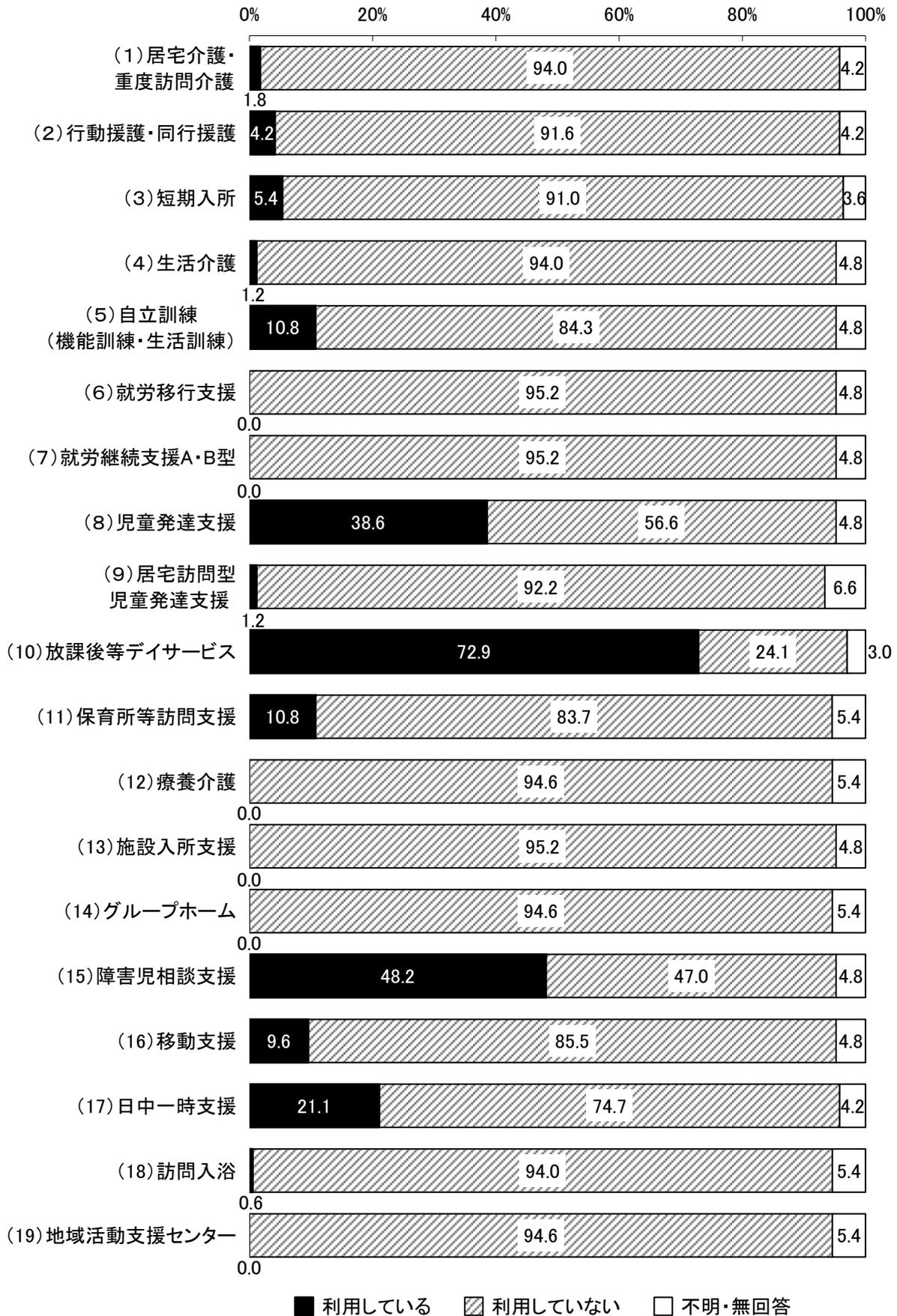
<現在の利用>

■ 身体障害者手帳所持者 (N=41)



<現在の利用>

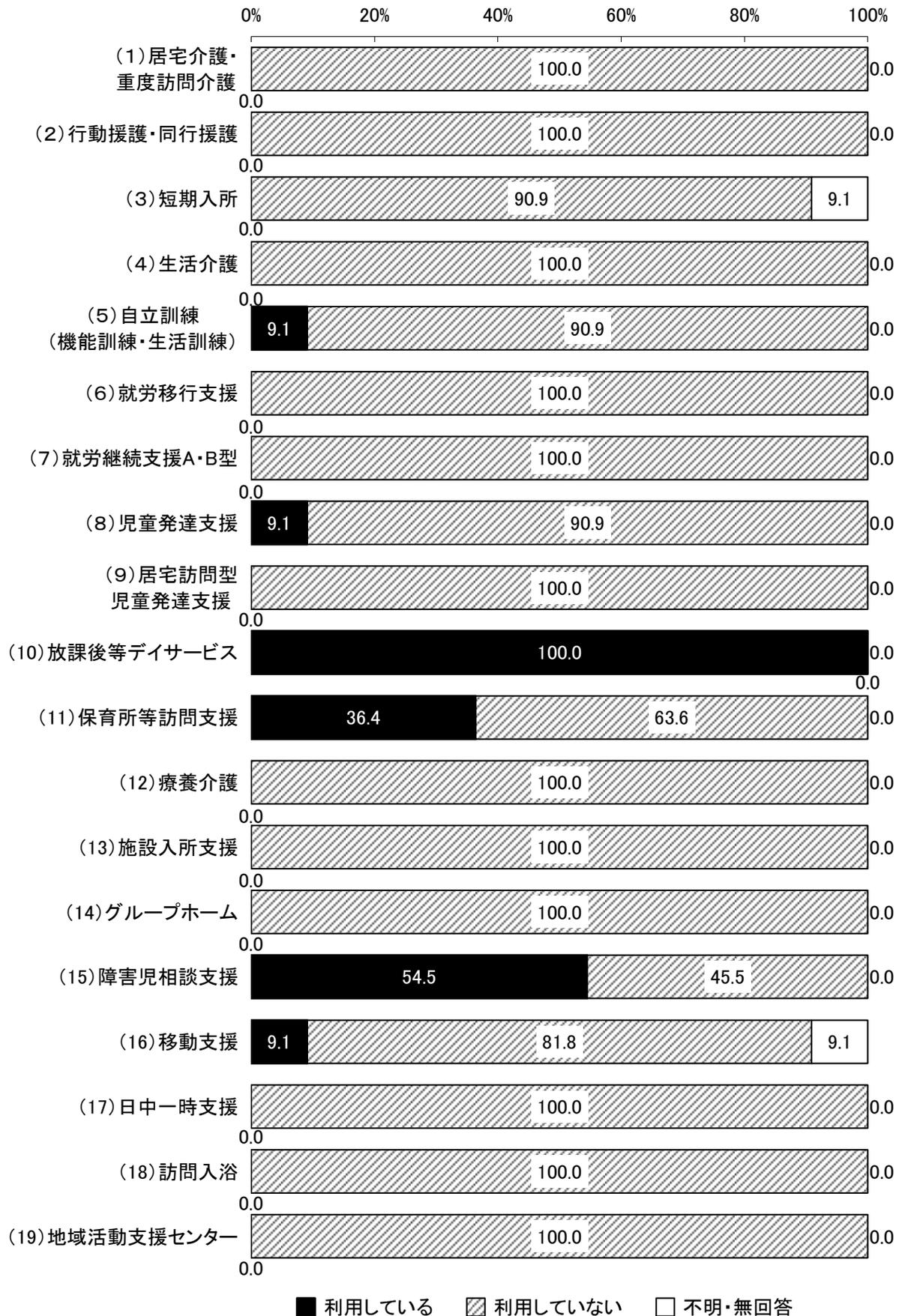
■療育手帳所持者 (N=166)



■ 利用している ▨ 利用していない □ 不明・無回答

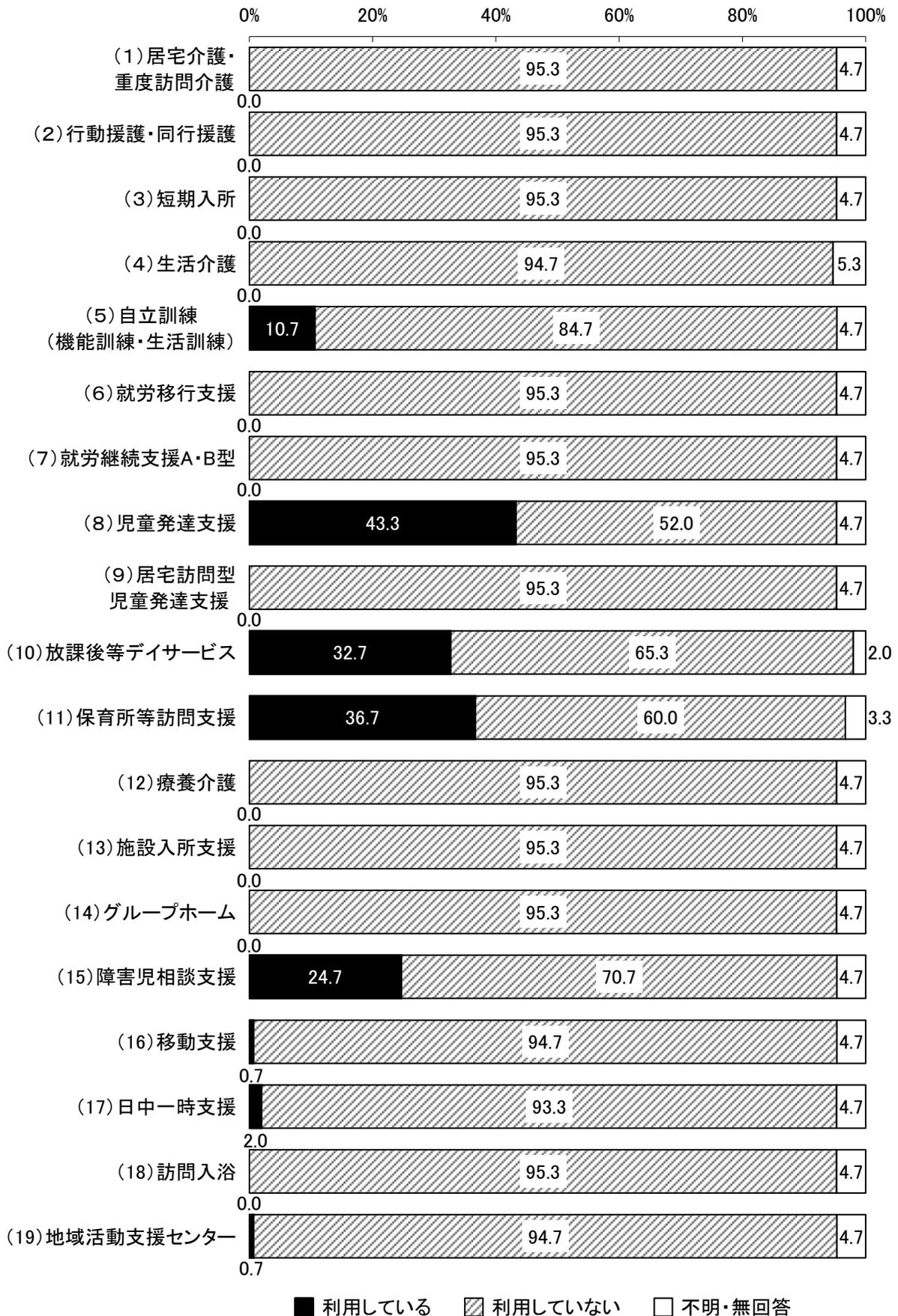
<現在の利用>

■精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)



<現在の利用>

■手帳所持なし (N=150)

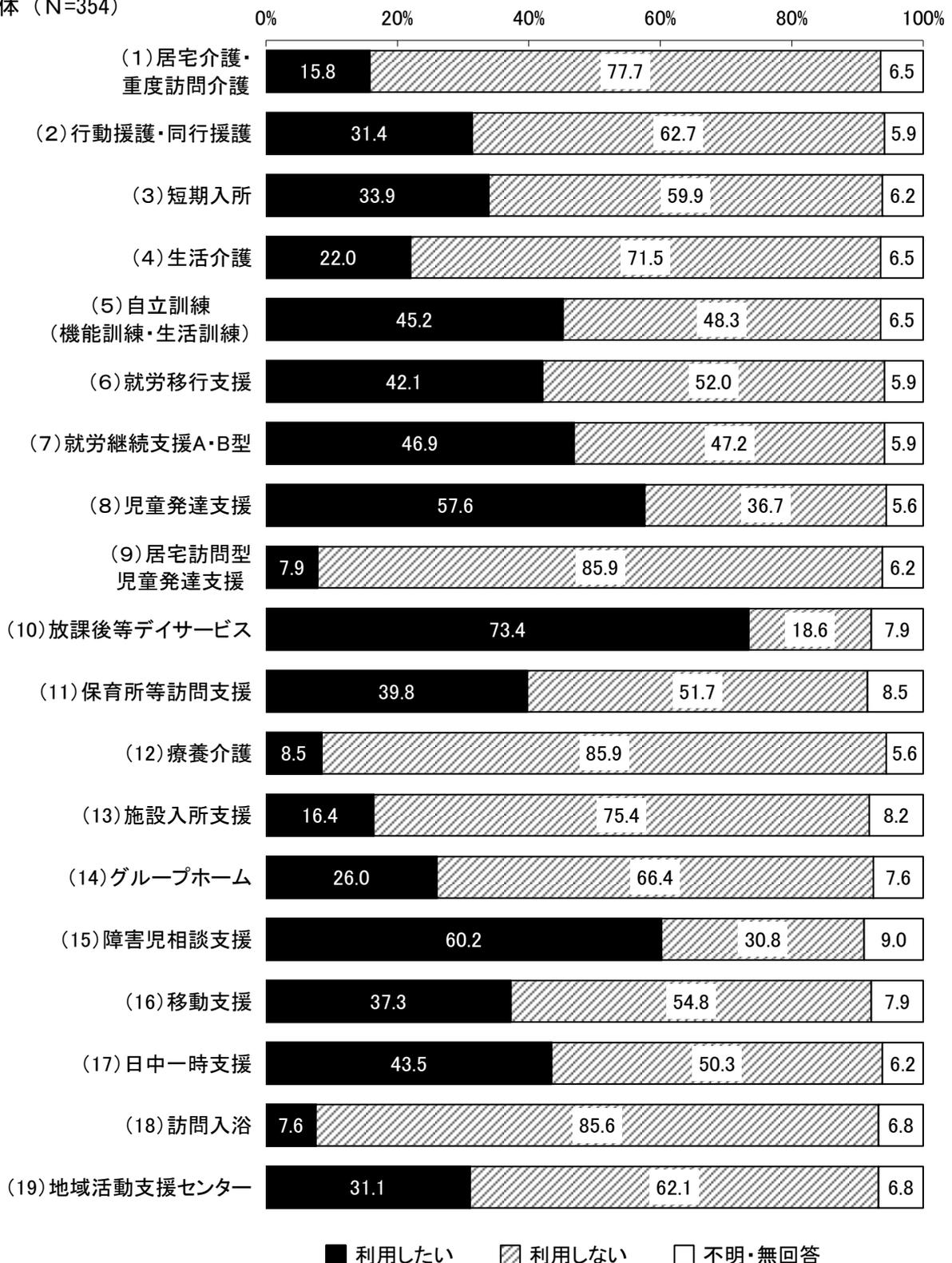


サービスの今後の利用意向は、全体で「(8) 児童発達支援」「(10) 放課後等デイサービス」「(15) 障害児相談支援」について、「利用したい」が他と比べて高くなっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「(10) 放課後等デイサービス」、手帳所持なしで「(8) 児童発達支援」「(10) 放課後等デイサービス」「(11) 保育所等訪問支援」について、「利用したい」が他と比べて高くなっています。

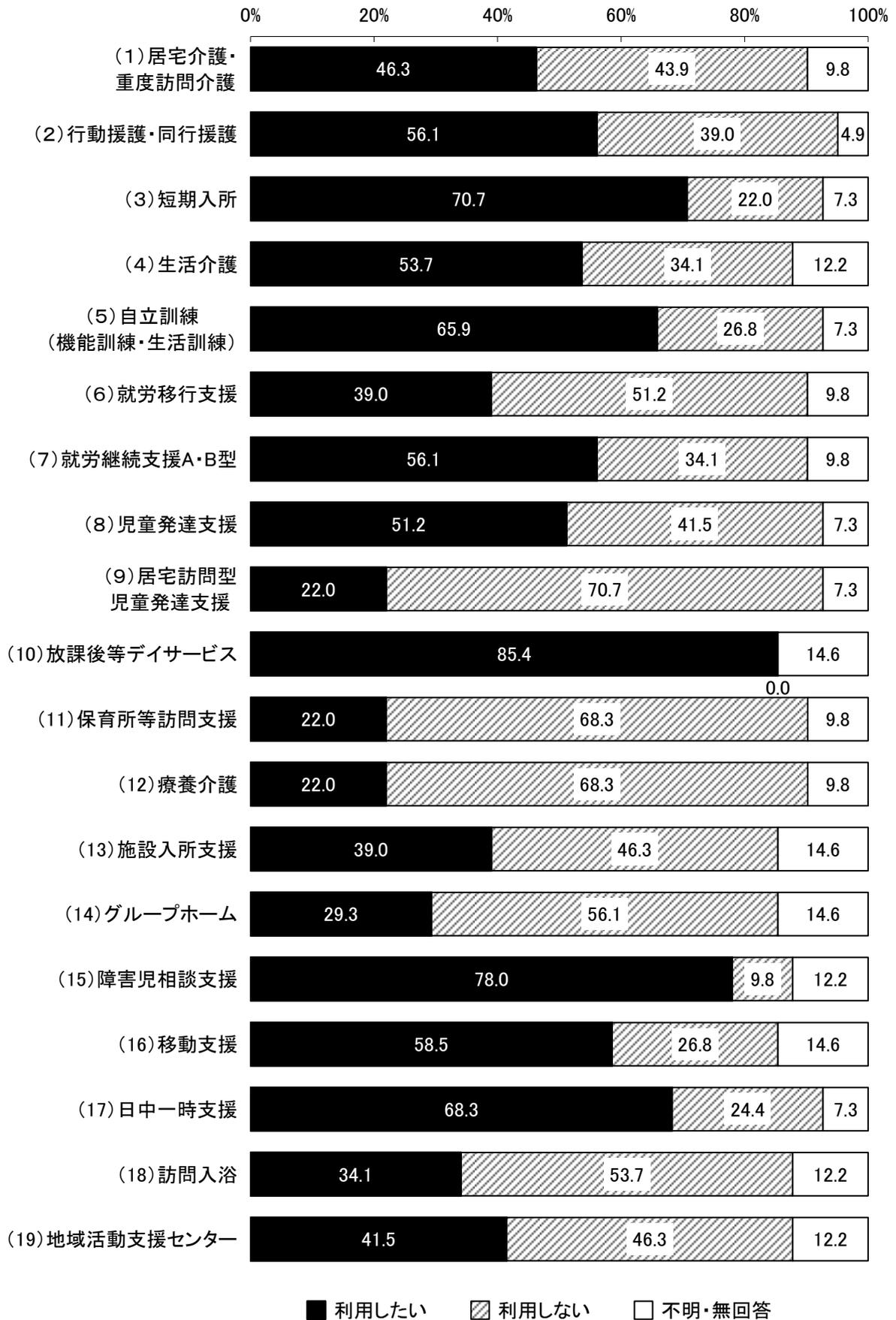
＜今後の利用意向＞

■全体 (N=354)



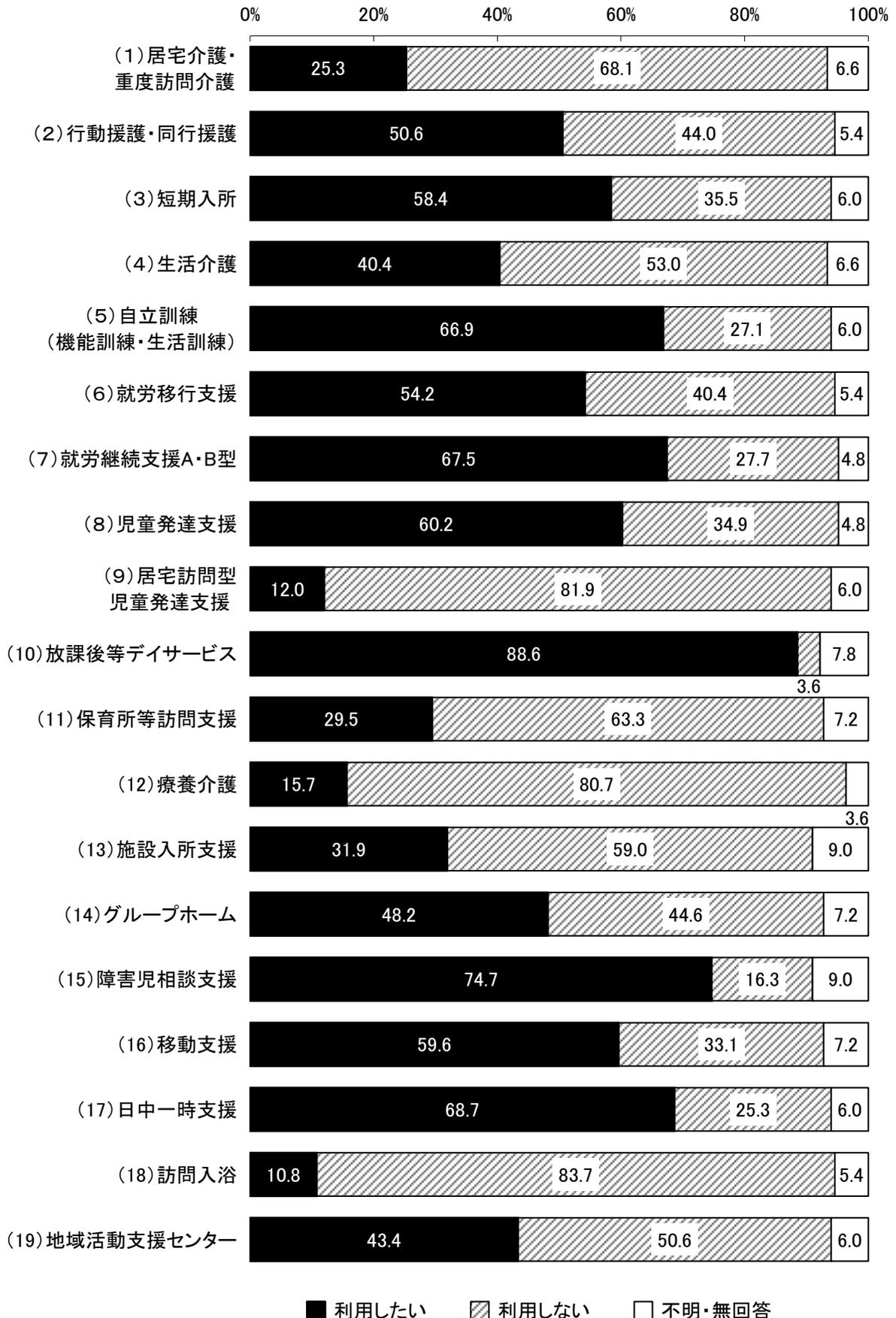
<今後の利用意向>

■ 身体障害者手帳所持者 (N=41)



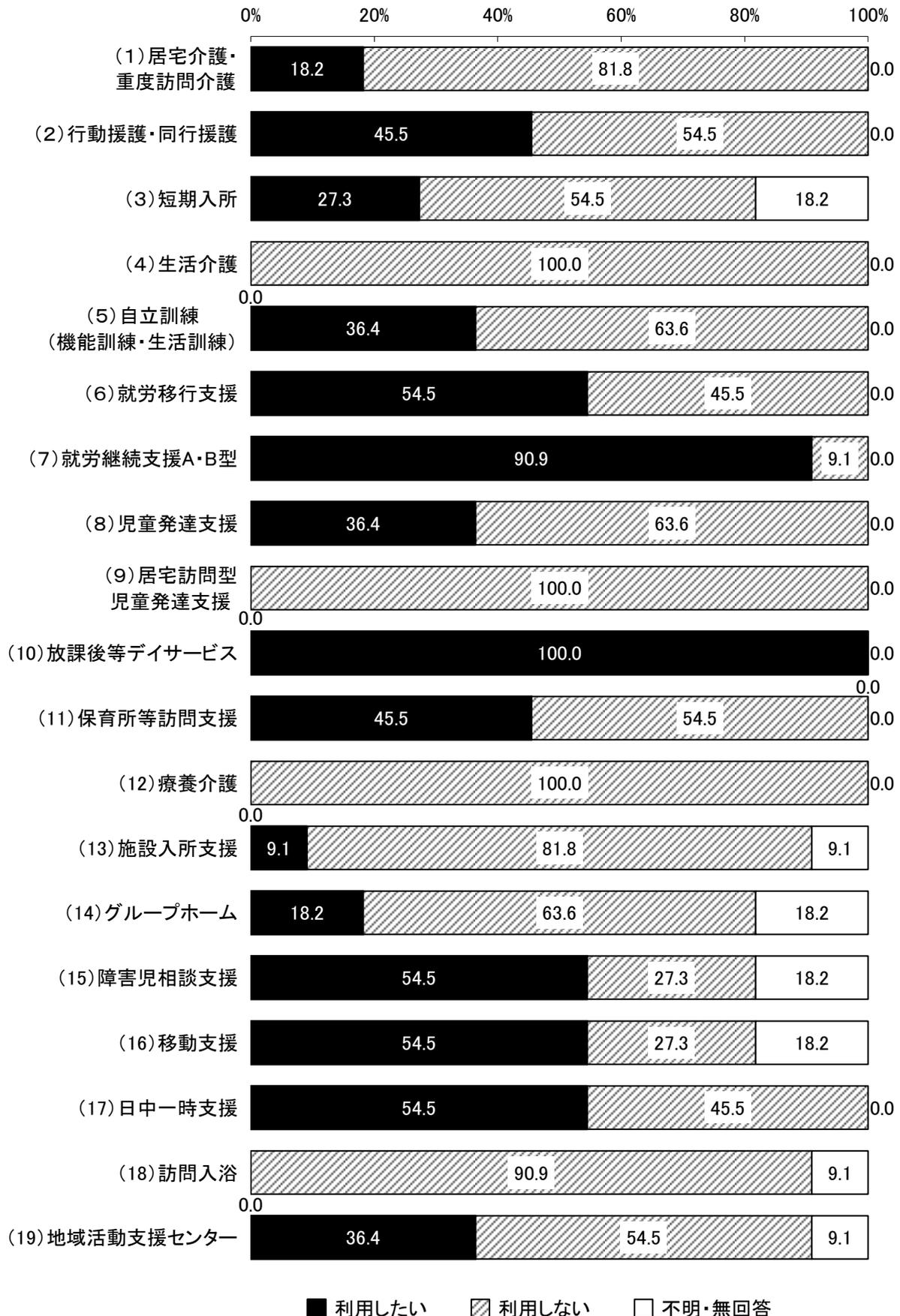
<今後の利用意向>

■療育手帳所持者 (N=166)



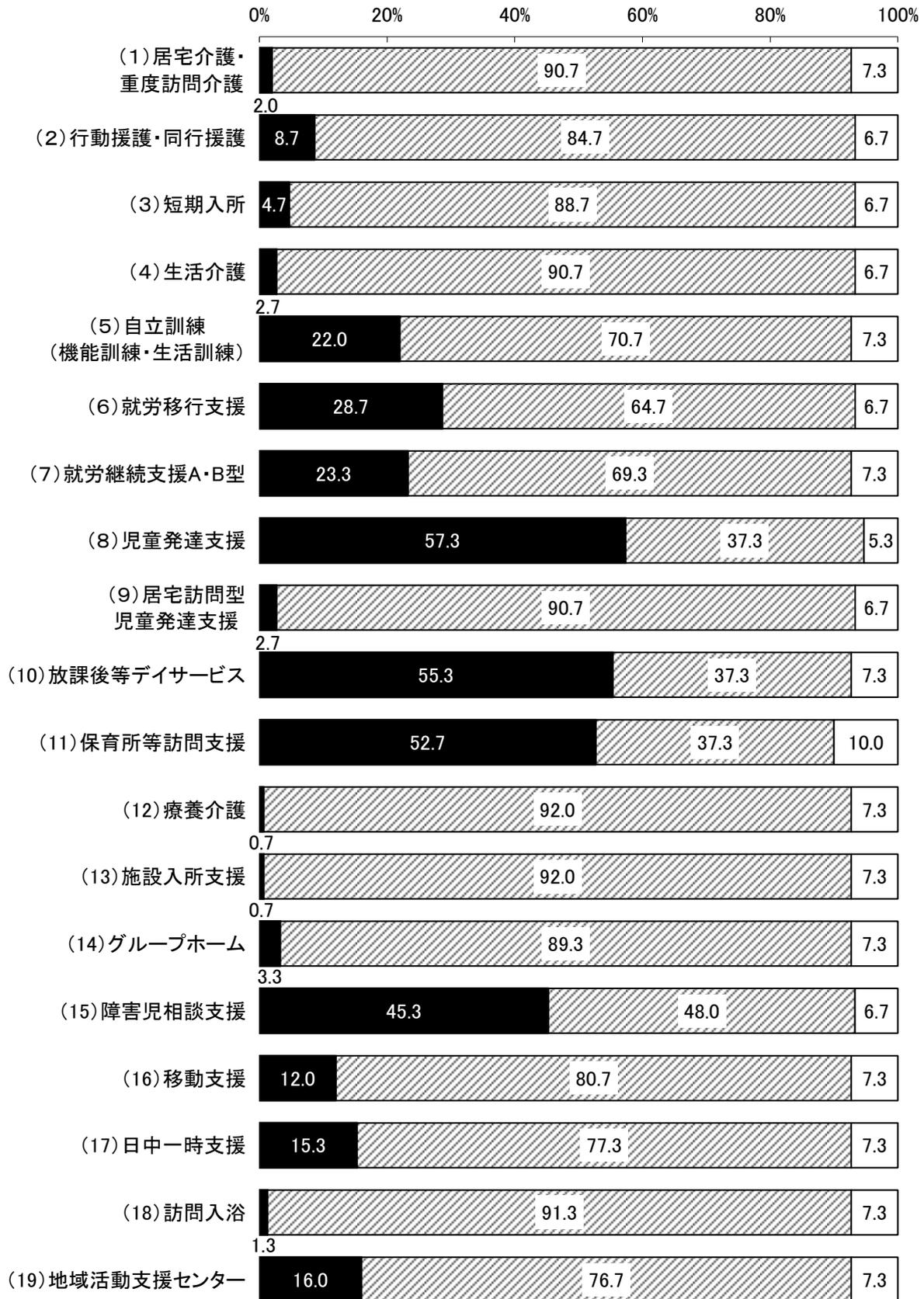
<今後の利用意向>

■精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)



<今後の利用意向>

■手帳所持なし (N=150)



■ 利用したい ▨ 利用しない □ 不明・無回答

5. 教育・療育について

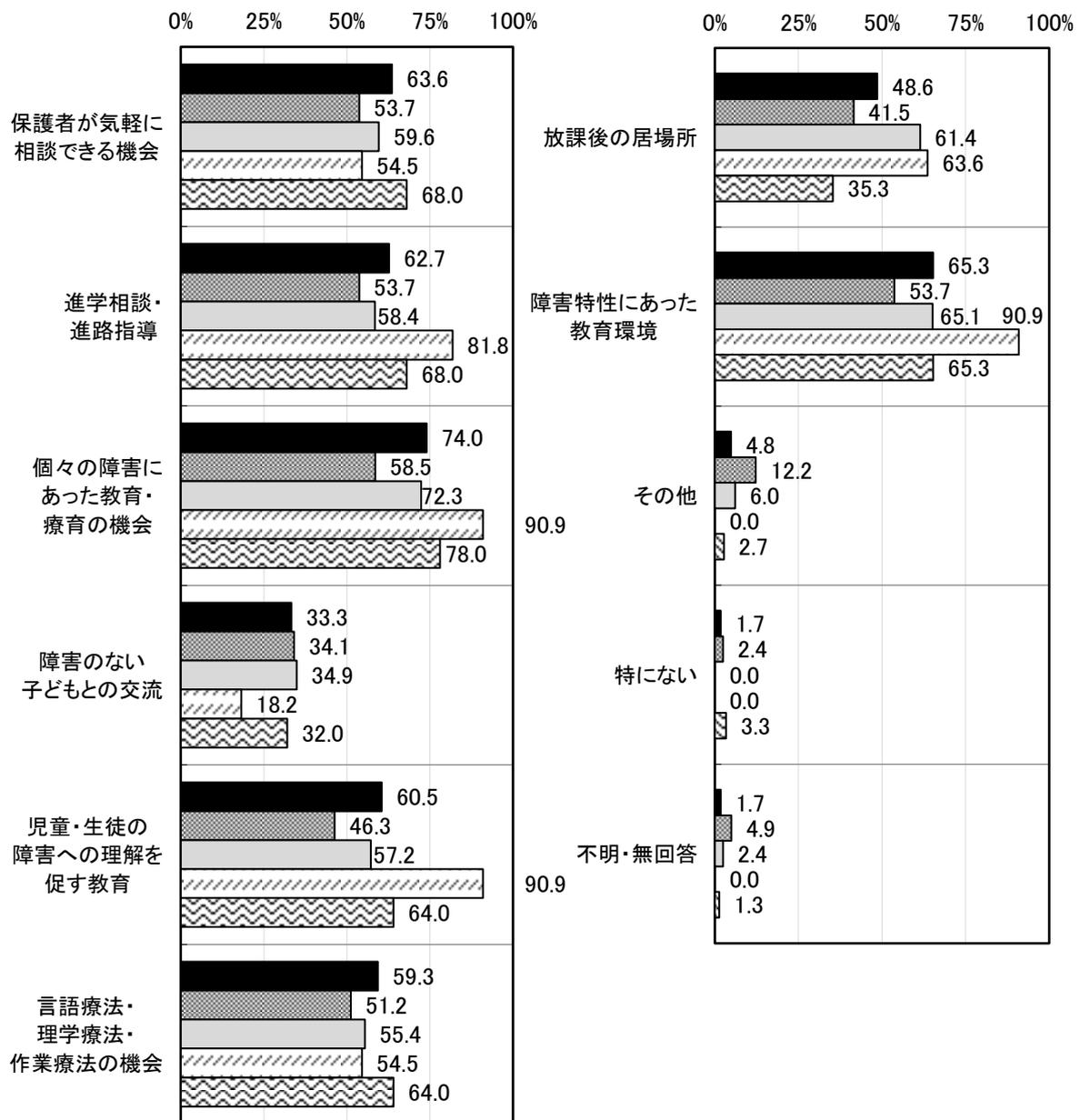
(24) 今後、障害のある子どもの支援について、充実させてほしいものは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

障害児問 23

充実させてほしい支援は、全体で「個々の障害にあった教育・療育の機会」が74.0%と最も高く、次いで「障害特性にあった教育環境」が65.3%となっています。

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「児童・生徒の障害への理解を促す教育」「障害特性にあった教育環境」が他と比べて高くなっています。



■ 全体 (N=354)

□ 療育手帳所持者 (N=166)

□ 手帳所持なし (N=150)

■ 身体障害者手帳所持者 (N=41)

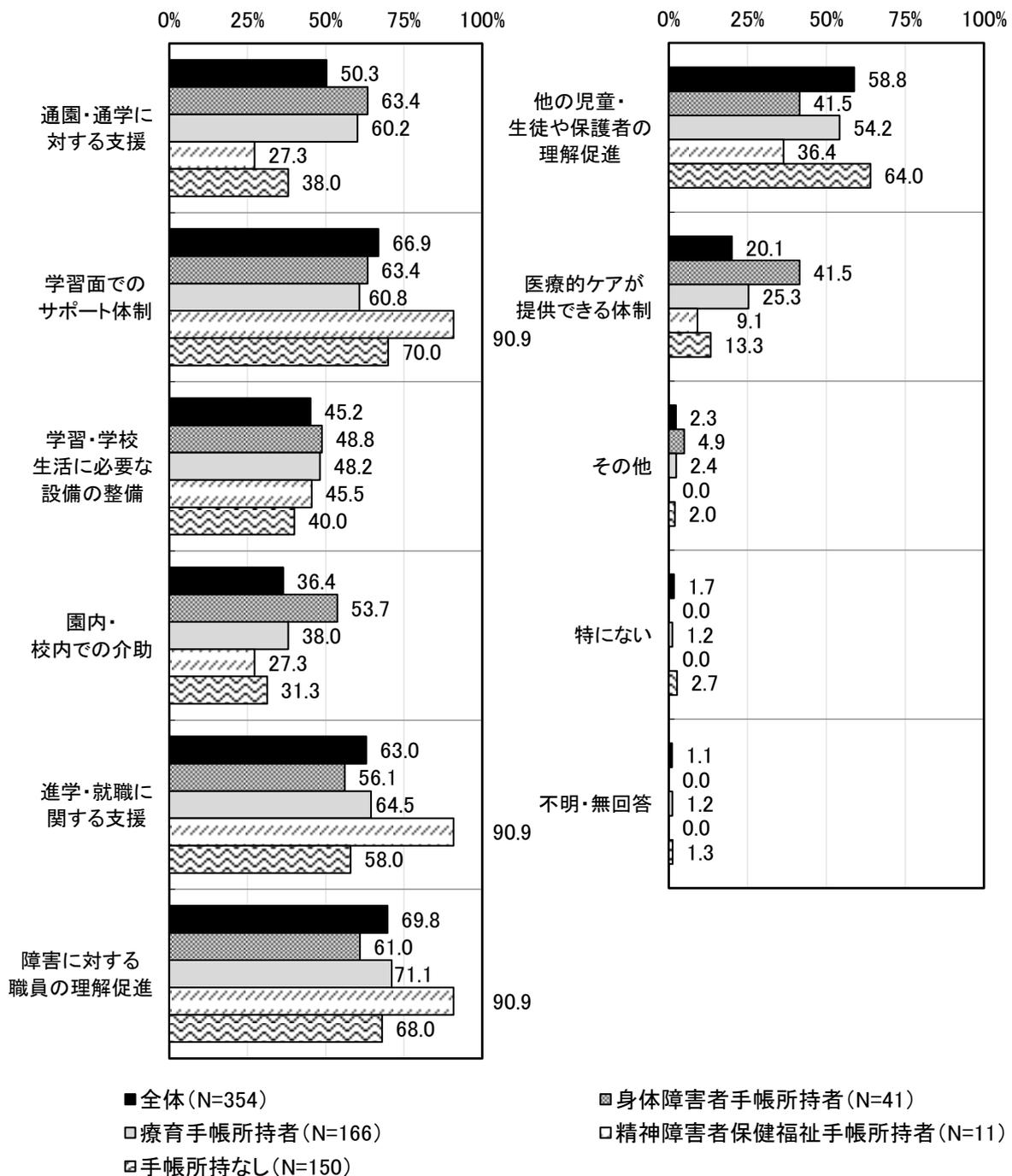
□ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)

(25) 保育所や幼稚園、学校生活を送る上で、充実してほしいことは、次のうちどれですか。現在学校に通っている・いないにかかわらずお答えください。(あてはまるものすべてに○)

障害児問 24

充実させてほしい支援は、全体で「障害に対する職員の理解促進」が69.8%と最も高く、次いで「学習面でのサポート体制」が66.9%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「園内・校内での介助」「医療的ケアが提供できる体制」、手帳所持なしで「他の児童・生徒や保護者の理解促進」が、他と比べて高くなっています。



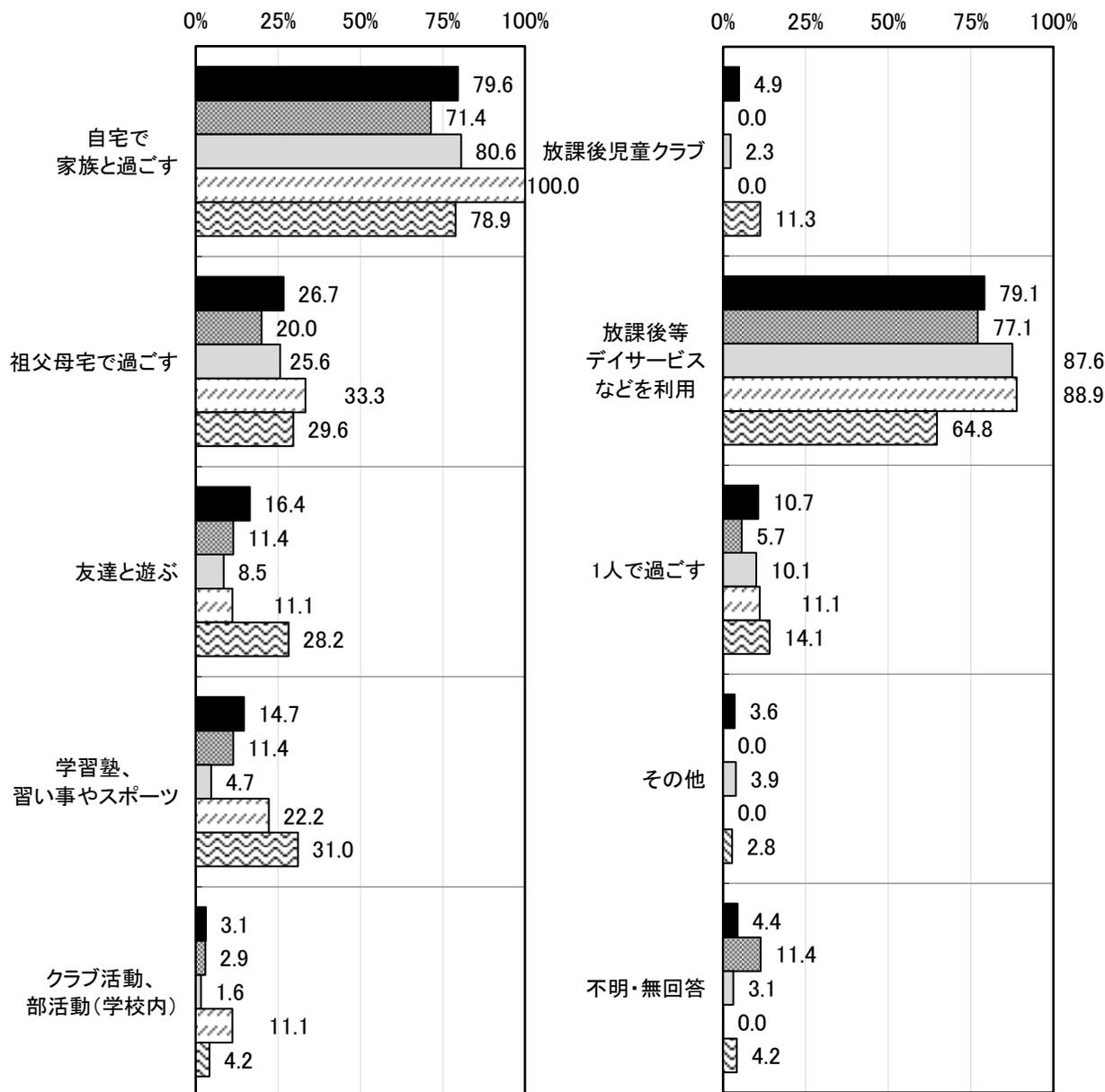
【障害児 問 13「2.」～「6.」のいずれかと答えた方(小・中学校、高校、専門学校に通っているお子さん)にお聞きします。】

(26) 就学中のお子さんについてお聞きします。お子さんは放課後や夏休みなどの長期休業中はどう過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○)

障害児問 25

長期休業中の過ごし方は、全体で「自宅で家族と過ごす」が79.6%と最も高く、次いで「放課後等デイサービスなどを利用」が79.1%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「放課後等デイサービスなどを利用」が他と比べて高くなっています。



■ 全体 (N=225)
 □ 療育手帳所持者 (N=129)
 □ 手帳所持なし (N=71)
 ■ 身体障害者手帳所持者 (N=35)
 □ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=9)

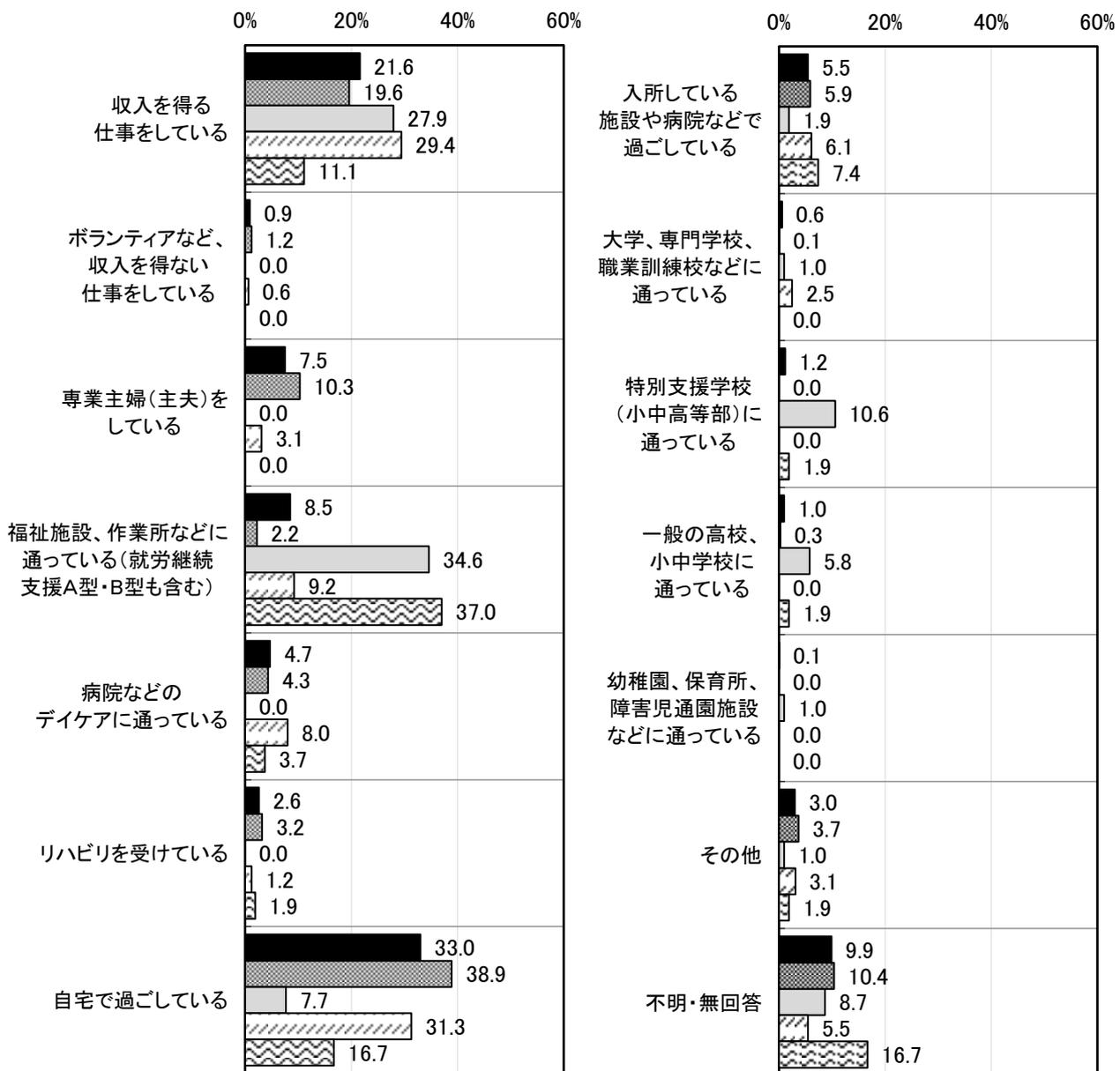
6. 将来について

(27) あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。

障害者問 22

平日の日中の過ごし方は、全体で「自宅で過ごしている」が33.0%と最も高く、次いで「収入を得る仕事をしている」が21.6%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「自宅で過ごしている」が38.9%、31.3%、療育手帳所持者、複数手帳所持者で「福祉施設、作業所などに通っている（就労継続支援A・B型も含む）」が34.6%、37.0%とそれぞれ高くなっています。



■ 全体 (N=1053)

□ 療育手帳所持者 (N=104)

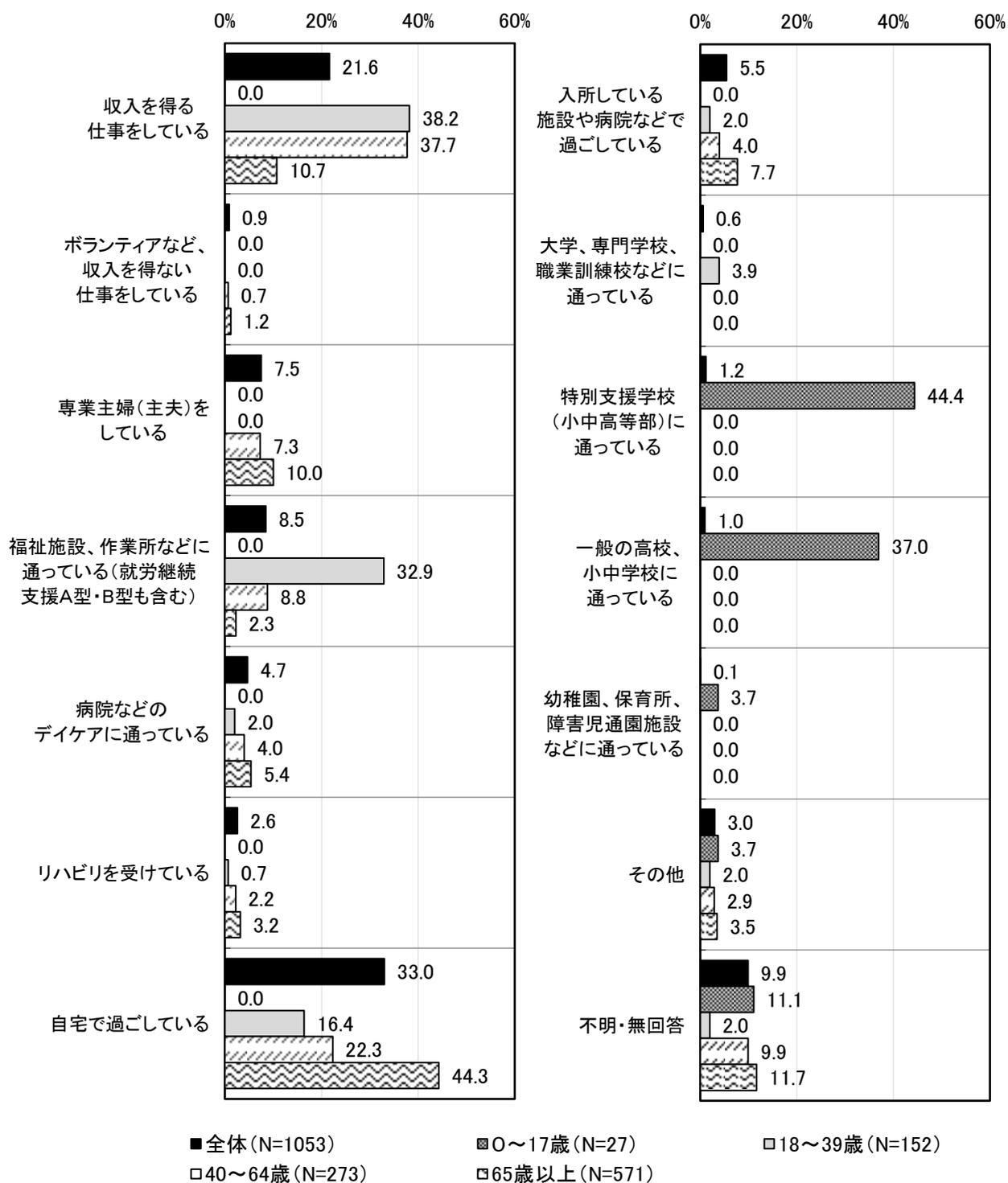
□ 複数手帳所持者 (N=54)

■ 身体障害者手帳所持者 (N=682)

□ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)

年齢別では、0～17歳で「特別支援学校（小中高等部）に通っている」が44.4%、18～39歳、40～64歳で「収入を得る仕事をしている」が38.2%、37.7%、65歳以上で「自宅で過ごしている」が44.3%とそれぞれ高くなっています。

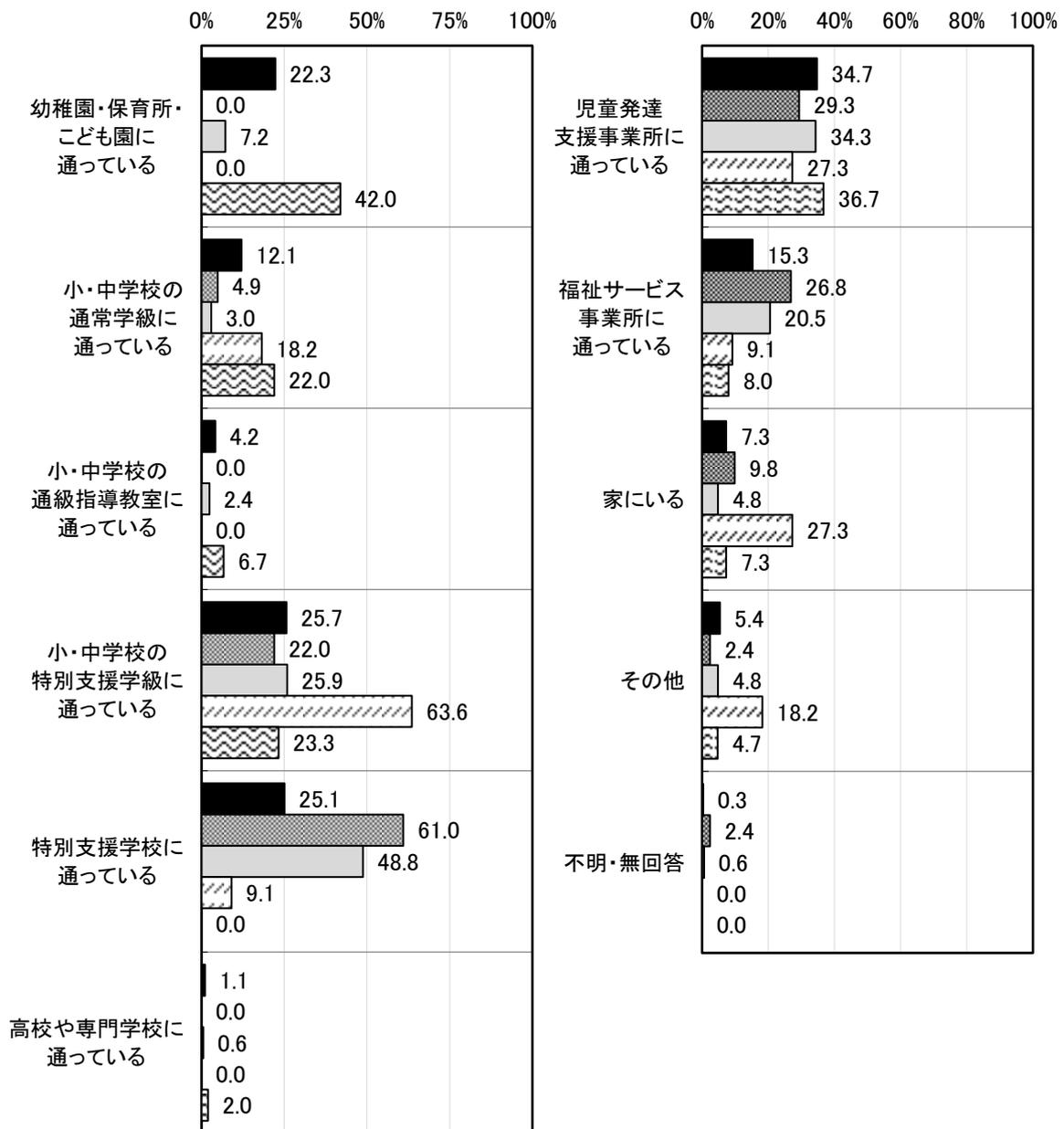
■年齢別



障害児問 13

平日の日中の過ごし方は、全体で「児童発達支援事業所に通っている」が34.7%と最も高く、次いで「小・中学校の特別支援学級に通っている」が25.7%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者で「特別支援学校に通っている」が61.0%、48.8%、精神障害者保健福祉手帳所持者で「小・中学校の特別支援学級に通っている」が63.6%、手帳所持なしで「幼稚園・保育所・こども園に通っている」が42.0%と、それぞれ高くなっています。

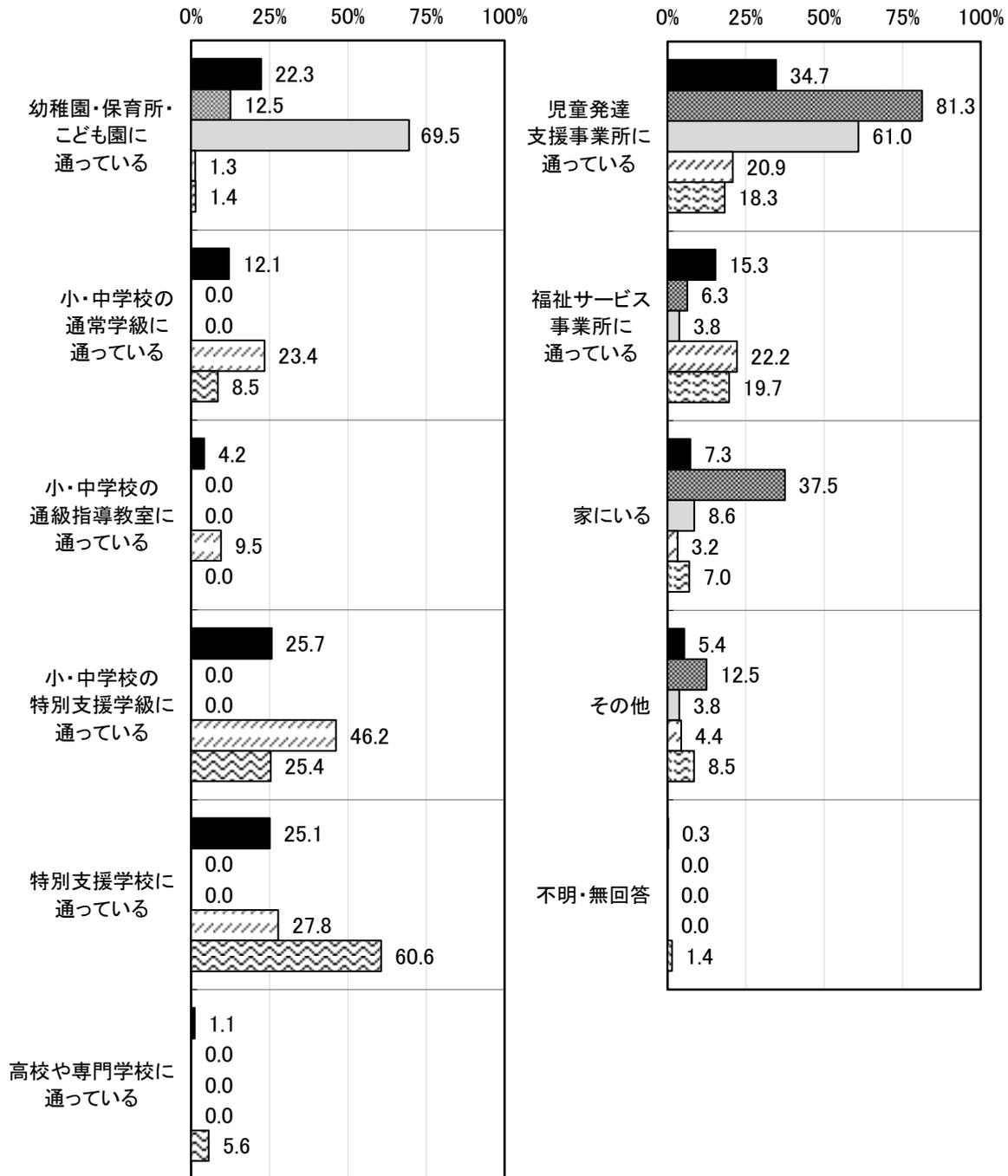


- 全体 (N=354)
- 療育手帳所持者 (N=166)
- 手帳所持なし (N=150)

- 身体障害者手帳所持者 (N=41)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)

年齢別では、0～2歳で「児童発達支援事業所に通っている」が81.3%、3～5歳で「幼稚園・保育所・こども園に通っている」が69.5%、6～11歳で「小・中学校の特別支援学級に通っている」が46.2%、12歳～18歳で「特別支援学級に通っている」が60.6%と、それぞれ高くなっています。

■年齢別



■全体 (N=354)

■0～2歳 (N=16)

□3～5歳 (N=105)

□6～11歳 (N=158)

□12～18歳 (N=71)

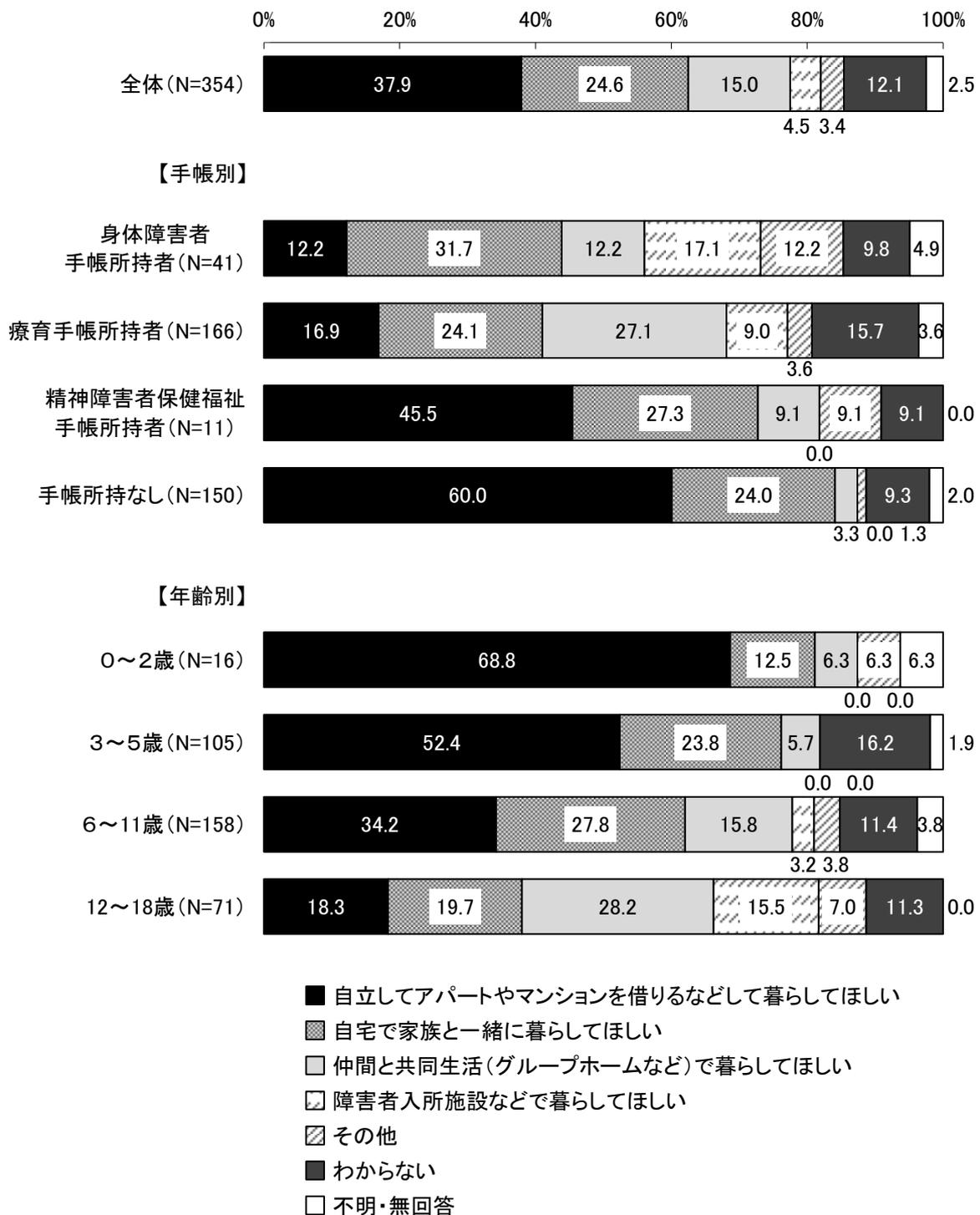
(28) お子さんには将来どのように暮らしてほしいですか。(○は1つだけ)

障害児問 26

希望する将来の暮らし方は、全体で「自立してアパートやマンションを借りるなどして暮らしてほしい」が37.9%と最も高く、次いで「自宅で家族と一緒に暮らしてほしい」が24.6%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者で「仲間と共同生活（グループホームなど）で暮らしてほしい」が他と比べて高くなっています。

年齢別では、12～18歳で「仲間と共同生活（グループホームなど）で暮らしてほしい」が他と比べて高くなっています。

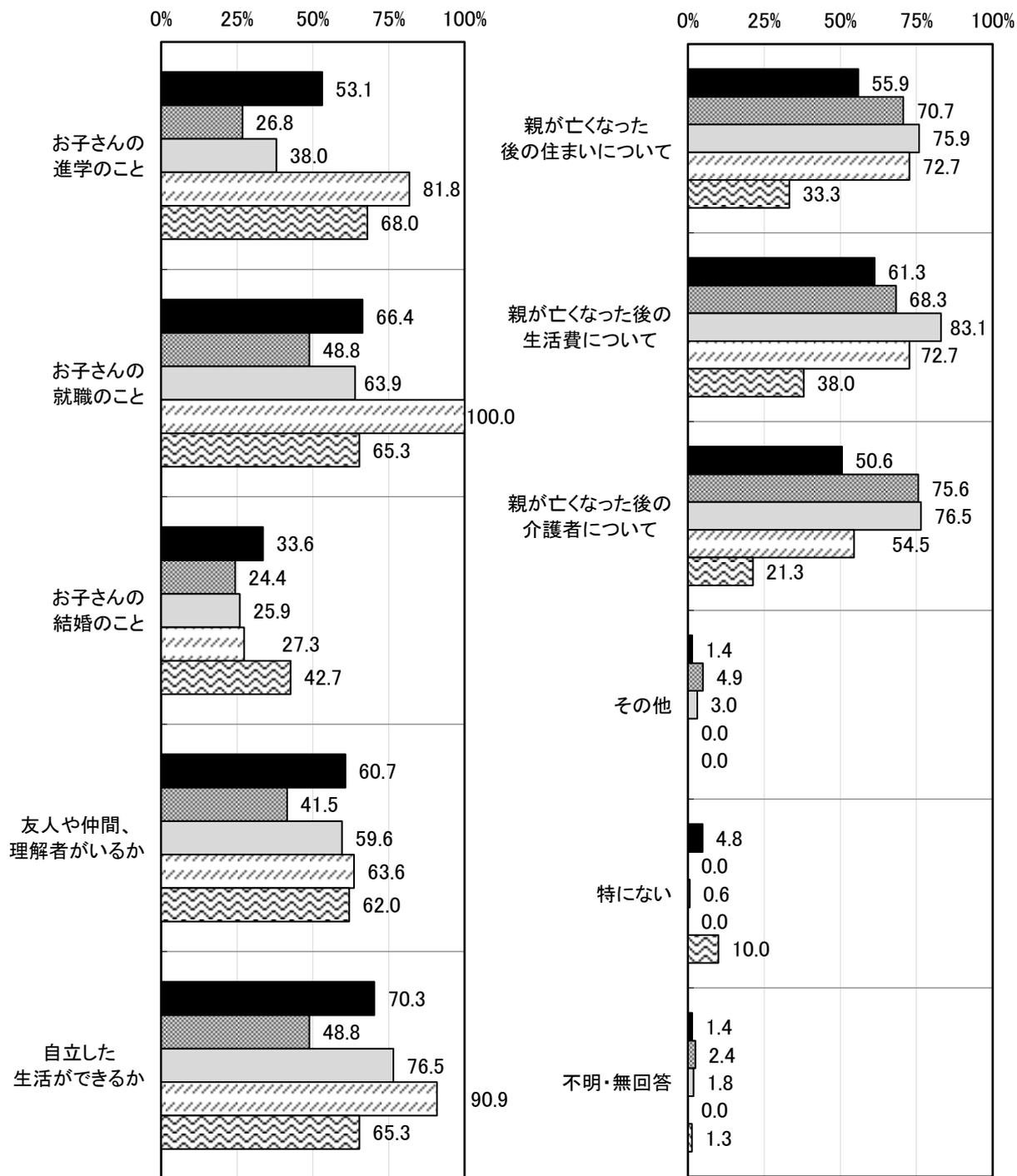


(29) お子さんの将来のことで不安に思うことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

障害児問 27

将来のことで不安に思うことは、全体で「自立した生活ができるか」が70.3%と最も高く、次いで「お子さんの就職のこと」が66.4%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者で「親が亡くなった後の生活費について」が他と比べて高くなっています。



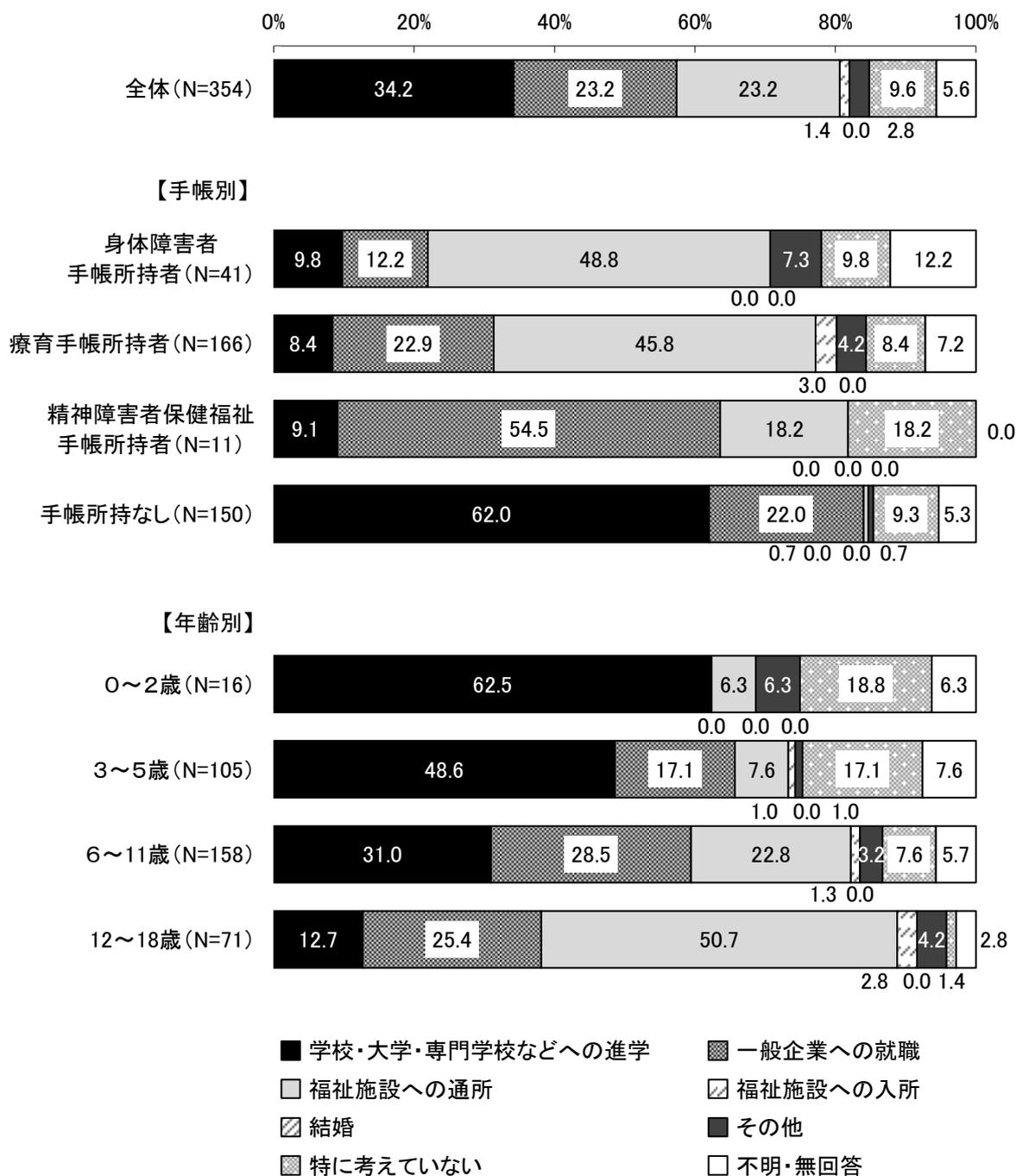
■ 全体 (N=354)
 □ 身体障害者手帳所持者 (N=41)
 □ 療育手帳所持者 (N=166)
 □ 手帳所持なし (N=150)
 □ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)

(30) お子さんが18歳になった時の希望について、あてはまるものはどれですか。本人の気持ちになってお書きください。(○は1つだけ)

障害児問 28

18歳になった時の希望は、全体で「学校・大学・専門学校などへの進学」が34.2%と最も高く、次いで「一般企業への就職」「福祉施設への通所」がそれぞれ23.2%となっています。

手帳別では、手帳所持なしで「学校・大学・専門学校などへの進学」が他と比べて高くなっています。年齢別では、12～18歳で「福祉施設への通所」が他と比べて高くなっています。



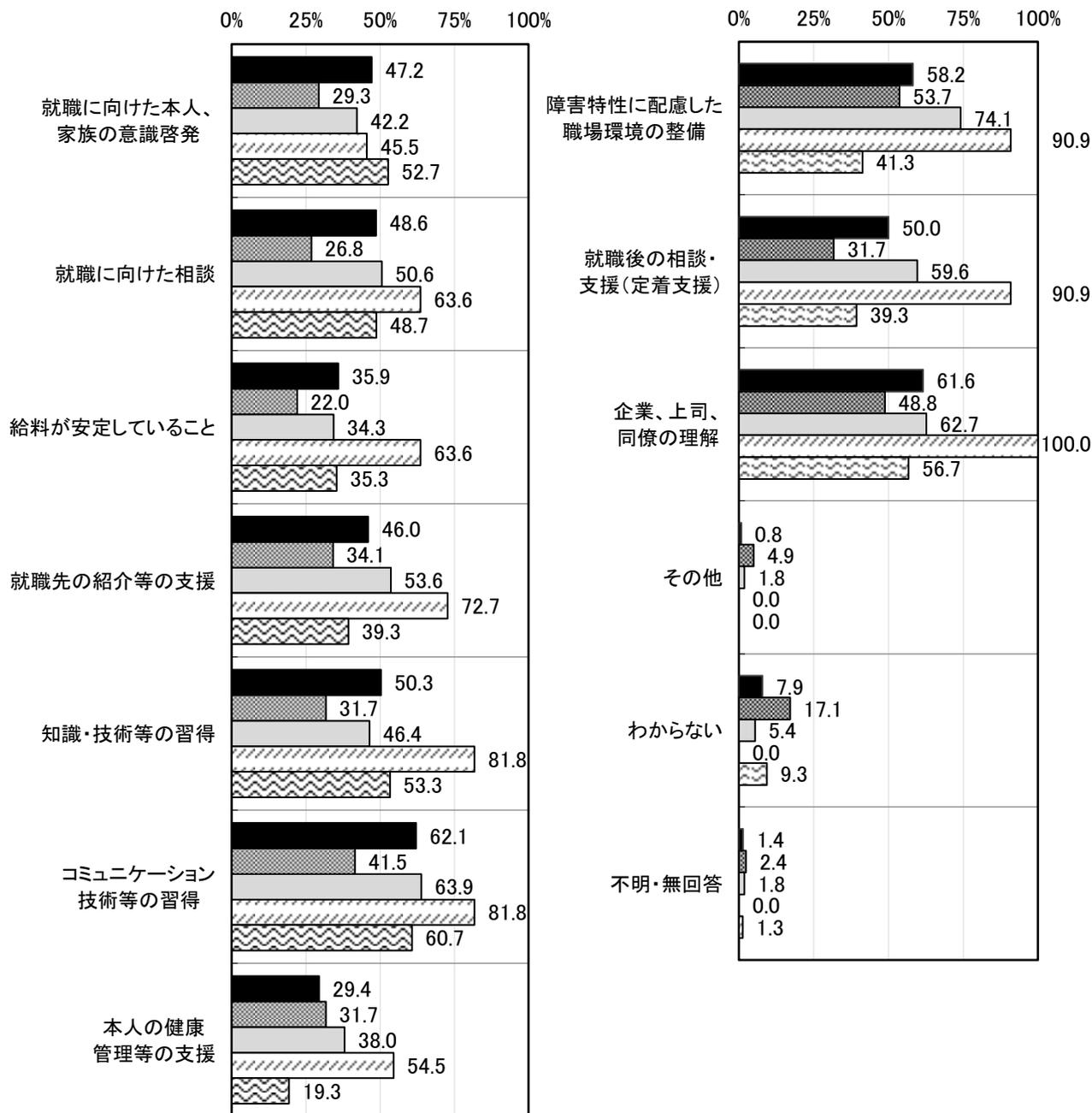
(31) お子さんが将来、仕事に就くために重要だと思われることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

障害児問 29

将来仕事に就くために重要だと思われることは、全体で「コミュニケーション技術等の習得」が62.1%と最も高く、次いで「企業、上司、同僚の理解」が61.6%となっています。

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「給料が安定していること」「知識・技術等の習得」「就職後の相談・支援(定着支援)」「企業、上司、同僚の理解」が他と比べて高くなっています。



■ 全体 (N=354)

□ 療育手帳所持者 (N=166)

□ 手帳所持なし (N=150)

■ 身体障害者手帳所持者 (N=41)

□ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)

7. 就労について

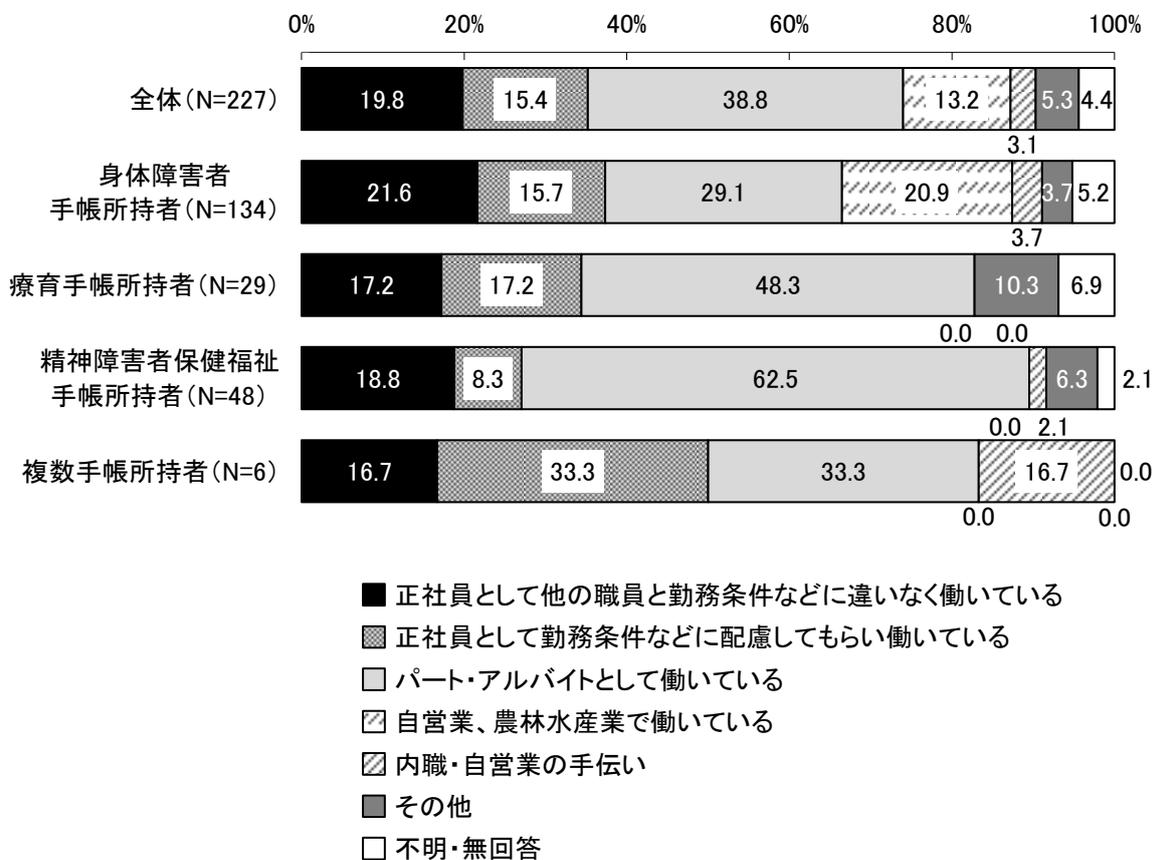
【障害者 問 22 で「1」と答えた方(収入を得る仕事をしている方)にお聞きします。】

(32) あなたは、どのような勤務形態で働いていますか。(○は 1 つだけ)

障害者問 23

働いている方の勤務形態は、全体で「パート・アルバイトとして働いている」が 38.8%と最も高く、次いで「正社員として他の職員と勤務条件などに違いなく働いている」が 19.8%となっています。

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「パート・アルバイトとして働いている」が他と比べて高くなっています。



【障害児 問 22 で「1」と答えた方(収入を得る仕事をしている方)で、18～64 歳までの方にお聞き
します。】

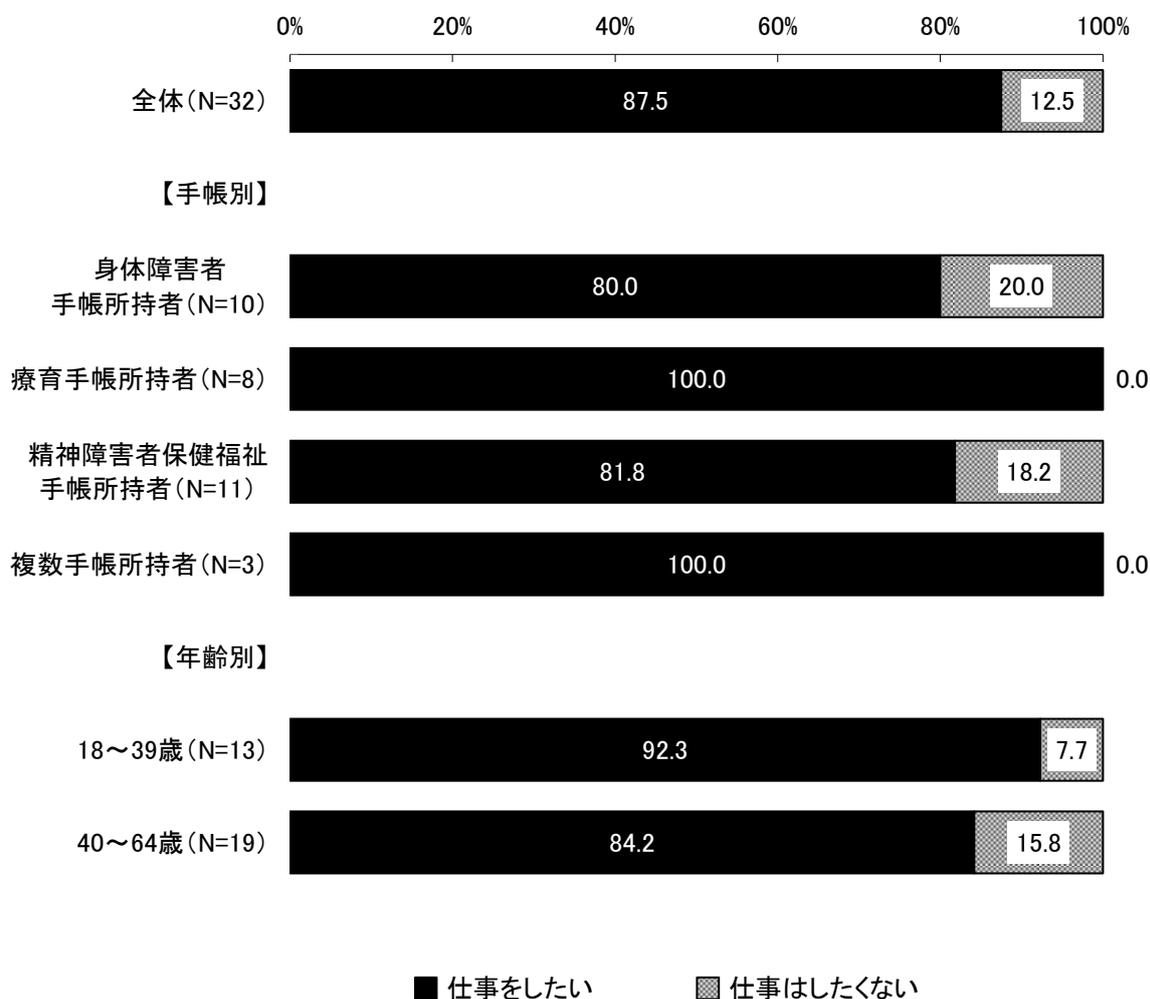
(33) あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(どちらかに○)

※こちらの設問については「不明・無回答」を除いた集計結果となっています。

障害者問 24

今後収入を得る仕事をしたいかは、全体で「仕事をしたい」が 87.5%、「仕事はしたくない」が 12.5%
となっています。

*手帳別、年齢別については、N数が少ないため読み取りを割愛しています。

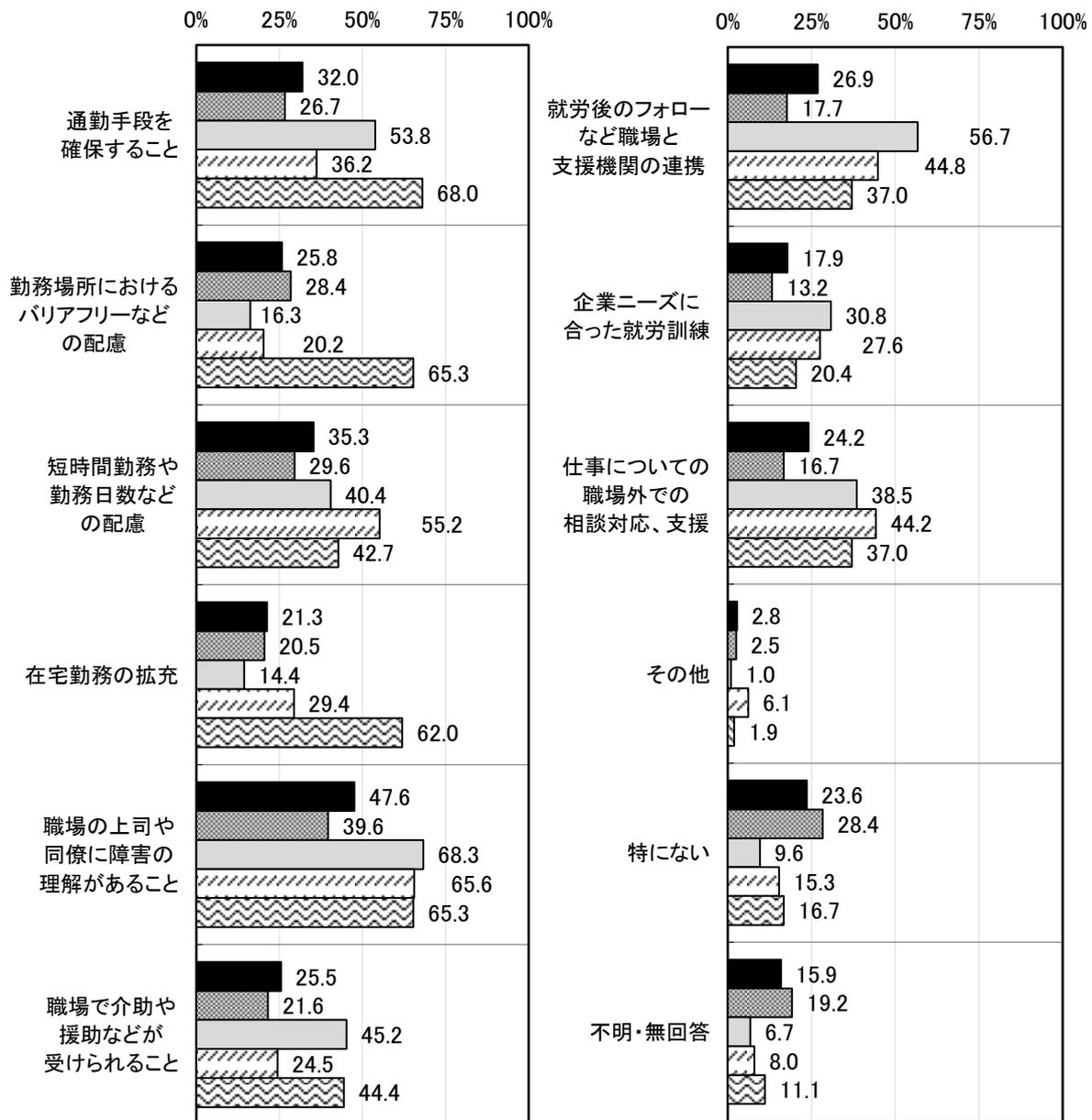


(34) あなたは、障害者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 25

必要な障害者の就労支援は、全体で「職場の上司や同僚に障害の理解があること」が47.6%と最も高く、次いで「短時間勤務や勤務日数などの配慮」が35.3%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者で「就労後のフォローなど職場と支援機関の連携」、複数手帳所持者で「勤務場所におけるバリアフリーなどの配慮」「在宅勤務の拡充」が他と比べて高くなっています。



■ 全体 (N=1053)

□ 療育手帳所持者 (N=104)

▨ 複数手帳所持者 (N=54)

▤ 身体障害者手帳所持者 (N=682)

□ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)

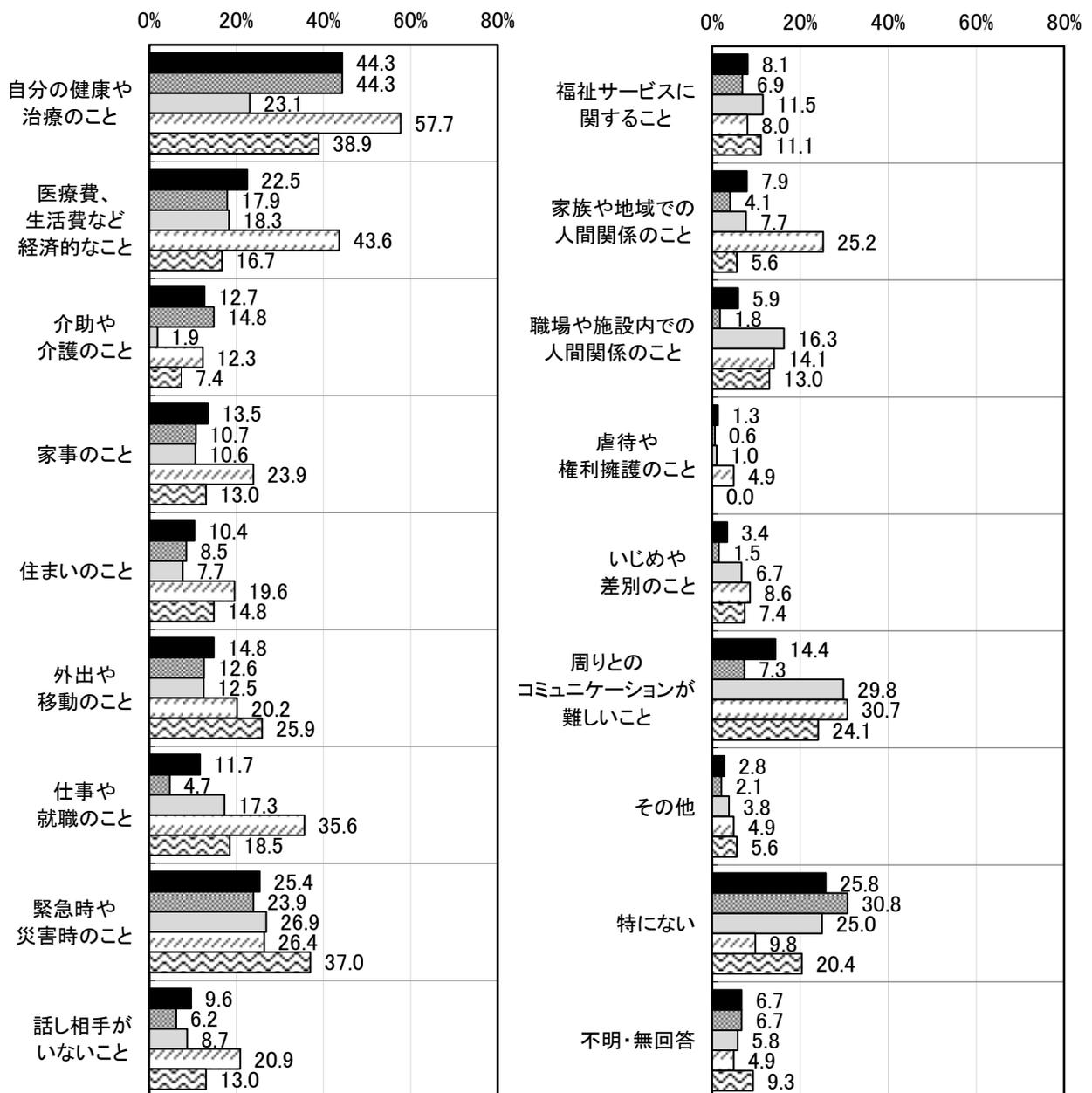
8. 相談・情報について

(35) あなたは現在、悩みごとや困ったことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 26

悩みごとや困ったことは、全体で「自分の健康や治療のこと」が44.3%と最も高く、次いで「特にない」が25.8%となっています。

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「自分の健康や治療のこと」「医療費、生活費など経済的なこと」「仕事や就職のこと」「家族や地域での人間関係のこと」が他と比べて高くなっています。



■全体 (N=1053)

□療育手帳所持者 (N=104)

□複数手帳所持者 (N=54)

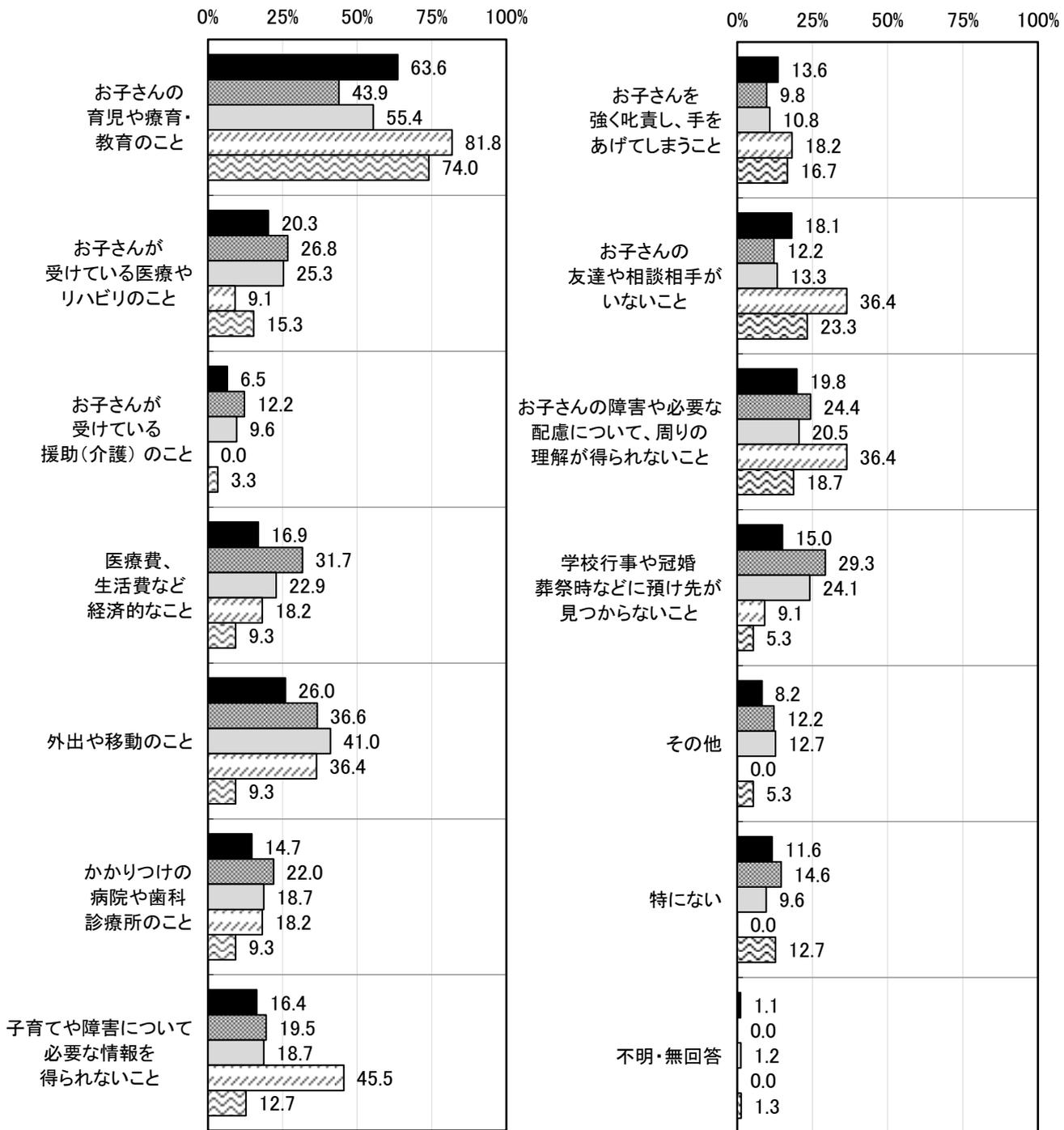
■身体障害者手帳所持者 (N=682)

□精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)

障害児問 30

悩みごとや困ったことは、全体で「お子さんの育児や療育・教育のこと」が63.6%と最も高く、次いで「外出や移動のこと」が26.0%となっています。

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「子育てや障害について必要な情報を得られないこと」が他と比べて高くなっています。



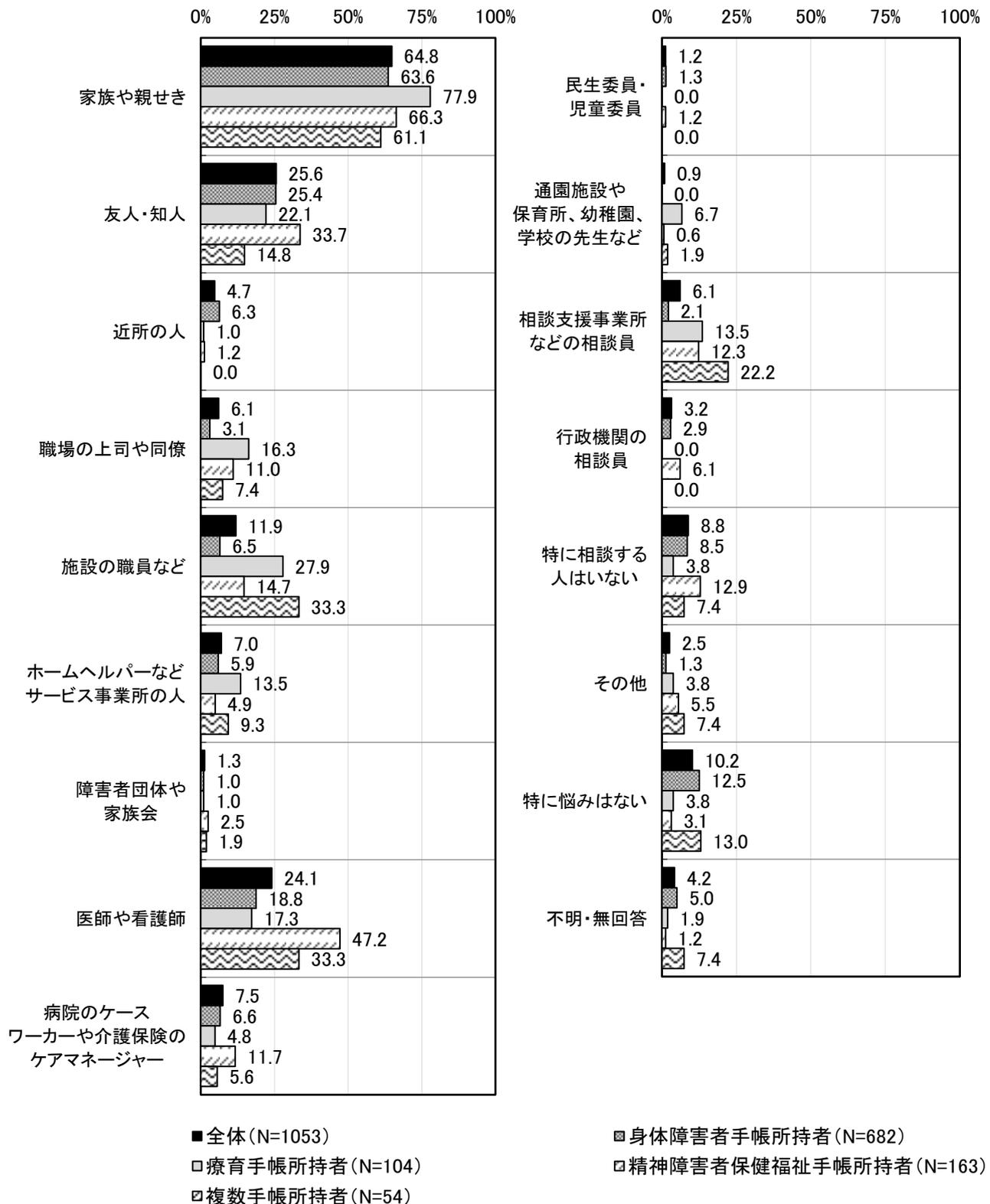
■全体 (N=354)
 □身体障害者手帳所持者 (N=41)
 □精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)
 □手帳所持なし (N=150)

(36) あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 27

相談相手は、全体で「家族や親せき」が 64.8%と最も高く、次いで「友人・知人」が 25.6%となっています。

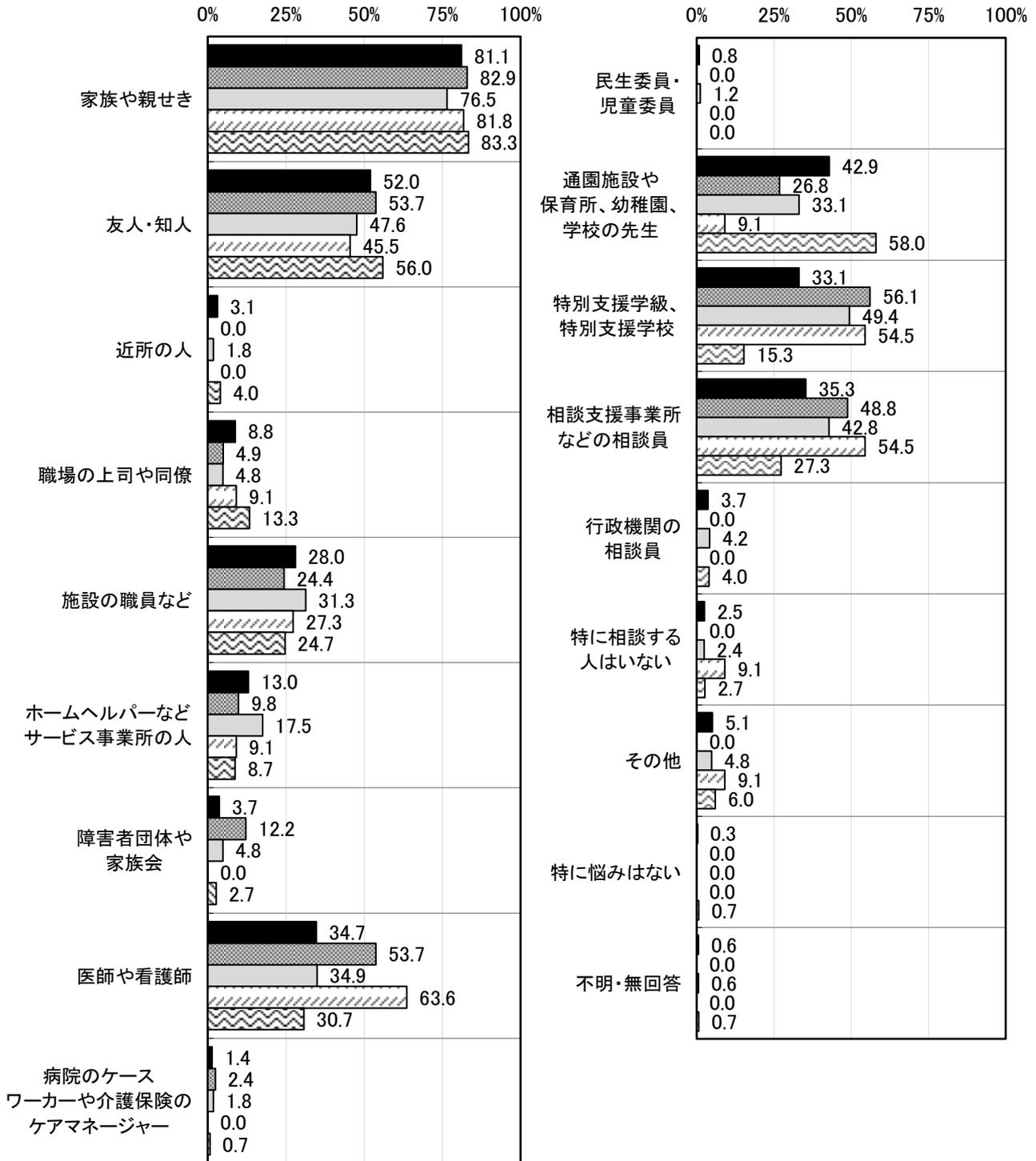
手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「医師や看護師」が他と比べて高くなっています。



障害児問 31

相談相手は、全体で「家族や親せき」が 81.1%と最も高く、次いで「友人・知人」が 52.0%となっています。

手帳所持なしで「通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生」が他と比べて高くなっています。



■全体 (N=354)

□療育手帳所持者 (N=166)

□手帳所持なし (N=150)

■身体障害者手帳所持者 (N=41)

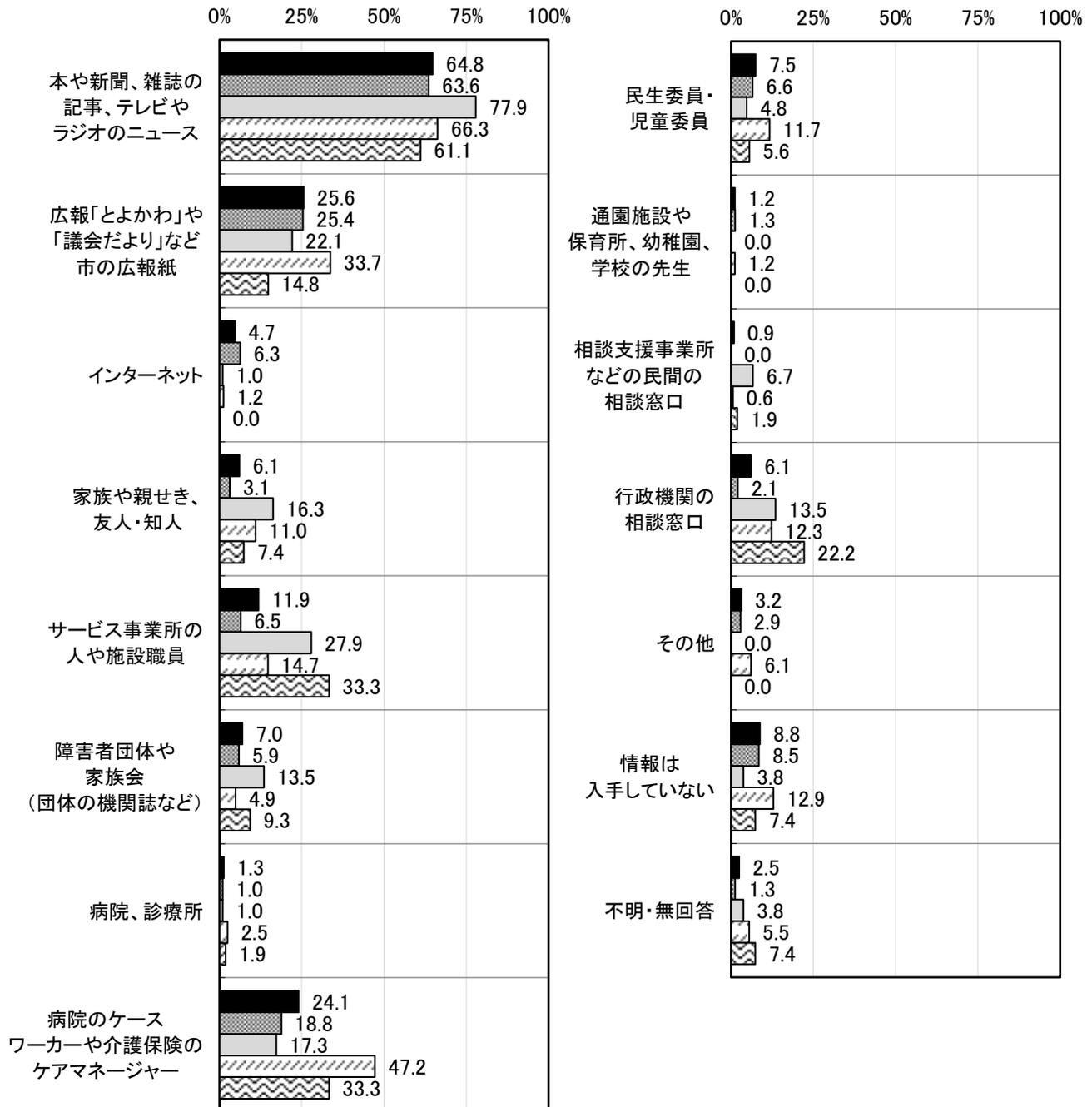
□精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)

(37) あなたは障害のことや福祉サービス等に関する情報を、どこから知ることが多いですか。
(あてはまるものすべてに○)

障害者問 28

情報の入手先は、全体で「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」が64.8%と最も高く、次いで「広報「とよかわ」や「議会だより」など市の広報紙」が25.6%となっています。

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「病院のケースワーカーや介護保険のケアマネージャー」が他と比べて高くなっています。



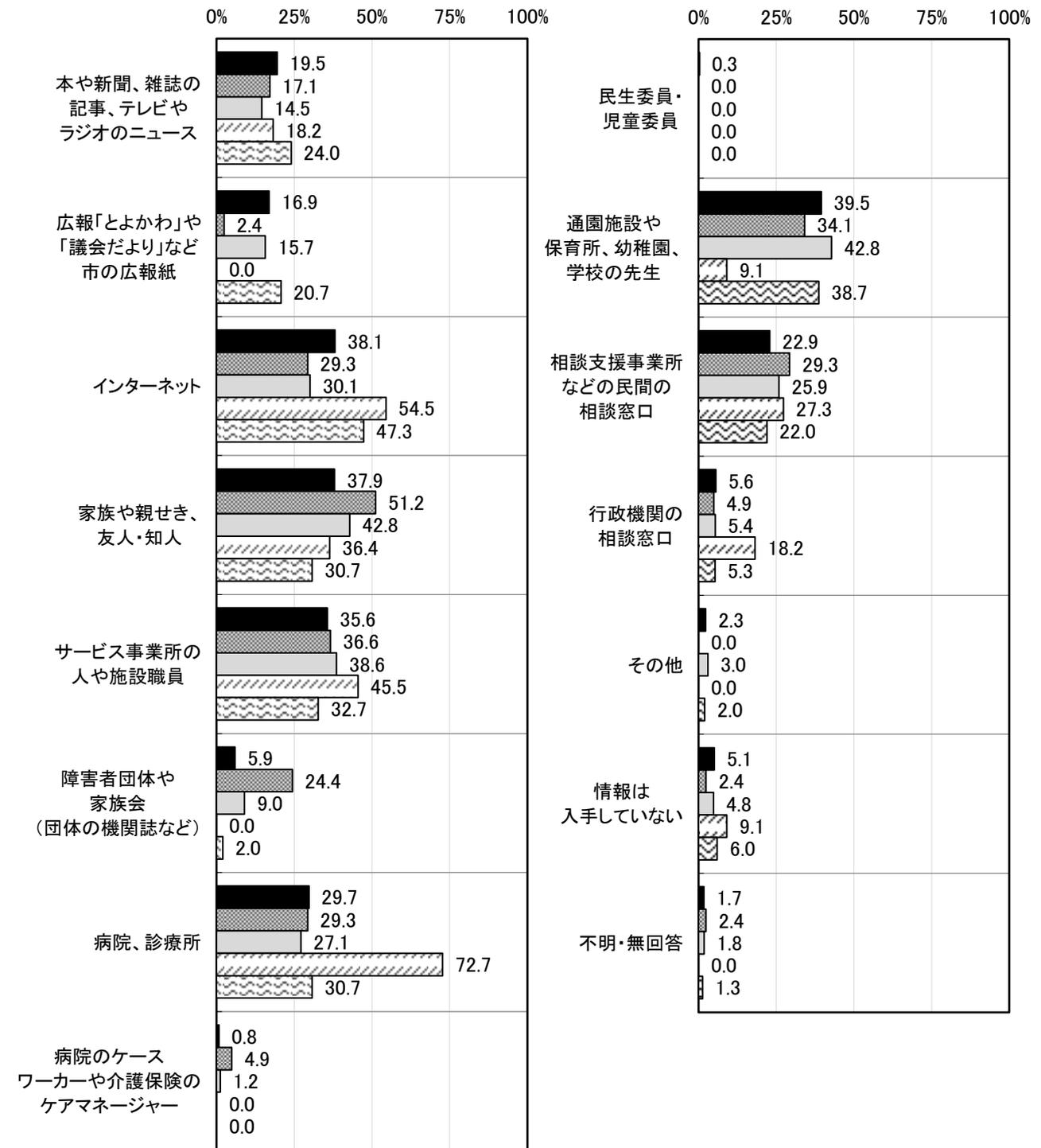
■全体 (N=1053)
 □療育手帳所持者 (N=104)
 □複数手帳所持者 (N=54)

■身体障害者手帳所持者 (N=682)
 □精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)

障害児問 32

情報の入手先は、全体で「通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生」が39.5%と最も高く、次いで「インターネット」が38.1%となっています

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「病院、診療所」が他と比べて高くなっています。



■全体 (N=354)
 □療育手帳所持者 (N=166)
 □手帳所持なし (N=150)

□身体障害者手帳所持者 (N=41)
 □精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)

9. 障害理解について

(38) あなたは、障害があることで差別や嫌な思いをしたことがありますか。(○は1つだけ)

本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

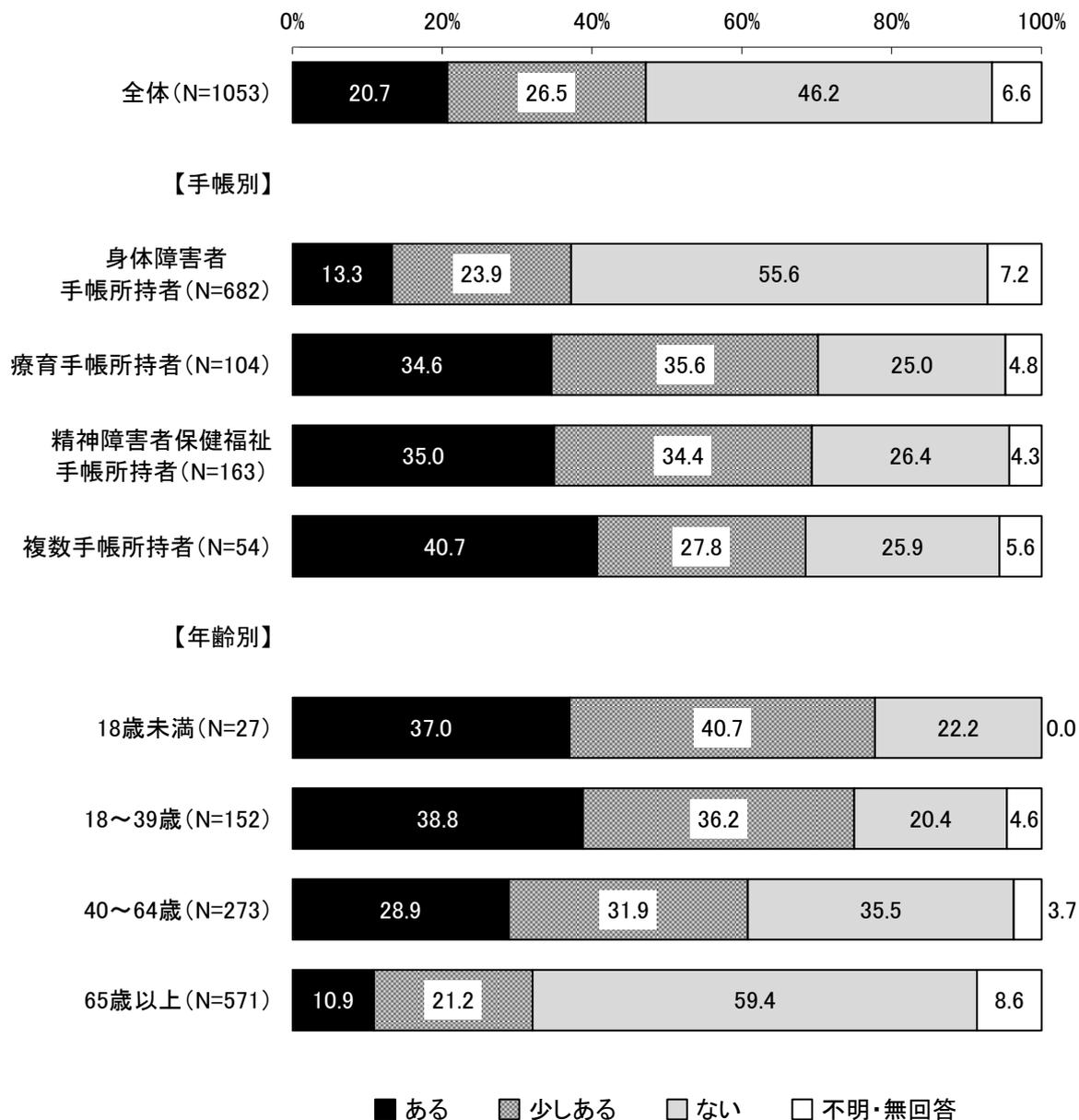
『ある』 … 「ある」と「少しある」の合算

障害者問 29

差別や嫌な思いの経験は、全体で『ある』が47.2%、「ない」が46.2%となっています

手帳別では、身体障害者手帳所持者を除き、『ある』が7割前後となっています。

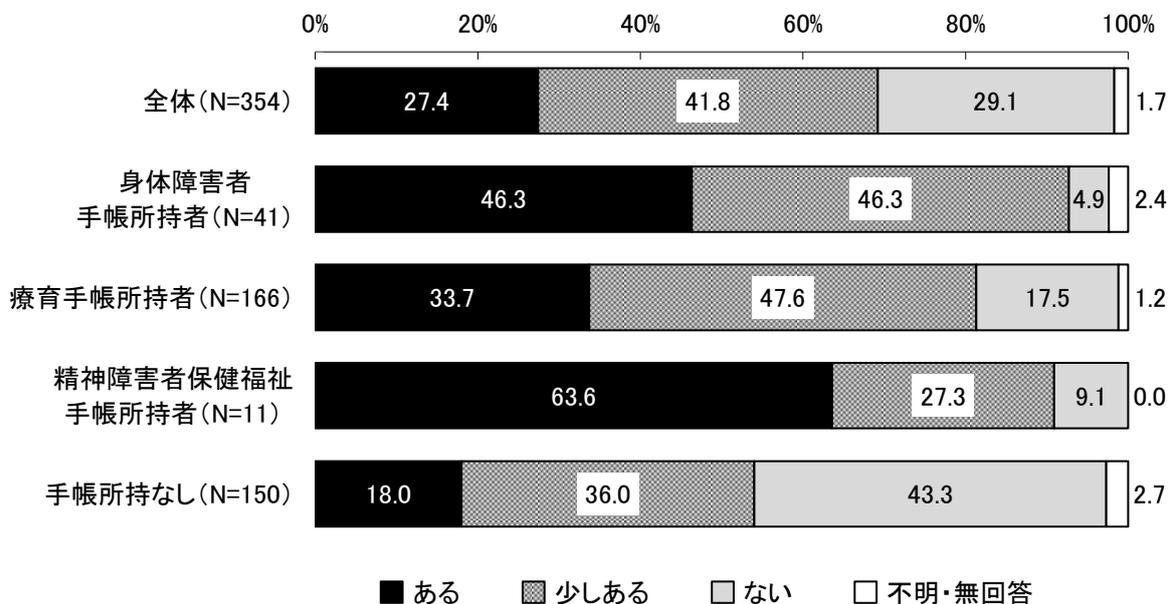
年齢別では、18歳未満、18～39歳で『ある』が他と比べて高くなっています。



障害児問 33

差別や嫌な思いの経験は、全体で『ある』が69.2%、「ない」が29.1%となっています

手帳別では、身体障害者手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で『ある』が他と比べて高くなっています。

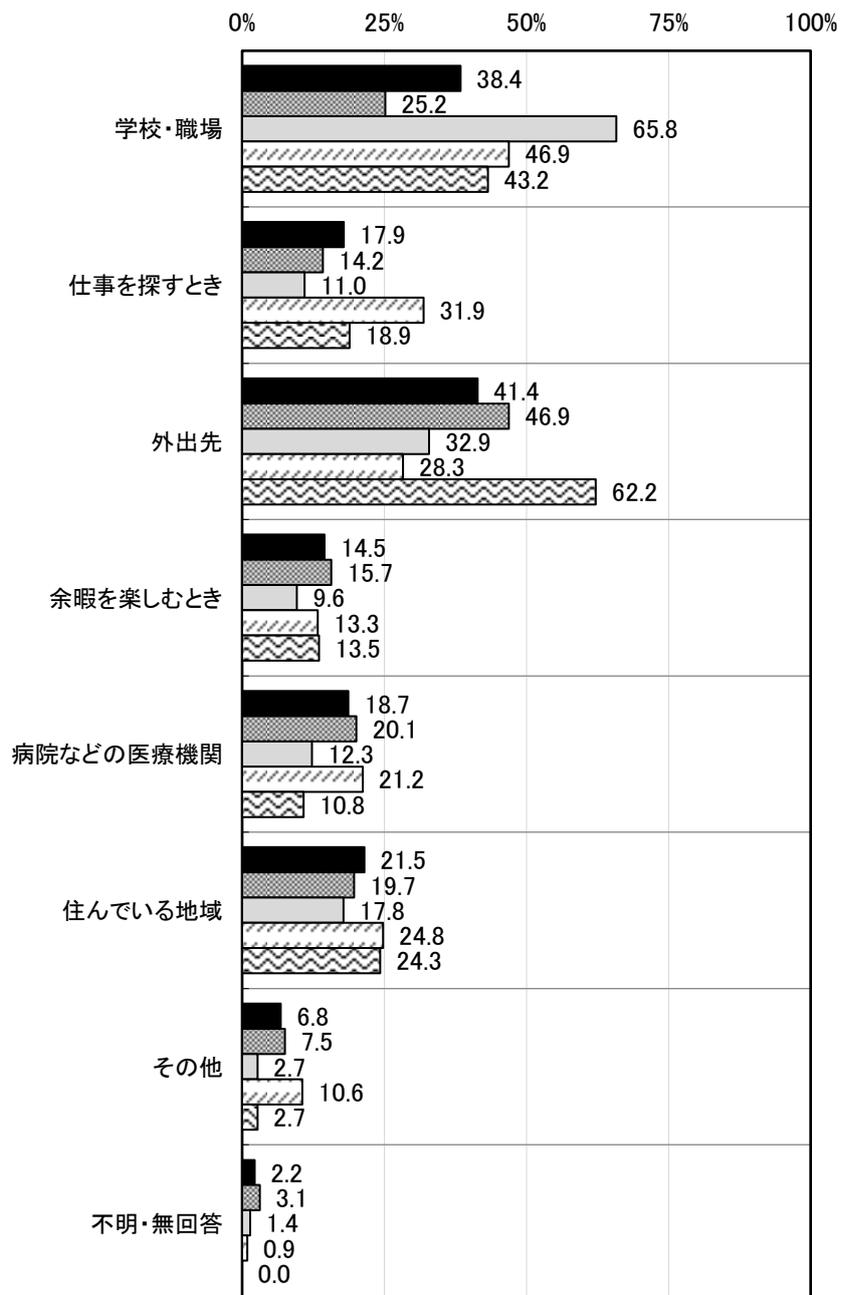


【障害者 問 29、障害児 問 33 で、「1. ある」または「2. 少しある」と答えた方にお聞きします。】
 (39) どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 30

差別や嫌な思いをした場所は、全体で「外出先」が41.4%と最も高く、次いで「学校・職場」が38.4%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者で「学校・職場」、複数手帳所持者で「外出先」が、他と比べて高くなっています。

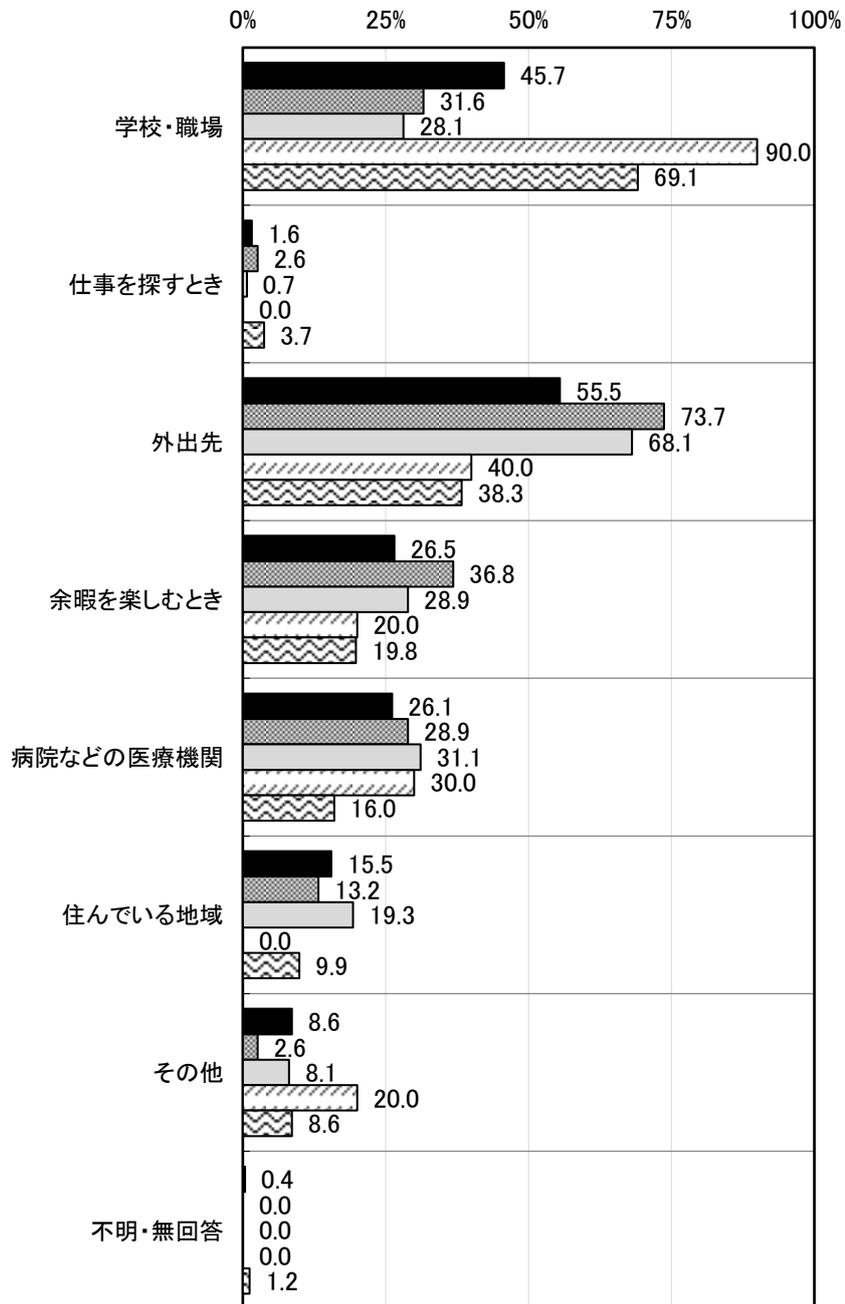


- 全体 (N=497)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=254)
- 療育手帳所持者 (N=73)
- ▧ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=113)
- ▩ 複数手帳所持者 (N=37)

障害児問 34

差別や嫌な思いをした場所は、全体で「外出先」が55.5%と最も高く、次いで「学校・職場」が45.7%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「外出先」が他と比べて高くなっています。



- 全体 (N=245)
- ▣ 身体障害者手帳所持者 (N=38)
- 療育手帳所持者 (N=135)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=10)
- 手帳所持なし (N=81)

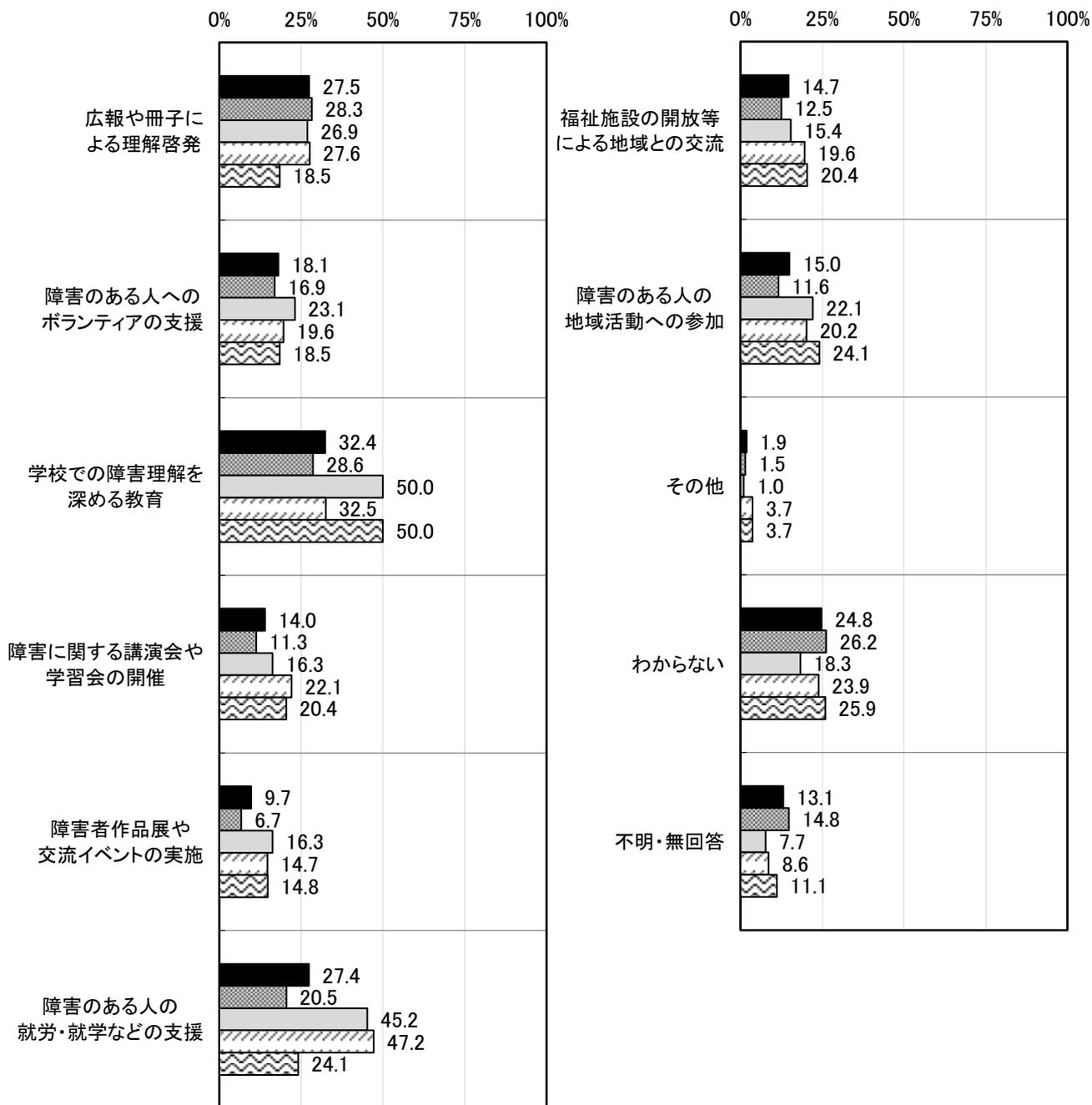
(40) 障害に対する市民の理解を深めるためには、何が必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

障害者問 31

障害に対する市民の理解を深めるために必要なことは、全体で「学校での障害理解を深める教育」が32.4%と最も高く、次いで「広報や冊子による理解啓発」が27.5%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者、複数手帳所持者で「学校での障害理解を深める教育」、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「障害のある人の就労・就学などの支援」が、他と比べて高くなっています。



■全体 (N=1053)

□療育手帳所持者 (N=104)

□複数手帳所持者 (N=54)

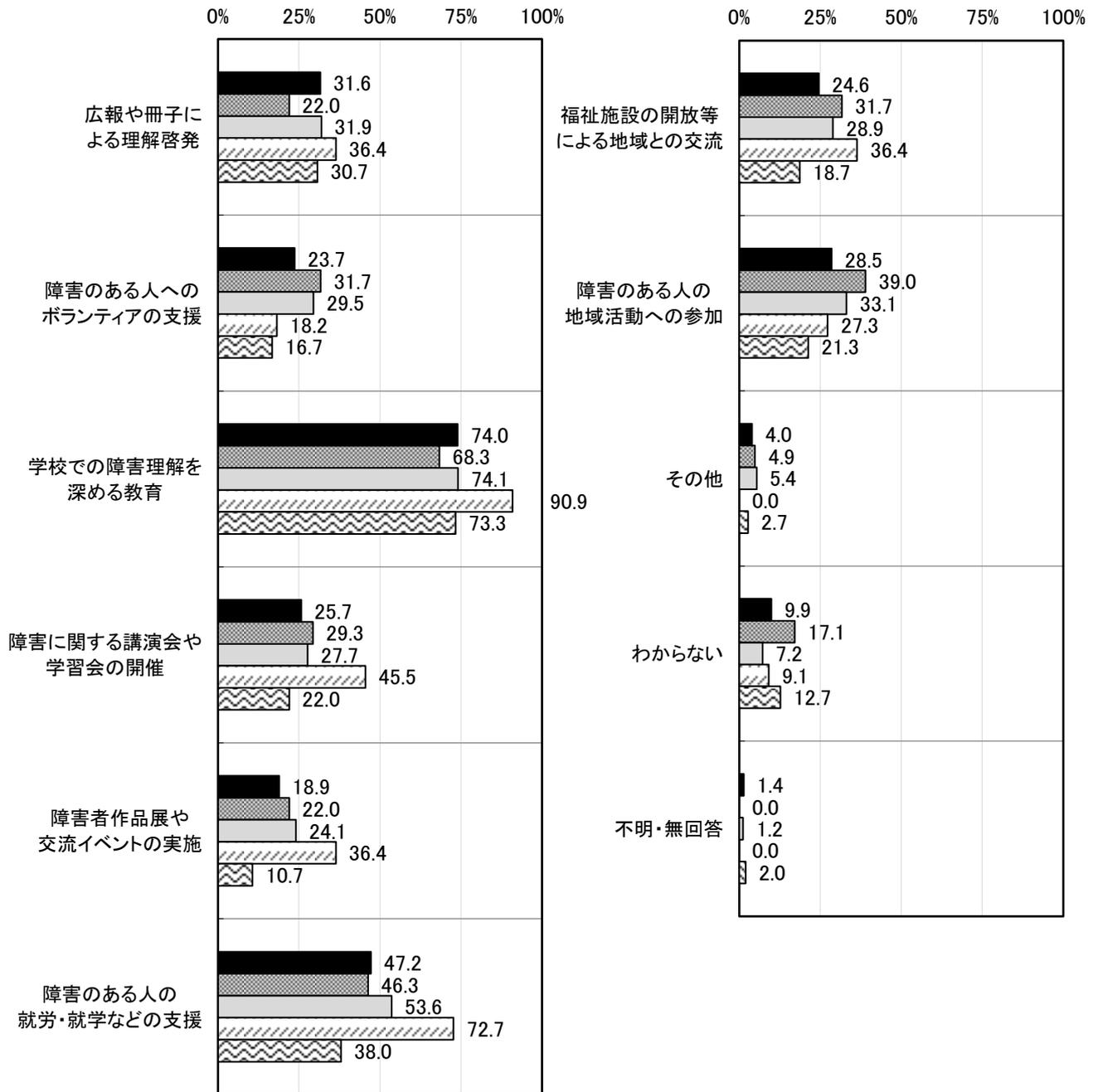
■身体障害者手帳所持者 (N=682)

□精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)

障害児問 35

障害に対する市民の理解を深めるために必要なことは、全体で「学校での障害理解を深める教育」が74.0%と最も高く、次いで「障害のある人の就労・就学などの支援」が47.2%となっています。

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「学校での障害理解を深める教育」「障害のある人の就労・就学などの支援」が他と比べて高くなっています。



■全体 (N=354)
 □療育手帳所持者 (N=166)
 □手帳所持なし (N=150)

■身体障害者手帳所持者 (N=41)
 □精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)

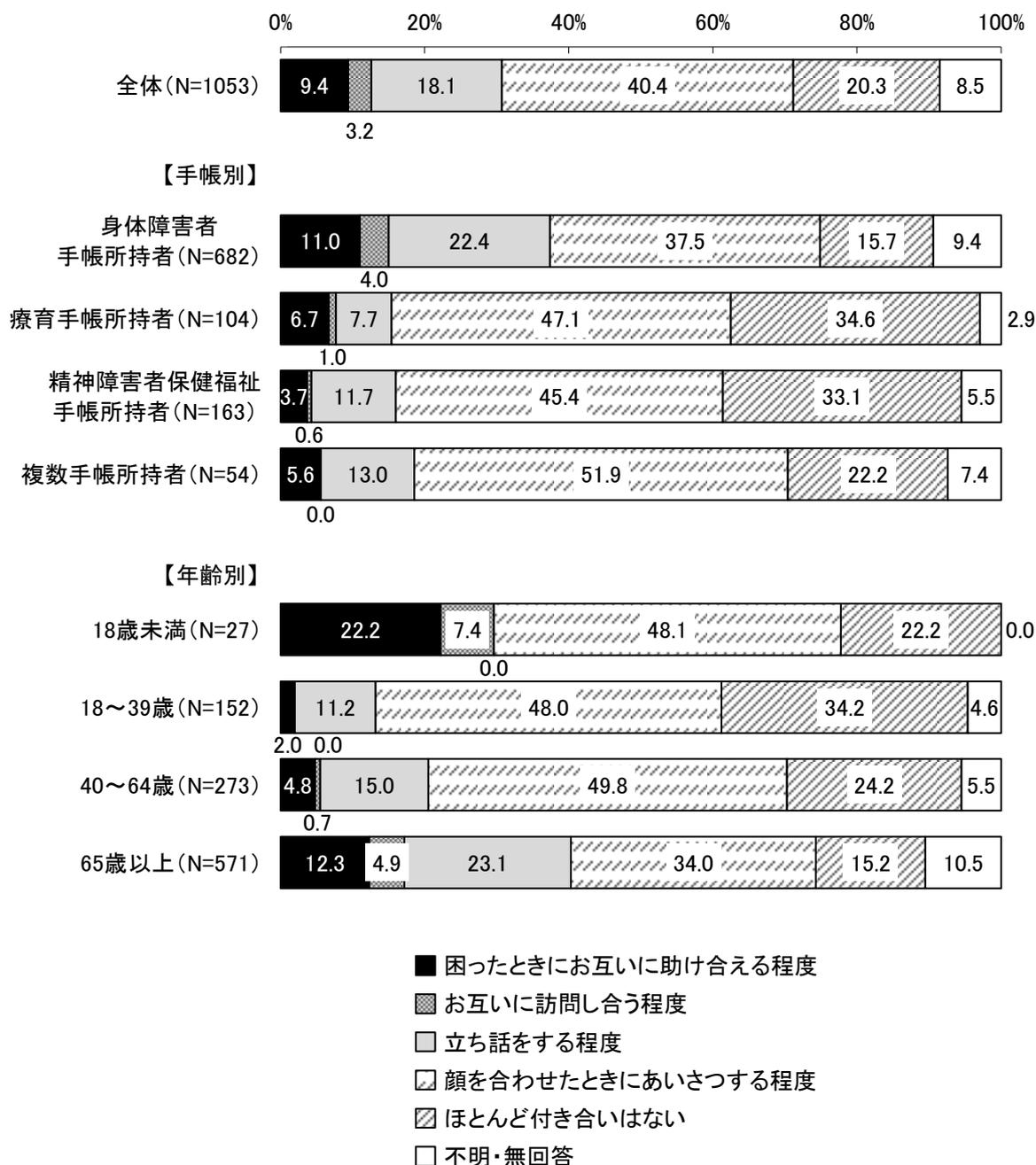
(41) あなたは近所の方とどの程度のお付き合いがありますか。最もあてはまるものをお選びください。(○は1つだけ)

障害者問 32

近所付き合いは、全体で「顔を合わせたときにあいさつする程度」が40.4%と最も高く、次いで「ほとんど付き合いはない」が20.3%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「ほとんど付き合いはない」が他と比べて高くなっています。

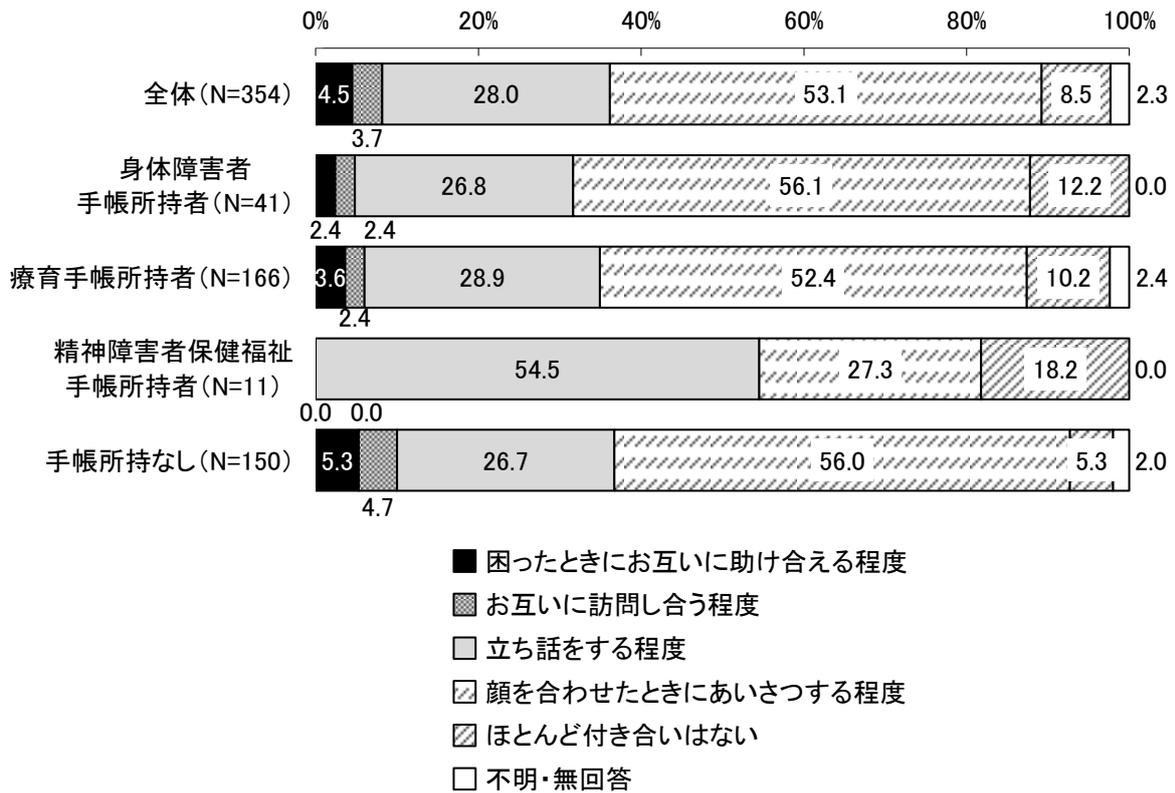
年齢別では、18歳未満で「困ったときにお互い助け合える程度」が他と比べて高くなっています。



障害児問 36

近所付き合いは、全体で「顔を合わせたときにあいさつする程度」が53.1%と最も高く、次いで「立ち話をする程度」が28.0%となっています。

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「ほとんど付き合いはない」が他と比べて高くなっています。



- 困ったときにお互いに助け合える程度
- お互いに訪問し合う程度
- 立ち話をする程度
- ▨ 顔を合わせたときにあいさつする程度
- ▨ ほとんど付き合いはない
- 不明・無回答

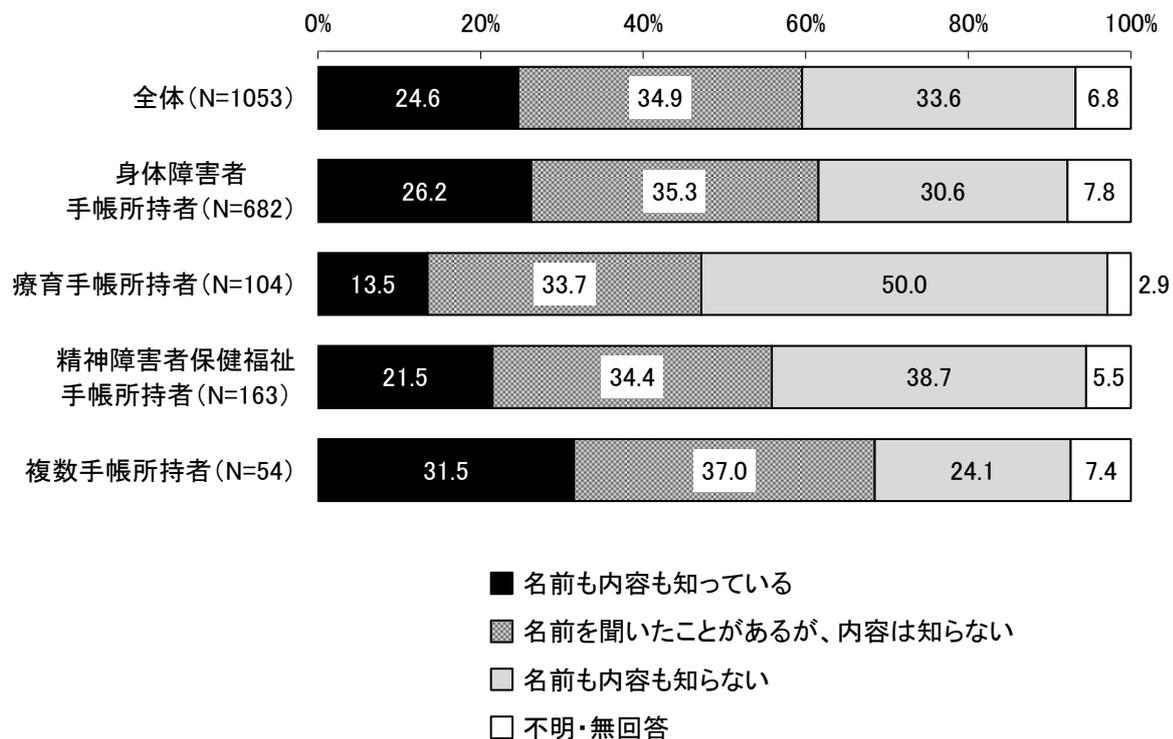
10. 成年後見制度について

(42) 成年後見制度についてご存じですか。(○は1つだけ)

障害者問 33

成年後見制度の認知度は、全体で「名前も内容も知っている」が24.6%、「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」が34.9%、「名前も内容も知らない」が33.6%となっています。

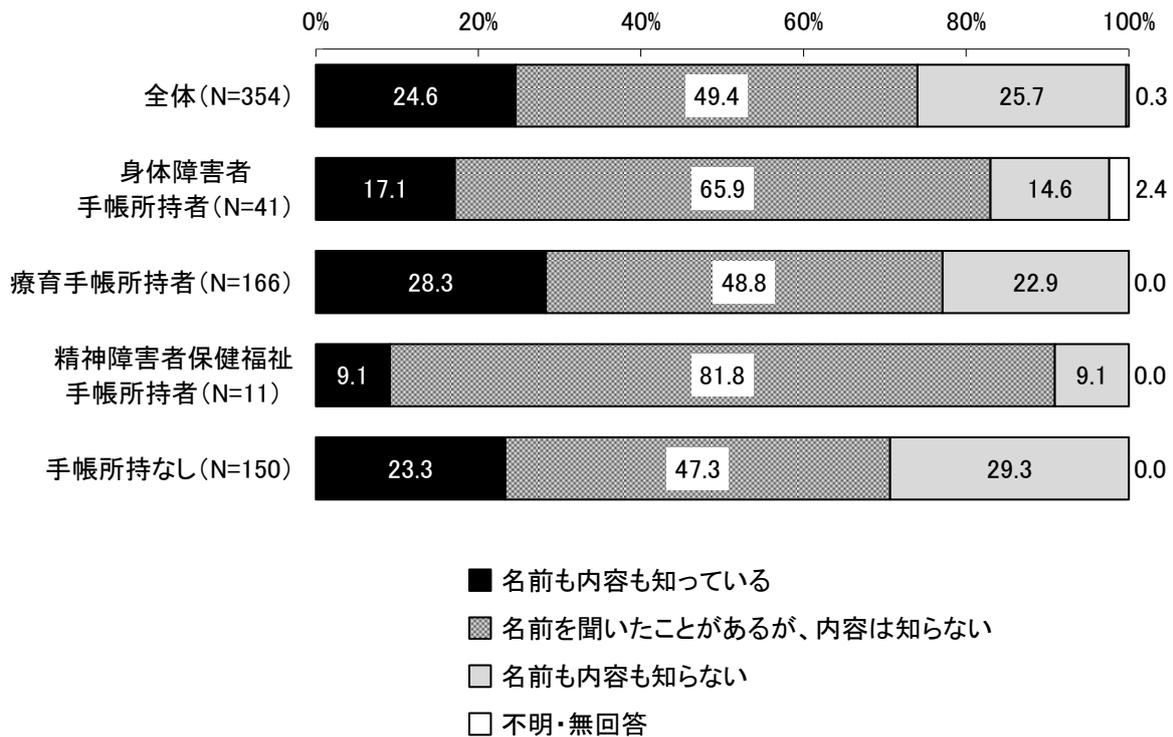
手帳別では、療育手帳所持者で「名前も内容も知らない」が他と比べて高くなっています。



障害児問 37

成年後見制度の認知度は、全体で「名前も内容も知っている」が24.6%、「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」が49.4%、「名前も内容も知らない」が25.7%となっています。

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」が他と比べて高くなっています。

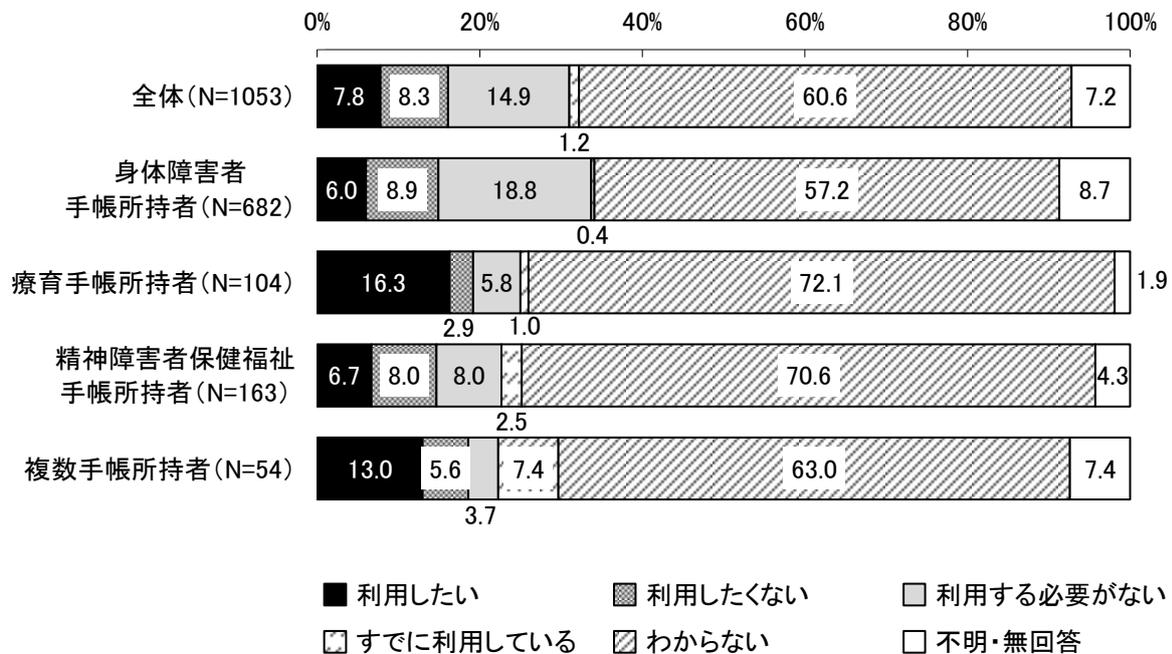


(43) あなたは、成年後見制度について、将来的に利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

障害者問 34

成年後見制度の将来的な利用は、全体で「わからない」が60.6%と最も高く、次いで「利用する必要がない」が14.9%となっています。

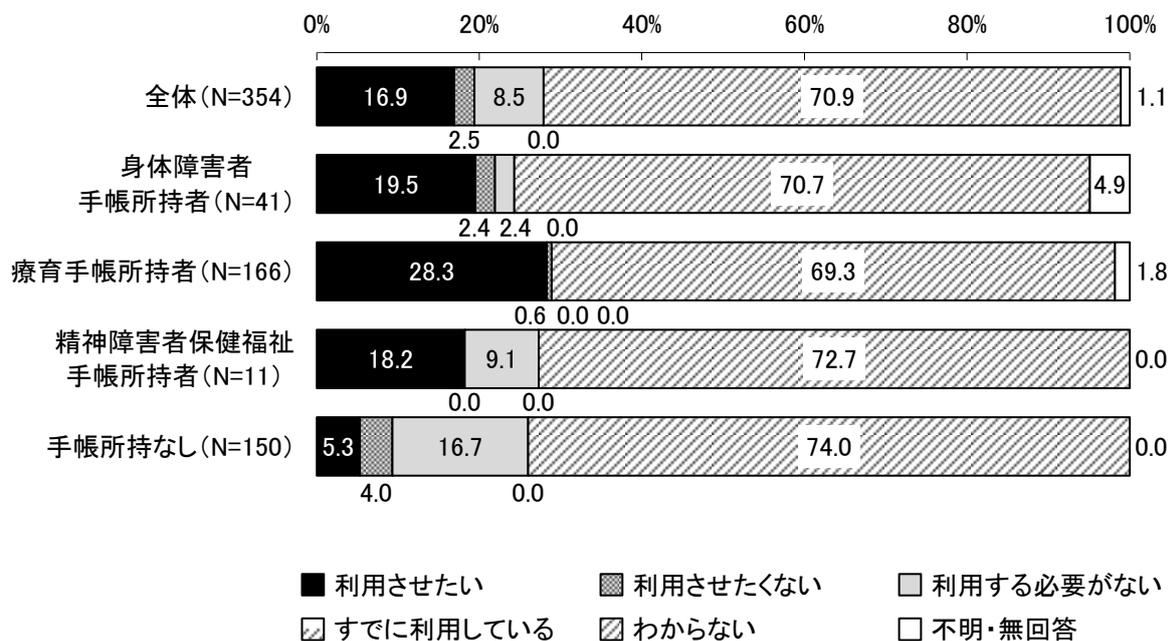
手帳別では、療育手帳所持者で「利用したい」が他と比べて高くなっています。



障害児問 38

成年後見制度の将来的な利用は、全体で「わからない」が70.9%と最も高く、次いで「利用させたい」が16.9%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者で「利用させたい」が他と比べて高くなっています。



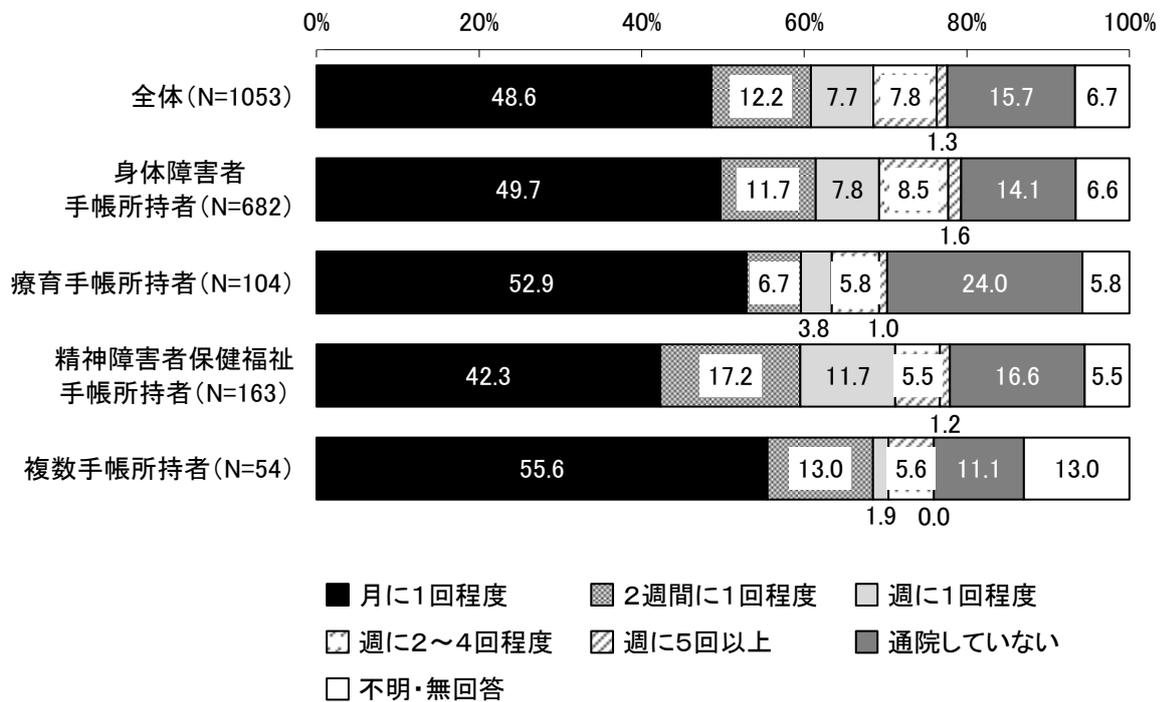
11. 保健・医療について

(44) 風邪、歯の治療などすべての医療について、最近3か月で、病院にどれくらい通院しましたか。(○は1つだけ)

障害者問 35

3か月以内の通院頻度は、全体で「月に1回程度」が48.6%と最も高く、次いで「通院していない」が15.7%となっています。

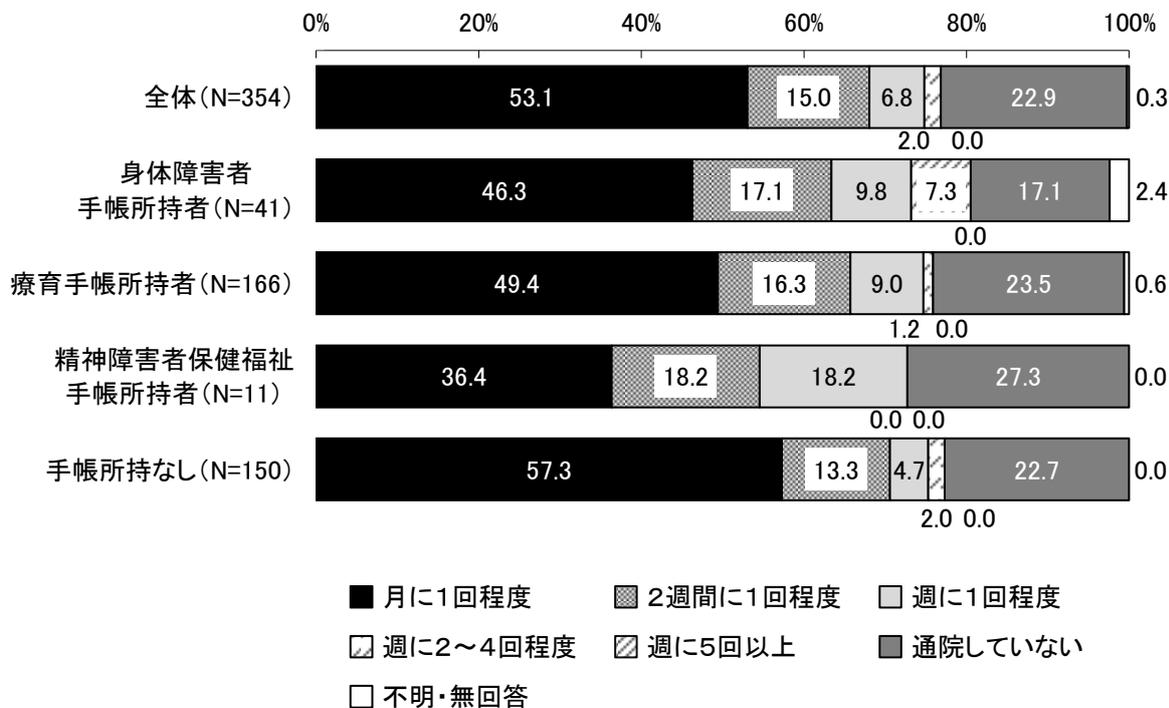
手帳別では、療育手帳所持者で「通院していない」が他と比べて高くなっています。



障害児問 10

3か月以内の通院頻度は、全体で「月に1回程度」が53.1%と最も高く、次いで「通院していない」が22.9%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「週に2～4回程度」が他と比べて高くなっています。

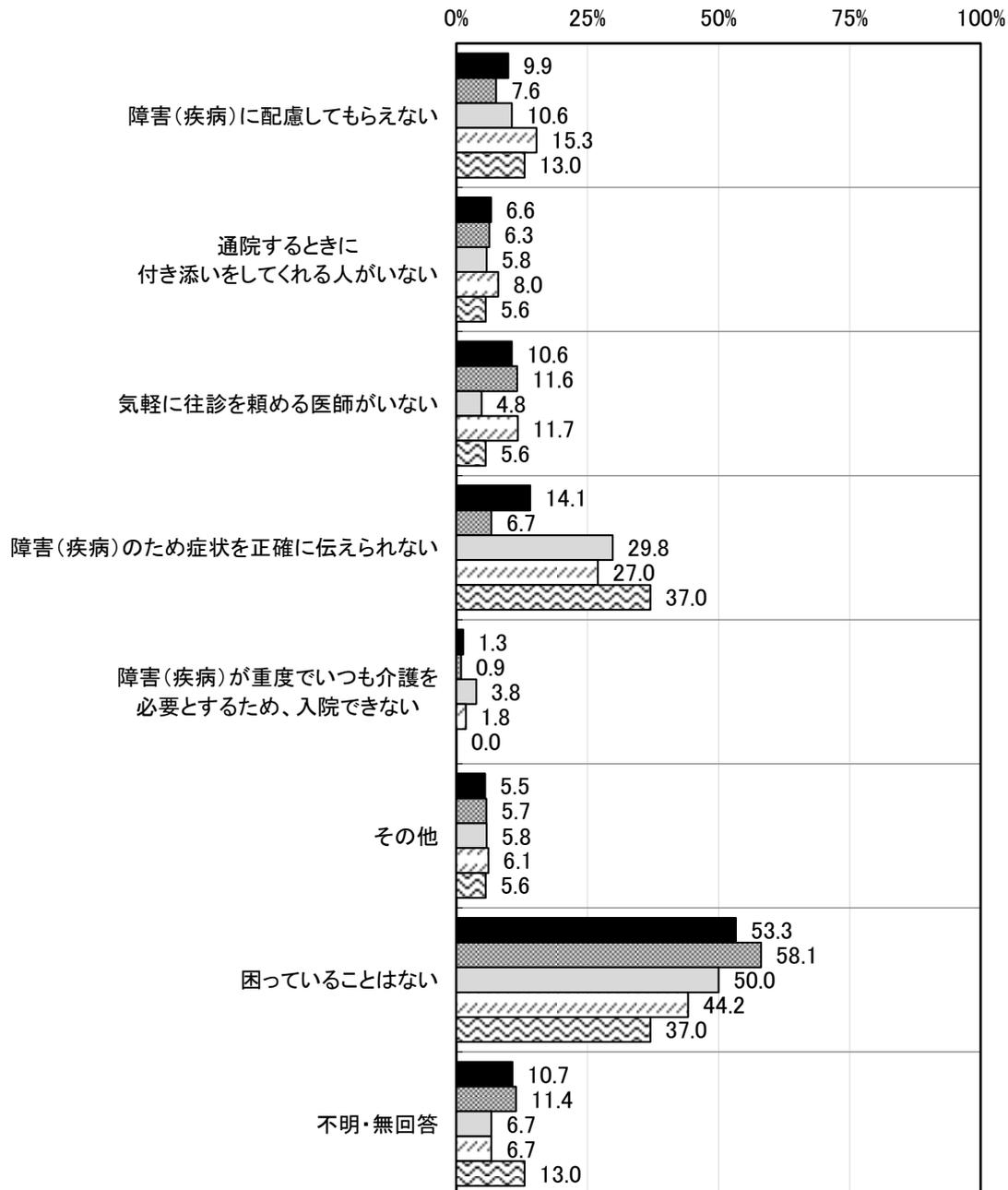


(45) 医療について、困ったことや不便に思ったことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 36

医療について困ったことや不便に思ったことは、全体で「困っていることはない」が 53.3%と最も高く、次いで「障害（疾病）のため症状を正確に伝えられない」が 14.1%となっています。

手帳別では、複数手帳所持者で「障害（疾病）のため症状を正確に伝えられない」が他と比べて高くなっています。

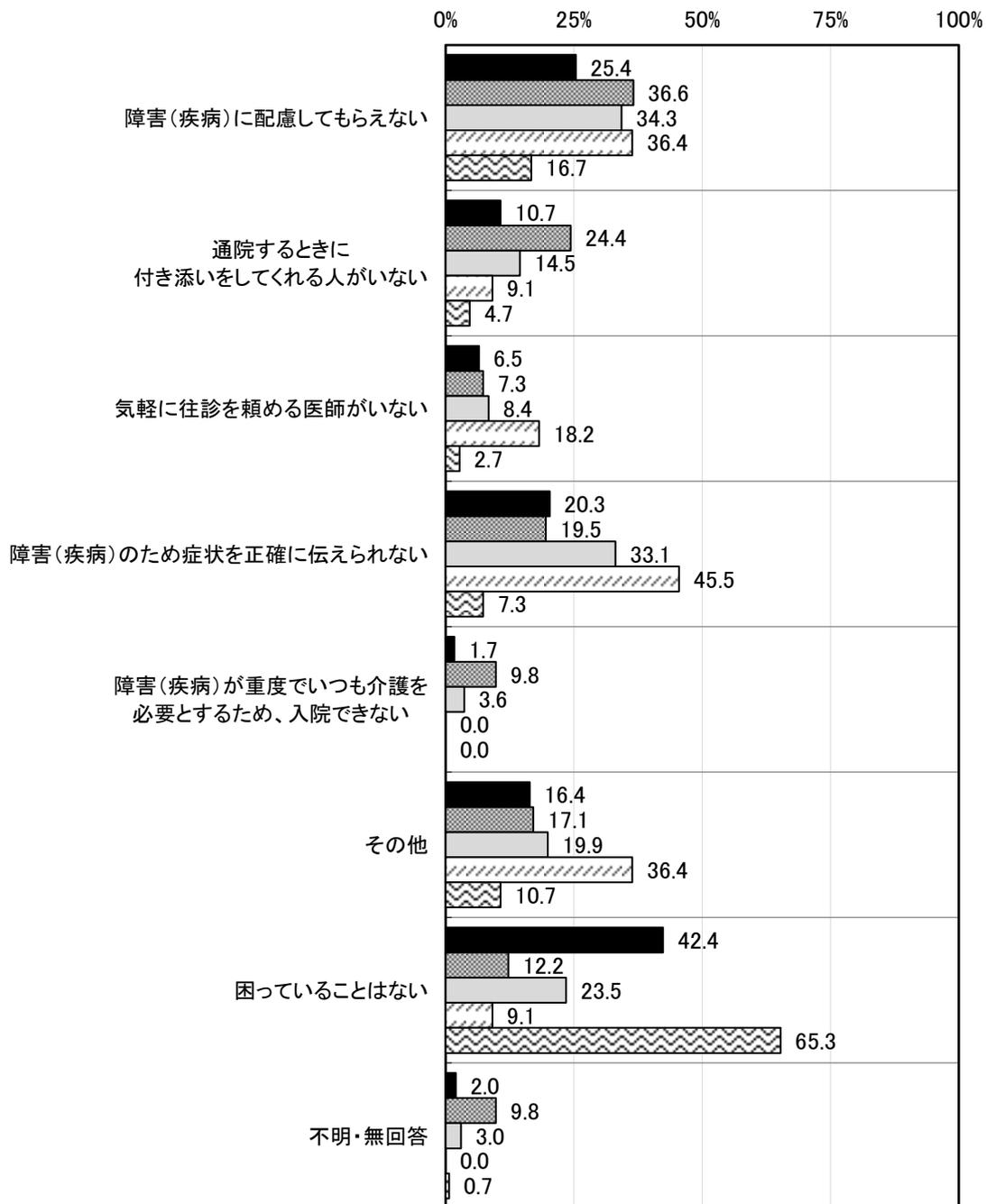


- 全体 (N=1053)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=682)
- ▤ 療育手帳所持者 (N=104)
- ▧ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)
- ▩ 複数手帳所持者 (N=54)

障害児問 11

医療について困ったことや不便に思ったことは、全体で「困っていることはない」が42.4%と最も高く、次いで「障害（疾病）に配慮してもらえない」が25.4%となっています。

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「気軽に往診を頼める医師がない」「障害（疾病）のため症状を正確に伝えられない」が他と比べて高くなっています。



- 全体(N=354)
- ▣ 身体障害者手帳所持者(N=41)
- 療育手帳所持者(N=166)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者(N=11)
- 手帳所持なし(N=150)

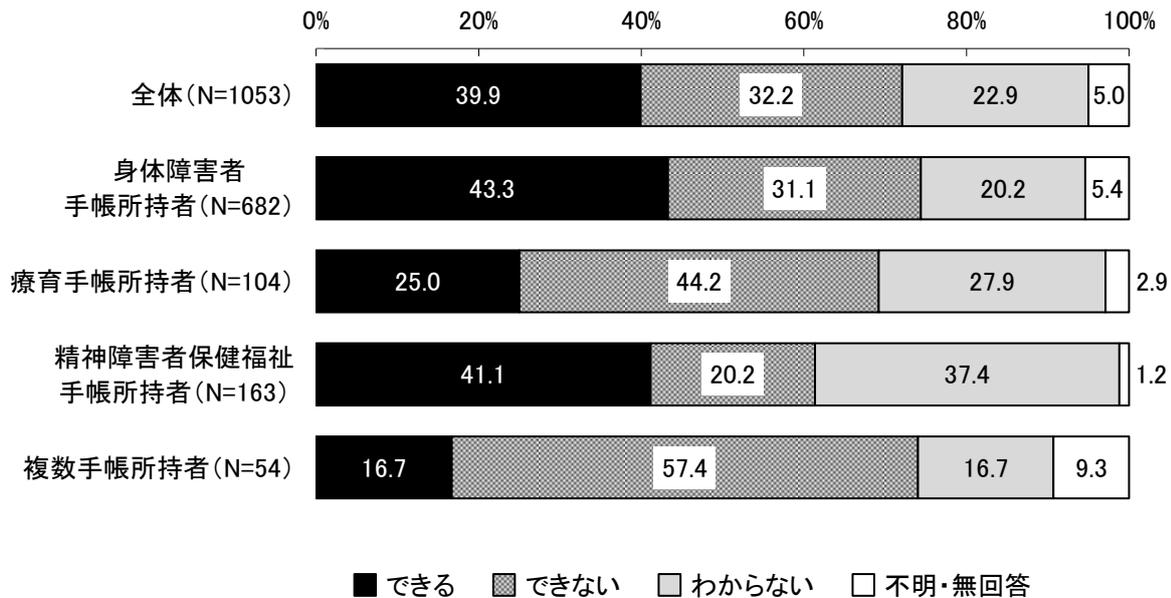
12. 避難や災害時対策について

(46) あなたは、火事や地震などの災害時に一人で避難できますか。(○は1つだけ)

障害者問 37

災害時の自力避難の可否は、全体で「できる」が39.9%、「できない」が32.2%、「わからない」が22.9%となっています。

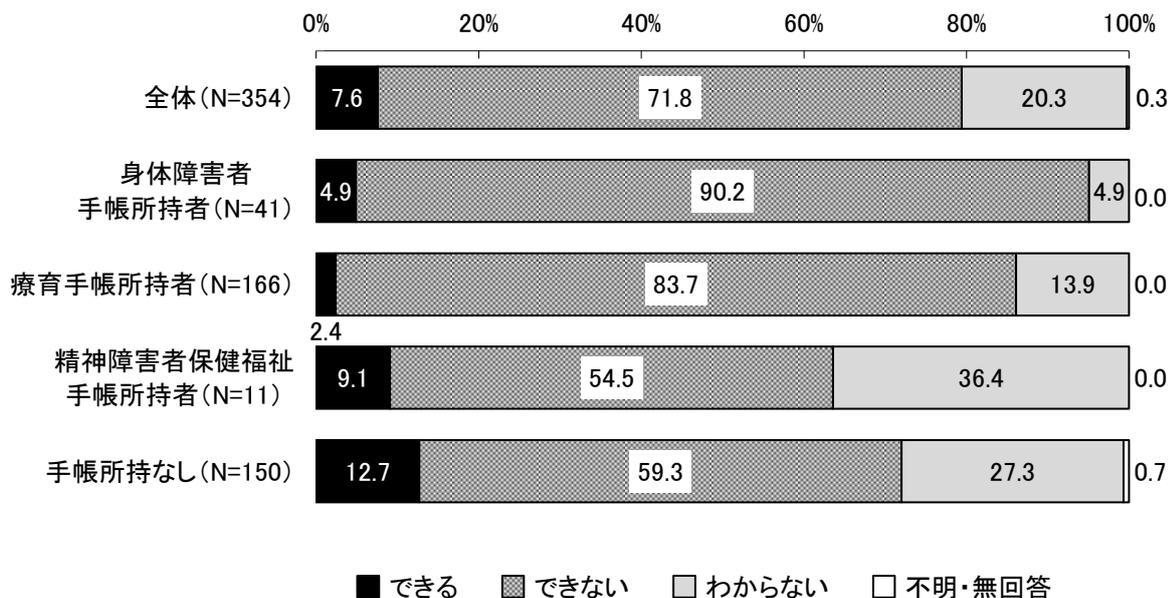
手帳別では、療育手帳所持者、複数手帳所持者で「できない」が他と比べて高くなっています。



障害児問 39

災害時の自力避難の可否は、全体で「できる」が7.6%、「できない」が71.8%、「わからない」が20.3%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「できない」が他と比べて高くなっています。

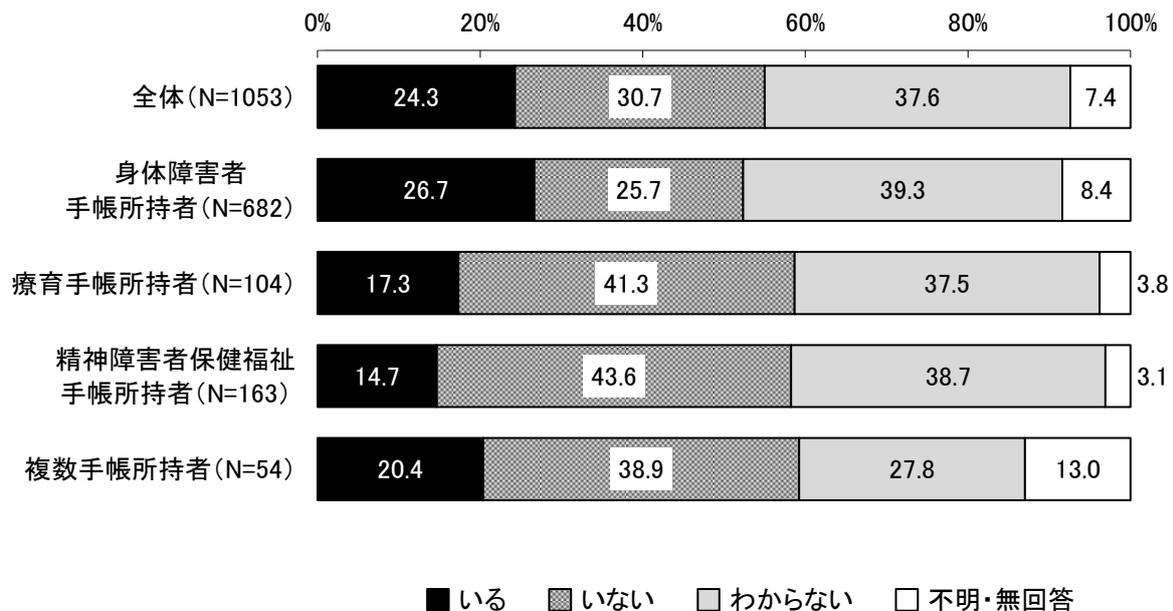


(47) 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。
(○は1つだけ)

障害者問 38

近所に助けてくれる人がいるかは、全体で「いる」が 24.3%、「いない」が 30.7%、「わからない」が 37.6%となっています。

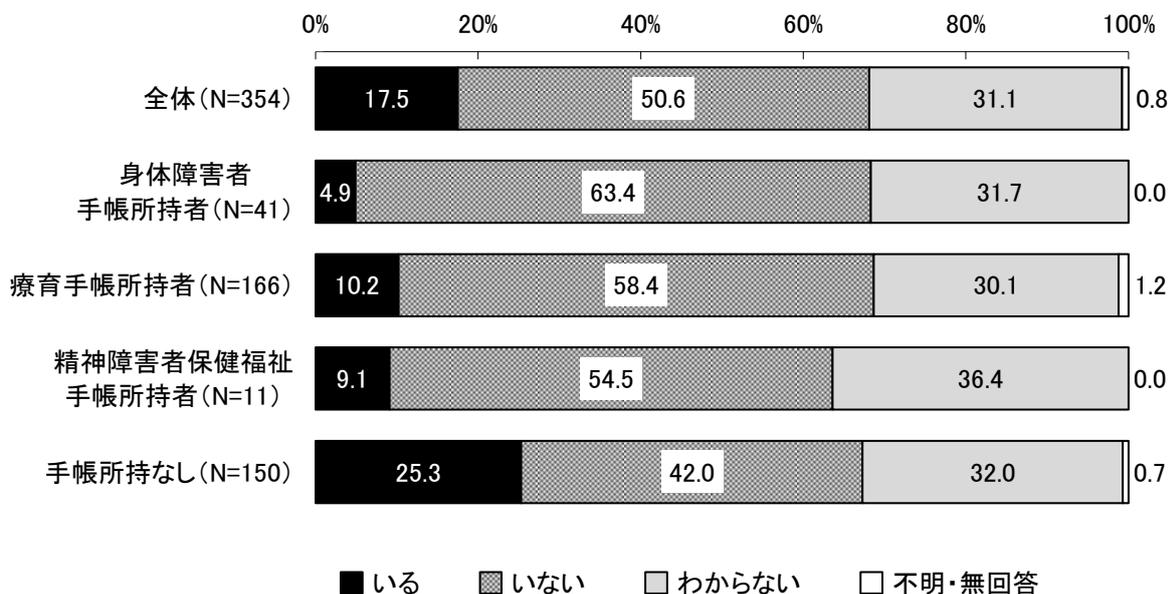
手帳別では、身体障害者手帳所持者で「いる」が他と比べて高くなっています。



障害児問 40

近所に助けてくれる人がいるかは、全体で「いる」が 17.5%、「いない」が 50.6%、次いで「わからない」が 31.1%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「いない」が他と比べて高くなっています。

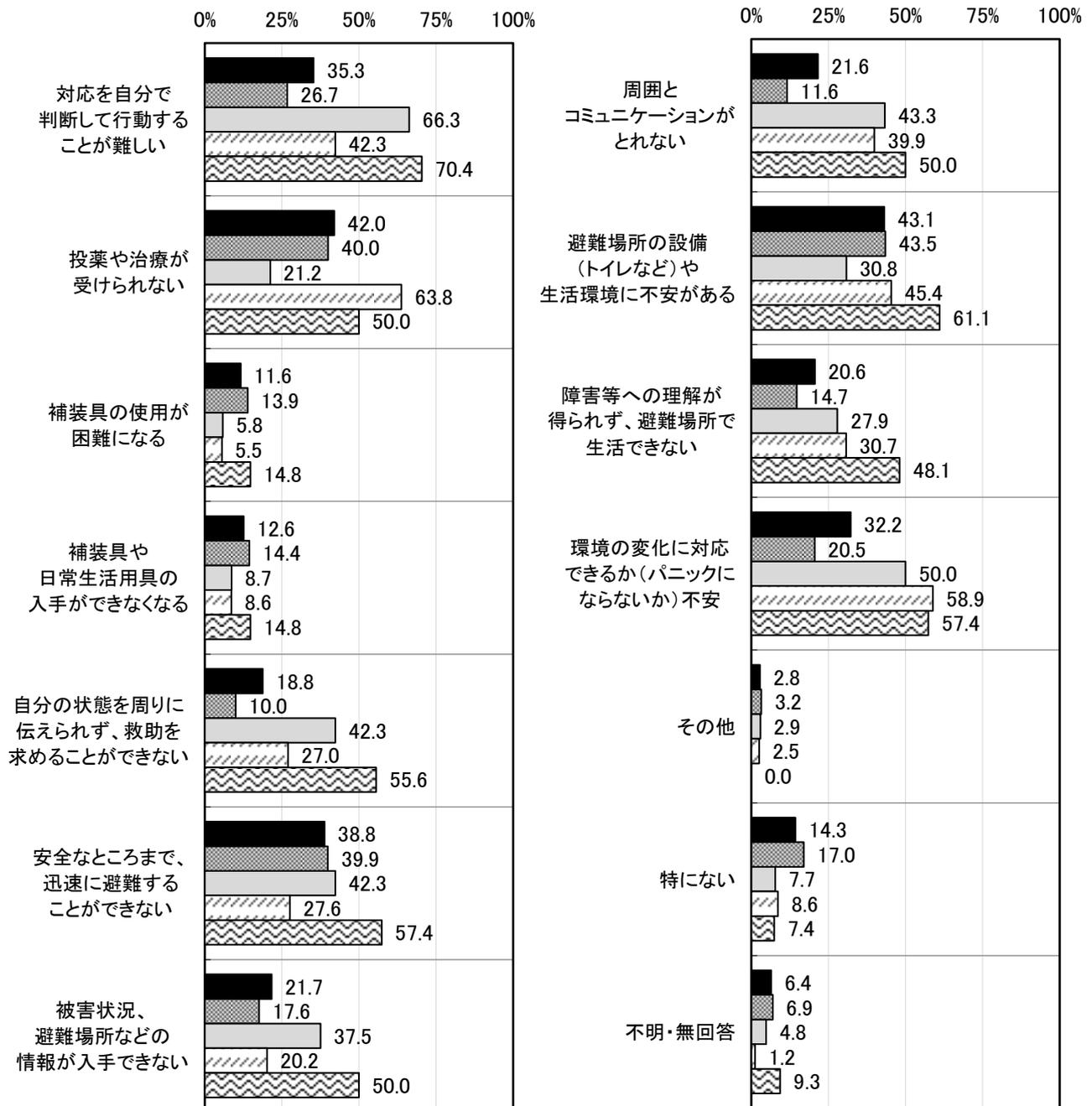


(48) 火事や地震などの災害時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 39

災害時に困ることは、全体で「避難場所の設備（トイレなど）や生活環境に不安がある」が43.1%と最も高く、次いで「投薬や治療が受けられない」が42.0%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「避難場所の設備（トイレなど）や生活環境に不安がある」が43.5%、療育手帳所持者、複数手帳所持者で「対応を自分で判断して行動することが難しい」が66.3%、70.4%、精神障害者保健福祉手帳所持者で「投薬や治療が受けられない」が63.8%となっています。



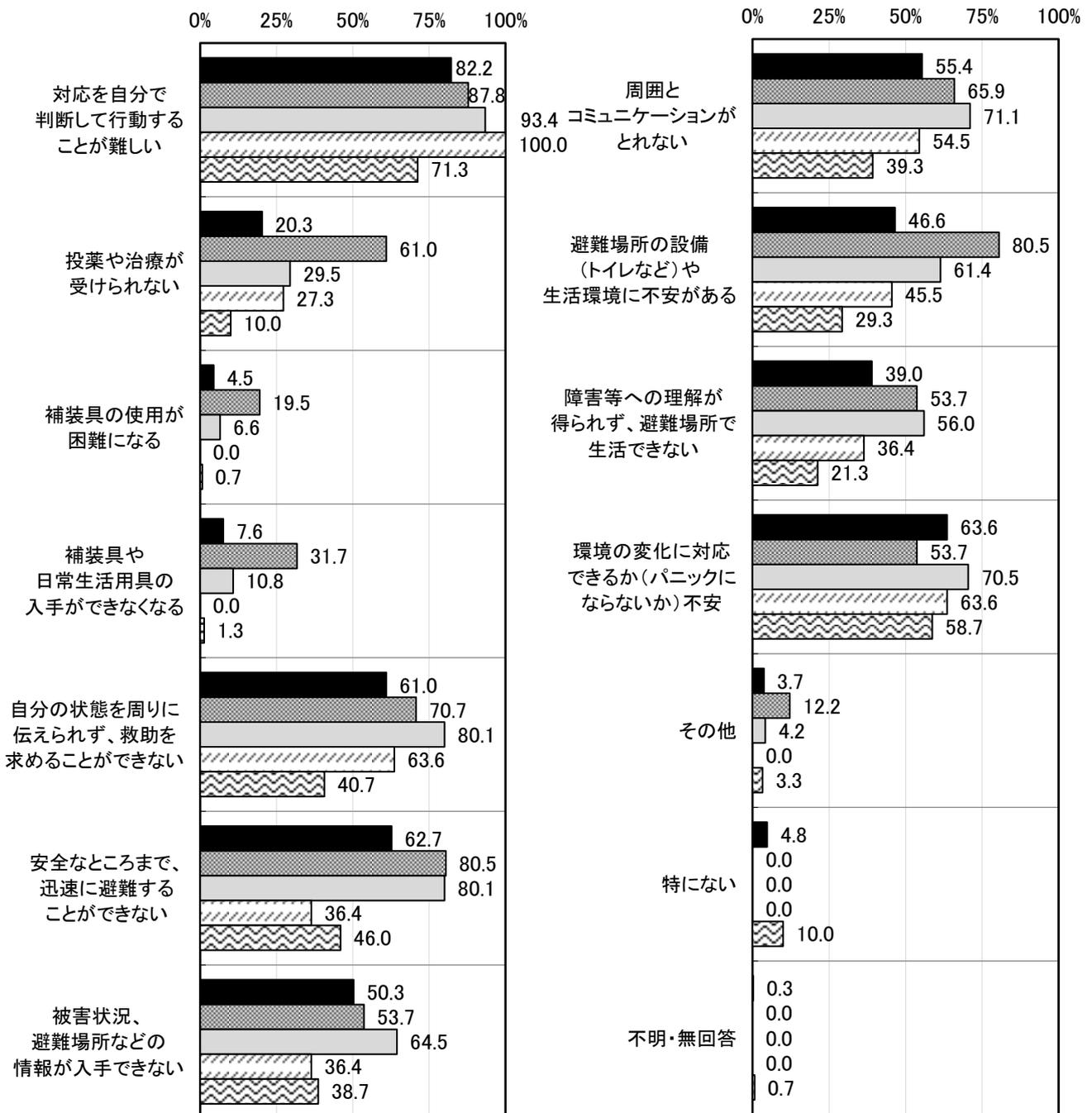
■全体 (N=1053)
 □療育手帳所持者 (N=104)
 □複数手帳所持者 (N=54)

■身体障害者手帳所持者 (N=682)
 □精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)

障害児問 41

災害時に困ることは、全体で「対応を自分で判断して行動することが難しい」が82.2%と最も高く、次いで「環境の変化に対応できるか（パニックにならないか）不安」が63.6%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「投薬や治療が受けられない」「補装具や日常生活用具の入手ができなくなる」「避難場所の設備（トイレなど）や生活環境に不安がある」が他と比べて高くなっています。



■全体 (N=354)
 □療育手帳所持者 (N=166)
 □手帳所持なし (N=150)

■身体障害者手帳所持者 (N=41)
 □精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)

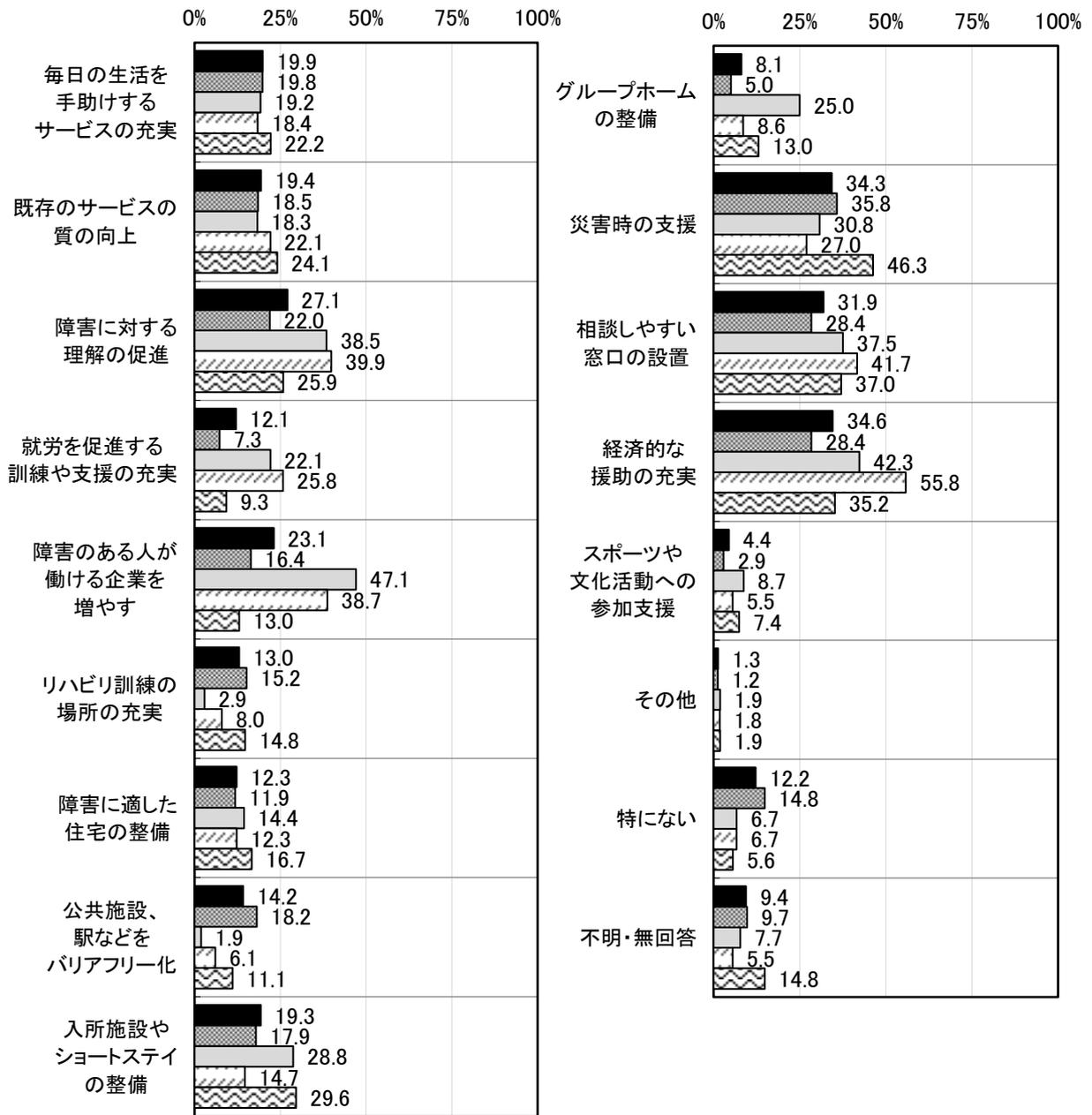
13. 障害者施策全般について

(49) 障害者福祉施策に対して重点的に取り組んでほしいことをお答えください。(〇は5つまで)

障害者問 40

障害者福祉施策について重点的に取り組んでほしいことは、全体で「経済的な援助の充実」が34.6%と最も高く、次いで「災害時の支援」が34.3%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者で「障害のある人が働ける企業を増やす」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「経済的な援助の充実」が、他と比べて高くなっています。



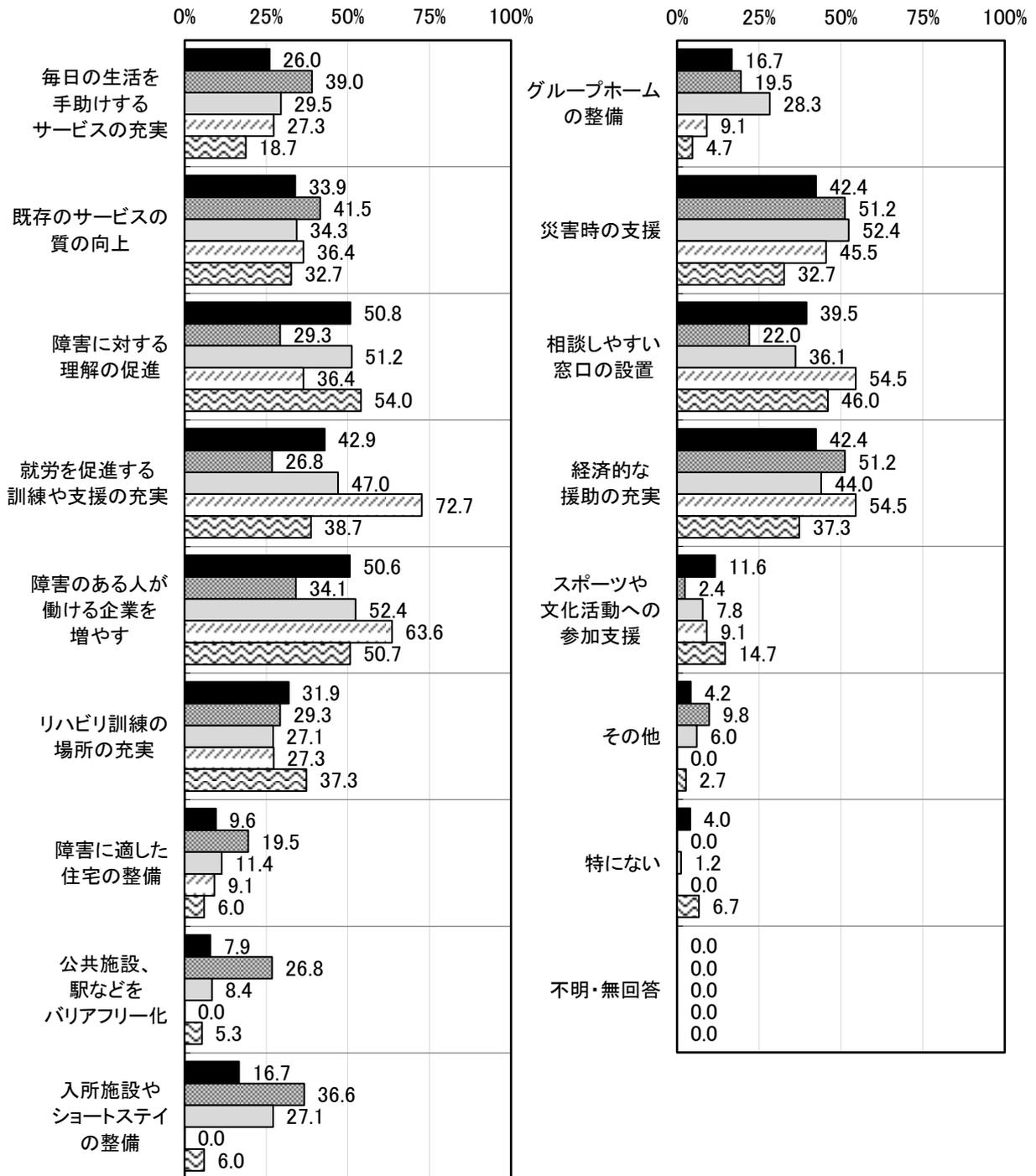
■ 全体 (N=1053)
 □ 療育手帳所持者 (N=104)
 ▨ 複数手帳所持者 (N=54)

■ 身体障害者手帳所持者 (N=682)
 □ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=163)

障害児問 42

障害者福祉施策について重点的に取り組んでほしいことは、全体で「障害に対する理解の促進」が50.8%と最も高く、次いで「障害のある人が働ける企業を増やす」が50.6%となっています。

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「就労を促進する訓練や支援の充実」が他と比べて高くなっています。



■全体 (N=354)
 □療育手帳所持者 (N=166)
 □手帳所持なし (N=150)

▨身体障害者手帳所持者 (N=41)
 ▨精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=11)

14. 家族介護の状況について

※これ以降は介護者についての質問です。

主な介護者がいる場合のみ、介護をしている方にお答えいただいています。

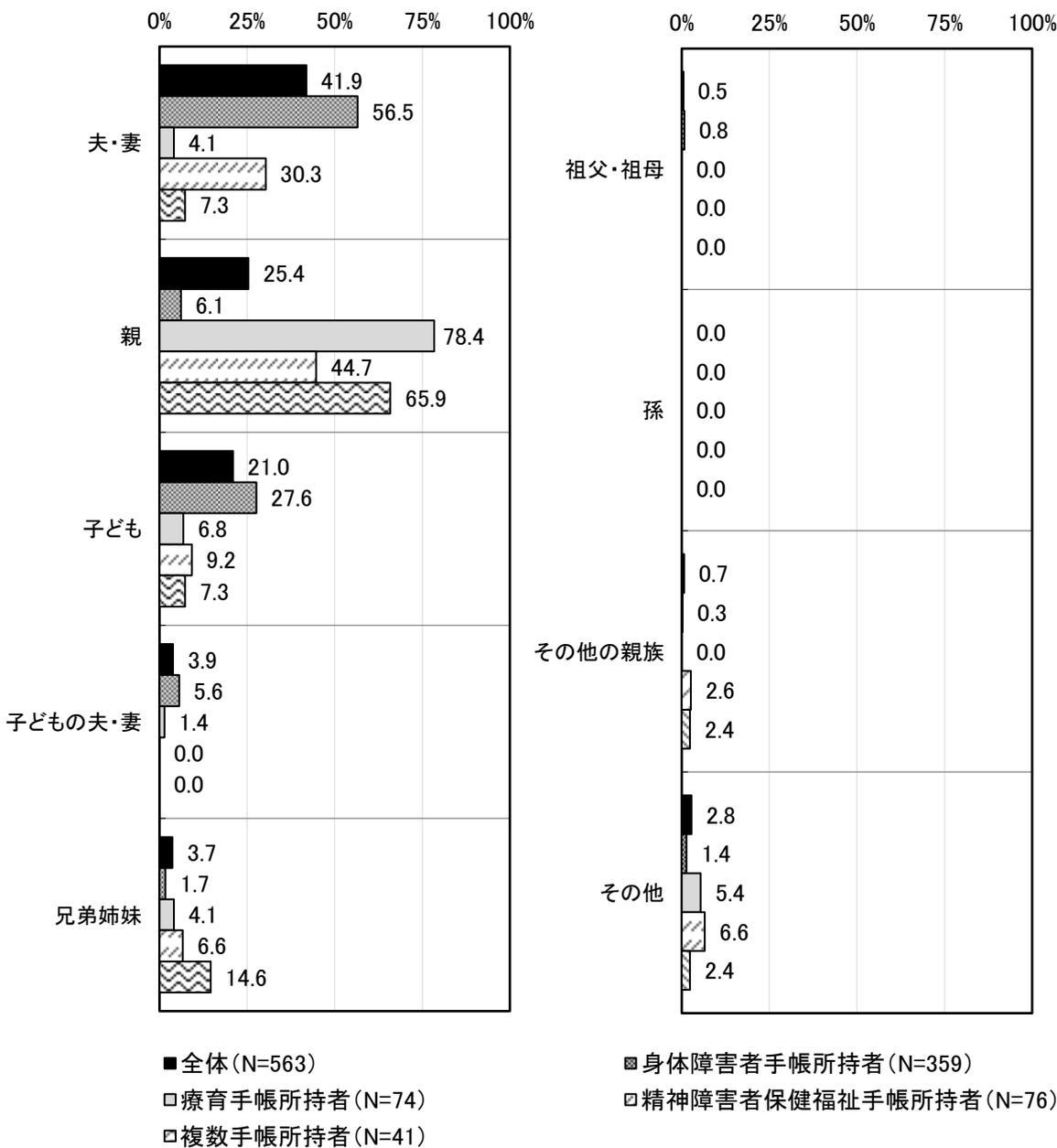
そのため、これ以降の設問については「不明・無回答」を除いた集計結果となっています。

(50) 宛名の方から見て、あなた(介護者)は次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

障害者問 41

宛名の方から見た介護者は、全体で「夫・妻」が 41.9%と最も高く、次いで「親」が 25.4%となっています。

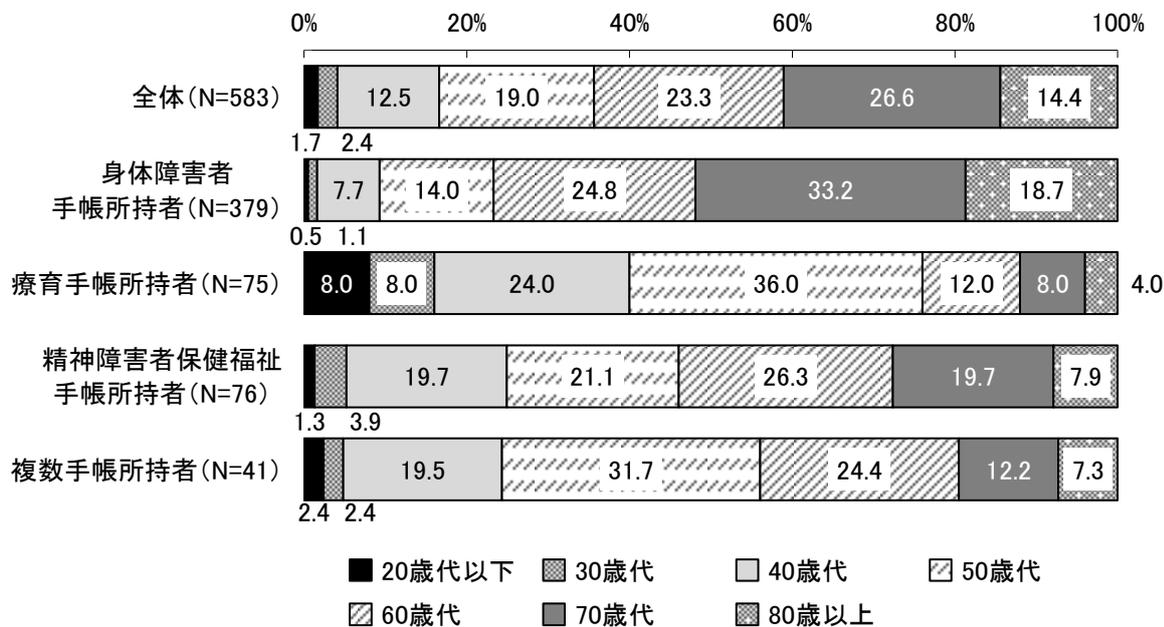
手帳別では、身体障害者手帳所持者で「夫・妻」、療育手帳所持者、複数手帳所持者で「親」が、他と比べて高くなっています。



(51) あなた(介護者)の①年齢、②性別、③健康状態、④就労状況をお答えください。

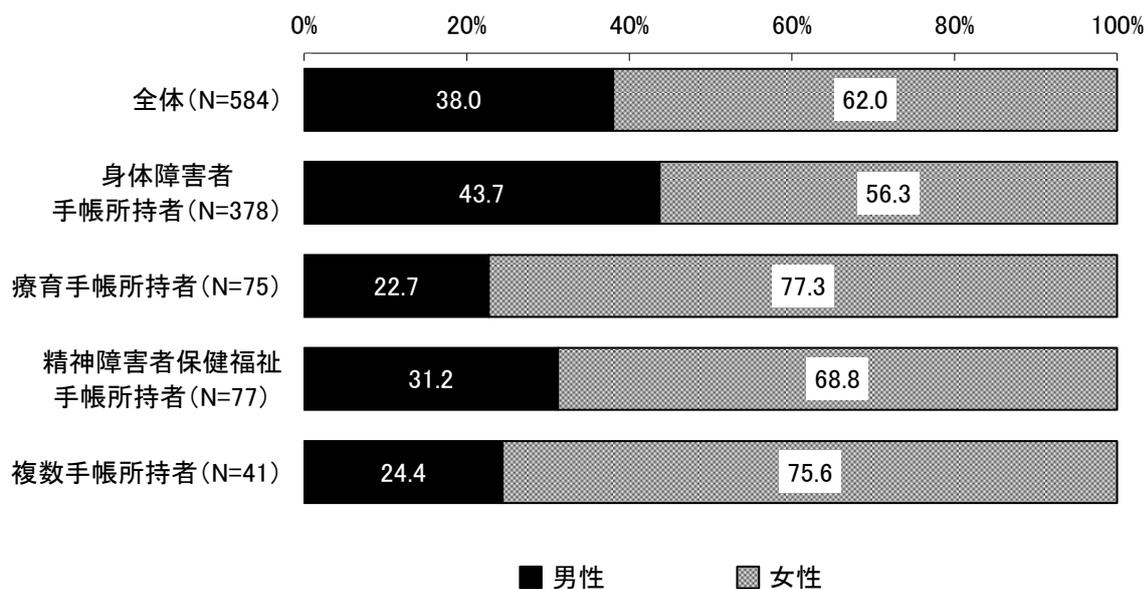
障害者問 42①年齢 (令和2年6月1日現在、数値を記入)

介護者の年齢は、全体で「70歳代」が26.6%と最も高く、次いで「60歳代」が23.3%となっています。
手帳別では、身体障害者手帳所持者で60歳以上が他と比べて高くなっています。



障害者問 42②性別 (どちらかに○)

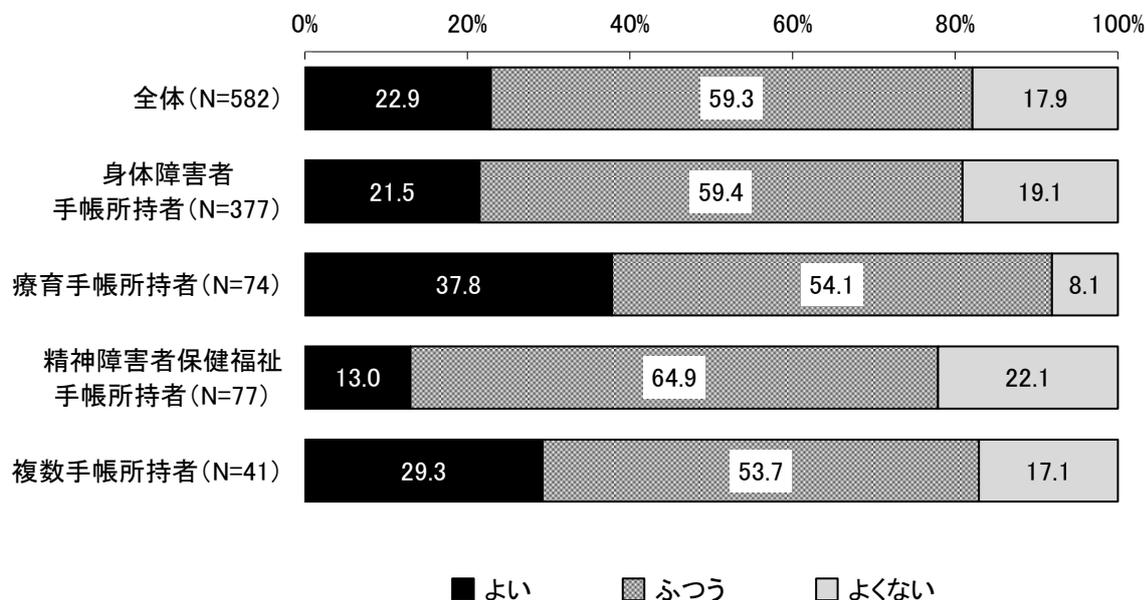
介護者の性別は、全体で「男性」が38.0%、「女性」が62.0%となっています。
手帳別では、身体障害者手帳所持者で「男性」が他と比べて高くなっています。



障害者問 42③健康状態（○は1つだけ）

介護者の健康状態は、全体で「よい」が22.9%、「ふつう」が59.3%、「よくない」が17.9%となっています。

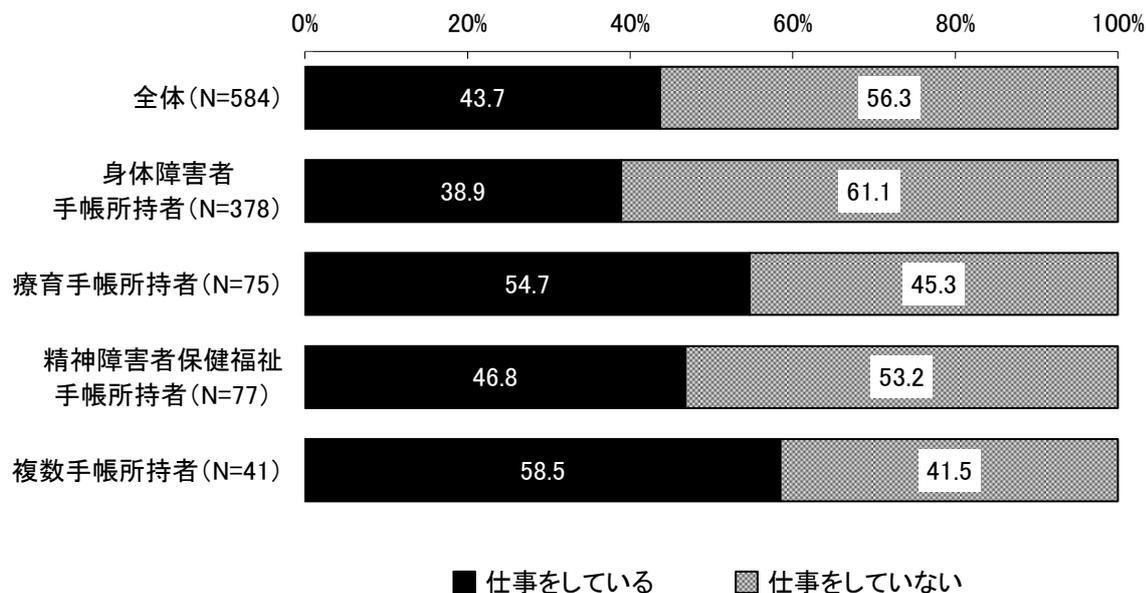
手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「よくない」が他と比べて高くなっています。



障害者問 42④就労状況（どちらかに○）

介護者の就労状況は、全体で「仕事をしている」が43.7%、「仕事をしていない」が56.3%となっています。

手帳別では、身体障害者手帳所持者で「仕事をしていない」が他と比べて高くなっています。

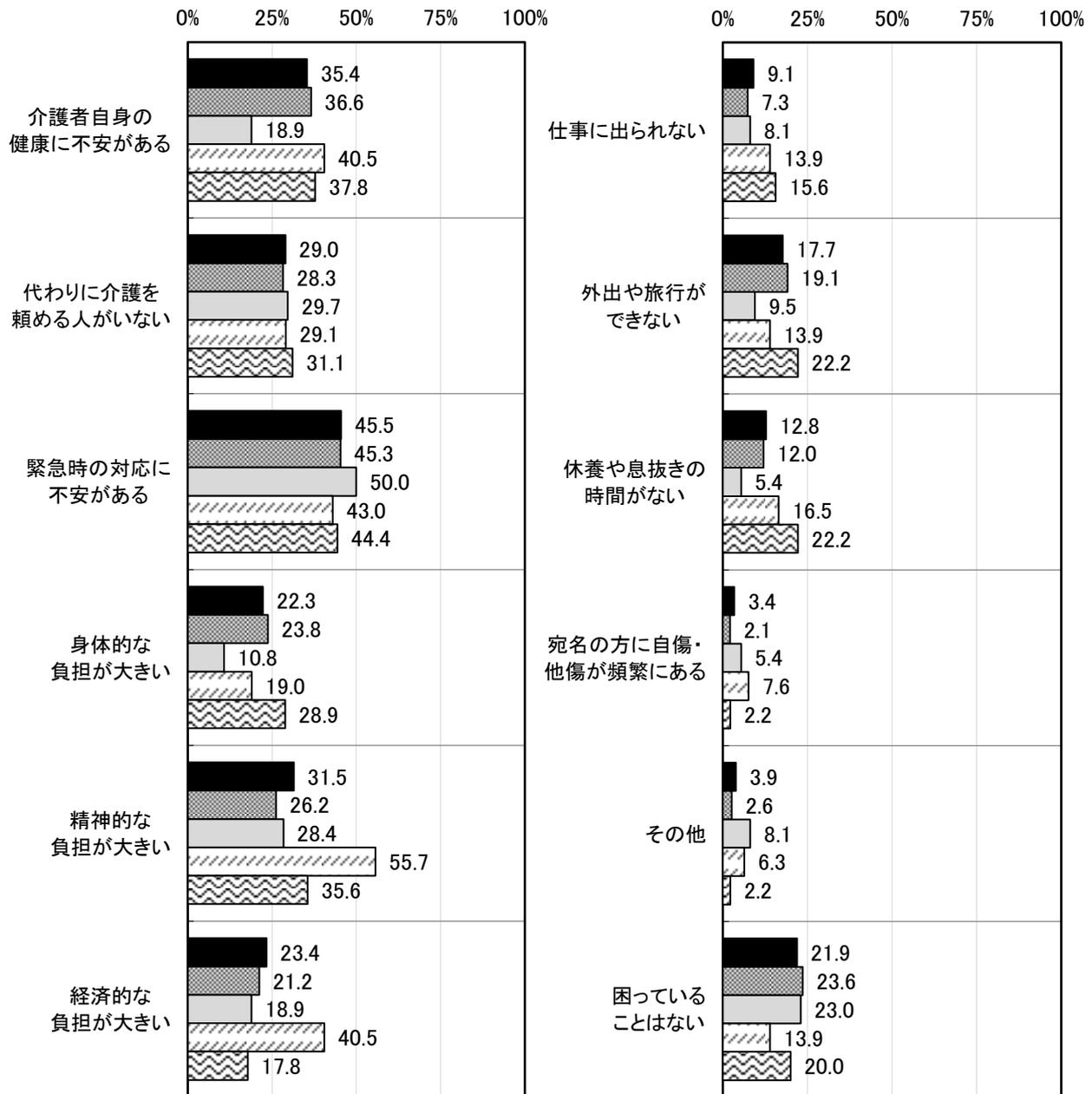


(52) あなた(介護者)が支援する上で困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 43

介護者が支援する上で困っていることは、全体で「緊急時の対応に不安がある」が45.5%と最も高く、次いで「介護者自身の健康に不安がある」が35.4%となっています。

手帳別では、精神障害者保健福祉手帳所持者で「精神的な負担が大きい」「経済的な負担が大きい」が他と比べて高くなっています。



■ 全体 (N=593)
 □ 療育手帳所持者 (N=74)
 ▨ 複数手帳所持者 (N=45)

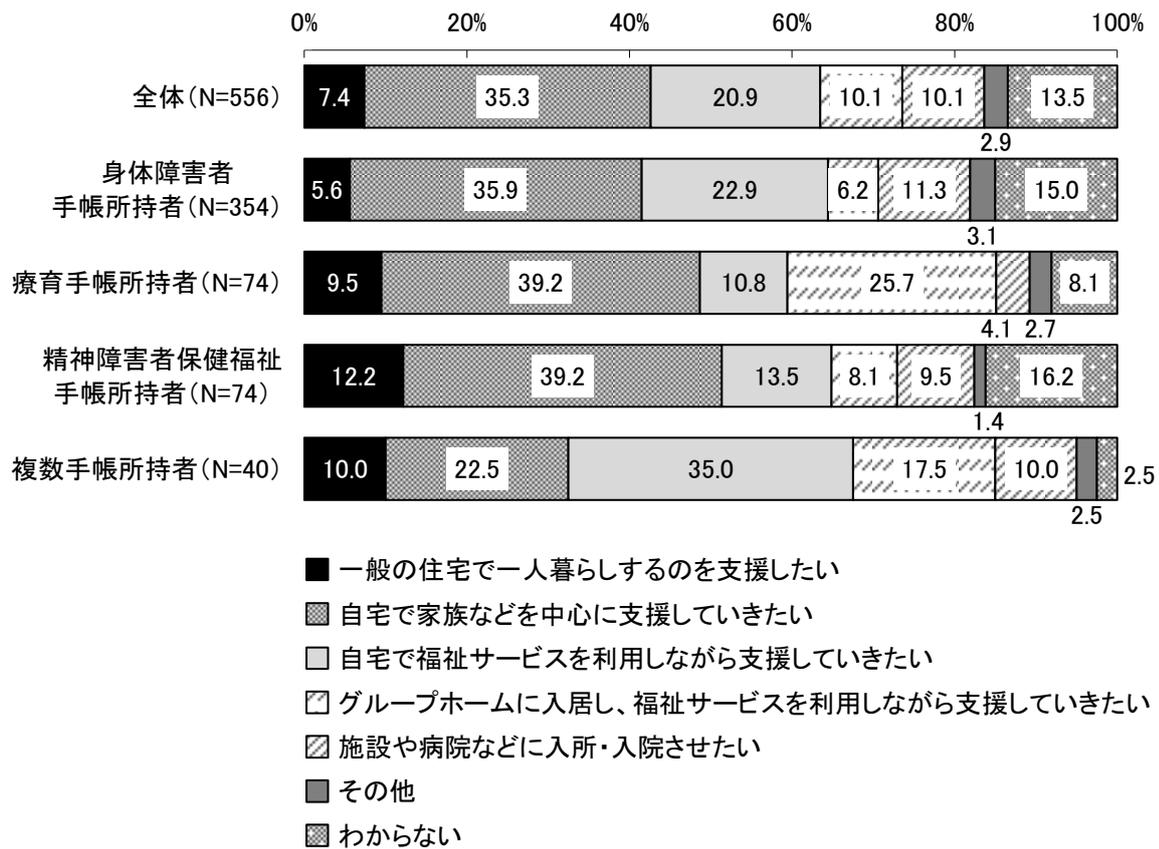
■ 身体障害者手帳所持者 (N=382)
 □ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=79)

(53) 今後、あなた(介護者)は宛名の方をどのように支援したいと思いますか。(〇は1つだけ)

障害者問 44

介護者が今後、どのように当事者の方を支援したいかは、全体で「自宅で家族などを中心に支援していきたい」が35.3%と最も高く、次いで「自宅で福祉サービスを利用しながら支援していきたい」が20.9%となっています。

手帳別では、療育手帳所持者で「グループホームに入居し、福祉サービスを利用しながら支援していきたい」が他と比べて高くなっています。



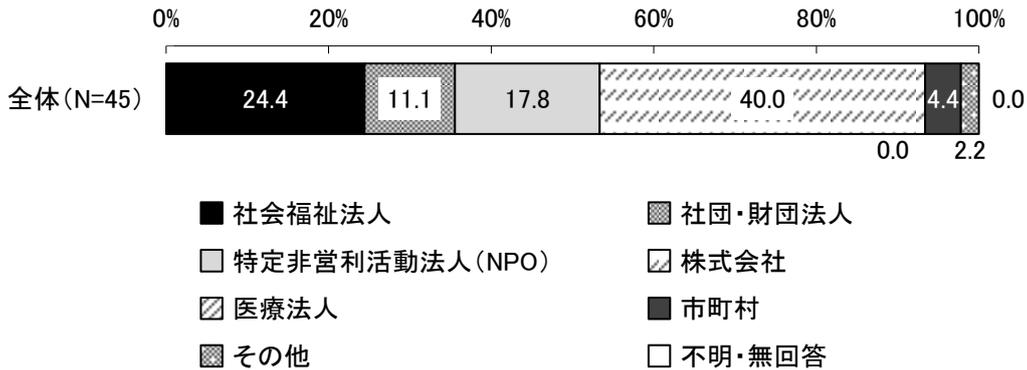
III 事業所調査結果

1. 貴事業所の概要について

問1 令和2年6月1日現在の貴事業所についてご記入ください。

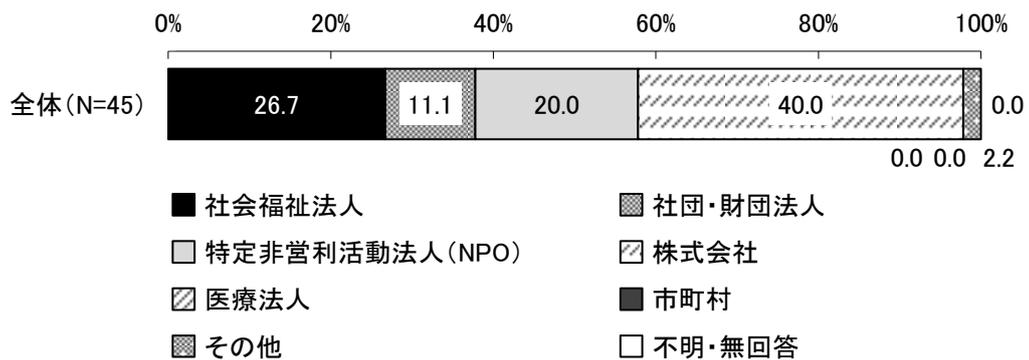
事業所の設立主体は、「株式会社」が40.0%と最も高く、次いで「社会福祉法人」が24.4%となっています。

【設立主体】(○は1つだけ)



事業所の運営主体は、「株式会社」が40.0%と最も高く、次いで「社会福祉法人」が26.7%となっています。

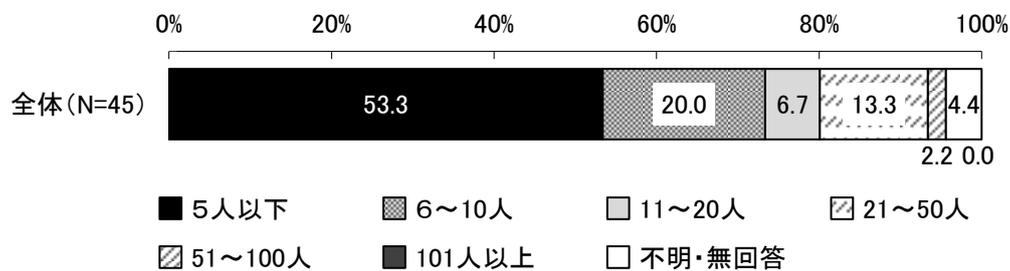
【運営主体】(○は1つだけ)



事業所の正規従業員数は、「5人以下」が53.3%と最も高く、次いで「6～10人」が20.0%となっています。

非正規従業員数は、「5人以下」が33.3%と最も高く、次いで「11～20人」が20.0%となっています。

【従業員数(正規)】(数値を記入)



【従業員数(非正規)】(数値を記入)

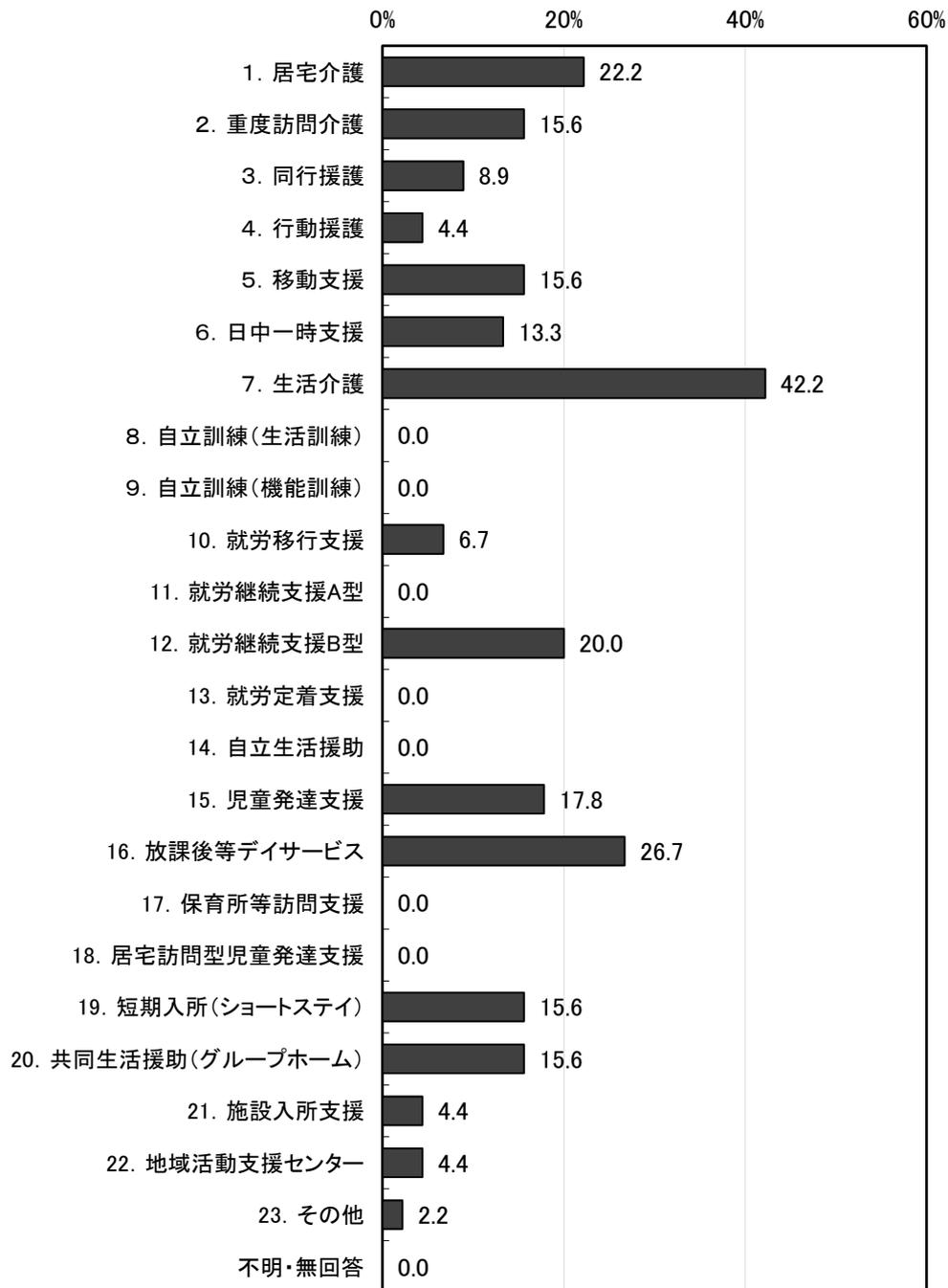


2. 貴事業所の運営状況について

問2 現在、実施しているサービスの種類の番号に○をつけ、定員数、利用者数をご記入ください。
(数値を記入)

実施しているサービスの種類は、「生活介護」が42.2%と最も高く、次いで「放課後等デイサービス」が26.7%となっています。

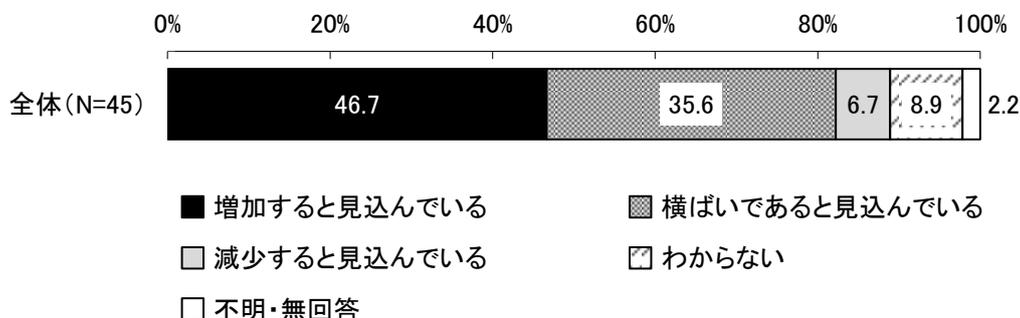
■実施しているサービスの種類



■全体(N=45)

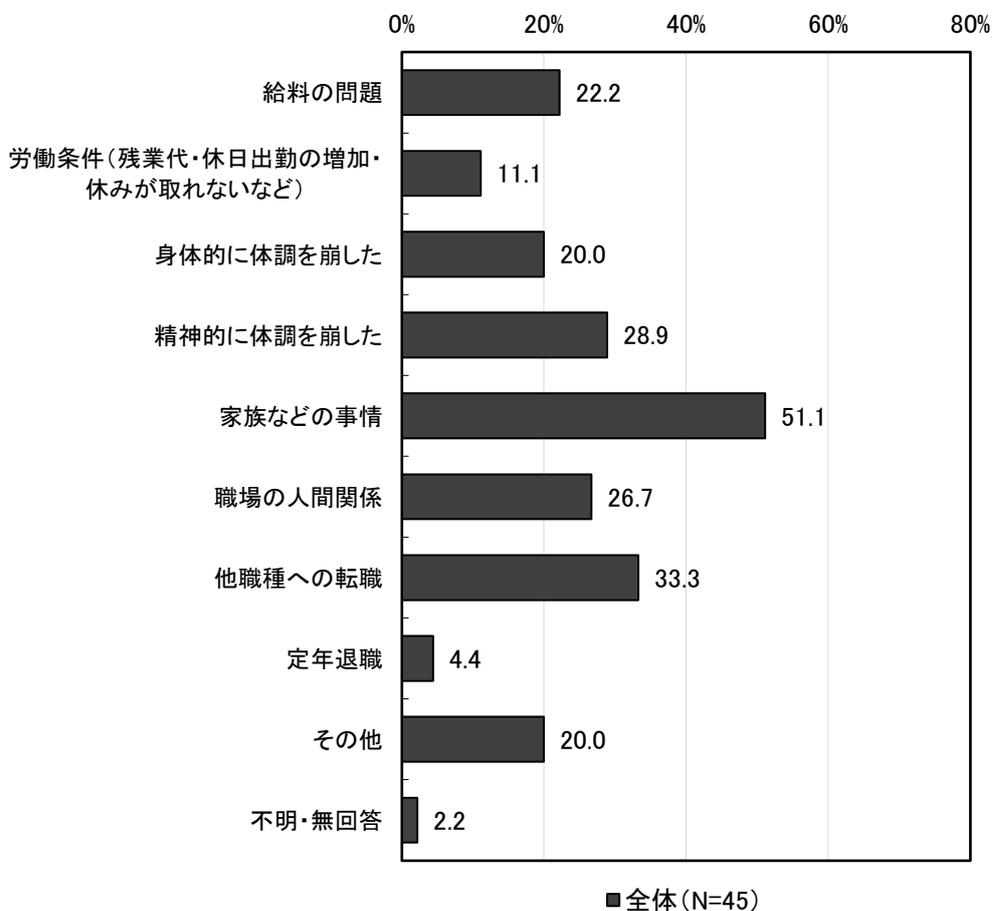
問4 貴施設・事業所では、今後サービス利用を希望する人数がどのように変化すると見込んでいますか。(〇は1つだけ)

今後サービス利用を希望する人数の変化の見込みは、「増加すると見込んでいる」が46.7%と最も高く、次いで「横ばいであると見込んでいる」が35.6%となっています。



問5 貴施設・事業所の職員について、退職者の退職理由は何でしたか。(あてはまるものすべてに〇)

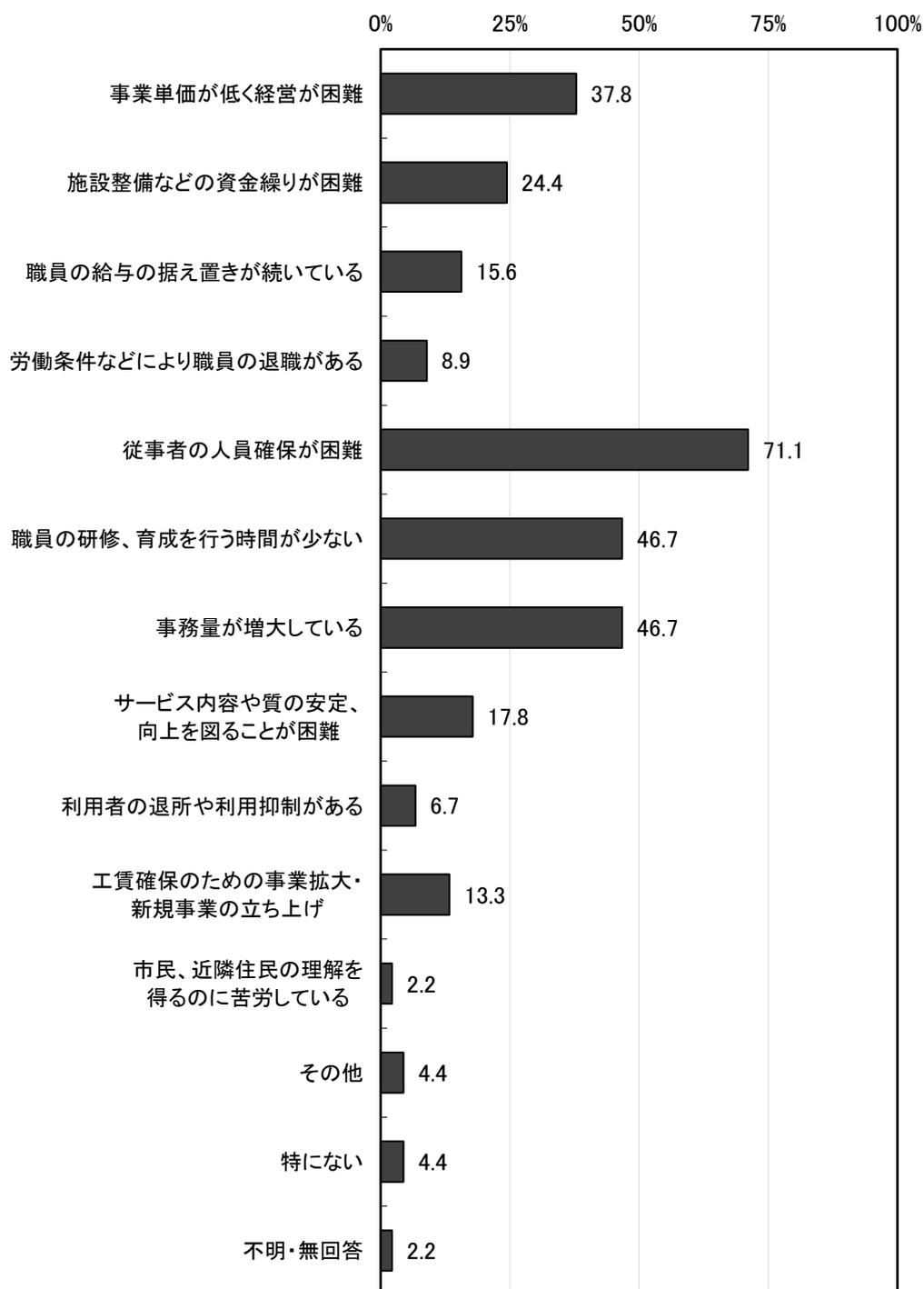
退職者の退職理由は、「家庭などの事情」が51.1%と最も高く、次いで「他職種への転職」が33.3%となっています。



問6 貴施設・事業所の経営上の課題にはどのようなものがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

経営上の課題は、「従事者の人員確保が困難」が71.1%と最も高く、次いで「職員の研修、育成を行う時間が少ない」「事務量が增大している」がそれぞれ46.7%となっています。

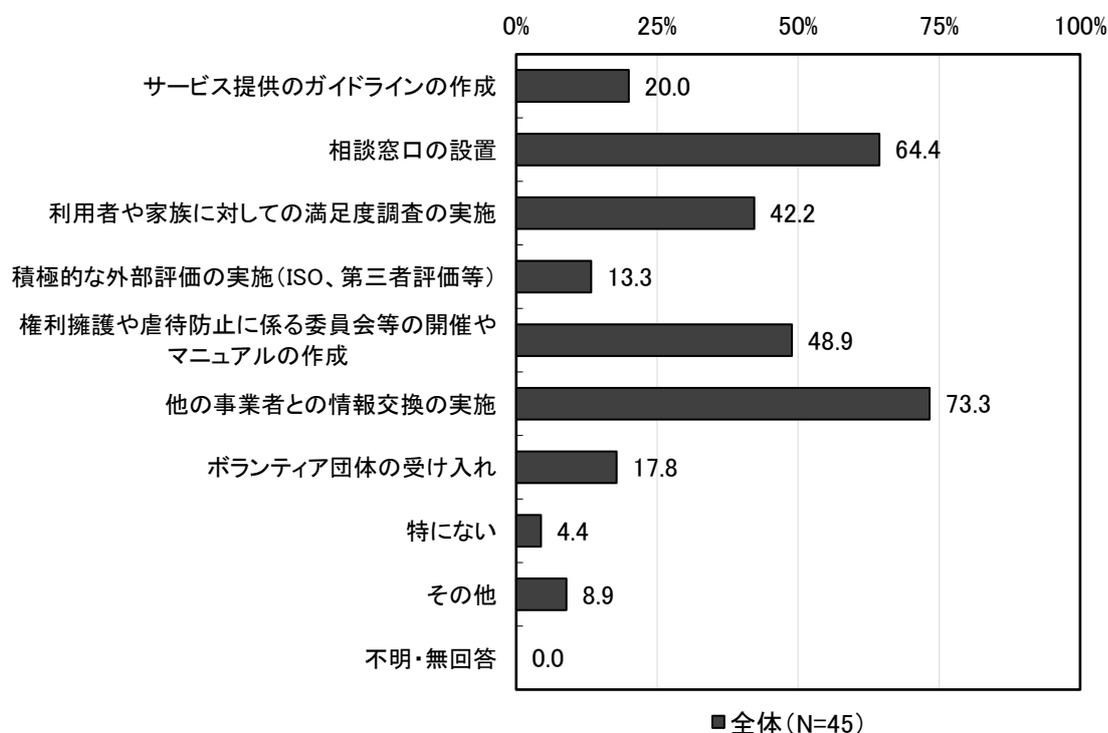


■全体 (N=45)

問7 サービスの質の向上のためにどのような取り組みを行っていますか。

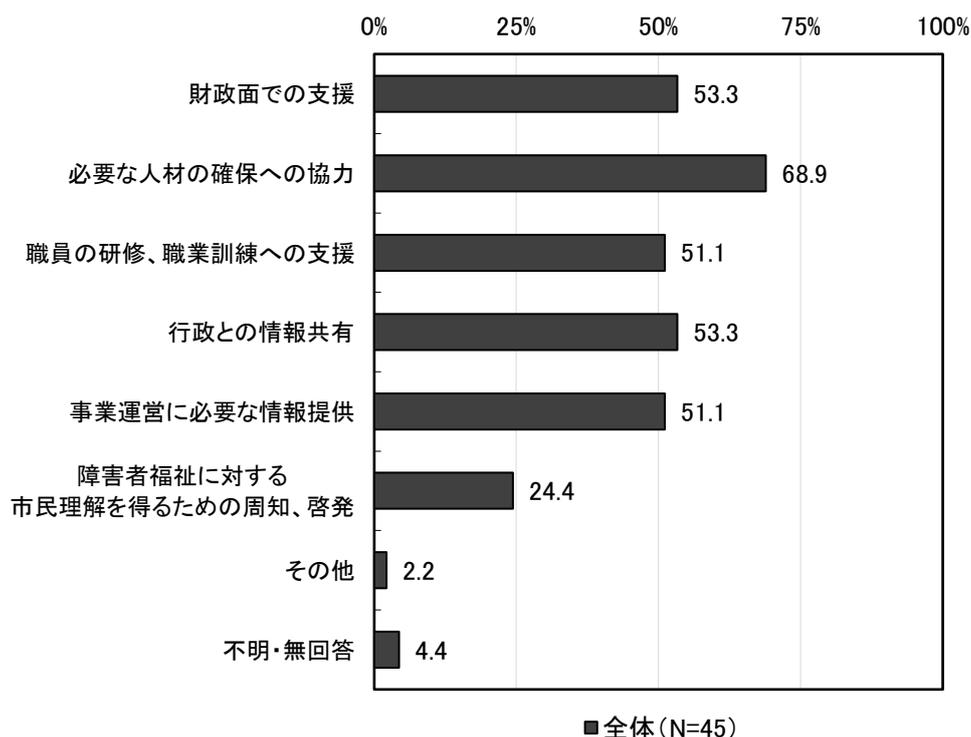
(あてはまるものすべてに○)

サービスの質の向上のためにしている取り組みは、「他の事業者との情報交換の実施」が73.3%と最も高く、次いで「相談窓口の設置」が64.4%となっています。



問8 今後の事業運営にあたって、どのような支援が必要ですか。(あてはまるものすべてに○)

今後の事業運営にあたって必要とする支援は、「必要な人材の確保への協力」が68.9%と最も高く、次いで「財政面での支援」「行政との情報共有」がそれぞれ53.3%となっています。

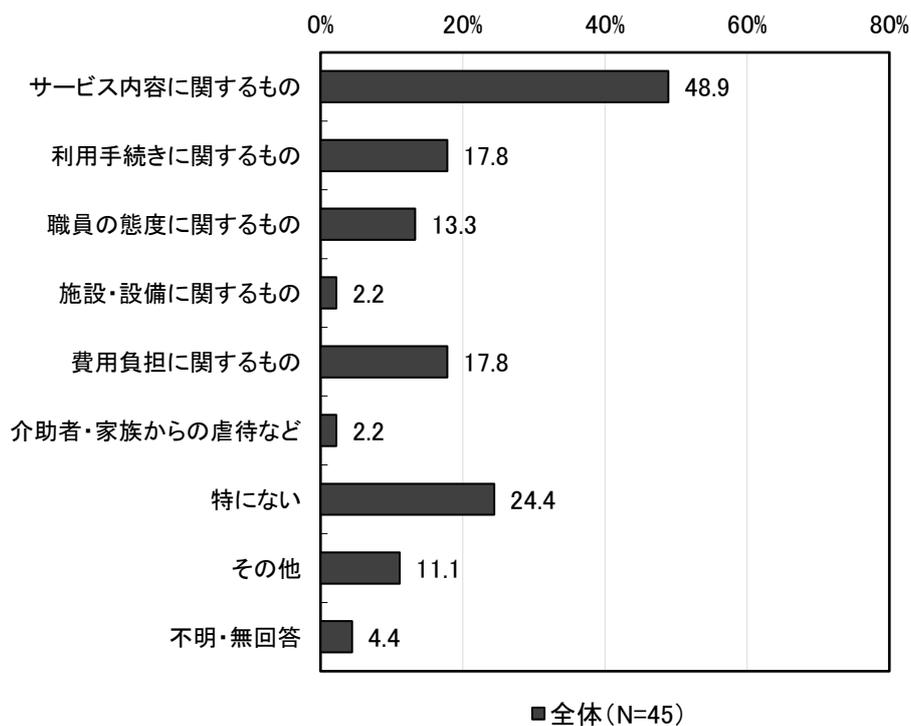


3. サービスの利用状況について

問9 利用者やその家族からあげられる苦情や相談はどのようなものが多いですか。

(○は3つまで)

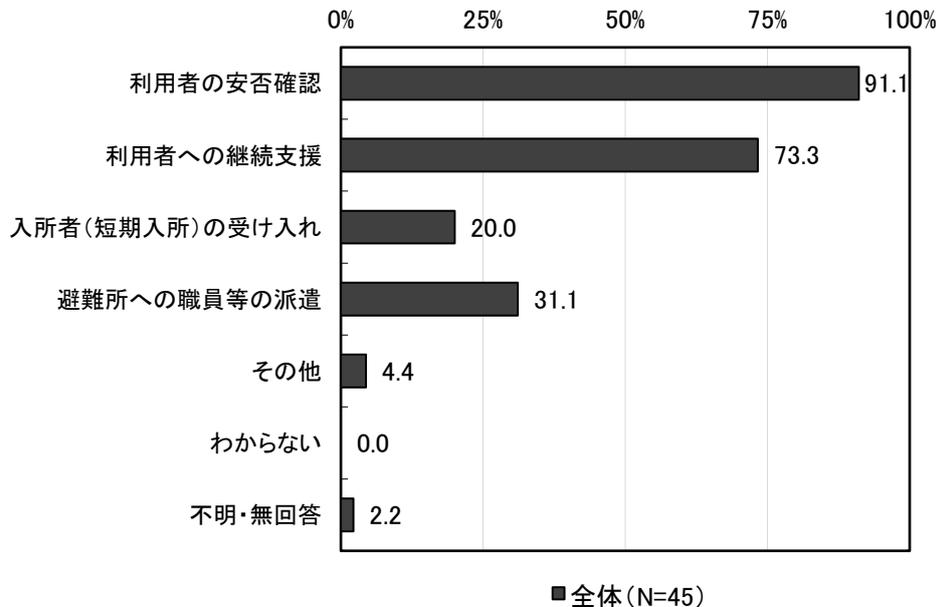
利用者やその家族からの苦情や相談は、「サービス内容に関するもの」が48.9%と最も高く、次いで「特
にない」が24.4%となっています。



4. 災害時の対応について

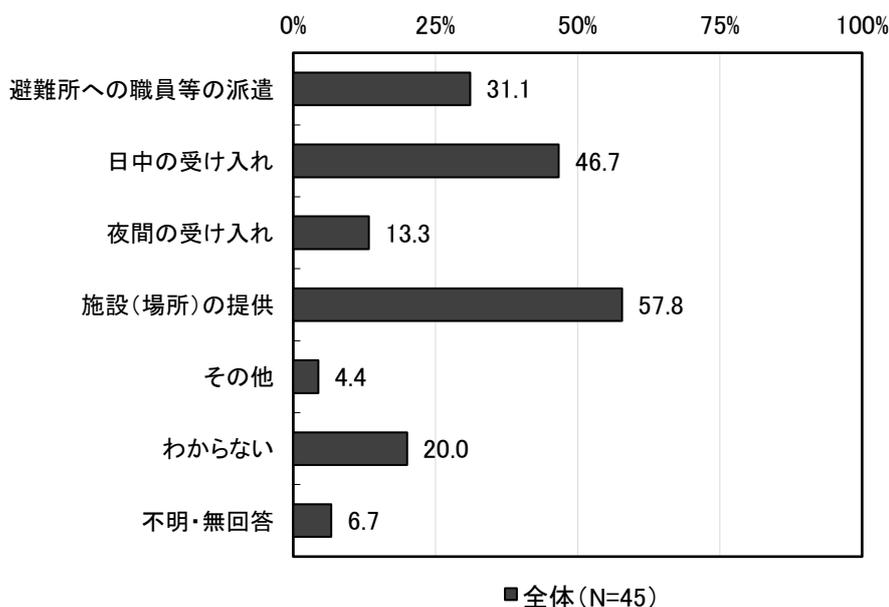
問 11 災害時、利用者(契約者)に対して、どのような支援が可能とお考えですか。 (あてはまるものすべてに○)

災害時に利用者に支援できることは、「利用者の安否確認」が91.1%と最も高く、次いで「利用者への継続支援」が73.3%となっています。



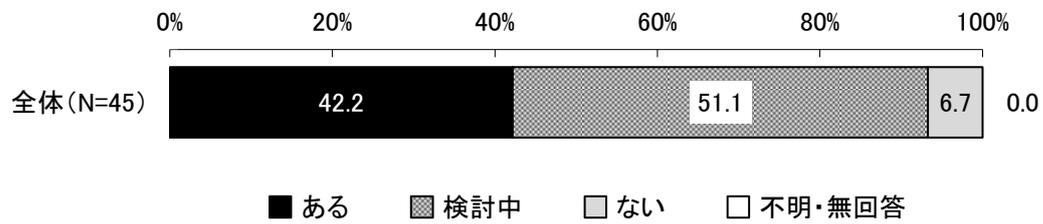
問 12 災害時、利用者(契約者)以外の障害者に対して、どのような支援が可能とお考えですか。 (あてはまるものすべてに○)

災害時に利用者以外の障害者に支援できることは、「施設(場所)の提供」が57.8%と最も高く、次いで「日中の受け入れ」が46.7%となっています。



問 13 災害時の支援体制について、施設内での取り決めますか。(○は1つだけ)

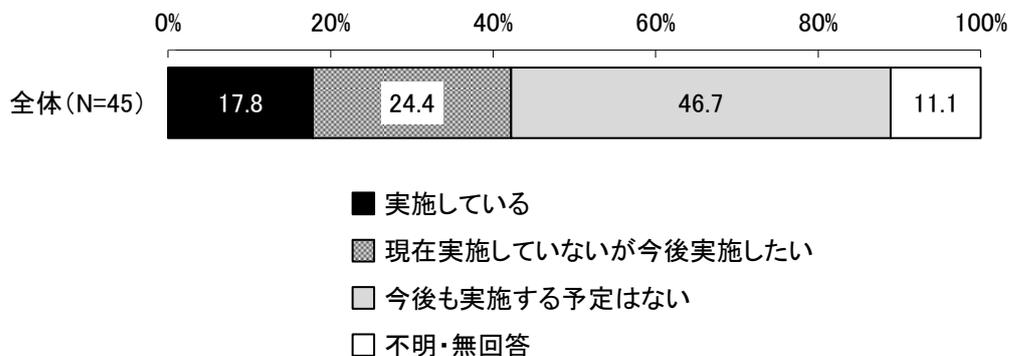
災害時の支援体制の取り決めます、「ある」が42.2%、「検討中」が51.1%、「ない」が6.7%となっています。



5. 地域共生に向けた取組について

問 14 共生型サービスは実施していますか。また、今後実施したいと思いますか。(○は1つだけ)

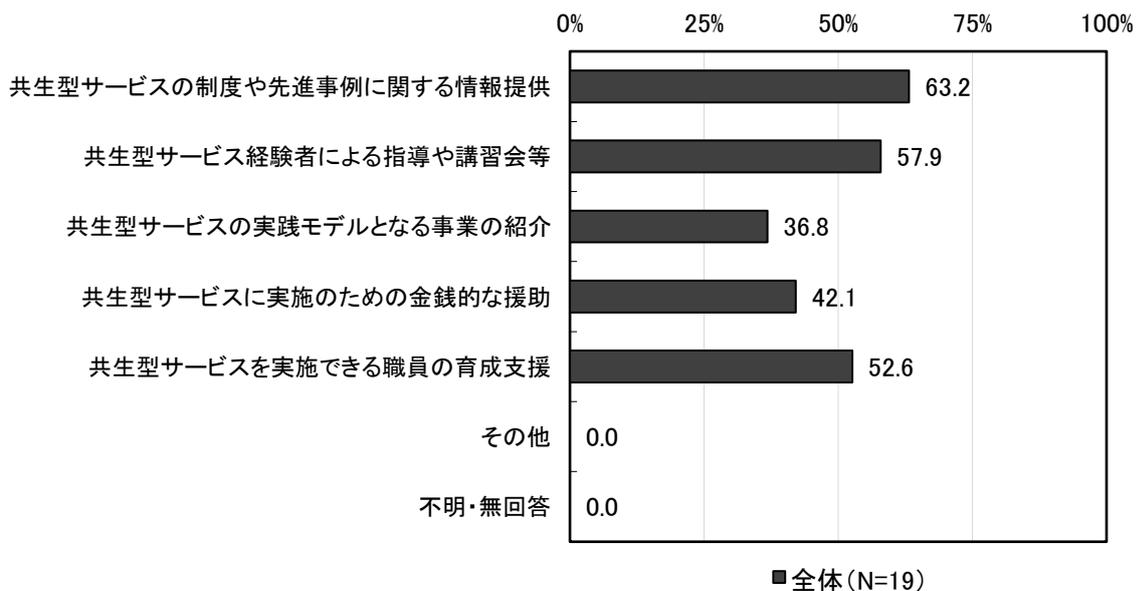
共生型サービスの実施は、「実施している」が17.8%、「現在実施していないが今後実施したい」が24.4%、「今後も実施する予定はない」が46.7%となっています。



【問 14で「1. 実施している」または「2. 現在実施していないが今後実施したい」と答えた方にお聞きします。】

問 15 共生型サービスを実施するにあたって求める支援はどのようなものですか。(○は3つまで)

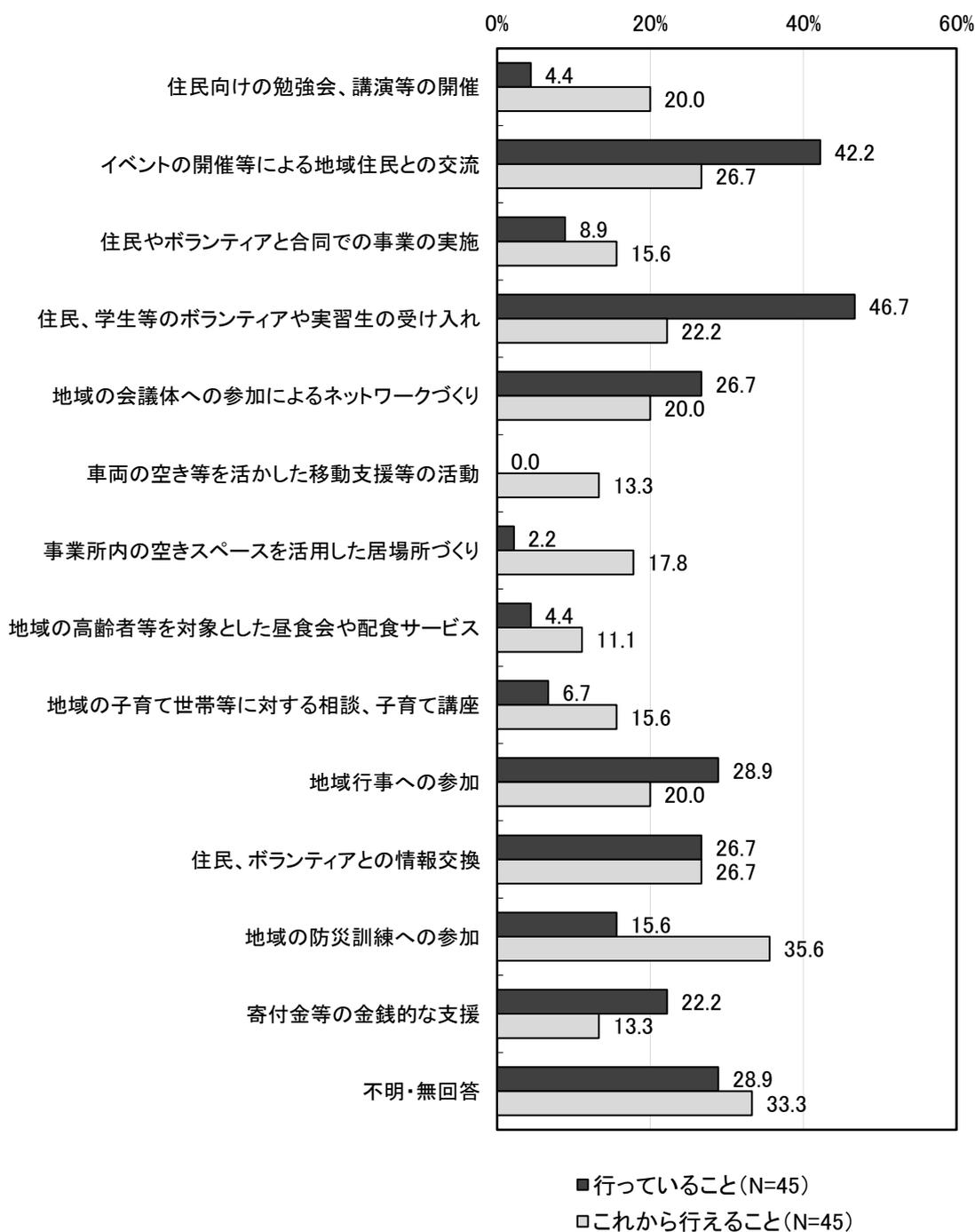
共生型サービスを実施するにあたって求める支援は、「共生型サービスの制度や先進事例に関する情報提供」が63.2%と最も高く、次いで「共生型サービス経験者による指導や講習会等」が57.9%となっています。



問 16 地域における住民、団体、ボランティア等との関わりについて、①どのようなことを行っていますか。②また、これから行えることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

地域住民、団体、ボランティアと現在行っていることは、「住民、学生等のボランティアや実習生の受け入れ」が 46.7%と最も高く、次いで「イベントの開催等による地域住民との交流」が 42.2%となっています。

地域住民、団体、ボランティアと今後行えることは、「不明・無回答」を除き、「地域の防災訓練への参加」が 35.6%と最も高く、次いで「イベントの開催等による地域住民との交流」「住民、ボランティアとの情報交換」がそれぞれ 26.7%となっています。



IV その他・自由回答まとめ

1. その他回答

(1) 障害者

問4 あなたがお住まいの中学校区はどこですか。

「その他」回答	件数	「その他」回答	件数
八幡町	4	国府町	1
御油町	3	篠東町	1
牛久保町	2	下長山町	1
大崎町	2	新城市富岡町	1
御津町	2	諏訪	1
蔵子	2	千両町	1
三蔵子町	2	高見町	1
平尾町	2	東栄町立東栄中学	1
県外	1	豊川市	1
市外	1	中条町	1
町外	1	西方松本地区	1
曙町	1	西豊町	1
旭町	1	野口町	1
一宮町上新切	1	東豊町	1
伊奈町	1	本野ヶ原	1
久保町	1	宿町	1

問8 あなたが現在受けている医療ケアをご回答ください。

「その他」回答	件数
ペースメーカー	12
導尿	4
リハビリ	3
インスリン	2
酸素吸入	2
胃瘻経管注入手伝い	1
pocd.	1
カウンセリング	1
ギブス	1
高血圧	1
腰から下がしびれて動かせない。	1
シムジア	1
小脳脊髄症	1
褥瘡処置	1
心筋梗塞バイパス手術。	1

「その他」回答	件数
人工弁	1
心臓機能障害、呼吸器機能障害。	1
腎ろう	1
整形	1
精神障害も有り。	1
そううつ	1
大動脈弁置換	1
聴覚障害	1
治療法がない。	1
洞不全症候群による心機能障害。	1
脳梗塞	1
膝関節注射	1
便秘気味です。	1
補聴器が必要。	1
慢性心不全、腎不全、高血圧、糖尿病。	1
右左人工股関節置換	1
大動脈弁閉不全症、胸部大動脈部位より、心臓機能障害、人工弁置換術。	1

問9 あなたは現在どのように暮らしていますか。

「その他」回答	件数
有料老人ホーム入所。	4
特別養護老人ホーム	2
2人暮らし	2
医療介護施設	1
サービス付き高齢者向け住宅	1
集団生活で住まいは一人。	1
ショートステイ	1
豊橋医療センター	1
友人と同居。	1
療養介護施設に入所している。	1

問10 あなたと一緒に暮らしている人は、どなたですか。

「その他」回答	件数
孫	14
子の妻、孫	3
母	2
姉の子ども	1
彼	1
義父、義母	1

「その他」回答	件数
子どもの嫁	1
子の夫、孫	1
父と本人の子	1
父、母、兄	1
父と二人	1
長男、その妻	1
同居人	1
内縁の夫	1
配偶者の母、姉	1
母、姉。	1
母、配偶者、子、孫（9人）	1
孫、ひ孫	1
孫、娘婿	1
孫の家族	1
孫夫婦	1
孫娘とその夫、ひ孫	1
息子家族5人	1
娘夫婦、孫	1
姪	1

問11 あなたは将来、どのように生活したいと思いますか。

「その他」回答	件数
まだわからない。	4
病院	3
今までどおり。	2
ひとり暮らし	2
結婚したい。	2
遊園地に遊びに行く。	1
本宿県営住宅	1
考えていない。	1
考えられない。子どもが決める。	1
思案中。	1
先がない。死に至るまで1～2年。	1
高齢の父が特養に入所しているため、具体的な未来図が描けません。	1
今のまま市営住宅で暮らしたい。	1
家で暮らすことはできない。	1
海外で暮らしたい。	1
社寮	1
黄泉の国	1

問 14 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。

「その他」回答	件数
移動手段の支援。	1
音に敏感なので音対策をした上での生活訓練などの支援。	1
介助してくれる家族への支援。	1
介助する家族の負担のためにも支援が必要です。	1
車いすでもスポーツができる施設があるとうれしい。	1
自閉スペクトラム症が特に顕著で精神的不安定な日々です。現状では地域との接触はかなり難しいです。	1
障害者用駐車場を健常者が使うことのない状況。車に付ける障害者マークの販売の仕方。	1
食事の材料の買い物。	1
身体施設をつくってほしい。	1
相談窓口の拡大。	1
町内の役員等。	1
適切な情報がほしい。	1
同級生と年3回～4回お互いに都合の良い日にちにお茶したり、かたくりのお花・ブルーベリー園・博物館などへ出かける。	1
時々、ホームから外に連れ出してくれること。	1
防災訓練への協力？	1
本人が活躍する場、イベントなど。	1
来客などコミュニケーションが不安。	1
今は車で外出をしていますが、病院に行くのにタクシーが高額。	1
自動車税の負担を免除など生活に係る税負担軽減。	1
長期にわたり入院しながらリハビリができる病院。	1
人に無縁。	1
希望を書いても今まで実現したことはない。	1
現在は必要ないが、痛みが増してきている。	1
障害者手帳は保有するが直接支援を受けるまでには至らず。これらの支援が豊川市は充実していると感じています。	1
無理	1
家で生活は無理です。	1
地域の生活は無理。	1
介護施設でないと暮らせない。	1
親子で死にたい。	1
わかりません。	1

問 17 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。

「その他」回答	件数
ディサービス	12
仕事	6
畑仕事、農作業	6
お墓参り	3
祖父母の家に行く。	3
プールに行く。	2
モーニング	2
一時帰宅	2
DKデイケア	1
事業所週5日行っている。	1
作業所	1
パート	1
内職を取りに、また納めたりする。	1
主にウォーキングと週2～3回水泳。	1
ランニング	1
リハビリに行く。	1
喫茶店	1
レストランに行く。	1
外食に行く。	1
遊びに行く。	1
暑さしのぎ、寒さしのぎ。	1
買い物は受診のついでに行う。	1
観光	1
金融機関	1
TVゲームソフトを売っているゲオのみ。	1
塾	1
食事、散髪。	1
親族に会う。	1
特養に入所中の父へ物資を持って行くため。	1
美容院	1
保育園への送迎。	1
孫の塾の送迎をしております。	1
役職活動	1
ゆあいの里でグループ卓球していました。今は少しお休みです。	1
用事がある時。	1
リフレッシュするため。	1
施設入所でわかりません。	1

問 18 外出する時に困ることは何ですか。

「その他」回答	件数
今は車を運転しているが、運転できなくなった時は困る。	3
車に乗れない。	2
1. 歩道が少ない。2. 信号が見にくい。(歩行者信号がない、音響信号がない) 3. 道路や歩道の路面が悪いと白杖が引かかる。(歩道のブロックやタイルは引かかる物が多い) 4. 道路の白線が消えている所がある。(白線があると見やすい) 5. 点字ブロックが少ない。	1
移動は自転車のため梅雨時(雨)に困る。	1
駅が1 km以上離れている。	1
介護タクシーを利用しますが値段が高い。介護タクシー側が適当に値段をつける。介護タクシーもメーターをつけるべし。	1
車いす	1
車いすでの外出しかできないため、女性である(母親)人をトイレに連れて行く時に、介護する人が(男性)なので困る時が多い。	1
車が車いす仕様でないために。	1
自動車の運転ができなくなると歩くのが辛い。	1
シニアカーが途中で止まった時。	1
障害者駐車場は横幅は広いが、縦幅が狭い。車いすのまま乗れる車だと、トランクから乗せるため、縦に場所が必要になる。車止めがあると介護車にはバック駐車ができない。	1
スーパー等の駐車場が広く近場に止めたいとき困難。	1
父親が車に乗せていく以外方法はない。その途中で「9」の状態が時にあるので困っている。	1
注意力が低下して事故にあうのではないかという不安。	1
道路横断(特に信号のない)。車が止まってくれない。	1
バス停が遠い。	1
100m位しか歩けない(杖)。	1
足の痛み。	1
家から出る時の住宅の階段が上り下りができない。	1
体が思うように動かない。	1
漢字が読めない。	1
字幕がないと困ることが多い。コロナのせいでマスクをしているので、口読ができない。	1
公共交通機関やお店のアナウンスの内容がわからない。	1
自然災害の時の放送がわからない。	1
突然の館内放送などが聞こえない。	1
買い物のスーパーなどのセール案内の声のアナウンスがあったと思いますが、買い遅れ、できなかったことが多かった。	1
公共の場ではすぐ落ち着かなくなる。	1
対人トラブルが起きそうなときに対処できない。	1
困った時に電話ができない。	1

「その他」回答	件数
電車の停止など異常時、想定外の状況取得に困る。	1
人に聞くことできない。会話ができない。	1
話すことができない。	1
補聴器が壊れた時、又は電池が切れた時。	1
最近、自動車の音が聞こえないため、聴覚マークストラップがあると良い。	1
子どもをつれてトイレに入ると、当時6か月で腰の座らない娘をすわらせる「ベビーキープ」がないのでトイレを我慢して帰った。娘は1歳過ぎても歩かなかったので、色々な所に「ベビーキープ」がほしかった。	1
市民病院バス停にプレハブ小屋の設置（冬場が寒い）。	1
精神的な理由で歩くのに不便を感じ、目的地へ行くのにものすごく時間がかかります。	1
近くにお店がない。	1
動物を持ってない。	1
問 14 に返答した件。	1
今は配偶者と移動している。	1
病院は家族と車で行く。	1
タクシーだから困らない。	1
自分で車で出かけられます。	1
常に親と車で外出のため今の所困ることは少ない。	1
毎日コンビニへ1000円持っていき、おつりをもらってくる。	1
使っていない。	1

問 19 自分の楽しみに使う時間を、今後どのように過ごしたいですか。

「その他」回答	件数
趣味	4
手芸	3
CDを聴く。	2
カラオケに行く。	2
釣り	2
孫と会う。	2
編物をする。	1
工作をする。	1
作品製作	1
自宅での趣味、庭、木工、武道等…。	1
塗り絵	1
ぬり絵、折り紙、千羽づる、編物。	1
物づくり、木工、植物。	1
書の練習。	1
家でもちをつくる。	1
園芸をする。	1

「その他」回答	件数
植物を育てる。	1
趣味のボーリングに行く。	1
趣味を増やす。	1
趣味、魚釣り(海)、囲碁。	1
庭木の手入れ。	1
手仕事と野菜を作りたい。	1
山野草	1
研究	1
数独	1
本を読む。	1
ネット、作曲、ゲームの運営・開発。	1
インターネット	1
ネットサーフィン	1
パソコン、ギター。	1
パソコンをする。	1
パソコンをやりたい。	1
1人になりたい。	1
アイドルにあう。	1
お医者様に行く。	1
お寺墓参り	1
同じ障害者の人と困った時どうしてるか話したい。	1
介護する人がいるため、自分時間はない。	1
介護施設の指導に依る。	1
家族との話。	1
可能なボランティア活動。	1
グループホームに入っている妻と自由に会い食事をしたい。コロナでままならない。以前は週1回家に帰れたが外出ができなくなっている。楽しみが無くなった。辛い。	1
軽作業がしたい。	1
友人と手紙電話。	1
人と話をする。	1
スーパーや大型店(カーマ、エディオン)などを見て歩く。	1
少しでも立って歩くことを希望。	1
動物(ペット)との時間。	1
時々電車を見に行かせたい。	1
入浴施設	1
ねたい。	1
ペットと一緒に過ごす。	1
いろいろやりたいが、身体が不自由でできない	1

「その他」回答	件数
あまり歩けないのがつらい。	1
ユーチューバーです。	1
生きる楽しみなし。	1
何もできない。	1
自分も現実できることをみつけるために当てたいです。	1

問 20 あなたが参加したいスポーツや文化活動は何ですか。

「その他」回答	件数
スポーツクラブに参加しているが審判だけをしている。	1
早朝トレーニング	1
ソフトテニス	1
登山	1
バレーボール、女子のみ。	1
知り合いとなら活動、行事に参加希望する。	1
地域のサロン会。	1
地区のごみ拾い（自主的に）。	1
年一親と旅行、月一食事。	1
子どもと公園や美術館に行く。	1
音楽に興味があります。	1
ゲーム大会など。	1
自分研究の発表会をしたい。	1
ホームのみんながやることならやりたい。	1
理解ある人との関わりが楽しみ。	1
もうやっている。	1
身体的不可能	1
すべて一人で行動。	1
一人が良い。	1
歩行困難のため散歩くらい。	1
寝たきりなので何もできない。	1
何もできない。	1
介護されているからなし。	1

問 22 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。

「その他」回答	件数
デイサービス	4
入院中	4
家庭菜園、庭木等	3
B型へ通いながらパートでも働いている。	1
家の仕事。	1

「その他」回答	件数
自営業なので1日少しの時間手伝っている。	1
就職活動中。	1
農業手伝い	1
生活介護に通っている。	1
特支訪問。	1
パチンコ	1
テレビを見たり、ラジオを聞いたり、CDカセットテープでクラシック・ポピュラー・ニューミュージックなど好きな音楽を聴きながら、又国語辞典とか聖書を見て勉強しています。また洗濯したり、新聞を見たり、広告を見たりして勉強しています。またヨガもしています。あとは料理が好きなので自分の食べたい物を工夫してノートに書きつくるようにしています。	1
一日中人のいないところ。	1
介護する。	1
したくてもできません。	1
病院治療	1
福祉施設入居	1
無職	1

問 23 あなたは、どのような勤務形態で働いていますか。

「その他」回答	件数
会社役員	2
契約社員	2
派遣社員	2
福祉施設で収入のある仕事をしている。	2
無職	2
B型に通所	1
いろいろな仕事	1
英語講師	1
会社役員引退	1
現在、ハローワークにて働く所を探している。	1
作業所、内職、老人ホームの洗濯。	1
自営相談役	1
嘱託職員として勤務条件など配慮してもらい働いている。	1
シルバーセンター	1
賃貸業	1
デイトレーダー	1
庭木等の管理。	1
年金	1
美容院	1

「その他」回答	件数
作業代でできる仕事をしている。	1

問 25 あなたは、障害者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。

「その他」回答	件数
わかりません。	3
仕事はできません。	3
工賃の値上げや補助の充実。	2
障害に適した職場の紹介支援。	2
75 歳以上でもできる軽作業。	1
97 歳の高齢のため。	1
会議などに手話通訳者が必要。	1
各支援は充実されていると思っており、必要を感じず程度の障害者となった時に思いは募ると思います。	1
口を通しては唾も入らない。容器が常に必要。	1
健常者であっても、集団生活は大変。私自身もトイレは普通の方の2倍時間がかかります。障害者こそテレワーク、障害者の財産管理は既に、マイナンバー管理がされていると聞いています。障害者こそコンピュータを日常生活に早く導入して、テレワーク始め、コンピュータ申請を家庭で行えるよう働きかけて頂きたいです。（健常者から見れば管理されているかも知れませんが、生活と命は守れると思います。）	1
コミュニケーション	1
コミュニケーションをとりたいです。様々な人と。また携帯電話を持ちたいです。	1
仕事について必要なものが多くある。それを必要とした場合、金銭的な支援がほしい。	1
週休2日や有休休暇の付与。労基法順守。陰口を言わないこと。身辺調査を肩書を利用してしないこと。暴言を浴びせないこと。侮辱をしないこと。経営者の信奉する思想で従業員をイジメないこと。	1
職場の方に受け入れられてもらっているのか不安になるので、温かい言葉を掛けてもらい、安心したい。	1
パワハラ企業が多過ぎ。	1
無理に労働を押し付けないこと。	1
就労中の職場内の相談対応・支援。	1
就労の多様化。	1
農家なので屋敷の草とり、花、野菜栽培をしている。	1
企業が障害及び障害者と働く時に必要とする知識の習得。	1
交通費、生活費、食費、家賃、水道光熱費等の助成。	1
精神障害があるとわかると、研修中に解雇になることを防ぐような方法を一緒に考えてほしい。過去に経験してトラウマになった。	1
充実しているため、今の職場に満足！	1
死を待つだけ。	1
自営業	1

問 26 あなたは現在、悩みごとや困ったことがありますか。

「その他」回答	件数
親がいなくなった後のこと。	3
20歳の時にレントゲン撮影する時に造影剤を入れて撮ったため、胸をしめつけられたり、今は足が悪くなってあまり良くありません。	1
田舎ゆえの偏見。	1
近所の店の騒音。	1
金銭管理、友達つきあい。	1
筋肉が落ち医療保険が使用できないようになっている。	1
金融機関利用	1
薬を飲んでいる(精神科での安定剤)ことで病人扱いされること。将来的なこと。	1
欠乏感	1
現在の仕事が過酷で、体のあちこちに支障が出ているが、やめると次の仕事が見つかるのか、就労支援のスピードも遅く、不安である。	1
公共の場が苦手なこと。	1
コロナの影響でコミュニケーションが取りづらい。	1
今後、親の介護や自分で生活費のやりくり等のこと、お金の管理。	1
障害者に必要な情報やサービスがわからず動かないと集まらない。	1
職場は障害の理解がまだないこと。	1
タクシー券の業者の偏りがあること。地域業者を助けるのか、障害者の利便性を考えるのかをはっきりしてほしい。1番台数の多い業者が排除されているのは、タクシーを探している障害者に不利益。市民病院、国府駅の台数の差は歴然。	1
妻と食事をしたい。(グループホームに入居中)で外出ができず。	1
電話なし、携帯もなし。	1
特養に入所中の父が虐待を受けていること。	1
パニックにならず落ち着いた生活ができること、だけです。	1
左足が痛くて、どこの病院へ行ったらいいか。	1
昼間一人きりになる時間が4時間くらいあること。	1
役場の人達までマスクをしているのは仕方ないと思うけど、口を見て言葉を理解する私達からすると辛いです。取ってくれと言うのも言いにくい。	1
会社の過剰すぎる配慮(もしくは配慮を口実とした職務の規制)。	1
父より日常的な虐待があり、一人で生活したい。	1

問 27 あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。

「その他」回答	件数
カウンセリングのスタッフ、訪問看護のスタッフ。	1
病院の訪問看護師。	1
訪問介護の人。	1
言語障害のため、妻が看護師やケアマネに。	1
通っている病院。	1

「その他」回答	件数
子育て支援課	1
社会福祉協議会	1
恋人	1
後見人	1
グループホーム利用者	1
医師に話したが、あまり理解されず。行政相談支援を考えるが、どのくらいの理解・解決にたどり着けるかがかなり不安である。	1
9、12、13で相談できれば良いが今は自分で調査する。	1
体が動くことができたなら何も悩むことはありません。	1
自分で解決している(できる)。	1
悩みごとがあっても相談支援事業者の人も、医師なども話をしても聞いてくれないから話をする気もしない。相談もしたくない。	1
有料でいいから(グチ)をきいてくれるTELがあるといいなと思います。	1
自分で研究して、自分に合った方法で対処している。	1
相談する人がいない。	1
障害が重く、自分で相談する能力がない。	1
相談できない。	1
本音は言えない。	1
自から話してこない。	1
血糖値が高くなかなか下がらない。	1
悩みがありすぎ死にたいです。	1

問 28 あなたは障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。

「その他」回答	件数
市、福祉課	3
ハローワーク	2
装具メーカー	2
会社。元職場先の方で病気が同じだからわからないことを聞く。	1
後見人	1
社会福祉協議会	1
手話サークル	1
障害本人の会の情報(股関節について)	1
生活相談支援員さん	1
どこで調べればよいかわからない。	1
11、12は私にとって非常に難しいです。	1
ケアマネージャーには相談できません。	1

問 30 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。

「その他」回答	件数
家族	3
親、親戚	2
自宅	2
歩行中	2
事業所内	2
ケアハウス内	1
市役所	1
異性	1
銀行	1
市営住宅の決まりごと	1
町内役員	1
生きていればどこにでもある。皆そうだと思うけど。	1
いろいろこまる。	1
その時にならないとわからない。	1
他の愚者	1
友達と一緒にいる時。	1
友人関係	1
知人	1
日常生活の中。	1
フリースペース	1
特になしじゃなくありの方です。郵便局で働いていた時、自分の家で仕事をしていた時、娘時代のOLの時の人間関係など。	1
休むところがない。トイレ設備。	1
どことでなく、自分で思い込む。	1
心の中で。	1
忘れてしまった。	1
東三事務所で自動車税の申請の時、男性職員の差別した言葉に大変嫌な思いをした。	1
<p>仕事を探すとき「君の机はここだ」といってきたら、職安には不採用の通知をされ、からかわれた。</p> <p>「追って通知する」といわれたが、何十年経っても通知が来ない。</p> <p>外出先、「店に来るな」といわれた。</p> <p>病院などの医療機関、必要もないのに医者からパンツを取られて看護婦が多数居並ぶところで全裸にされた。必要もないのに医者が下着の中を覗いた。</p> <p>医者の不当行ため。住んでいる地域、実態は低年金受給者なのに「沢山の保証金や年金を得ている」などと広言し、法外(非常識、反社会的)な寄付金を強要する者がいたこと。</p>	1

問 31 障害に対する市民の理解を深めるためには、何が必要だと思いますか。

「その他」回答	件数
同じ障害がある子どもがどんな進路を行ってるかの情報。	1
同じ立場の経験。	1
思いやり	1
健常者が障害を知ること。	1
現状で充分。	1
障害者用の駐車場を確保して下さい。	1
とにかく理解してほしい。	1
豊川のHPに載せる。	1
早めに障害がわかること。障害はだれもがなる可能性があるということを理解してほしい。	1
ヘルプマークで障害者であることがわかる。	1
本人、家族が困っていることをできるだけ多くの人に知ってもらうこと。	1
本人、身近な人以外の理解はかなり難しいと感じる。痛み、不自由さを伝えることはなかなか難しいものと思う。	1
企業への教育（講演会、学習会）。	1
公務員の人の上から目線をなくしてほしい。	1
無理。人間の本質だから。	1
無理だと思う。	1
考えたことがない。	1
今デイサービスは使用していません。	1

問 36 医療について、困ったことや不便に思ったことがありますか。

「その他」回答	件数
医療機関について	
お金が掛かるのである程度我慢する。	1
配慮してもらえないか不安で受診できない（歯科）。	1
退院した後どうやってどこに通院するか、毎回付き添い、送迎しなければいけないか。	1
専門的に見てもらえる病院がない。	1
障害を受け入れてくれる病院でしかかかれない。	1
併発している繊維筋痛症の専門医がいない。	1
通院している病院が遠いので、年を取ってきたから近くの病院で治療できるか？	1
精神薬の知識がある他科の先生が少ないように感じていて、飲み合わせは大丈夫なのか心配。	1
待合室で待てない。	1
予約での受診だが、毎回かなり待つ。	1
特定疾病だけでなく他にもいろいろ大変な病気をかかえているため、東三河の病院で安心して手術を受けられないこと。	1
同じ検査を病院が変わればどちらもやるため健保などの負担金がかかり、同じことを2度	1

「その他」回答	件数
もやらないといけないから、病院同士の連携をとって一度ですむようにしてほしい。	
医療従事者について	
婦人科の癌検診で、出産経験がないことについて、医師になぜなのか質問されることがある。	1
マウスピースをつくってほしいと依頼したがなかなか行ってもらえず、国民健康保険料を沢山納めてるよと言ったら、ようやくつくってくれました。	1
筆談してくれない時がある。	1
話が早いのでゆっくり話してほしい。	1
補聴器をつけていると普通に聞こえていると思われるため、正確に伝わっているか確認がされない。	1
障害の症状・特徴等について	
見た目でもわかりづらい障害のため	4
難聴のため、呼び出し、人の話が聞こえない。	2
クリニック等はまだ呼出時に声で呼ぶところがあるので、聞こえない時がある。	1
耳の聞こえが悪いので、予約の電話とかができない。薬局の薬の説明とかほとんどわからない。	1
困った症状があっても聞こえないので、電話の問い合わせができない。メールもできないので手段がない。	1
目に障害が出て行動できない。	1
終りがないこと。	1
自分で説明が難しい。	1
自分の障害がよく理解できない。	1
手話通訳者が必要。	1
こちらの気持ちをわかってもらえない。	1
言葉を忘れることが多く、他人とうまく話せない。	1
個人通院できない。	1
時々、状態が悪く通院するため車を運転できない。	1
家族について	
今の所主人のおかげで助かっている。	1
80歳過ぎた人間がみているから大変。	1
今は家族全員通院しています。	1
今は母が送り迎えしてくれているけど、してくれなくなったら困ります。	1
その他	
交通手段	4
通院にタクシーを頼むこと。	1
通院時の付き添い	3
行きたい時にすぐ行けない。	1
施設入所	1

「その他」回答	件数
就労中の見守り、形式だけのものにならないよう。	1
歯医者さんに3か月から4か月に一度、健診にでかける(母の介護)。	1
制度的なこと。	1
過去は色々あったが、今は新しいところで様子見というところ。	1
入院している。	1
まだ親と通院しているからわからない。	1
現在コロナウイルスでの入院に関してすぐには入院できないと思うし、入退院を数えきれないほどしているので、家族の者とか親戚、友人、知人に迷惑かけていると思います。	1
今のところは別にありません。	1

問 39 火事や地震などの災害時に困ることは何ですか。

「その他」回答	件数
その場になってみないとわからない。	4
耳の聞こえが悪いため不安。	2
歩くことが難しい。人と比べて遅い。	1
火事と窓。要するに、火事と戸締りには注意している。	1
現在避難場所とされている所まで行けない。	1
障害者、子ども、歳の親を世話しながらの避難生活。	1
身体不自由。	1
精神的に不安定である	1
透析が行える所の情報、施設。避難場所での食事、食べ物。	1
内服薬の確保に不安。	1
ひとりではなにもできない。	1
ベッドでなければ寝起きができない。段ボールベッドではだめ。	1
補聴器は電池のため、万が一の場合、替えの電池があるのか心配。	1
毎日一人の時、カギをかけるべきか、かけずにおくべきか？	1
会社が10km圏内にあるため、災害時にはまず会社に行かなければならない要員にされていること。	1
車いすのため迅速に避難することができない。	1
天命に任せる。	1
今は家族がいるから特に考えていない。	1
介助する人がいるため。	1
考えたことがない。	1

問 40 障害者福祉施策に対して重点的に取り組んでほしいことをお答えください。

「その他」回答	件数
移動(車)援助。	1
教育機関への障害教育。	1
実現できないことは書けない。	1

「その他」回答	件数
障害者施設のスタッフさんへの手当を拡充してほしい。	1
情報の周知。	1
特別支援の向上。	1
土日でも対応できると助かる。	1
年金が少ない。	1
保険税の援助。	1
水、トイレ、お風呂、食べ物などの設備の不安。	1
在宅介護が不可の人に対する長期入院とリハビリへの配慮。	1
わからない。	1

問 41 宛名の方から見て、あなた（介護者）は次のどれにあたりますか。

「その他」回答	件数
施設の管理者	2
ヘルパー	2
友人	2
兄の妻	1
後見人	1
施設職員	1
世話人	1
同居人	1
本人	1
入院している	1

問 43 あなた（介護者）が支援する上で困っていることは何ですか。

「その他」回答	件数
1人で2年介護しましたが、今は施設に入れてもらっています。体力の限界を感じました。	1
宛名の自傷が少しある。	1
お金に困っている。	1
親が亡くなった時の将来。	1
介護施設まで遠い。	1
仕事中は対応できない。	1
自身も障害があるので負担になる。	1
施設にお願いする。	1
自由時間がない。	1
将来的に不安。	1
ストレスで。	1
全体的に困っています。	1
タクシーのサービスをもう少し増やしてほしい。	1
長時間の乗り物による移動が困難。	1

「その他」回答	件数
手当金を少し上げてください。	1
一人にさせられない。	1
美容院へ介護する人を連れて行きにくい。→訪問してくれるサービスがほしい。	1
無計画な借金。	1
老々介護。こちらが先に駄目になりそう。	1
自分が年老いた先々の不安。	1
私が 81 歳。	1
私に対する暴言・暴力。	1
わかりません。	1

問 44 今後、あなた（介護者）は宛名の方をどのように支援したいと思いますか。

「その他」回答	件数
施設に入所中	10
親ができることも限られているし、気持ちだけはいつも応援している。	1
親が亡くなった後、中程度の障害者が暮らせる施設がほしい。	1
現在は自分で動けるうちはすべて自分でやってもらいたい。動けなくなったらその他のサービスを利用することを考えようと思ってる。No5 の様な。	1
最終的に福祉サービスを利用しながら、ひとり暮らしができるように支援したい。	1
施設職員	1
自分が元気になって妻を介護していきたい。	1
死までにのんびり暮らしたい。	1
自立できるように支援したい。	1
少しでも自分で車いすへ移動できれば自宅に。	1
本人の希望にできるだけ近い支援をしたい。	1
高齢のため若い者がいれば良いが、緊急時はいつ起きるかわからない。	1
親が活着ているうちは働いて働いて、彼の名義のお金をできる限り多く残してあげたいと思います。	1

(2) 障害児

問1 お答えいただくのは、どなたですか。

「その他」回答	件数
義母	1
里親	1
子	1

問4 お子さんがお住まいの中学校区はどこですか。

「その他」回答	件数
市田町	1
金塚	1
千両町	1
東曙町	1

問9 お子さんの発達の不安や障害に気付いたきっかけは何ですか。

「その他」回答	件数
生後直後。	3
出産後の入院中に受けた検査。	2
妊娠中から。	2
妊娠中に障害があると言われた。	1
産まれた時から病気があるため。	1
出産時の異常。	1
出産後に自ら気付いた。	1
出生直後の病気の後遺症が乳児期からあった。	1
周りの同じくらいの子と遊んでるときに少し違うと感じた。	1
出産後に自ら気付いた。	1
母自身が気付いた。	1
2歳時の熱性けいれん。	1
祖父母	1
義母がキッカケ（再婚相手が気づいた）。	1
同じような障害児を持つお母さんの指摘。	1
児童館のスタッフから。	1
染色体異常	1
保険加入時	1
診断を受けたら診断名がついた。	1
インターネット	1

問 11 医療について、困ったことや不便に思ったことがありますか。

「その他」回答	件数
医療機関について	
待ち時間が長いと待てないので、別場所（個室）があると助かる。他の人に迷惑が掛からない。	3
待ち時間が長いと疲れてしまう。	3
長時間待てない。	3
待ち時間が待てない。周りの目が気になる。	2
多動すぎて数分待つのも大変なので、通院は毎回予約であっても待ち時間がとても大変です。	1
待ち時間の見通しがつかず、怒られてしまう。	1
待ち時間をなるべく少なくしていただけるような証明書（カード？）のような物があるとありがたい（受付で本人を連れて説明するのもとても大変なため。）。	1
病院の待ち時間の過ごし方（騒いだり、他の患者さんの所へ行ってしまおう等）。スムーズに受診できないことによる親のストレス（先生の指示に従えない等）。	1
あいち小児に入院・通院していて遠くて通うのが大変だった。	1
通える場所が少し遠い。予約がなかなか取れない。	1
豊橋市民病院が遠い、MRI や耳の検査で寝かせるのが大変。	1
かかりつけ医をつくるため病院が多岐になること。市民病院で各科に主治医がいればいいのに。	1
風邪など健常児の子と同じ病院に連れて行かなければならないので、身体不自由児への配慮や設備が整っておらず、ずっと抱っこしていなければならなかったりして、困っている。配慮のある病院や自分の子も行ける病院が知りたくとも、誰に聞けば良いかわからない。	1
救急外来で受診すると、入院が必要な状態であっても待たされる。病院のトイレに寝台ベットがない。	1
障害を理解してくれる病院が少ない。	1
病院によっては障害があると告げるとイヤな顔をされる。聞かれる。	1
プラダウィリーの専門医が近くにない。	1
医療従事者について	
理解してもらえない先生がいたので、市外に通院している、皮膚科。	1
眼科とかで落ち着きがなく「移動とかの障害と言われたことある？」とかひどい聞き方をされた。児童精神科の医者でもないのにそれはないと思います。	1
発達障害のことを理解しながら寄り添ってしてくれるお医者さんが、豊川にいない（私は知らない）。	1
障害の症状・特徴等について	
一年中鼻水が出る、鼻血がよく出る、いつもいらいらしている。	1
暴れて診てもらうのが困難。	1
うまく答えられないので親が代弁。	1
オウム返しになることがあるので、本人が本来どのような症状があるのかわからずうまく伝えられない。	1

「その他」回答	件数
音に敏感で臆してしまう。	1
聞き取りが苦手のため、時間が掛かる。	1
初めて行く病院には本人のことを細かく伝える必要がある。	1
診察が怖くて逃げてしまう。	1
泣いてじっとしていないので待ってられない。目の検査も泣いていやがってできない。	1
注射をすごくいやがり予防接種を全部受けていない。(発達障害) ベッドの下に隠れて出てこない。	1
発達を診てもらえる医療機関が少なく、数か月待たないと相談できない。2年生以上のソーシャルスキルトレーニングが受けられない。	1
何のために何をするのか事前に詳しく説明すれば落ち着くが、そうしてくれる医師ばかりではない。	1
初めてのことが苦手、不安が強いが見た目は普通なので配慮してもらえない。	1
歯の治療：舌で器具を追ってしまい、本人もコントロールできない様子が見られた。先生は優しく対応してくれるが、申し訳ない気持ちになる。	1
家族について	
姉の世話で妹の通院ができない。	1
兄弟児を連れて行くことが大変。診察中など体を抑えなければできないので1人だと厳しい。	1
弟も発達障害の傾向があり預け先がないため、医療機関にかかる時に、1人を看ている間にもう1人が院内をウロウロしてしまうので迷惑を掛けてしまう。	1
通院で下の子と一緒に通うのが大変。	1
他家族(主人以外)に手伝ってもらえず、いつも一人でやっている。	1
その他	
コロナで消毒液、マスク、手袋などが入手困難だった。	1
コロナ禍の中での受診。身体的な基礎疾患ありなので。名古屋でしか診れない疾患なので通院が大変(コロナ流行で名古屋へ行くのに戸惑った)。	1
疾病があるのに、優先的にインフルエンザワクチンなどは接種してもらえず、もしコロナになったらと相談しても、一般的な言い方をされる。それでいいのでしょうか？	1
受診する時にどこまで話せばよいのか。	1
体調が悪くなると重篤化しやすいので、休日や夜間などは、よく本人を知ってくれてるかかりつけの市民病院小児科の先生に診てもらいたい。	1
通院に付き添いが必要なため、両親の都合がつかないと受診ができない。または遅れることがある。	1
入院中は付き添いが長く、子どもが小さな時はベッドから離れられず大変でした。もう少し預かってもらえるとよかった。	1

問 12 一緒に暮らしている人はだれですか。お子さんからみた続柄でお答えください。

「その他」回答	件数
叔父	1
義母、義姉妹。	1
放課後等デイサービスに通っている。	1

問 13 お子さんは、平日の日中、主にどのように過ごしていますか。

「その他」回答	件数
放課後等デイサービスに通っている。	7
病院、リハビリセンター。	1
桜病院で通院訓練。	1
月 2 回、さくら病院で言語、作業訓練。	1
病院内デイケアに通院。	1
病院の言語訓練に通っている。	1
月に 1、2 回保育所等訪問支援を受け、週に 1 回放課後等デイサービスへ通っている。	1
公園や児童館に行く。	1
託児	1
木、金は母の仕事場へ母子一緒に通っている。	1
一時保護	1
次男は支援学級に在籍しながら全交流級で過ごしています。	1

問 15 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。

「その他」回答	件数
学校だけでなく地域でも共生した社会を実現してほしい。差別をなくしたい。	1
健常者からの理解についての学習の充実。健常者の障害者に対する理解度 UP。	1
行政に理解があること。	1
子どもが入院（県外）している時に、書類を出すために役場や保健所へ行くのが負担だった。	1
様々な障害児に関する情報を提供してもらえること。自分で動かないと情報を得ることができない。	1
早期療育をより早く受けられるよう、そういう情報をしっかり与えてもらえる窓口があるといい。今は自分で調べて動かないといけないし、本当に必要な情報は、同じ発達障害の子を持つ先輩ママ友に聞くのが確実で早い。	1
相談や支援者等がもっと気軽でわかりやすいと良い。	1
家の中と家の外での生活態度が違うためそれを理解してくれること。	1
障害を抱えるとは、どういったことなのか、決して“わがまま” や“身勝手” でやりたい放題にしている訳でなく、できる（＝わかる）ことが少ないが故の行動、言動であることを、小さなお子さんの内から広く知ってもらえたらと思います。	1
学校に通級教室を置いてほしい。希望し続けているのに叶わない。	1
発達障害、見えない障害に対応してもらえる放課後デイサービスなど。他の子たちとのコ	1

「その他」回答	件数
コミュニケーションの場。	
療育施設の充実、数が増えること。加配のある保育園、幼稚園をもっと増やして、たくさんの子どもの可能性を増やしてほしい！	1
グループホーム（女性のみ）がもっと多くあると助かります。	1
生活介護施設が増えると助かります。	1
就労先、移動。（活動支援）	1
就労支援事業所が少ない。（A型、就労移行。）	1
自立支援	1
近所にコミュニティバスの停留所があり、利用できること。	1

問 18 お子さんは、どのような目的で外出することが多いですか。

「その他」回答	件数
習い事へ行く。	8
放課後デイサービス	4
祖父母の家	2
遊びに行く（公園、親族の家、児童館など）。	1
外食	1
家族と出かける。公園 etc	1
兄弟児の通園送迎。	1
公園や祖父母の家へ行く。	1
自転車を出掛ける。放課後等デイサービスに行く。	1
放課後デイサービスや習い事。	1
児童館や公園に行く。	1
スイミングの習い事。	1
父、母と公園へ行く。	1
ドライブ	1
習い事、祖父母の家。	1
ポケモンGO をやりに一人で行きます。	1
旅行	1
家から勝手に出ていってしまう。	1
一時保護中	1

問 19 お子さんと一緒に、またはお子さんが一人で外出するときに困ったり、不便に感じたりすることは何ですか。

「その他」回答	件数
危険なことがわからない。	3
まだ一人で外出する年ではない。	3
子どもがとにかく動くので、下の子もおり、1人で2人の子どもを見るのが大変。	2
10に近い内容だが、万が一困った場合に自分で対処ができるか、不安ではあります。	1

「その他」回答	件数
ASDのため突然行動したりしゃべりだし目が離せない。暴れる。レストラン等に行けない。	1
買い物中に床に転がったり商品を触ったりしてしまう。	1
突然気になった物に手が伸びてしまうため、隣にいても防御できず、外出が嫌になる。	1
他人の家や、用のない施設に入ってしまう。	1
苦手なことに出くわした時（大きな声、高い声、小さな子どもの声）パニックになる。	1
目を離すとどこかに行ってしまう。	1
ルールを理解できない。	1
多動で1か所でじっとしてられないので、列に並べない。外食できない。	1
家の前の道路の舗装が悪く、側溝のフタもされていないので、歩行器の訓練がしづらく、一人では落ちてしまうので危ない。家の前の道に限らず、舗装、側溝のフタなどは気をつけて見ている。	1
今は長い休校があって心が不安でいっぱいになり、心配症がすごい。	1
コミュニケーション不足によるケンカの心配。	1
障害者に対する理解不足が気になる。	1
障害を理解した上で対応してくれる人がいない（駅員、警察官など）。	1
対応できる人がいるか心配	1
困っていてもその場の周りの方に手助けしてもらえない。	1
悪いことをしないか、交通心配する（自転車にちゃんと乗れるか）。	1
諸事情で私と祖母が一緒にないと危ない。	1
通学団でやはり班長さんなどを抜いたり、1、2年生、低学年下校の時など危ない道に飛び出したりしてしまうので。	1
まだまだ発達障害の肩身が狭く、つらい思いや、しかられたことが多くある。	1
駐車場のない駅がある。	1

問 20 お子さんが自分の楽しみに使う時間を、今後どのように過ごさせたいですか。

「その他」回答	件数
自分で決めて自分で行動する。	2
自分で楽器演奏など。	2
お絵描き	1
音楽を聴いたり、演奏をしたりする。	1
公園に行く。	1
工作などの創作活動を楽しむ。	1
児童館に行く。	1
趣味に使う。	1
デイサービス、スマホ。	1
デイサービスに行く。	1
動物園、水族館などに行く。	1
動物園に行く。図書館や本屋に行く。	1

「その他」回答	件数
パソコンでYouTube を見ること。	1
飛行機や新幹線を見に行く。	1
プールに行く。	1
ユーチューブ	1
レジャー施設等。神社に行ってみたい（バリアフリー少ないため）。	1
レジャーランドへ行く。	1
本人の意向に添う、現時点では不明。	1
興味のあることはどんどんやらせたい。	1
自分の好きなことを見つける。	1
家でのんびり好きなように過ごす。	1
同年代の健常者と同じように過ごせるようになるとよい。	1

問 21 お子さんに参加してほしいと思うスポーツや文化活動は何ですか。（現在参加しているものも含む）

「その他」回答	件数
本人がやりたいこと。	2
絵画教室	1
造形教室のような子ども向けの習い事。	1
同世代の子どもと比べて、圧倒的に様々な催しへの参加が少なく、本人の視野がとても狭いため、体験教室的な行事があると嬉しいです。	1
何でもいいので、いろいろ体験して活動してほしいと思う。	1
健常者の仲間との交流。	1

問 23 今後、障害のある子どもの支援について、充実させてほしいものは何ですか。

「その他」回答	件数
インクルーシブ教育	1
インクルーシブ教育のシステムを社会でも発展させ、優しい社会環境を広めてほしい。第一に子どもが過ごしやすいしてほしい。	1
特別支援の知識を持った教員を増やして良い所を伸ばし、自信を持って社会へ導きたいです。	
当事者の親で希望があれば学校サポーターとして支援する。（私は関わりたいです。）	
特別支援学級の先生に障害を持った子に対しどのように支援、教育するのかを学んでいただきたいです。	1
学校の先生を含めての大人への理解を得られるように。	1
学習支援	1
学校によっていろいろな支援があります。地域の学校または地域以外の学校を選べるのが望ましいと思う。	1
小学校を卒業したら、選択肢が校区の中学校か特別支援学校しかないのが辛い。そこまで重度ではないが普通校は厳しいかも、という子にとって進路が狭すぎます。中間くらいの	1

「その他」回答	件数
ところをつくってほしい。	
東三河地方の特別支援学校の増設。	1
休日預けられる施設。	1
健康診断や歯科検診を児発でも行ってほしい。	1
子どもが自立できる社会があることを知りたい（住居、就労、学習など。）。	1
豊川市内で講演会。（土・日）	1
豊川市に児童精神科の病院ができてほしい。さくら病院は小学2年までなので、今は豊橋まで通っている。不便。	1
病院、スーパーなどの理解。優先レジなど。	1
街、施設等のバリアフリー化。	1
療育時間の延長、時間の短いところが多く働きにくい。	1

問24 保育所や幼稚園、学校生活を送る上で充実してほしいことは、次のうちどれですか。現在学校等に通っている・いないにかかわらずお答えください。

「その他」回答	件数
ABAの理論と実践を広める。	1
インクルーシブ教育を実現させるための支援。	1
学校、先生によって障害児の扱いや知識、力の入れ具合に差がある。正直もう少し勉強してほしいと思うことも多々ある。	1
職員の数を増やしてほしい。	1
通級	1
入り口の段差が低く、乗り降りしやすい通学バスの導入。（体が大きく、緊張のある子どもを乗せる時、危ない。転倒したら母子共に危険。）	1

問25 就学中のお子さんについてお聞きします。お子さんは放課後や夏休みなどの長期休業中はどのように過ごしていますか。

「その他」回答	件数
日中一時支援、行動援護	1
日中一時支援を利用。	1
病院内のデイケア	1
学童保育	1
いとこと遊ぶ。	1
弟、妹と過ごす。	1
家族と外出（公園・児童館等、通院）。	1
自宅で留守番。	1
母が仕事を休んで一緒に過ごす。	1

問 26 お子さんには将来どのように暮らしてほしいですか。

「その他」回答	件数
本人の希望するように暮らせれば良い。	4
自立して家族が持てるようになってほしい。	2
理解のある人と本人の意思を尊重し、働きながら楽しい生活を送ってほしい。	1
自立してほしいが、本人の意向を聞いて決めていきたい。	1
自分がしたいような生活をしてほしい。ひとり暮らしでもグループホームでも、家族と一緒に自宅でも。	1
地域の方々や、理解して支援してくれる方々の力を借りて自立できるとうれしい。	1

問 27 お子さんの将来のことで不安に思うことはありますか。

「その他」回答	件数
親が亡くなった後、姉に負担がいくのではないか。	1
家族が持てるか。	1
生活介護施設が少ない。	1
ひとり親で面倒をみてくれる親族を頼るのも難しく、本人の心身を誰がケアしてくれるのか、とても不安です。	1
本人の希望にもよる。	1
これからどれだけ成長するのかわからないので先のことは。	1

問 28 お子さんが 18 歳になった時の希望について、あてはまるものはどれですか。本人の気持ちになってお書きください。

「その他」回答	件数
公務員	1
事業を引き継ぐ。	1
本人に合った施設、職場。	1
理解して支援してくれる方々に協力してもらい、自立していけるといいと思う。	1
ニートは困るけど、本人がやりたいことをしてほしい。	1
今 9 歳の息子の気持ちはわかりません。	1
まだ想像つかない。	1
本人にしかわからない。	1
わからない。	1

問 29 お子さんが将来、仕事に就くために重要だと思われることは何ですか。

「その他」回答	件数
男性に対する接し方。	1
親の努力。	1

問 30 お子さんのことで現在、悩みごとや困ったことがありますか。

「その他」回答	件数
障害児の特性について	
髪を切るのを嫌がる。	1
恐怖心が強く健康診断を受けれない。	1
言葉、発音。	1
コミュニケーションが苦手で、本人の意思が伝わりにくい。	1
自傷行動があり、力なども強くなっていくので、上手に対処しなくてはというストレスと不安があります。	1
早朝外出先などで、自由に自宅から出ていってしまうこと。	1
指しゃぶりや夜尿が治らない。時々尿の失敗もあり。	1
保護者・介護者の不安等について	
自分の育児が本当にそれで良いのか、気軽に相談できる相手やママ友はまだいない。	1
主たる介護者が病気などで介護ができなくなった場合のこと。	1
不安が多く、暗い未来しか想像ができない。	1
性教育、性の問題。	1
家でのしつけ。	1
夫が、子どもの特性を理解しようとしない。	1
家庭での支援。成長に合わせた支援が難しい。	1
兄弟児が感染性の病気になった時の預け先がない。	1
障害児の将来について	
就労に向けて、何をどうしたら良いのかわからない。	1
進路について情報（子どもに合った）が得られない。	1
卒業後一般企業に就職したいが、障害者（知的）を取ってくれるところが少ない。	1
将来のこと。	1
学校教育について	
学校での生活で、その日にやった内容などがわからない。聞きたくても、デイサービスの人が迎えに行く時は、聞くのが翌日になってしまう。本人に聞いてもわからないので、何もなくても過ごした内容が知りたい。	1
学校まで距離があり親子共に負担が大きいこと。	1
通っている小学校に何度もお願いしたのに、通級を置いてもらえなかったこと。	1
特別支援クラスにいるが、通常級へ交流にも一切行きたがらない。通常級の子とのコミュニケーションを嫌がる。	1
小学校の先生すべての発達障害に対する理解。	1
その他	
高校3年もしくは20歳までは、市民病院に入院の際、内科ではなくかかりつけの小児科医のいる病棟でお世話になればと思ってます。	1
療育病院どこも混んでいて、訓練の回数が少ない。月に1~2回。	1
自宅でのトレーニング。	1

「その他」回答	件数
食事おやつをほとんど食べない。保健センターへ相談予定。	1
相談員がついていない。	1

問 31 普段、お子さんのことについての悩みや困ったことを、どなたに相談していますか。

「その他」回答	件数
放課後等デイサービスのスタッフ	2
療育教室の先生	2
言語聴覚士、作業療法士の先生方	2
言語訓練士、理学療法士	1
言語訓練の先生	1
療法士	1
リハビリの先生	1
主人のみ	1
スクールカウンセラー	1
発達支援事業所の職員	1
3か月に1回ホイップに行くのでその時に。	1
ひまわり園に通っていた頃のママ友	1
通園施設のママ友	1

問 32 お子さんの障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。

「その他」回答	件数
同じ障害をもつ先輩母、自分で動いて問い合わせる。	1
通園施設のママ友。	1
児童発達支援事業所	1
学校	1
SNS、職場	1
市役所で手帳を交付された時。	1
母が現在特別支援を学んでいます。	1

問 34 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。

「その他」回答	件数
保育園	4
幼稚園	2
弟が保育園でバカと言われたことがあり、弟と親は不快な思いをした。	1
保育園に入園してすぐのコロナの時。	1
幼稚園に入園して、半年で辞めさせられた。	1
他の子どものママやパパ	1
児童クラブ	1

「その他」回答	件数
友人の子どもの悪意があるのかなのか…という態度	1
家族	1
主人、祖父	1
親戚	1
市役所保育課	1
スイミングスクール、英会話教室	1
交通機関	1
外食先	1
日常的にこだわりが強く、服が、冬の帽子をかぶりズボンに海パンをはく。目線が気になる。	1
前住んでいた地域で支援学校へ行ったので、子ども会に入る機会をなくした。	1

問 35 障害に対する市民の理解を深めるためには、何が必要だと思いますか。

「その他」回答	件数
学校で福祉に触れる機会を増やす。講演会。	1
教育現場の方の理解。	1
共生社会を広めていくこと。差別、排除されない社会をつくる。	1
就学前から加配のない保育園や幼稚園でも日常の中で障害のある子と関わり、「変な子」という認識になる前の段階から知ってほしい。加配のある保育園では、障害のある子の行動が「あの子変な子」となる以前に個性として自然と受け止められていると思います。	1
障害のある子とない子が共に学ぶ環境。	1
障害のある人たちへ地域の方が直接労働したり、手助けしたりする場。障害の苦しみは本人、家族しか分かり得ないため、やはり本人が障害にならないと理解は難しい。ある意味強制的に関わっていく度胸が必要。	1
小学校から、障害者を理解してもらえるように授業をしてほしい。（例：車いすでもいろんな種類があるとか。）	1
小さな頃から障害のある子や人との交流の機会。	1
どんな場所でもバリアフリー化が進み、障害児者がどこにいても普通のことであるという理解が深まってほしい。まだまだ外出したくてもしにくい。バリアフリーが充実した場所が少ないのが残念です。	1
「広報や冊子による理解啓発」でのインターネット版。	1
大人の意識を変えることは難しいので、子どもへの教育がすべてではないかと思う。長い時間がかかるけれどそれが一番確実だと思います。	1
必要ない。みんな協力してくれる。	1
すぐには変化ないと思いますが。	1
理解してもらえるとは思えない。	1

問 41 火事や地震などの災害時に困ることは何ですか。

「その他」回答	件数
4歳児のため、いろいろと難しいと思います。	2
医療的ケアを必要としているので、バッテリーだけでは不安。電源の確保がほしい。	1
人工呼吸器他医療機器の電源確保。	1
大きい声を出してしまう。	1
障害など配慮が必要な人のための避難場所が確保されない。	1
食事などの変化に対応することが困難。	1
食料や備蓄品、水など（避難所では過ごせない）ので親が一人で外出して取りに行くことができない（常に介護が必要）。	1
福祉避難所がない。経口での食事ができないため、避難所で生活できない。食事の確保もできない。	1
体調管理が継続できるかどうか。	1
慣れない場所で眠れない。集団生活、人ごみが苦手。	1
その場になってみないとわからない。	1

問 42 障害者福祉施策に対して重点的に取り組んでほしいことをお答えください。

「その他」回答	件数
インクルーシブ教育のための学校環境の整備。	1
障害を持っている人の特性を小学校の頃から学んで、大人から子どもまでが自然と受け入れてくれるようになってほしい。大声を出した時など、冷たい目や憐れっぽい目で見られなくなる豊川のまちであってほしいです。	1
幼少期の障害児と関わることでできる環境。すべての保育園、幼稚園、保育所の加配 or 加配保育園との交流。	1
近所にコミュニティバスの停留所の整備。1人で外出可能に。	1
公園きれいにして。大至急。	1
障害者の人専用の病院。	1
専門医	1
通院をスムーズにできるように。	1
障害の程度に合わせた学習支援。	1
小さなことでも援助や支援を受けられるサービスや相談できる場が身近にほしい。	1
保育料同様に、療育料も無料化してほしい。	1
支援員さん、先生（全員）の意識理解の向上。	1
サービスを受けたいけれど、サービスの場が少ない。	1
すべて取り組んでほしいので選べない。	1

(3) 事業所

問1 ③設立主体

「その他」回答	件数
生活協同組合	1

問1 ④運営主体

「その他」回答	件数
生活協同組合	1
有限会社	1

問2 現在、実施しているサービスの種類の番号に○をつけ、定員数、利用者数をご記入ください。

「その他」回答	件数
相談支援	1

問3 今後（令和2年7月以降）、新たに実施を予定しているサービスをご記入ください。

サービス名	予定する定員数	提供開始時期
グループホーム	7名	(無回答)
グループホーム	(無回答)	(無回答)
グループホーム	3名	2020年7月予定
生活介護	10名	2022年4月予定
生活介護（多機能）	10名	2020年12月予定
放課後等デイサービス	10名	2020年7月予定
放課後等デイサービス	10名	(無回答)
放課後デイ、児童発達支援増員	10名	2021年4月予定
共同生活援助	(無回答)	(無回答)
就労B	(無回答)	(無回答)

問5 貴施設・事業所の職員について、退職者の退職理由は何でしたか。

「その他」回答	件数
体力的に無理であるとの申し出があった。	1
高齢による体力の問題。	1
持病により。	1
結婚、実家の家業を継ぐため、実家の親の介護をするため。	1
結婚退職	1
自己都合	1
転居	1
福祉未経験者で、福祉への難しさを本人が感じたため。	1
異動	1
事業所の方針に納得できない。	1

「その他」回答	件数
退職者なし。	1

問6 貴施設・事業所の経営上の課題にはどのようなものがありますか。

「その他」回答	件数
新規利用者の数が少ない。	1
コロナの影響から、注文が減っていること。新規利用者をもう少し増やしたい。	1
建物の老朽化。	1

問7 サービスの質の向上のためにどのような取り組みを行っていますか。

「その他」回答	件数
組織マネジメント	1
必要に応じての勉強会	1
ヒヤリハット実施、業務マニュアル作成	1
法人内研修で、専門性や支援力アップの内容で研修を開催している。	1
学習支援等、他、食育セミナー(利用者様、家族様向)	1

問8 今後の事業運営にあたって、どのような支援が必要ですか。

「その他」回答	件数
新型コロナウイルス感染者が発生した場合の事業所への支援。	1

問9 利用者やその家族からあげられる苦情や相談はどのようなものが多いですか。

「その他」回答	件数
成年後見制度について	1
子どもへのかかわり方の相談が多い	1
利用者本人の相談	1
他の利用者との人間関係	1
郵便物の内容などについて。生活相談など。	1

問10 豊川市全体をみたときに、不足していると思われるサービスや支援はどのようなものでしょうか。

「その他」回答	件数
障害児の認定基準につて(程度、区分)。	1
区分別の宿泊施設(身体的なことも含め)。もう少し具体的に紹介にいただけると良いです。例、区分6の方であっても、歩くことができる方の宿泊が困難であったりします。	1
医療的ケアを対応できる事業所。	1
利用者の中には、就労継続支援のサービス自体知らない方がみえた。精神の方など、病院にそういったポスターを貼っていただいたり、先生からそういう行き場があることを知らせる等してもらえたらありがたいです。福祉サービスの周知不足？	1
相談支援員の確保が難しいです。	1
相談支援	1

「その他」回答	件数
相談支援員、就労A型、定着支援。	1
B型就労、移行支援が不足しているように感じる。	1
就労継続支援A型、自立訓練、障害者向けの作業の提供。	1
就労継続支援A型事業所、財政的な支援。	1
就労支援	1
行動援護、移動支援のサービスが不足していると思う。契約時間に対して、支援に入れる支援員がいないと断られることが多い。	1
豊川市内の事業所、それぞれの特色を把握し、子どもや家族のニーズに合わせてサービスもつなげる支援。	1
土曜、日曜の余暇支援（ヘルパー不足、地域活動支援センター等の実施事業所）。ショートステイの不足。	1
共同生活援助	1
ボランティアのネットワーク。	1
障害者（大人）のデイサービス、移動支援、ショートステイ、グループホーム。	1
保育所等訪問支援等への支援。学校生活や幼・保の生活が適切に行われるよう、子どもが登校、登園しぶりをしないように支援できたら良いと感じる。現在2か所なので増えるとありがたいです。	1
自立訓練、就労定着支援、通勤・通所用交通手段（バス、タクシー）。	1
住宅支援	1
居宅介護の事業所（他についてはわかりません）。	1
重度知的障害者の短期入所施設	1

問 11 災害

「その他」回答	件数
備蓄品の用意、寝袋、飲水、食料品、衛生用品など。	1
車、備品等の貸し出し。	1

時、利用者（契約者）に対して、どのような支援が可能とお考えですか。

問 12 災害時、利用者（契約者）以外の障害者に対して、どのような支援が可能とお考えですか。

「その他」回答	件数
備品等の貸し出し。	1
利用者のことで精一杯である。	1

問 15 共生型サービスを実施するにあたって求める支援はどのようなものですか

「その他」回答	件数
共生型は単価が安いので、困っています。	1

問 19 貴事業所において、入所者の地域生活への移行を進めていく上で、障壁となっていること、また課題となっていることについてご意見をお聞かせください。

「その他」回答	件数
利用者さんの高齢化。グループホームの建設。	1
土地、建物、人材の確保。	1
環境面の課題(自宅がバリアフリーではない等)。 介護者の課題(身内がいらない、介護者が就労、遠方等で日常の介護が不可等)。	1
医療面での社会資源が少ない。 地域生活を送るために必要な医療面をコーディネートできる体制がない気がする。 家族の高齢化で、長期での在宅生活が困難。	1
地域の理解が十分ではないこと。事業所側から地域に対する働きかけも必要なこと。	1
最近入所してくる方は在宅が限界で、重度で6H対象外がほとんどのため、地域移行が難しい。現在入所している方は常時介護、医療処置が必要な方が多く、グループホームは難しい。また、帰れる家がある、身内がいる人はほとんどいない。外泊すらままならない。	1

問 20 障害のある人を取り巻く現状や身近で感じている課題、豊川市に希望することなどについて、自由にお書きください。

自由意見
①保険・医療について
特に精神科の中断、未受診の方が多い。精神科の訪問診療があるとよい。 喀痰吸引など医療行為が必要な利用者について、もっと医療との連携を図れるようにしたい。
重度障害者（自閉症、強度行動障害）の方が、受診、入院できる医療機関。
入院できる精神科が豊川市民病院しかない。市内のクリニックはワーカー不在のところもあり、連携がとりづらい。障害者本人並びに保護者の認知症等の進行によりサービスの継続が困難になり、新たなサービスの必要性が生まれる。 高齢者福祉と障害者福祉の連携、理解、情報交換等。歯科検診事業の継続及び歯科医師会、医師会との連携強化。
新型コロナウイルスの感染拡大によって、障害者が感染した時の対応が、社会として脆弱であることを気づかされました。今回に限らず、医療機関と施設との連携を日頃から構築しておく必要性を感じています。できましたら、市全体の課題としていただければと思います。
医療機関が少なく、思うように受診ができない。リハビリの施設も不足していると感じる。豊川市を中心とした医療のセンターをつくってほしいと 30 年前から思っているが、なかなかできない。障害者は”蚊帳の外”に置かれていると感じます。民間施設が頑張っていると感じる。
スピーディーな連携
利用者金銭等管理、行政指導、管理力がさらにしてほしいです。
積極的に取り入れたい。
医療の発達により医療ニーズがある重度障害者が増えているため、在宅、施設である程度のレベルまでみれるように、看護師を増やす必要がある。
医療的ケアについて把握できていることが少ない。

自由意見

②生活環境の整備について

防犯カメラの取り付けについて助成や補助をしてほしい。

現在豊川駅の工事があり、歩行困難者の利用が難しくなっている。

同様に側溝も多く、枝が入ってしまう所が何か所かある。それをどこに伝えて改善してもらえばよいかわからない。

大規模災害の時に多くの橋で通行止めになると、職員がどれだけ施設に出勤できるか心配です。職員2名で3日間ぐらい47名の利用者さんを、食事も含めて支援しなくてはならない可能性もあると考えています。

道路の整備。車いすの介助をしていると道がガタガタ。歩道が狭い。

古いデパート等、トイレやエレベーターの場所がわかりにくいことがある。

市外でも使えるような、障害の方たちが利用できるタクシーチケットがあると良いと思う。

緊急時の短期入所利用時などに使用できる行政の送迎支援があると良いと思う。

障害者（大人）のデイサービスの制度をつくってほしい。

小坂井地区など、短時間の雨で冠水してしまう道路の整備。

コミュニティバスの本数が少ない地域があり、活用しづらい。ルートの見直し、車いすでも利用できるような車両。

整備補助（バリアフリー補助金等）の充実。

不審者扱いされない相互理解の促進（コミュニティーの醸成）。

介護タクシーはすごく便利ではあるが、料金が高いので利用しにくいと思う。

生活環境は、できていると思う。

③相談・情報提供について

協力していきたい。

コロナの影響もあり、会議、情報提供の場が少なくなっている。ウェブ会議や介護保険のほいっぷのような情報共有ソフトがあるとよい。

障害分野におけるほいっぷネットワークの活用。

今後、地域社会に貢献できるような活動を行う時には、ぜひ民生委員の方々と協力して行っていききたいです。

民生委員との連携。地域によって関わり方が異なる。詐欺や悪徳商法の被害の増が予想される。防犯上の相談窓口の充実（アプリから）。

障害をもつ方たちが、地域で孤立しないように、民生委員やそれに準ずる活動をしている方たちと交流し、協力し合える体制を築きたい。

共有会議に福祉課の方が参加してくださり、情報提供していただいていることをありがたく思います。今後も継続していただけると情報共有の場となります。

相談員との連絡協力体制をもっと取っていきたい。

多くの相談支援事業所が活躍できるようになってほしい（分野によっては決まったこと業所のみやっている気がする）。

相談機関、児相、福祉課で連携を取れる体制があると良いのではないのでしょうか。相談機関と児相が同じケースを個々に動いているケースが多々ある。

使用できる補助を知らない人が多い（おむつ補助など）。

自由意見
不登校児と家族に特化した相談。
見守り支援の体制づくり（子ども食堂、拠点づくり）。
子育て支援課の分室ができて意見書等も出してくれることになり、受給者証の取得もスムーズになって、早く児発につなげるようになり良かった。
情報交換、共有を含め、関係機関とのつながりを深める（定期的）体制づくり。
利用者向け個別相談会等
高等部卒業後、どこにも属しないと埋もれてしまう
④住まい・住宅の確保について
障害者の方のグループホームを希望される需要は増えているように感じます。グループホーム建設におけるサポート体制の充実。
重度の知的、身体障害者に対応できるグループホームがない。あっても支援力がどの程度か不明。
グループホームは最近、良く使われる利用者が増えている感じがする。
グループホーム設立を考えているが、資金の補助、市が管理する空き家を活用したい。
グループホームを増やしてほしい。
グループホームが足りていない。
グループホームを利用している方に、特定障害者特別給付金が支給されているが、今回コロナウイルスによる影響で工賃が下がることが懸念される。年金プラス工賃で暮らしている利用者にとって厳しい状況である。市独自の給付金があれば、障害者の暮らしが安定できると考える。
自宅のバリアフリー化、手軽にできたらと思う。
施設（入所、グループホーム）を利用しなくても、自宅で生活できるサービスシステムづくり。
住宅契約時の保証人問題、空き家の活用。
公共の住宅に足の悪い方が2階に住んでいて気の毒に思う。
また、近くに駅やバス停がない。介護用のパーキングが少ないと思う。
利用者の負担が少しでも少なくなるように公共賃貸住宅等をグループホームやグループホームを出てひとり暮らしを始める人のために利用できるようになるとよい。親亡き後の住宅の確保と生活困窮者に対する住まいの保障ができるように。
障害者手帳を持っている、入院歴がある、生活保護を受給している等の理由でアパート賃貸が困難となる場合がある。
強度行動障害など、グループホーム利用が困難な方の住まい。入所施設の空き無し。対応できるグループホームが少ない。
グループホームのスプリンクラー設置の補助金の創設。グループホーム運営補助、従事者（世話人）確保策の強化。
今後（3～5年後）、ホテルの郷の定員は48名→40名、当法人のグループホームの定員を12名→20名にしたいと考えています。
⑤雇用・就労について
車いすの方の就職等の条件が自力通勤であることが多いです。この自力通勤が大きな壁になっているのも事実です。
雇用受け入れに関しては、どの企業も不安があるように感じます。行政のスタッフがサポートしてもらえる体制をつくれれば、安心して障害者雇用にチャレンジできるところも増えるように思います。

自由意見
雇用など情報提供して障害者雇用情報も。
就職した最初はよいが、継続していく中で健常者の方と同じものを求められ、継続困難になる。理解されがたい課題。
福祉的就労が、もう少し増えたらと思う。
助成金などを活用して、障害のある方達の働く場の整備はもっと必要。事業所だけではなく、ニーズは高いが受け皿がない。
現状では、当法人の利用者さんが、今以上に就労していただくことは難しいと考えています。
保護者は子どもの就労について心配しているので、安心して生活できるとより良い。
一般企業に対する障害者支援についての情報周知、受け入れのお願い。
市の公共事業等の中での障害のある人が働ける場の創出を。
就労定着も含めて、就労後安定して働くために時々支援できる体制（3年半後）。企業にヘルパー的存在があると雇用しやすく、援助付き雇用としての就労のチャンスが生まれる。雇用率、職域ノーマライゼーションの促進。
就労先の紹介や体験機会の提供、受け入れ先企業の教育。
厚労省のHPにも記載されているとおり、令和7年には看護職員が3～13万人不足すると考えられている中で、医療的ケアを必要としない生活介護の看護職員雇用の基準について講習等による対応を考慮願いたい。
⑥災害時の支援について
障害者の方も安心して利用できるような避難所の確保。
障害者の避難生活は一般の方と同じでは困難なため、事業所や地域で独自に開設できるよう整備が必要。福祉避難所がどこにあるのか、当事者がわからない。周知方法を検討してほしい。
利用者が通所中に被災した時に、避難所に避難することは難しいと想定される。事業所にそのまま避難した場合、物資等を支援してほしい（事業所にある程度の備蓄はありますが）。
障害のある方達でも安心して行ける福祉避難所を設置してほしい。人工呼吸器の方でも大丈夫なように非常電源も確保してほしい。栄養剤（エンシュアやラコール等）を非常食として確保しておいた方が良いと思います。
障害者が安心して過ごせる避難所体制づくり。
避難所の感染症、熱中症対策。今回の新型コロナのような災害で、グループホームで感染者が出た場合の他の入居者の受け入れについて、相談にのってほしい。
避難所での生活が難しい方への避難先（場所）の確保。
福祉避難所の要件に満たない通所事業所等による二次的避難所の募集、開拓啓発。
ひとり暮らしの障害者など災害時に避難できる社会体制の構築。特に自閉症児者対応の小規模避難所の設定。通い慣れた事業所の活用（補助）。
わかりやすい提示をしてほしい（各ご本人様宅へ）。
当事者が理解できる指針、わかりやすいものがあると良い
災害時の避難情報など、現状についての情報伝達方法や、きちんと情報がもらえるのかなど不安がある。
重度障害者は災害時に短期入所、施設入所は難しいと思うので、事前に準備、心構えが必要だと思う。
災害時への避難訓練を積極的に行う。

自由意見

当法人の近くには、当法人の建物以上に安全な建物がないように思います。しかし、当法人の建物は、強化ガラスの窓が多いため、ガラスに飛散防止フィルムを貼る予定です。

豊川市で大きな災害が起きた場合、事業所としてどのような支援ができるのか、市とどのように連携をとっていったらいいのか等、具体的な対策を学ぶ場の提供があるといいです。

⑦障害への理解と交流について

特別支援学級生徒と通常学級生徒の相互交流の実施。

元々理解のある方、興味のある方は積極的に接して下さるが、身近に障害のある方がみえない方々へのアピールが難しい。精神の方など、一見健全者にみえる方はとても交流が困難であることが多い。いろんな方に知ってもらいたい。課題です。例えば、イベント出店して交流を、となった際「普通にみえるよね！」と声かけされる。本人はとても傷つくなど。

地域の交流の場を持てたら、と思う。

定期的な交流の場を持てるとよい。気軽に参加してもらえるボランティア活動の提供、交流の場があるとよい。研修や交流会など参加しやすいよう周知方法があればよい。HPなどで誰でもすぐわかれば。

小中学校の児童・生徒を中心に、障害への理解を深められるような交流をしたい。障害の有無や年齢に関わらず、地域の人が気軽に集まれる場があるとよい。

児童期から普通児と障害児の交流の場を増やす。ボランティアの義務付け。ヘルプマークの啓発。小学校の町探検に福祉施設、事業所を加える。盲導犬ゼウスの活用。

差別や偏見は、子どものころに誤った体験により考え方が形成されてしまうように感じる。中学生くらいの時に学習する機会を持つとよい

支援学校と地域の小学校との交流がないように思う。支援学校は閉鎖感ありすぎ。特異な感じを受けないように、開かれた支援学校を望む。今のままでは、潰れることを望む。多くの市民がいつでも授業参観ができることを望んでいます。

施設、事業所見学、スポーツ等でのふれあう機会の充実。

イベントの開催や積極的な参加。余暇活動の提供。

当法人が、地域社会に貢献できるような活動を行うことによって、この地域の障害者の方への理解が、少しでも促進されるのではないかと考えています。

豊川市のボランティア登録名簿を事業所に配布してもらえるとありがたいです。

⑧教育・保育について

学習支援の充実(特に小中高生期)。

共生型教育の推進。

特別支援を中心に置いた学校運営のガイドラインの作成、周知。

教育機関との連携。教員への障害児理解。教育現場での虐待防止策。

福祉の協力に力を入れていけたらと思う。

特支学校の情報共有はできるようになってきているが、普通級の子たち、学校とのやり取りがもっとスムーズにできるとよい。学校の担当者、窓口が分かれば相談、連携しやすくなるのでは。一相談員、一事業所でもスムーズに連携を取りたい。

自由意見
インターネットで容易に職業、学校の情報が得られるが、近所の大人や両親の影響は大きいと思う。職場体験学習に来てくれる生徒には、福祉のみならず、仕事、働くことを話している。みんなが将来の夢や希望をもって、中学・高校を卒業できるように指導してほしい。
土・日に児童クラブを実施してもらいたい（職員から）。 病児の保育の場を増やしてほしい（職員から）。
障害児・者を支援する時、今まで主に支援を担当してきた所から、次に主に支援を担当する所への連携は、とても大切だと考えています。福祉の現場は、この連携が弱いように思います。
⑨生涯学習活動について
障害者のスポーツ選手や芸術家の方から話を聞く機会を設ける。
誰もが参加できる場を増やしていったらいいと思う。
スポーツ、レクなどは名古屋では多く開催されているが、もっと近辺で行えると負担なく参加できると思う。何か1つか2つ種目を決めて、豊川市で推進していければよい。
フロイデンホールやハートフルホール等、廃止の方向ではなく、活用できる方向性を模索していただきたい。障害者対象の生涯学習の場があるといい。
豊川市主催の行事などでの発表・作品展示の機会の提供。シティーマラソン、リレーマラソン等での出場枠、参加しやすい競技種目の創設。
生きがいは、心身の健康を保つ上でとても重要だと思う。県主催のスポーツ大会はあるが、豊田市のため、気軽に参加できないと思う。三河圏域でも時々開催してほしい。
休日または日中に、無料もしくは安価で参加できる行事、学習、レクリエーションなど、訪れる利用者様に情報提供、あるいは活動中での参加等ができます。
当法人では、利用者さんのクラブ活動に力を入れています。今後も続けていく予定です。
⑩その他（自由意見）
強度行動障害で他害、暴れてしまう方、物を壊してしまう方の対応が難しい。福祉サービスとつながっていない人も多い。受け入れても利用中止になってしまう方もいる。各事業所工夫して対応しているが、ニーズは高い。その割に支援者、事業者が少ない。1.7：1人でも難しい。現状最重度の方は1：1、もしくは支援者2人で対応することもある。 相談支援事業所が増えるようにしてほしい。その質の向上のために、フォローアップ研修をお願いします。
担当者、人事異動に影響を受けない安定した基準解釈、運用がなければ、事業所継続は困難です。 今後は地域社会に貢献できるような活動を行いたいと考えていますが、新型コロナウイルスの影響を考えると、今後どのような活動を行うべきか再考する必要があると思います。豊川市からも、要望等ありましたら、教えていただくと助かります。
今後も地域社会に寄りそった事業、支援を行ってまいります。
障害者の社会参加を促進する地域活動支援センターだが、行動障害またはてんかん等の疾患がある利用者に対して、人的配置を厚くする場合がある。市独自の配置加算があると、もっと充実した人的配置ができると考える。
新型コロナウイルスの第2波、第3波への備え。感染者が出た時の人的物的支援。
日常生活用具など補助金があることをまったく知らない方が多い。補助金が市によって違うことが多いため、聞かれた時に説明しにくい。あっちの市は多く補助が出てこっちは少ない等、不平を感じる

自由意見

ので統一してほしいとよく聞きます。

相談員によってスキルが違うので相談員の質の向上を行う行政指導をしてほしい（連携を取りたいと感じられない事業所が多々あります）。

サービス等利用計画に顔文字を使用しても良いですか？（使用しているのを見たことがあるため。）

障害者の余暇支援に係る体制づくり、活動啓発（若者サークル、中高年サークル）。

職員、グループホーム世話人、ヘルパーなどの人材確保。

能力が高いが社会性が低い方については、手帳が身分証になって一人でいろいろな手続きができてしまい、それによって家族・支援者が振り回される傾向にある（お金を借りる、カードをつくる、ネットで高額なものの購入、旅行などの申し込み）。

介護保険サービス利用の方が、障害福祉サービスを併用する方が多い。連携の必要性。

福祉の現場、保護者向けのカウンセラー。

独居生活、グレーゾーンの困窮など、情報難民といわれる方たちへの適切な情報提供手段の構築。申請主義では、サービスに結びつかない方へのアウトリーチ。

都市機能立地促進事業の補助金、大変助かっております。情報もメールにてご連絡いただき、ありがとうございました。

2. 自由記述

(1) 障害者

自由意見
サービスや支援の充実について
福祉施設の数が少なく、選べない。もっと増やしてほしい。福祉施設の職員の理解が低い。
まだまだ障害福祉サービス等を国、県、市が支援されていない。もっと充実してほしい。
地域活動支援センターを現在利用していますが、もっと多くの回数や他の場所を利用できたら、色々な経験、色々な方々との交流も増えるのではないかと思います。そのため、充実させていただけたらと思います。
土日でも利用できる場所があると助かります。
生活介護、ショートステイ、日中一時支援など豊川市内で預け先が少ないです。ショートは、東栄町での契約です。遠過ぎます。何かあった時に気軽に預けることはできません。もう少し親の負担が少なくなるよう願っています。今はまだ元気で動けますが10年20年後は心配です。何かあった時、預け先がない時に困らないようキャンピングカーを買うことにしました。どこでも連れて行けます。自分たちで育てて行くしかないのだと思います。
私が通っている介護事務所は看護師が足りません。新しい看護師さんを募集中。職安にも出しているので新しい看護師さんが長く勤めてくれることを祈っています。40代頃がいいですね。行ってみたいと思う方はそらまめに電話してください。福祉サービスがうまくいくことを願います。市長何とかしてください。
親亡き後の障害の子の将来が心配です。グループホームができて世話人が確保できなかつたり。生活面だけでなく精神的な支援ができる世話人さんが増えることを望みます。少ない工賃と障害年金(2級)だけでは自立できません。
施設や病院で働く人たちへの手当をさらに充実させてほしい。
ショートステイに入所したい時に入所できない。2~3カ月前に連絡しないと入所できない。
ショートサービスを利用したくても、急な場合にはなかなか見つからなかった。「1ヶ月前から予約して下さい」と言われてとても困った。
自立支援医療や、医療費補助の制度等、治療を続けるうえで、本当にありがたく思います。市の申請や相談窓口の方々も、いつも親切に対応してください。生活全般に見守りや手助けが必要な障害者が利用できるグループホームや障害者支援施設が増えることを願っています。
親亡き後が心配なので、精神障害者でも利用できる介護施設ができたと思う。
今後とも必要な時に必要な福祉サービスを利用できるように既存のサービスの質の向上に取り組んでいただくようよろしくお願いします。障害の程度に合った、グループホームの整備をよろしくお願いします。
豊川市はA型就労施設が現在1箇所と聞いたので、もう少し数を増やしてほしい。(ハローワークで求人情報を見ていたまま空きがあって今回通うことができた。)現在は親と同居しているが、親が年老いた時に一人でも生活できるように、例えば市がアパートを借り上げて、困った時に相談できる管理人さんがいるようなアパートがあるといいと思いました。
私は介護者ですが弟は身体障害よりも精神障害(統合失調症)が症状が強く、対応に困難であります。施設受け入れ等、スムーズに運んでくださることを願います。
孤独死を抑制させる見守りサービス(無料の安否確認サービス)。

自由意見
介護用品引換券の件ですが、以前は利用できていたサニーナ（おしりの洗浄剤）ですが、最近は除外されています。我が家では一番必要な商品ですので残念です。ぜひ、ケア用品として認めて頂ける事を希望します。
今は週2回デイサービスを利用していますが、施設で障害者が自ら進んでリハビリ、運動等をやって下さると良いと思う。スタッフの方が運動を進めても障害者はあまり乗り切らない。
財政とのバランスを取りながら、必要な時に必要なものを提供してほしい。
昔と比べると、現在はかなり良くなっています。さらなる充実を期待致します。
身体障害者に対する行政からの保障を充実して下さい。
障害者のためだけでなく、介護者にも安心できるサービスにしてもらいたい。
体のケアと共に高齢者の脳のケアも進めてほしいと思います。
障害福祉と老人福祉の違いがわからない。介護認定とかする前にお試しでサービスを試したい。（障害者というより介護老人対象のサービスを希望しています。）
経済的な支援について
介護保険の限度額が越えてしまうため、介護者が長時間労働ができなくて、経済的に困っています。限度額が越えてしまうため、訪問入浴もサービスも使えないです。施設入所も本人のメンタルの問題で家で介護するしかないです。介護者も共倒れしそうです。
障害者の手当てが少な過ぎて、不自由です。ショックが大きいです。一宮町と豊川市が合併してから半額に削られました。とても不自由です！すごく残念に思います。周りの人達も思っていると思います。
コロナウイルスにより妻の仕事が無くなった。経済的に非常に厳しい。1.市税、各保険料が高い。2.光熱費の減額。3.学生（中学校）の服装費用に、お金がかかりすぎ（半額希望）。
将来は、施設での生活が予想されると思う。そうなった時にお金の面での負担が大きくなることを心配している。
経済的援助が少しほしいです。
家族介護者の質問について現在は全く必要としていないので理解できない。現在使っている装具の価格が本年度から20%位高くなっている。これからもこれ以上高くなると経済的にも大変だ（年金暮らしであるので）。
介護離職0とはよく聞くが、私の場合両親ともに要介護4になるでは、入院や老人ホームに入ることができず、わたしもうつ病になり退職しました。介護に関係なく入れる入居施設は高額で無理でした。せめて両親の年金のみの金額で終身面倒みってくれる施設があると子どもには金銭的な負担がなくなり助かります。
福祉手当をたくさんほしい。充実してほしいです。経済的に困っています。
自分の必要な物だから、仕方ないけど、年金生活の中から新しく再購入する時の手続きなど、また、金額の面が年齢的に少し不安があるが、これは無理はできない。自分の障害だから仕方ない。でも助かっております。ありがとうございます。日頃のお仕事、ご苦労様です。わがままをお許し下さい、年寄りのぐちです。
1.補装具の無料貸し出し。2.コミュニティバスの無料化。
医療費の負担が多すぎます。
私の一番の不安。年金生活で一人暮らし。今は内職をして2万円前後の収入がありますが（年金、内職で月10万ぐらい）経済的なことが不安です。

自由意見

障害の重さによって手当が異なるのはどうかと思います。うちは判定Cなので幸せを高める手当しかもらえません。母子ですし私は子どもより先に死にます。子どものために少しでもお金を残してあげたいですが、現状は生活するので精一杯です。

何をするにも、健康な人よりお金がかかるので、もう少し経済的な援助をしてもらえたらなと思います。

親が（介護者が）亡くなった後、不安なく生活できる程度の経済的支援がほしい。せめて生活保護手当レベル程度。

発達障害はあるが療育手帳の認定は通らない境界の知的であるため、少しでもお金の支援があるとありがたい。病院への通院や発達のテスト WISC には自費がかかるので。見た目で分からない障害の理解がもっと増えていくといい。

介護用品引換券で購入できるものを限定することは利用者にとって不都合。それぞれ必要なものがあるので限定するのではなく、介護者が必要とすれば全て可にすべき。または券ではなく現金にもらった方がありがたいです。

医療費負担が増大しないよう、お願いしたい。

生活費などのお金が、今後一人で生活することになった時確保できるか不安なので、そこをなんとかしてほしい。

金銭的に困っています。

生活に困っている人が一人でもいないようにしてもらいたい。

働くのは無理と診断されているのに、生活していけるだけの年金が出ないのは納得できない。

今般コロナ関連で施設負担を利用者に負荷することになりました。該当者も月々数千円増加となります。厚労省から通達とのこと。これは行政がやるべきことで施設事務所や利用者に負担を強いるのはおかしくないか？休業した事務所（飲食等）は支援金があったのに、身の危険をさらされながら仕事をしてくれた事務所のコロナ対策を興じた方々に援助不足は納得いかない。

補聴器を購入する際の補助金がもらえるが少なすぎる。昔に比べ、明らかに障害者に対する支援が悪くなっている気がする。こうやってアンケートをとっても、何も変わらないですね。何回も書いてますけど。国として、市として、こういう所が良くなりましたとか、便利になりました等、掲げられるものを、提示できるのでしょうか？

親亡き後、兄弟に負担なく経済的にも暮らしていけるような世の中になってほしい。

貯蓄がなく、毎月の収入は年金が頼り。生活苦しく、せめて医療の援助があればと思っています。

市の手当が何十年も据え置きで、他の市町村より極端に安すぎる。

施設に入所させたくても経済的に難しい。老人ホームはお金が高すぎる。本人の年金でまかなえる額ではない！

経済的支援を充実させてほしい。経済的に大変。介護者が職場で介護休暇取得をしやすくして、介護手当を行政や職場から支給してほしい。

介護保険の限度額が越えてしまうため、介護者は長時間労働ができなくて、経済的に困っています。限度額が越えてしまうため、訪問入浴もサービスも使えないです。施設入所も本人のメンタルの問題で家で介護するしかありません。介護者も共倒れしそうです。

通所する交通機関の補助金。コミュニティバスの定期券など外出する時についての取組みをがんばってもらいたい。

自由意見
<p>家族の中に1人でも手帳の1級を持っている者がいる場合、NHKは無料化してほしい。携帯、車など、緊急時に必要と思われるものについては、経済的負担をなるべく減らしてほしい。親でも子でも、どちらにとっても暮らしやすい地域づくりをしてほしい。(学校内、高校内にも少人数制を！)</p>
<p>お金がほしい。</p>
タクシーの利用について
<p>私はタクシー券以外は概ね豊川市の福祉施策には満足しています。ただタクシー券の若者の地域限定は障害者にとっては極めて使い勝手が悪い。</p>
<p>介護者が車に乗れないため、タクシーを利用。手帳があることで割引されることを知り、ありがたいことです。</p>
<p>豊川市福祉タクシー券がありますが、福祉タクシー以外のタクシーは利用できませんか。</p>
<p>コミュニティバスはバス停までも行けない高齢者が多い。利用者の状況を考慮し、自宅から目的地まで直接行けるタクシーの利用ができるようにしてください。車がなく生活ができないと、超高齢になっても運転をせざるを得ないのは変えていただきたい。</p>
<p>昨年より多くタクシー券を配布していただき助かるのですが、たとえば本人が入院した場合、家族が病院へ出かける時、公共交通機関が少ないため、本人のタクシー券が使用できないのが不便に思われます。</p>
<p>最初は全身動かない主人公をかかえて四苦八苦しましたが今は施設に入所させてもらって、主人も私も落ち着いて暮らしております。介護して下さる施設の方には感謝しかありません。1つこの3年間に気が付きましたのは介護タクシーです。介護タクシーの運賃のいいかげんなこと。これは怒りさえおぼえます。サービス料込みの運賃料金のメーターをつければ良いと思います。普通のタクシーの方がずっと優しくて、親切でサービス満点です。一時介護タクシーでメーターがついていたことが1社ありましたが、利用しようと思ったらなくなっていました。</p>
<p>医者やリハビリのためのタクシー代が大変です。少しは援助して頂けるとありがたいです。</p>
<p>タクシーのサービス券をもう少し増やしてほしいです。豊橋のサービスはとても良いです。電車も使えるように…。タクシーの利用が多いから考えてほしいです。</p>
<p>移動するためにタクシーチケットを使用しているが、視覚障害者にとっては必要な足であり、人を頼らない場合は現在の支給枚数では不足であります。必要な人への追加支給をして頂きたい。</p>
<p>住みやすい豊川市を目指して。1. 全ての障害者のコミュニティバス代の無料化。2. 全ての障害者のタクシー代として割引券の交付(所得割)。3. 全ての障害者の豊川市独自のコロナ対策金として国なみに個人十万円を給付する。</p>
<p>これは在宅の方用ですよ？重心や入所の子にとって話がちょっとずれ過ぎてる。あと、オムツ補助とかあることを教えてもらえず、11年経ちました。出かける時のタクシー代等援助をしっかりとしてほしい。もらったけど使用できず…。もっと使える場所増やしてほしい。</p>
<p>タクシーチケットが足りず、実費になってしまうことが困る。</p>
移動について
<p>私は体幹が不自由なので、1年後、自立した時以降は巡回バスを利用することになるが、停車ステーションが遠く、利用しにくいのがとても心配。家計的にもタクシーは呼べないので、安価で近くまで来てくれる巡回バスなどがあると助かります。</p>
<p>駅、病院、買物など交通が便利になると良いと思います。バス停までが遠いので。</p>

自由意見
母は施設に入所して、大変お世話になっているのですが、気晴らしに外出したくて、車椅子ごと乗車できる車を借りて出掛けたかったのですが、リクライニングの車椅子だと使用不可みたいです。リクライニングの状態のままでなくしても良いと伝えましたが、白紙になりました。
市内バスの便を増やしてほしい（路線（コース）も細かく回ってほしい）。鉄道（電車）での最寄りの駅が遠いため。
サービス等の情報提供や相談について
福祉サービスがどう変化していったか媒体がほしい。
今は自分でまだ自分のことができますが、また、動けなくなかった時にどんな助けをもらえるかの情報がありません。
福祉サービスの利用について、具体的な内容や、利用方法について学習する講座などを開いてほしい。
利用できる福祉サービスがあまりない。というか、そもそもどんなサービスがあるかあまり知らない。自ら積極的に情報を収集しない限り、知らないことばかり。そのため、あまりサービスを利用したことがない。家族だけでずっとがんばっている感じ。手帳を持っている人が分かっているのなら、サービスの情報提供をしてほしい。
以前は作業所や市民病院のデイケアに通っていたので、手帳や障害年金などの情報をもらって助かりましたが、今は色々と事情があって、どこにも通所していないので、市の福祉サービスのことは何も分かりません。何か冊子のようなものがあれば助かります。精神科や福祉課にはいつもお世話になっております。ありがとうございます。
市の有料施設を利用する場合、「障害者割引」が適用されるのを提示してないことが多い。そのため知らずに通常料金を支払うことがある。これは問題ではありませんか？
広報の件。情報を「市の広報」から得るとチェックしたけれど、福祉関係の実生活において、不自由な体で町内会の回覧板を回すのが困難なために最近町内会を脱会させてもらったのです。従って町内会から「広報」は入らないです。やむを得ず、民生委員の方が毎月半ばに訪問されるので無理にお願いして、民生委員の方から「広報」を入手している次第。町内会未加入の方にも広報が行きわたる方策を！低年金受給者(生活保護より低い)は「スマホ」も持てない、QRコードも無縁なので、その点を考慮してもらいたいものです。
詳細はホームページを見て下さいと言われても、見られない老人の対策をお願いします。
介護者にもっと目を向けてほしい。介護するためにはお金が必要なので働かなければならぬし、気持ちや体が休まる時間がほぼない。使えるサービスをパッと見てわかる一覧がほしい。市役所の方は相談に行くと当たりはずれの差が大きい。対応を統一してほしい。
身内の誰かがならないとわからないことがいっぱい、介護申請や施設のことを知る窓口を30代の人に理解できるものがあれば優しいかと思いました。
障害者へのサービスや受けられる権利の情報をもっと積極的に発信してもらいたい。（まだ、知らないサービスがありそう。）
精神病(躁鬱)専門の相談緊急窓口があるといいが。
困った時には相談させていただきます。
障害の理解について
20年前と比べると療育を取り巻くサービスの充実は素晴らしいと思います。残念ながらうちの子はその恩恵を受けられませんでした。今後には期待したいと思います。制度を見直す上で一番必要なの

自由意見

は現状を知ることではないでしょうか。今回のアンケートでご理解いただけましたら幸いです。僭越ながら感じているのは今も昔も障害への理解を広げる場が少ないのではないかという点です。サービスは充実してきましたが障害への理解の低さは今も昔も変わっていないように思います。障害の子を持つ母親として周りへの理解を深めるために昔は活動もしましたが、今はもう生活のためできていません。行政としてできることはないでしょうか。

小学校や中学校での差別いじめを何とかしてほしい。今のままでは不登校になるのは仕方ない。でも、自殺が多いから生きてるだけ良いとする。大学はちゃんと毎日行けています。小中学校教育に絶望した母。

ボランティアをしていたのに「こいつは障害者精神だからボランティアなんかできないやつだ」とか大きな声でみんなの前で言うのはやめてほしい。仕事が決まりかけていたのに「それは身体障害者の仕事だ。取るな」と叱られて、精神障害者の私は、面接に行くはずの仕事を取り下げられてしまった。行政だからこそ、こういった差別をなくすように力を尽くしてほしい。障害福祉サービスだからこそ、もっと障害に理解を示し、福祉に力を入れて取り組んでほしい。

精神障害者は昔からキチガイと言われるからとても気が小さくなってしまふ。肩身が狭いです。その点を病気のことについてもう少し広報等で、たまには誰にでもなり得ることだと精神科の先生にお話をしてもらい、広く一般の人に分かってほしいです。

新聞を読んでいると「身体に限らず精神に限らず障害は全て悪いもの。矯正しなければならないはみ出しものである」と書いてあるように感じて気持ち悪くなります。心臓が発育しきらず生まれた子どもには器具を入れ、生きていけるようにする。器具が壊れないように周りが行動（電車内広告のペースメーカーの文章）する。これと同じように脳が発育しきらず生まれた子どもに「施す」感覚が身体欠陥と違うように考えてしまいます。文が繋がってなくてごめんなさい。気持ちが穏やかに生活できたらいいな。身体づくりが偏っていても脳づくりが偏っていても暮らせる社会がほしいです。

障害者の自由な声が紹介される機会を増やすべきである。現状では、その能力のある人なら、自らの力、企画力で SNS、YouTube などに上げている人は稀にいるが、行政そのものがそういう機会を市の専門誌、機関紙の中で増やすべきと思う。その目的として、一般の人が障害者の声に触れる機会を増やすことで、そのことが将来の変化の源泉となります。

色々な障害を持っている人が住んでいることをもっと一般の人たちがわかるように発言してほしいです。

中小企業は高齢の障害者が断られる。差別がひどい。

パラリンピックなどにより身体障害者への認知や理解が世間的に浸透しているが、知的障害者への認知理解がまだまだだと感じるため、メディア・TV番組または教育などによる理解の向上を促す活動や取り組みが浸透していくと知的障害者が社会に適応しやすくなると思う。

もっと理解がほしい。

中学校によって障害児への対応に差がある。また、情報の差もあると思います。難聴児がいたらどんな対応したか、障害について学んだかの情報を先生同士で交換し積極的に関わってほしいと思います（色々な中学校と交流し）。アレルギーに関しては細かい対応をされていると思いますが、障害児へは障害の幅が広いかなおざりにされている気がします。子どもはなかなか親以外へは自分からの意見が言えないと思うので、周りが配慮して頂けたらと思います。

就労について

自由意見

息子はパートで月・水・木・金に仕事をしています。春から秋は季節の変わり目で身体が不調（めまい・頭の痛み）で仕事が休みがちになる。会社からずる休みを疑われ、分かってもらえない。高次障害者はもっと周りの人達に分かってもらう必要がある。

障害者が働ける企業が増えることも希望をしますが、その一方で障害者を理解して働きやすい場所に、その障害者が前向きに働ける職場の受け入れる姿勢が大切かと思えます。

精神障害です。働くことによって社会性が身につけて生活ができています。主観と客観のバランスがとれるため、働くことは社会との調和だと思っています。最初は辛いけれど、仕事も慣れると楽しくなりました。障害者雇用でパートとしてがんばっています。障害者雇用は良い制度だと思っています。

就労支援の人員が少ないのでは。対応にスピード感がない。相談に行っても安心できる対応が得られるかと思うと、行く気になれない。障害年金が支給されているが、懸命に仕事をしても収入は年金より少ない。少額の収入で年金が切られることのないよう願う。一般の人と障害者の間くらいで厳しい就労となっている。環境（職場）があわない、できないこと、本人しか分からないことがある。無理な労働を強いられていることをご理解いただきたい。本人は職場に迷惑をかけないよう精一杯がんばっている。

幅広く働ける場所が多くあれば良い。

2/18で68才のため障害3級につきハローワークに仕事探していますが、なかなか見つからなくて生活が苦しい。

障害者が働く場所がほしい。ひとりで住めるところがほしい。自分から、困っていることを発信できない人がどう生きていけばいいのか、全くわからない。いろいろな手続きが難しすぎてできない。書類等送られてきても意味がわからないから、何の手続きも自分でできない。障害者が生きていくことが難しい。

今後の暮らしや将来への不安について

自分一人で生活していけるか、とても不安です。

不安なのですが父が介護が必要になったらと思うことです。

知的障害のグレーゾーン(軽い知的障害)の子への支援。障害者雇用で働いていますが、将来への不安があります。(生活していけるか。)親が死んだ後、誰が色々なことを教えてくれるのか…。

色々と言われてるが、自分としては孤独死しかない。構ってもらいたくない。

毎日不安の連続です。

困った時に助けてほしい。

なるべく自分で在宅し、福祉サービスを受けたい。

体力が弱ればいつか福祉サービスのお世話になると思っています。

今入所しているところで安心して暮らせるように。

今現在は1人で十分に生活していますが、将来(あるかどうかわかりませんが)はお世話になるかもわかりません。その時は宜しく願います。

家事の方が忙しくて、遅くなってすみませんでした。年を取ったら市の福祉にお世話になります。来年は84歳になります。いつまで私の元気が続くのか?毎日夫と楽しく生きたいと思っています。主人が車に乗りますので、まだまだ楽しい日がありますと思います。コロナにかからないように、気を付けましょう。

年齢が高まるにつれ健康面に不安を感じている。

自由意見

娘の将来について考えると不安しかありません。障害者が自立できるような社会をつくってほしいと思います。軽度知的障害者への支援の充実を願います。

災害について

災害が起きた時障害上健常者と同じ避難場所には行きづらい、行けない。自宅が倒壊してなければ自宅でよいが、無理な場合、障害者用の避難所があればと思う。なかなか地域の理解が難しいので生きづらさはある気がする。

地域の避難所が歩いて行くにはちょっと遠いし（今後もっと年を取ると厳しくなる。足が悪く、痛みがあるため。）また、川を越えていかなければならない場所にある（災害時は川の方へ向かって行つては危ないと良く報道されている）ので、避難所の洗い直しをして頂きたいと思います。

お世話になっております。御油東山地区に住んでいます。避難所は御油小なので山を下りて1号線の低いところを横切り、再び山手の小学校への移動となり津波などが来る場合は現実的には避難不可能です。自宅あるいは東海カントリーの広くて何もない所に避難することになりそうです。1. ですので、災害支援で物資配布を受け取ることができるような連絡方法を構築して下さい。2. 東海カントリーと災害時の連携を結んでください。3. 東山やほうろく土などに住む障害のないみなさんにも同様の必要なお願いだと思ひます。（高齢化率が高い地区です。）4. 自閉児を家族ごと教室など使わせてもらえるよう豊川特別支援学校と協定を結んではどうか。

知的障害者のグループホーム（特に男性）を増やしてほしい。災害時の避難所について、全員、まずは一時避難所へ行くのではなく、明らかに、無理だとわかりきってる人が行ける場所を確保してほしい。そのことによって、本人もその家族も安心できるので。これは数年前から、何度もこのアンケート用紙でお願いしています。どうなっていますでしょうか？

判定や行政対応、サービスへの不満、苦勞について

介護認定の審査ですが、1年に1度してほしい。高齢ならば、何年もたてば必ず悪くなっているはず。1年に1度位見直してほしい。

以前、身体障害4級は手帳を廃止するという話を耳にしたことがありますが、手帳は身分証明書の代わりにもなりますので継続していただきたいです。

障害手帳のカード化、障害手帳をマイナンバーに組み込む。

身体障害者、等級について。令和2年6月1日交付で1級であったものが3級になった。先般2年前より体調が悪化しているにもかかわらず、等級が下がった。これはひどいです。何を審査してるんですか。書類だけの審査じゃなく、人の審査もしてほしい。残念です。

17年間自宅介護して四支麻痺も進行していく中で介護者が持続吸引器の手続きをし、夜間続けて3時間眠れるようになったと認定員の方に話したら介護5から介護4へと変更になりがっかりしました。（内容を閲覧）不服申立する気にもなりません。

とにかく、書類に住所・氏名を記入する欄が多過ぎる。本人欄・申請者。時間がかかり過ぎる。

東三河連合になってから急に介護度が軽く判定されるようになったと思われる。

市福祉課窓口の方の親切な対応は、とっても安心できます。特別なことでなく、ごく普通に障害者を理解していただけたら幸いです。よろしくお願ひいたします。

介護の大変なことが分かる方が福祉、行政を担当した方が良いのではといつも思ってしまう。介護の経験者でないと話が本当に分からない点が多いです。教科書だけでは学べないことがいっぱいですよ。

自由意見

他の行政機関との連携をとってほしい。ハローワークや年金事務所など。職員に聞いても市のサービスの説明しかされない。

役所などに、困ってわからないことを聞いた時、冷たい態度で対応する人も中にはいるので(きっと障害者だから、と)差別せずに対応してほしいと思います。特に、役所に頼ってしまいがちになるのは、「わからないこと」を聞くためであり、その源である役所の人の言動を頼りにしてるわけなんだから、そこら辺をちゃんとしてほしいです。

障害者である私が、介護をする立場になり 15 年。この 3 年近くは父に特養に入ってもらい介護をする必要もなくなりましたが、母から預かった命(父の命)、安全等の父の暮らしぶりを確認する責務があります。コロナの影響もあってか、特養のいやがらせ、虐待が止まりません。私が普通に見えて、父を退所させたいのでしょうか。病気にさせられたり、タオルを肛門に強く押し付けられたり、皮下出血をされたり、全て、私に対する嫌がらせとも思えてなりません。

色々と決まりが多すぎて、気軽にサービスが受けられない。1 時間でも介護者が仕事をしていると、受けられないサービスがある。1 日 1 時間～2 時間でも働くことによって介護者の息抜きにもなっているのに！残念です。

自分は障害者で腰痛なのに妻(78 歳)を介護している。何でもやらされるので辛い。

目に見えない障害なので理解が困難で 30 余年精神科へ通っているが、親でさえ 70% くらいで鬱の時は部屋から出てこず方々に(時には警察に)電話したり、自傷(胸や腹)行為をするなど、他人を傷つけることは今までなかったが、人見知りが激しく病院の先生が変わったりすると一人ではいけません。薬がどんどん増えていってただけで繰り返し繰り返しです。躁の時は仕事を手伝います(自営)。

介護サービスを受けているが、自分の思い通りにいかない。布団の洗濯や、季節の衣替えなど困る。不自由なので、重いものが持てない。調子のいいときはいいが、不安が大きいので、いつも心配しているが、ケアマネさんが話を聞いてくれない。

警察職権乱用、あまりにも大きい。

コロナでもわかった通り、人手が足りない、お金が足りないで、市にできることはほとんどありませんし、期待もしていません。このようなアンケート自体空しくなります。何年も前から何ひとつ実現してないからです。

リハビリ、特に手、足、口、軽い運動、看護者だけでは無理。コロナのため。サービス料金のつけ方がわからない。

施設や道路、住居について

小坂井生涯学習会館を利用しています。階段の常時点灯。オンラインの予約。不便に思っているので改善して頂けると嬉しいです。

オストメイト用トイレの増設を希望。

安心して住める住宅が必要だと思う(家賃等)。

公共施設のバリアフリーがなってない。建物では消防法設置が甘い。障害者本人の声を直接聞いてほしい。

もっときれいで便利な家に住みたい。

まず道路です。車社会のため、歩道があるやらないやら？障害者には無理です。(住宅街)歩道があるのは広い道路。まず障害がある人はそんな道路は歩かない。日常の医療材料代全額負担を少し軽減願いたい。

自由意見

下水道工事をしたら道路の斜面が急になって歩きにくい。車椅子の人、杖の人、腰痛の人、膝痛の人みんな負担がかかって症状を悪くする。老人に優しいまちは道路から。豊川市の道はなるべく平坦にしてほしい。新しい道はより良くすべきなのに、この頃は水の流ればかりを気にして歩く人のことを聞いてくれない。お年寄りは増える。車椅子を押す人も困っている。

投票所が遠く、バスにて市役所で行っています。バス停東部中学校バス停を降りた所が水たまりで靴の中に水が入ってしまいました。また、路面の標示の赤白も薄くなっています。先の信号を見てスピードで走っていきます。

コミュニケーションや意思疎通について

老人に優しい街にして下さい。特に行政機関の対応が若い健常者を基準にしている。老人は目も耳も文章の理解もできない。障害者でも解りやすい説明等。

障害がある方の一つの言葉、約束は、まっすぐに守ってほしい。一つ一つ明確な指示、細やかな説明をして頂くと迷いなく動けるかなと思います。

介護者なのでいろいろ助けていただいています。手が震えて字が書けなくなりました。

広報などの文字が大きくなり、助かっています。今後もっと広めてほしい。

緊急時に声が出ないし、インターネットやLINEもできないし、ショートメールか筆談のみ。不安を感じてます。

生きがい、外出について

全盲なので楽しみも希望もないと思います。今更パソコンも覚えたくないようで、毎日暗闇の中退屈でつまらないと思います。何か全盲の人にできることはないですか。

近くの外出はできるが旅行はできない。

聴覚障害の専用マークストラップを取り付けたい。自転車や車の音が聞こえないため、付けていることで乗用車が理解してくれる。

現在どこでも買える障害者のシンボルマークですが、目に見えない障害の方もいらっしゃるかとは思いますが。福祉課でシンボルマークを管理することはできないのでしょうか。むやみに買って駐車場に止めている人もいるような気がします。本当に停めたい人が停められないのはとても困る。手帳を持っている人にだけ買えるようなマークがほしいのですが。

車を駐車する時に障害者シールが販売ではなく、市役所とか手帳を確認した人だけもらえると良いと思います。年寄シールと違い、歩行があまりできない人が困ります。年が上でも元気な人は障害者シールがいらなそうです。

医療について

我が家の状況から。息子が脳出血で手術を受け、医師からは手術成功しても植物人間状態になる可能性が大、と告げられたが、年齢が若いこともあり、リハビリ病院でリハビリに励むうち、奇跡的に良くなる方向に向かった。しかし、胃ろうやてんかんの症状があり、老人一人暮らしでは在宅での介護ができない。リハビリ病院では期限があり、長期入院可能な病院に転院したが、リハビリがないため、せっかく良くなっていたのが元に戻り、寝たきりの状態になってしまった。リハビリのできる病院で長期入院治療が可能な環境を望む。

緊急なことが起きた時、受け入れてくれる病院が近くにないです。近くの病院で受け入れてくださると助かります。

在宅で医療ケアができることを望みます。

自由意見

感謝

皆様によくしていただきありがとうございます。

いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

妻が病気時に支援して下さいありがとうございます。

豊川市の福祉サービスは良くしてくれてると思います。

日頃何かとご心配して頂き、誠にありがとうございます。今の所、健康で毎日楽しく過ごすことができ感謝しております。私は自営業です。息子たちに助けられ、病院に行くことなく8時間仕事をがんばっております。いろいろとありがとうございます。

1年前までは私が見ていましたが、ホームに入所できて、今は何かと自分を保っています。お世話になります、今は母も幸せだと思います。

良くお世話をして頂いて、行政の方々には大変感謝いたしております。

だんだんと老人社会になります。福祉課の皆様のご健闘を祈ります。よろしくお願ひします。

いたれりつくせりで感謝しています。(書類書き)お友達のありがたさが身にしみます。内容をこと細かに知らせて下さるお友達に恵まれ、毎日楽しく過ごしています。ありがとうございます。

福祉サービスを利用してますが、とても親切で助かっております。

いつもありがとうございます。精神障害はわかりにくいです。

満足しています。ありがとうございます！

福祉サービスして頂いてありがたいと思っています。ありがとうございます。

豊川に来て20年になります。以来医療費の負担分の補助やしあわせ手当など、手厚い保障をしてくださいまして感謝申し上げます。今現在は状態は安定していて困ってることはありませんが、これから先、老いて一人になった時の不安心配事があります。どうか色々と相談に乗って知恵をお貸してください。

障害者に対しての取り組みについて、感謝の言葉しかありません。

皆様のおかげで一人で生活できる幸せを感謝いたしております。ありがとうございます。

誠にご苦勞様です。何かについてそれぞれ大変だと推察致しますが、宜しくお願ひ申し上げます。

豊川市は充実していると思います。ありがとうございます。

アンケートについて

アンケートの内容が難しい。それぞれの施策が十分になされていると思います。

返信用封筒を再考してください。

障害者施設に入所してまして月に2回程度帰ってきます。この内容とは違った点が多いように思いました。自分の書くことができる範囲で書きました。よろしく。

身体の調子が悪いのに、負担が多過ぎるからこのアンケートは辞めて下さい。私には毎年来るから無差別に送ってきてはいない！住所まで送るための紙が貼ってある。

アンケートが難しすぎる。長く苦痛。

アンケートについて難しい、アンケートの項目が多い。

アンケート回答が面倒です。

障害者の気持ちがわかっていないアンケート。

心臓手術のための手帳取得なので、このアンケートに当てはまるものが少なかったです。

自由意見
のり付きの封筒を同封してほしかったです。
このアンケートについて、身体障害者、精神障害者、知的障害者で違いがありすぎて、まとめて統計してしまうと実態が把握しづらくなると思う。それぞれに分けてアンケートを取った方が意味のある意見が取れると思う。豊川市の福祉は充実している方だと思うのでこのままがんばってほしい。
このようなアンケートが差別を感じます。
本当に知りたい質問のみにしぼるべき。項目、似たような質問が多すぎる。
専門知識についてもっと勉強してください！必要なサービスはどれかを考えてほしい。サービスが必要な所は消耗品です。(電池など)アンケート調査を実施するにあたり無作為に抽出した方とありましたが、我が家は親と子が障害者でありますので、息子の場合と主人の場合では当然必要とする所が違うのは当たり前です。本当により良い行政の取り組みを知りたいのであれば年齢をもう少し考えてもらいたかったです。よりよいサービスの行政の取り組みの向上のためにも無作為ではダメですよ。とにかくもっと勉強してください。
全般について
アンケートをして一つでも改善されるようお願い致します。
高齢介護者等が安心して過ごせる市をお願いします。
デスクワークにとどまらずに具体的にアクションの一つでも早く起こしてほしいです！
障害者が安心安全に暮らすことができる環境(地域)になるよう、ご尽力ください。
その他
家の奥まで入り込まないでほしい。
豊川市の福祉サービスは、すぐれていると困る。(神戸市に住んでいたが、豊川市の方がかなり充実している。)
精神障害ですが、腰椎分離症の手術をして、腰が足がとても痛い。その障害をつくってほしい。
従来通りで良いです。でも、料理の面で朝食、昼食、夕食を例えば、小松菜と油揚げの塩コショウ炒めとか、ししとうとしめじベーコンの油炒めとかの野菜中心のメニューをつくってほしい。私は便秘気味なので、レタス、パプリカ、セロリ等食物繊維の食べ物をつくってほしいです。コンニャクとか豚肉、鶏肉、牛コマ肉、ハンバーグ、ブロッコリーなど。トマトも。
問 14 に記入の件。見た目に障害があるように見えず(障害のマークを付けてあっても)、駐車場でも、障害スペースに誘導されることがまずない。これは誰でもマークを手に入れることができるから、同じように思われてしまうからでは、と考えます。手帳や診断書の提示がないと手に入らないようにしてほしい。
何の協力もできませんでした。申し訳ありません。
私は今のところ何不自由なく暮らしています。

(2) 障害児

自由意見
支援の充実について
土、日のどちらか子どもを預けることができる施設を増やしてほしい。(主人が子どもに手をあげてしまうため)
土日が仕事のため利用できる福祉サービスが少なく困っています。障害者、障害者家族、誰もが暮らしやすい場所になってほしいです。
現在、子どもは言語訓練に通っていますが、問い合わせをした当時は定員いっぱい、約1年後にやっと通えるようになった次第です。言語聴覚士の方がまだまだ少ないということもあるかと思いますが、必要な時に必要な訓練等が受けられず、たくさん悩みました。(親として子どものために何ができるか…)今後このようなサービスがもっと拡大すると、悩んでいる人達も良い方向に進んでいけるかなと思います。
子どもは障害があり大変なこともあります。豊川市は障害福祉サービスが色々あり助かっています。ただ作業訓練や言語訓練をさくら病院でやっていたのですが、予約が取りづらかったので、そういう訓練をやってくれる施設が増えると良いと思います。あと障害のことを専門にみってくれる先生が豊川にはあまりいなくて、豊橋のほいっふまで行っているの、そういう先生が豊川にも何人かいてくれると助かります。
療育を受けるのに1割で受けられるのはありがたいこと。だが、現在はコロナで経済が落ち着くまでは負担額をもう少し少ない金額でよくなればいいかなと思う。保育園に行った後も療育を受けられる場がもう少しあればいいなと思う。豊川市はまだまだ療育を受けられるところが少ないと思う。うちは運よく4月から療育を受けることができているが、今後いつまで受けられるのかという不安はある。療育に通えてとてもありがたく感じるので、今後も引き続き利用していきたいと思う。通うことによって子どもの成長を感じる事がたくさんあるので感謝しています。
ヘルパーさんが不足し過ぎです。(特に男性ヘルパーさん)将来自立して地域で生活して行くために、ヘルパーさんは必要不可欠です。ヘルパーの仕事をずっと続けて行って頂けるためにヘルパーさんの待遇を良くしていかないとヘルパーさんが居なくなってしまう…。今のままでは、将来、入所しか道がないと思わざる得ません。できれば、地域の人々の中で、当たり前のように普通に暮らしてほしい。見守り、介助が常時必要な息子が安心して成長して行けるように。親亡き後も、変わらず今までと同じように自分らしく生きて行けるように、ヘルパーさんをもっともっと増やして頂けるように、行政に強く望みます。
障害のある子どもが、もっと訓練や療育が受けられるようにしてほしいです。言語訓練も、1年近く待って(予約してから)ようやく受けられるようになったと思っても、今度はなかなか実際の訓練の予約が思うように取れなかったりです。ひぼちゃん、ぴよぴよ、パンダ教室など、月に1回ではなくて、もっと増やしてくれると嬉しいです。その時間だけは子どもがどっかへ走って行っても、皆と一緒に輪に入らずに好きなことをやっても大丈夫だったので、私が唯一子どもを連れて外出してみよう、と思えて通った場所です。障害があるなしに関わらず、育て辛い子どもを育てている母親は、子どもを連れて外出する(ちょっとした散歩に出るだけでも)のが本当に本当に大変で辛いことなのです。スーパーへ買い物なんてとんでもない話です。こういう思いをして必死に育てていることをもっといろんな人に知ってもらいたいです。そしたら外出先で変な目で見られることは少なくなって来ると思います。もっとステキなまち、豊川になってほしいです。

自由意見

児童発達支援事業を利用させていただいております。ひまわり園のような、幼稚園や保育園と併用しながら通える事業所がもっとあるとありがたいとおもいます。ひまわり園から終了と言われ、他に行き場のない親子が困っている姿をよく見ました。

未就学児の市独自の単独通園療育施設をつくってほしい。園庭もしっかりあるような。（豊橋市は高山学園などあるが）ずっと思っています。また、保健センターと母子療育通園施設を一体化した（豊橋のほいっぷのような）つくってほしいです。

成人後、子どもが生活できるグループホームを増やしてほしい。親が、元気なうちから、入所してグループホームの生活に慣れておいてほしい。親が亡くなってから入所してなどしていたら、子どもの気持ち面での負担が大きすぎる。（親が亡くなった悲しみ、生活環境の変化がダブルでくるのはつらいと思う。）一人っ子なので、ものすごく心配です。

療育に行くために、他の兄弟を預かってくれる場所があるといい。（保育園とかに入園前の子ども）質問がもう少し簡単に書いてあると答えやすいんですが。問14とかどこまでが1のレベルなのか例題があるといい。

障害者（障害児）の障害の状態は幅が広く十人十色です。なのに、受けたいと思うサービスの条件に1つでも当てはまらないと「例外は認められません」「前例がありません」で片づけられます。はっきり言って障害の一般的な型に当てはまるタイプなんて介護しやすい方です！もう少し柔軟に対応してほしいです。災害時についてですが、障害者を介護している場合は列に並ばなくても優先的に食糧物資がもらえる等のガイドラインを作成してほしいです。

紹介して終わり、サービス（通所）が終了したら終わり、などではなく、その後のアフターケア（電話がかかってくる「どうですか？」など、お手紙など）をして頂けると、「気にかけてもらえているんだな」と精神的に安心します。こちらが困った時だけ相談しに行くのではなく、行政や施設からもアクションがあると嬉しいです。

困っていることはたくさんありますが、なかなかサービスが受けられない現状があります。（利用したい人に対して提供側が足りない）また、誰でもいい訳ではなく、障害に対しての理解、知識があるしっかり対応してくれる方をお願いしたい。質の向上と困った時にいつでも利用できるようにしていただくと助かります。

豊川市の福祉サービスがさらに良くなることを楽しみにしています。

よりよい福祉サービスになるよう、よろしく申し上げます。

居場所や訓練の充実について

学校に通っている今は学校・放課後デイサービスあり安心です。卒業後、福祉作業所利用を考えていますが、午後3時まで。夕方の時間、放課後デイサービスのようなサービスがぜひほしいです。仕事以外でも大人の障害者の居場所が必要です。よろしく申し上げます。

高校卒業後の作業所やグループなどの施設が増えることを願います。そして作業所は終了時間が早い（15とか16時とか）ので、その後の活動（スポーツや好きなこと）がしやすい場所やグループの情報を知りたい。

本人がスイミングを習いたいと希望しましたが、複数のスクール、教室では無理なのでプライベートレッスンを受けることに。料金面や時間帯が少ないことなど、習い事全てにおいて気軽に習うことができません。放課後等デイサービスも人数が多くて、長期休みの時も週2日しか通えないし、児童デイサービスの数が少なすぎると思います。重度、軽度を分けて軽度の発達障害の子のための習い事な

自由意見

どができる（運動や勉強など）、経済的にもあまり負担なく通える施設や企画などつくっていただけたらありがたいです。また、既存のスクール、教室なども、障害者枠などを設けたりして、通いやすい環境、認知、理解を望みます。

小3になり、言語、作業訓練が終了しました。習い事も考えましたが、本人の興味があることの費用が高いものばかり。仕事を増やせば、送迎ができない。市で発達障害児向けの教室を開いてもらえる嬉しい。（図工系）今あるのは、通常児向けが多いので。講師の方も障害に理解のある方で。月1回でもあると成長につながります。家庭では、やはり限界があります。今あるのであれば、メールで（豊川安心メールなど）流して下さい。

グレーな子への支援について

重度とは言えない、グレーのグレーのような発達障害の子どもがいます。グレーのグレーだからこそ、多くの市の支援や学校などでの対応に含まれないことがあります。それでも家族は困っている。どうして何回も同じことをし、何回注意しても直らないのか？直らないことを親として理解はしていても受け入れるのは時間のいることです。学校でも普通の子に比べ、「少し」行動に問題がある。それでもやはり困っているんです。どうか軽度の人々にも目を向けてほしいです。親としてあきらめ、絶望の毎日なんです。

見た目にもわかりにくいグレーな子でもサービスを受けられるようにして下さい。

障害が重い方のサービスはとても充実していると思います。発達障害のグレーゾーンでまわりの対応次第で普通の学校や就職先へ行くことができそうな子どもの支援を充実させてほしいです。親が自分で調べたり、学校の対応も先生によってかなり差があります。

自閉症スペクトラム症と診断はされても、知的障害ではない。平均以下の知能で落ちこぼれる恐れのある軽度の児童の支援も個性に合わせて充実してほしい。

放課後デイサービスについて

支援学校の移設（市の中心部）、建て替え（古い、トイレ不潔）。避難所が心配。福祉避難所の充実。放課後デイサービスを増えてほしい。（入れない）福祉課への書類を持っていくのが大変。回数をまとめてほしい。書類によって少しだけ、提出日が違うのが不便。年金だけで生活できるように支援してほしい。グループホームを増やしてほしい！

療育機関（ひまわり園のような）や放課後デイサービスなどもっと増やして気軽に利用できるようになってほしいです。

現在子どもが2年後小学校入学予定のため、放課後等デイサービス探しを開始しようと思い、空き状況を児童発達支援施設へ確認すると「ほぼどこの施設もいっぱい空きはなかなかない。」とのことでした。まだ実際各施設へ確認をしたわけではありませんが、共働きであり今後放課後デイサービス探しが重要だと思います。同じ状況の方も多いと思います。施設が増えてくれることが1番ですが、難しいようであれば市で空き状況など把握し、情報を伝えて下さるとありがたいです。（豊橋市は放課後デイサービスがたくさんあり、特徴で選ぶこともできるとも聞きました。市でなぜ差が生まれるのでしょうか？）

保育園の加配保育の場合、延長が18時までで困った。放課後等デイサービスの利用について、朝8時半から仕事のときに預けられるデイがない。長期休み（夏休み）のときも困る。

障害の重い方や、その介護をするご家族が少しでも楽になれるよう、そういった方々を優先して福祉のサービスが充実して行くことが一番大切かと思います。うちの子は発達障害はありますが、手帳な

自由意見

どはありませんので受けられる公的サービスは限られますが、今現在利用中の放課後等デイサービスには大変助けられています。利用料も1割負担でありがたいです。欲を言えば、働く親としてはもう少し預かる時間が長いともっと助かります。手帳がなくても受けられるサービスが他にもあると、うちのように発達障害の子を育てる家庭の助けになるだろうなと感じています。福祉課の方は大変だと思いますが、利用者は心から感謝しています。これからも障害福祉の充実をよろしく願いいたします。

豊川市は肢体不自由（身体障害）の子を預けれる施設がとても少なく、放課後デイサービスやショートステイなどわざわざ豊橋に行っている人が多い。先程も書いたが、小学校のうちから障害者差別がないような教育をして、市民の障害者差別をなくして欲しい。ヘルプマークの意味、車イスの種類（バギー型はベビーカーにみえる）など、小さいうちから教えてほしい。

放課後デイサービスの事業所が乱立しているように思います。アルバイト・パートで雇用したスタッフの方には、障害への理解も余りないことが多いとも耳にします。定期的な聞き取りや訪問しての段階評価などそして、特性に合った事業所で子どもたちが安心・安全に過ごせるよう目を向けていただきたいです。（ケガをするお子さんもいるため。）重度障害の方に対してのヘルパーさんも少ないように思います。仕事内容に対する賃金等の低さが原因の一つではないかと感じていますが、一定の収入の水準を約束するような施策が是非ほしいです。家族でない第三者と外出や余暇を楽しむことは、本人の知識や経験取得に繋がり、家庭だけで見守らなくては、という家族の強迫観念のようなものも減ると思います。障害有無に関わらず、人として生きることを楽しむことができる、当たり前のことを当たり前で叶えてあげたいです。

サービス等の情報提供や相談について

市役所に行けば子どもに必要な事業所、病院の案内がしっかり聞けたらいいなと思います。たまに的外れな答えがあり、自分で調べ事業所などに電話しなくてはいけない時があります。

子どもが生まれ障害がわかり、一番不安だったのは情報がなかったことでした。これからどうしたらいいのか？どんな人生を我が子は歩んでいくのか不安で一杯でした。幸い赤ちゃん訪問で来てくださった保健師さんから色々教えて頂きましたが、最初こそ一番手を差し伸べてほしいのではないかと思います。そういった意味でも障害のわかっている赤ちゃんの元へは少しでも早く会いに行ってもらいたいと思います。今でも我が子を見ての第一声で「わぁー可愛い」といって下さった保健師さんのお顔が目には浮かびます。

児童発達支援所がたくさんあることを広く知らせてほしい。なぜ保健センターでは教えてくれなかったのか？もっといい所がある。もっと選ばせてほしかった。

福祉の情報はどこに載っていますか？広報ですか？障害についての勉強ができる場があったら利用したいです。（無理かもしれないけど託児付きで…）

障害が判明した時、親は無知である。支援のサービスがあったとしても、調べて知ることのできた情報と、後からそんなサービスがあったのかと知らずにいた情報があります。医師に、以前眼科や耳鼻科など定期健診を受けていった方がいいと言われたので、どこの病院がいいか訊ねると、今はインターネットで調べれば出てくるのに自分で調べないのかと言われました。知っている情報を教えてもらうのに嫌な思いをしました。その時に相談員がいるからどこどこに行って聞くと良いよとか、障害がわかった時に一番に関わるのは医療なのだから、そこからまず相談できる窓口があればいいのにと感じました。調べればいいと言われても、何を調べればいいのか、障害の何に重きを置いて調べればい

自由意見

いのかは素人ではわかりません。まず障害が判明した時、手帳のことなども含めて、相談窓口一覧を渡してくれるとか、まずすぐこの思いを相談する場所を明示してほしいです。医療現場が忙しいのはわかります。それでも障害と向き合うスタートの時に話を聞いてくれる場所がほしかった。そう思いました。

今は児童向けサービスを受けられるようになり、大変助かっています。サービスを利用し始めたことで、相談できる先も増えました。福祉課さんへうかがえばサービス利用の流れなど詳しく説明いただけますが、逆に言うと伺わなければサービスがあること自体や自分の家族が対象かなどの情報にたどりにくく思います。(幼児期から児童精神科にはかかっていたので、情報さえあれば児童発達支援も利用したかったと今更ながら思っています。)大人になってからのサービスなどもまだ私が把握できていない状態です。こういったサービスの情報が必要な方に渡るようになればいいと思っています。

障害者へのサービスや支援についての情報をもっとわかりやすく伝えてほしいです。なかなか講演会や説明会があっても、子どもを連れて行くのが困難なので、広報以外にもそういう冊子などがあると、情報が入るのでありがたいです。

豊橋にある児童発達センター(ほいっぷ)に通っています。(今年度はまだ行ってないですが、昨年度の時点で)、ほいっぷには近隣の各市町村の児童福祉サービスや行政の情報がファイル等で見るのですが、豊川市のファイルの情報が古くて(多分他の市町村の中で、一番古い)、全く参考になりませんでした。福祉施設の情報は、よく変化していくので、こまめに情報の発信をしてほしいです。ほいっぷは豊川市民の人も多く通院していると思いますので、情報の更新をよろしくお願いします。

発達の遅れが気になる段階で、親としてできることを1番知りたい。受診について、療育施設のこと、手帳のこと、通園のこと等、1番最初にここに行けば一通りの情報がもらえるという窓口があるといい。(わかるスタッフの方がいる。)連絡先だけ渡して「あとは各自でどうぞ」ではなく、詳細を知りたい。小さい子どもを連れて、何か所も窓口へ出向いたり、電話をかけたというだけで療育を受けるまでのハードルがとても高い。ネットで調べればある程度の情報は得られるが限界がある。例えば、同じ障害の子を持つ親御さんと交流できる機会があるといいなと思いました。(健診で発達の遅れを指摘された時点で希望者にそういった機会があると、親としても不安が軽減されると思う。)

福祉サービスを利用したくても自分で探し自分で見つけ考えていけないといけません。もう少し気軽に相談したり教えていただけたところがあるといいのかなと思います。(疲れました…。)数年も前ですが、初めて受給者証のことで福祉課へ行かないといけない時に施設の方に「福祉課の窓口で大丈夫ですか?」と聞かれました。「他の窓口で福祉課の方に来ていただく方法もあるよ」と。イメージですかね?親も悩み不安は尽きませんが、本人が一番困ると思うんです。困った、わからないを聞いてくれたり色々な案でも教えていただけたら違うかなと思います。

生活や障害に合った支援やサービス、気軽に相談できる窓口や集える場所が身近にほしい。また、福祉サービスについて分かりやすい案内や説明が気軽に手に入ると嬉しい。窓口に行かなければ分からない、自ら探さなくてはいけない、ではなく、受けられる支援等を分かりやすく必要な人に確実に届けてほしいです。

就学や放課後デイサービス利用に右往左往しました。小学2年生にはさくら病院のリハビリがなくなるので、不安になります。5年後、10年後見据えられる様に相談、アドバイスを受けたと感じます。

放課後等デイサービスに空きがなく、いつ入れるかもわからない。定期的に市の方から、訪問して、

自由意見

様子や相談をしてほしい。こちらから調べて聞きに行ったりすると、何を聞いていいかわからないこともあり、足が進みません。月1回でも訪問してくれるとその場でいろんな話ができ、今後に必要なことも、話しやすいと思います。

未満児（0、1、2才）でも加配（1：1）で預けられるようにしてほしい。療育を受けれる場所（人間的にも、内容的にも）がない。相談員が少ない。選びたい。福祉課によく問い合わせをするが人によって言うことが違う。信頼できない。自分から情報を得ようとしないと、正しい情報が得られない。

障害の理解について

いじめをうけやすい家系なので、手帳を持っていることや自閉スペクトラムの特性のことでいじめられないか不安。ストレスが原因で父親（顔も覚えていない）のようにいじめる側にならないかも不安。

障害者の作品展が、交流の場にあったとしても、興味のある人や障害者の家族しか、足を運ばないと思う。障害者と無関係な人に知ってもらうには学校できちんと教えるべき。軽度から重度があることを。

周囲への理解はなかなか難しい。（子どもを産んだ10年以上前から何も変わっていません。）表面上では理解のあるようなことを言うが、特に子どもの親は発達障害という敬遠し、近づかない。本人も自閉症のため自ら声かけできないため、本人から外部への積極的な行動は難しい。人を助ける気持ちは、自分に余裕がないとなかなか子ども本人にはできず、障害の子どもたちにとって外への道を広げることは、大きな壁。また、学校では、もう少し勉強した専門職の先生をおいて頂き、毎年、学年が変わる度、子どもの障害を一からすべて説明することをなくしてほしい。しっかりと引き継ぎできる学校の先生の環境を整えて頂きたい。先生もはじめてやる方も多く、理解に苦しんだり、適切な言動、行動を行えていない場合も多く、そんな先生をたくさん拝見しました。役所がもっと学校と連携し、先生達を手助けできる仕組みが大至急必要だと考えます。

そもそも「障害のある子ども、障害児」という表記をやめてほしい。言い方を考えてほしい。支援やサポートを受けたくても「障害者」として扱われることでいやな思いをしている。学校や周囲の児童への教育もしてほしいが「障害がある子」として取り扱ってほしくない。「あの子障害があるんだって」とイジメのもと。診断や手帳がなくてもサポートを受けたい人はたくさんいるのに”障害”という言葉に抵抗を感じる。公園の遊具が単純なもの（滑り台、ブランコ、鉄棒）ばかりである。以前は少しアスレチックのように体のバランスをとる遊具もあったのに少なくなってしまう。運動協調がとれない子が増える原因。

学校や保育関係者の理解はあるように思えるけれど、一般（困ってない人達）には障害についてが理解されず、ぶつかり本人が悲しい思いをすることがまだたくさんあると思います。「障害について」をもっとみんなに伝わるようにできるともう少しらしやすくなると思います。

先日福祉課に相談させて頂きましたが、アレルギーを持っていることにより、受け入れ不可だと言われたことがあります（児童デイサービス）。障害の理解と共にアレルギーを持つ子への理解もして頂けると選択肢が広がると共に、安心して過ごすことができるようになります。なかなか難しいとは思いますが、未来ある子どもたち、どの子にも幸せが訪れるよう願っています。

今年に入り、新型コロナウイルスの感染が起きています。新しい生活様式というものを取り入れつつ対応していますが、障害者にとって本当に脅威なものです。人によっては持病などの疾患を抱えているため、感染した場合、最悪命を落としてしまう可能性もあります。健常者の方々にこのような感染症に対する理解や協力が障害者の命を守ることに繋がっていきます。安全に安心して生活していけるよ

自由意見

うに、地域の協力をお願いします。特に災害時等の対応は早急に対策を考慮して下さると助かります。

障害がある子がいる現状を、自分たちの住んでいる多くの地域の方々にも（若い子～お年寄りまで）幅広く、障害についての理解してもらえるとありがたいです。みんながネットなどで見たりはしないと思うし、町内会回覧板など、お年寄りや全世帯にも知ってもらいたいと思います。少しでも障害がある子が暮らしやすいまちづくりをお願いします。”ステキな街！豊川”となるように願っています。

見た目ではわからない障害（発達障害、ADHDなど）を他の子どもや保護者の方が理解しやすい環境づくりをお願いします。

問23にも書きましたが、社会全体が障害に対して未だ理解は難しいと思っています。家族間（祖父母など）でも実感しています。学校でも支援が必要なのか？どんな支援をしたら支援が必要な子が伸ばせるのかなどをインクルーシブ教育を進めることで考えながら実践してほしいです。支援級が適している子には適応した教育システムがあると思いますが、困難なことをできないことと捉えがちな傾向にあると思います。自分から親しくなった保護者に理解を広めようと話したことがありますが、困惑させてしまいました。子ども達にも支援が必要な子と交流することでお互いのことを理解しながら支えたり、支えられたりすることで人間性を高めることがあると思いますし、先生方もより深めてほしいと思います。排除されないことが大切です。小学校でも中学校でも差別やバカにする子はどうしても現れます。支援が必要な子も加害者になる子も寄り添いながら思いやりのある社会が広がってほしいと思います。運営上の支援ではなく、注意を受けやすく怒られることが多い分自尊心が低くなります。もっと長所を見つけ成長の糧になるような目配りがほしいです。

市民プールはなくなってしまいましたが、利用している時に母1人で連れて行くため更衣室に困り（子は男）施設スタッフに相談すると「障害の人が来る前提でここは造られていないので、小坂井プールに行ってください」との返答だった。施設内に車イス用トイレはあるのに…。障害があっても「このプールに行きたい」と意思はあるんです。地域で生活するには周囲の冷ややかな態度、視線、傷つくことが多いです。せめて住んでいる豊川市には理解してもらい幸せに暮らしたいです。今後公共施設を造る際には、健常の人だけの意見でなく障害児、その家族、障害にたずさわる職の人の意見も取り入れてほしいです！よろしくお願いします！

1. さくら病院に通っていましたが、小学2年生で終わってしまいました。相談できる病院がありません。2. 生活支援員として働いていますが、どこの事業所も毎日同じことをしています。PC訓練したり、少し数学を教えたり、いつもと違う日常があると利用者さんにとって充実した1日となるのかなとも思います。3. 隣に住んでいる方は挨拶しても、こちらをにらんで無視します。小3で子どもで素直なのに…子どもの成長によくないと思います。「自閉症」と言ったらバカにされたこともあります。基本的に大勢の方が障害に対してあまり理解がないのかな？と思います。

保育士さんにもっとADHDなど障害をもつ子の対応など療育についても理解を深めてほしい。

知的に遅れのない障害（アスペルガー）のため、外出先や病院などで理解がなく、待ち時間の態度が悪かったりすると、店の人に注意されてしまったりすることがあり困っています。また放課後等デイサービスなども知的障害の方が中心の事業所が多く、情緒障害のソーシャルスキルトレーニングなどできる場所が少ない。また、どこも空きがなく、入所先を探すのにずいぶん苦労しました。時間が10時からのため、早朝に用事がある時など預け先にも悩み、フルタイムで仕事をするのが難しいです。加配園のつもりで入った園が急に加配がなくなり、困ったことがあります。今後も、民営化が進むにつれ、急に加配をやめたりということが多くなると困る親が増えると思います。障害者対象の自由に

自由意見

行ける親子遊び、習い事（スイミングなど）などの場が増えるといいです。

教育・保育について

幼稚園に入園の時に加配が必要となったが、小学校区には加配のある幼稚園がありませんでした。遠くの幼稚園しかなく、枠も少なくとても悩みました。保育園も全ての保育園に加配があるわけではなく、下には小さな赤ちゃんもいたため、保育園へ入れることもすごく悩みました。年少になったら、当たり前のように入園できると思っていたので、あの時期はとても悩まされました。自分の子は入園することができましたが、入園できなかった子たちのことを考えると、まずは機会を与えてくれてもいいのになと思いました。先生たちも大変と思いますが、入園してみたら意外と馴染めたのではないかと思ったりしました。

加配の幼稚園が私の知る中には1つしかありません。熱の有無に関わらず突然痙攣を起こす息子にとって、遠くの幼稚園に通わせることはできません。また近くの保育園に加配があっても、仕事をしていたらすぐに迎えに行ったとしても当然時間はかかります。せめて、痙攣時に座薬を使える看護師の方が近くの加配ある保育園に居てくれたら…。せめて加配のある保育園に入れた後も、いつ痙攣の連絡があっても良いように家に居られたら…。と思います。もっと多くの幼稚園でも加配があれば息子も通常の子と関わることができ、色んな体験、経験をさせてやれるのに、といつも息子には申し訳なく思っています。他にも、小学校の保健の先生は看護師ではないので座薬はできないと聞きました。とても残念に思っています。支援学級を希望していますが、ムリなことなのでしょうか？

福祉サービスでは、どうにもならないのかもしれませんが、学校の支援員をもう少し増やしてもらえると嬉しいです。言語訓練やグループ訓練をもっと増やしてほしい。（予約がとれない状況を解決してほしい。）いつもありがとうございます。今後も福祉サービスを充実させて下さい。

小学校の先生によって、発達支援の差が大きい。支援クラスの先生、保健室の先生は、発達障害に対して理解を深めてほしい。

福祉サービスを充実していただくことに合わせて、共生社会の実現への第一歩として、障害のある子とない子が共に学ぶ教育の環境の整備（教員の理解、人的資源、施設整備等）を教育委員会と共に考えていただきたいです。

学校の普通級に通う発達障害児のクラスには副担任の先生がつくなど（フルタイムではなくても）手厚くしてもらえると不安が少なく学校生活を送ることができるのではないかと思います。色々とお金もかかり大変だとは思いますが、なんとか市で子どもを守ってください。障害を持っている子はだいたい学校で嫌な思いをします。家族でできないこともあります。どうかよろしくお願い致します。

発達障害の子への理解がほしい。発達障害の子が安心して予防接種を受けられる環境がほしい。小中学校に特別支援学校の資格を持った先生が1学校に1人ほしい。先生によって早く行けたり遅刻だらけだったりしたから。（理解のない）担任を持ったことがない先生になることが多い。（特別支援学級の先生。）全国民が障害の事を理解してほしい。

障害福祉サービスや行政の取り組みについての意見に合うかどうかわかりませんが…。小学校1年生の時期に特別支援学級のある小学校には特に発達障害の話をして頂きたいです。学校のコーディネーターがいなければ、福祉サービスの方をお願いしたいです。うちの子の場合、1年生の時に1年生全員に学校のコーディネーターの先生から説明して頂き、子どもたちにはとても理解してもらえたと思

自由意見

っています。それまでは、障害を持った子どもの親が児童に学校で説明する機会をつくらないといけないという情報しかなかったのですが、コーディネーターの先生に説明して頂けて、親からより先生からの方がしっかり理解できると思います。親の負担もありません。1年生の時に理解してもらえると、白い目で見られることはありません。残念ながら、他の学年には説明がなかったので（今3年生です）今も白い目で見られます。同じ3年生の子どもたちはそういうことはありません。その1年生の時の一度の説明でこんなに変わるなら、支援学級の説明の時間を設けてほしいと思います。学校によって考え方等違うので難しいかもしれませんが…。大人になってからも発達障害が判別する人もかなりいるかと思いますが、大事な理解だと思います。

子どもが最も過ごす時間の多い学校での理解がまだまだ足りない。コーディネーターとは名前ばかりで全く理解されていないし扱いがひどすぎる。（特に発達障害のことをわかっていない。）就学前より何度も学校へ出向き話し合いをしてきたことも何一つ叶えられておらず、入学式の日に本人が大パニックを起こすことになり、校長より事前に聞いていたのに申し訳なかったと謝罪があつて解決したが、あまりにもひどかったため学校や行政に対する不信感が拭えない。通級を置いてほしいとずっとお願いしているにも関わらず（他にも使いたい生徒さんがいる）置けない理由をちゃんと教えてもらえないまま断られる。いい加減にしてほしい。

現在、児童発達支援を受けている。児童発達支援のスタッフの方々は、子どもの障害を理解し対応を共有してくれるが、保育園では対応が不十分で、話1つとっても問題児扱いされてしまう。問題があるなら保育課に話してほしいのだが、園から行政に話すことはなく軽く見られてしまう。園で起きている問題を共有したいと思っても、親に伝えることをしてくれない。担任に話そうとすると厄介者と見てるのかすぐに園長が出てきて、話をしてもそれが思うように伝わってくれない。今後就学に向けて進めたいが、園の対応から不安でしかない。

経済的な支援について

発電機（非常時の医療機器の電源としての）購入について補助をご検討いただきたいです。

発達障害があつて不安感が強いので、学校行事の下見や予行演習等が必要で、経費がとてまかかります。療育手帳C判定は2,000円の手当ですが、軽度とはいえ母はフルで働けないので低収入です。もう少し手当をいただくとありがたいです。

障害者手帳や療育手帳は級によって支給される金額が違うと思いますが、できれば手帳を持っている人は同じ金額で支給してほしい。オムツの給付も、限られた対象者にだけの支給じゃなく、手帳を持っていれば給付してもらえるとありがたい。

現在、放課後等デイサービス2ヶ所と相談支援員さんの利用をしています。旦那の仕事が個人経営のため、負担上限月額が37,200円と高額です。1日利用すると、週5日利用で3万円弱かかるため、今回コロナの影響を大きく打撃を会社が受けたため、休校中デイサービスの利用を止め、学校の方も緊急時以外は受け入れ不可とキツク言われたため、自宅で過ごしました。しかし、70歳を過ぎた祖父母に預けたり、私が居てもこだわりの強い娘と四六時中一緒に居ることは家族全員かなりのストレスを抱えました。現在もデイは週5日から週3日にしていますが、ストレスはやはりあります。今年3月に療育手帳がCからBになり、現在3月末に特別児童扶養手当の申請中です。今までC判定の時は金銭的な福祉サービスは全くなく、自分の子どもよりよっぽど能力のある子どもがB判定でずっと疑問でした。現在、経済面はデイを自粛しているので特別児童扶養手当が支給されればそちらに回せるので、ご配慮して頂けると助かります。（相談員さんにも報告済みです。）

自由意見

行政の対応について

市役所の職員さんの対応がまちまちで、親切な方もいれば、そうでない方もいらっしゃるので、何かある度にどんな人にあたるか分からず、ドキドキしています。

福祉課へ補装具の申請に行くことがとても苦痛を感じる。必要な装具であるにもかかわらず福祉課の人は「そんなに必要なのか?」「1年経過したばかりで使えないのか?」と理解をしていない人がいる。しっかり福祉を充実させるためには福祉課で働く方の理解が必要な気がします。

豊川市は相談に行く窓口の方に偏見を持っている方が多いので、相談をしに行く気にならない。形だけのアンケートで手間を取らせないでほしい。真剣に書いている人達に失礼。

市役所での手続きの時、いつでも丁寧に対応して頂きとても安心して手続きができます。

福祉課の窓口は知識のある方に対応していただきたいです。療育手帳取得の際、何も分からず不安を抱えて窓口へ行ったのですが、「取得の時期はダウン症の会の方に聞いて下さい」「取得するのに医師の診断書が必要」←実際には必要ありませんでした、など残念な対応でした。安心して窓口へ行き、相談できる場所であってほしいと願います。

判定や手続きについて

毎回思うのですが、放課後デイサービスの利用のための1年に1回の通所受給者証の聞き取りが年齢にそぐわないと思っています。毎年ですが、その内容保育園の時はあったけど今の年齢であったら困るよねと思います。その年齢にあった聞き取りで放課後デイサービスの指標該当有・無が判定されるようになってほしいと切に思います。変だとずーと思っていました。

放課後デイサービスに通っていたが、毎年毎年書類が必要。手続きの簡素化。毎年毎年手続きをしないといけない。書類を準備しないといけない。ネットで簡単にできたりするとよいが。

子どもが小さな時に、手続き（小児慢性など）のために役所に行くのが負担。障害者手帳も、障害があるのに審査が厳しい。意味がわからない。グレーゾーンをないがしろにしている。とても生きにくいと思う。

保育園を利用するのに、加配保育が必要な児童を抱える家庭の就労条件を配慮していただけると嬉しいです。今は働きながら、児童発達支援施設での療育（母子通園）、病院での言語訓練に作業訓練…と、子どものために動き回っています。この生活が続く不安と、休日や仕事の都合を調整しながらの子どもの療育にストレスもあります。兄弟そろって発達に遅れがあれば、療育に必要な時間も2倍です。加配の対応で、園生活が可能な子どもであれば、集団生活させたいです。周りに聞くと、幼稚園で過ごすのは難しいケースも多いようで、働いてでも保育園へお願いする選択をしているのですが、就労条件の週4日働かなくてはならない気持ちと、子どものためにできることはしてあげたい（施設への通園や病院への訓練に連れて行ったり）気持ちと葛藤しています。

交流について

同じようなお子さんや保護者の方と気軽に交流したり、お話しや遊べるような機会があると嬉しい。

発達障害がありますが軽度です。療育では”たいしたことない”子になり、園などその他のところでは”へんな子””変わってる子”と思われれます。身の回りのことは自分でできますが、周りの人とコミュニケーションがとれないため、孤立してしまいます。こういう悩みを、軽度の障害を持つ子ども+親同士が共有できる場がほしいです。重度の子の親の前では、悩みを言っても「でもうちの子よりできるじゃん?」と言われてしまうし、健常の子の親には理解できない悩みがたくさんあり、軽度は軽度でとても辛い思いをしています。市役所や保健センターの方たちは「いつでも言ってね」と言って

自由意見

くれますが、実際はなかなか行けないです…。

発達障害を持つ親の集まりや、相談ができる場所をつくってほしい。

地域の保護者を結びつけてほしい。(小学校単位で)先輩ママの話や自分が体験してきたことを話すことで後輩ママの参考になれば嬉しい。茶話会みたいな場を保育園や小学校で集まり悩みやぐち不安を少しでも少なくしたい。もちろん同じ立場の人(可配園・支援級に属している保護者)。縦のつながりが薄くなり将来のことを成人した当事者からも聞いてみたい。

移動支援について

いつも窓口で親身に対応して頂きありがとうございます。コミュニティバス路線の停留所について別紙の地区の増設をお願いします。

お店や公園に行った時、車を停める障害マークの所に普通の車が停まっていることがあり、使えなくて困ってしまいました。マークはどこでも買ってしまうので、障害のマークを手帳を持っている人だけに支給してほしいです。

市役所にスクールバスのリフトがおろせてもらえず、毎日 30kg 近くある子どもをだっこして乗せなければならず、大変です。これから先も大きく成長する子どもを毎日だっこでスクールバスに乗せることはできません。年々、豊川から豊橋特別支援学校に通学する子は増えています。市役所の駐車場が無理ならば市役所周辺でリフトがおろせる所を教えてください。卒業まで 12 年間毎日学校までの送迎は難しいです。通院介助も現地集合現地解散を認めてくれないので、利用したくても利用できません。学校を休んで通院するならいいと思いますが、通院した後に学校に送っていけないとなると不便だし、病院が終わった後に仕事にも行けません。もっと困っている人の身になって物事を考えて下さい。人事異動があり担当の人が変わるのとは仕方ないことだとは思いますが、その度にきちんと引継ぎができておらず、前の担当だった方は良かったのに今回はダメとなったりで困っています。県に問い合わせのではなく困っている人のために動いて下さい。3 年前までの方はきちんとこちら側になって考えてくれていて業者の方にも信頼されていて、こちらでも安心して相談や申請に行けました。またもう 1 度 3 年前までいた方に戻って来てもらいたいです。

医療について

行政の取り組みとは違うかもしれませんが…。児童精神科のある病院が少なすぎだと思います。豊川はさくら病院しかありません。豊橋市民病院で言語・作業のリハビリを受けていますが通うのに不便なので転院したいのですが、新患受け入れをしてくれません。受付があった時も 40 分電話をかけ続けてもつながらず、通じたと思ってももう終了しましたと言われ。何か月待ち、という方法もとっていないようです。自閉症疑いもあるのできちんと診断してもらいたいのですが(それによって子どものためにできることも増えると思います)受け入れ先がないので困っています。何かしらの障害を持つ子どもたちが増え続けている以上、受け入れ先がないと適切な対応をしてあげられず、十分に療育、物事ができるようになるように教えてあげるのができていない現状です。

一般の歯医者や、耳鼻科に行けず困っています。少し通った後、断られてしまいます。病院関係が一番不安です。以前通った歯医者は障害者の枠はあったのですが、1 週間で 1 日しかなくしかも 1 時間ほどです。もう少し、自由に、楽な気持ちで行けるといいです。

先月、子どもを放課後デイサービスに送って行った時に気になったことがありました。入室前に検温をして下さっているのはありがたいことですが、体温計をアルコール綿などで拭かずに、他の子の検温をしてみえました。1 人ずつ使用したら消毒をしてほしいと思いましたが言えませんでした。たま

自由意見
たまその時だけ忘れてしまわれたのかもしれませんが、徹底してもらいたいです。
保育園や幼稚園の子どもと同じように、通所施設、児発で健康診断、歯科検診、身体測定、尿検査、ぎょう虫卵検査など行ってほしい。なぜないのでしょうか。数日に分けて行うなど配慮すればできませんか？兄弟児がいると簡単に病院には連れて行けません。どうかご検討ください！
施設や住居について
家にこもってばかりではなく、福祉施設、事業所だけでなく、色々な所へ、連れて行ってあげれるうちに連れてってあげたいです。新しくできる公的施設等はバリアフリー化が普通となり、大変ありがたいと思いますが、既存の施設等はなかなかバリアフリー化が実現しません。神社、仏閣へ連れてってあげたいと思えど、気軽には行けず、古い建造物はなかなか近づくこともできません。専門的な居場所の充実はもちろんですが、もっともっと普通にまちへくり出せる環境が充実して、障害児者の存在が物珍しいような存在にならない社会が夢です。
市の施設利用時の障害者（もしくは付き添い1名）無料化を希望します。プラネタリウム、体育館のジム。
県営住宅、市営住宅等をもっとあちこちの地域につくって、優先的に居住できるようにしてほしい。
感謝
サービス、手当等いつも本当にありがとうございます。
放課後等デイサービスを利用しています。本当にとても良くしてもらって、子どもも楽しく通っています。親の要望もできる限り取り入れて頂き、細かな配慮もありがたいです。スタッフの方々に感謝です。事業所名:てあてるの芽。
豊川市の障害福祉サービスは充実していてありがたいです。今後よろしくお願いします。
いつもありがとうございます。とても助かっています。更なる質の向上があればとても嬉しいです。これからもよろしくお願いします。
いろいろ考えてくださりありがとうございます。
アンケートについて
今回このようなアンケートが来ましたが、今の所、障害と診断されている訳でもないのに何故来たのか気になります。現在はさくらHPにて言語、作業療法、過去には半年ひまわり園に通っていたからかなと思いましたが、少々疑問に思いながらアンケートに取り組みました。(特にP12、問32辺りからの質問)仮に障害があったらもちろん受け入れますが、何も言われてないのに「お宅のお子さんは障害児です」と言われたようで気になりました。そして障害児に不満や偏見、特別視するつもりは全くないです。乱文、失礼しました。
いつも大変なお仕事ご苦労様です。アンケートが無駄にならず今後役に立ててくれるようがんばって下さい。今後もアンケート来たら書きたいと思います。
その他
5Gの設置はやめてほしい。給食に農薬、遺伝子組換え、ゲノム(F1種)等のよく分からないものは使わないでほしい。アミノ酸等、添加物も控えてほしい。牛乳を飲むか飲まないかは選択できるようにしてほしい。マスクはもう少し自由にしてもらいたい。自分で考えて行動できるように教育してほしい。
P.T.A、子ども会はいらないです。無理に参加はつらいです。
成年後見制度について。知的障害を持つ親です。自分たち(親)が元気なうちは後見制度を利用しな

自由意見

くても良いと思っています。(費用もかかるため(どのくらいか?)…いずれは必要と思う認識。親自身の健康に不安がある時などのために。)法人後見という方法について情報がほしいです。後見業務を長期間継続できると思うし、担当者レベルの引継が対応しやすいのでは。その場合は地域のネットワークで活用してほしい。NPO法人、一般社団法人などに法人後見を全てではなく、親族と共に複数の後見ができ、運営者は法人ですといったようなシステムが理想です。そのためにもたくさんの方を共有したいです。このようなことは行政からの働きかけ、協力、支援も必要ですのでお願いしたいです。

今、児童発達支援施設へ通わせてもらってます。保育園に入園の際、入園基準の労働時間(月60時間)と施設へ通所すること、その他リハビリへ通うなどの時間のやりくりで大変さを感じました。必要な療育を受けるためにも、労働時間の基準を考慮してもらえると助かります。

将来障害がある人が楽しく働ける場所や障害がある人が自分の思いに沿って余暇や仕事を楽しんだり、人の手を借りて暮らすことができる、あたたかい社会になってほしいです。

豊川市
障害者計画等策定のためのアンケート調査
結果報告書

発行年月 令和2年 9月

発行 豊川市

編集 豊川市 福祉部 福祉課

〒442-8601 愛知県豊川市諏訪1丁目1番地

電話：0533-89-2131